

平成22年度

# 事業報告書

宇都宮商工会議所

## 目次

I	総括的概要	1
II	主要事業の活動状況	2
III	事項別状況	12
1	定款及び規約等	12
(1)	定款	12
(2)	規約・規則・規程・内規	12
2	組織	16
(1)	会員	16
(2)	特別会員	20
(3)	役員	21
(4)	議員	24
(5)	部会長等	30
(6)	委員長等	35
(7)	顧問・参与	44
(8)	名誉議員等	45
3	選挙及び選任	46
(1)	選挙委員	46
(2)	役員推薦委員会	46
(3)	議員	47
(4)	役員を選任	48
(5)	部会役員を選任	49
(6)	新任議員等研修会	49
4	事務局	50
(1)	事務局の機構	50
(2)	事務局職員	51
5	庶務	52
(1)	文書	52
(2)	表彰・受章	52
(3)	慶弔、その他	55
6	会議	56
(1)	議員総会	56
(2)	常議員会	58
(3)	監査会	61

(4) 会頭・副会頭会議	61
(5) 部会	64
(6) 委員会	73
(7) 青年部・女性部	74
(8) その他の会議	82
7 事業	85
(1) 各種事業活動	85
ア 企業の経営支援	85
(ア) とちぎ中小企業応援センター事業	85
(イ) 創業塾	86
(ウ) 創業セミナー	87
(エ) 経営サポート隊	88
(オ) 宇都宮商工会議所振興委員	90
(カ) 栃木県中小企業再生支援協議会事業	91
(キ) 事業承継推進及びM&A推進事業	93
(ク) 会員事業所優良従業員表彰事業	94
(ケ) 緊急経済対策事業	93
イ 産業の振興	98
(ア) うつのみやアグリネットワーク事業	98
(イ) 次世代モビリティ産業集積推進事業	103
(ウ) 宇都宮産学官連携推進事業	105
(エ) 宇都宮雷都物語事業	107
(オ) 女性ネットワークづくり事業（うつのみや女性起業家ネットワーク）	112
(カ) ザ・商談！し・ご・と発掘市	115
(キ) 工業団地との連携交流事業	116
(ク) 第15次・第16次中国斎斎哈爾市技能実習生受入事業	117
(ケ) 若年者地域連携事業	118
(コ) ジョブ・カード事業	119
(サ) エコアクション21普及事業	122
(シ) 事業所版環境ISO認定証交付事業	125
(ス) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業	126
(セ) 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業	126
ウ 地域の振興	127
(ア) 活性化支援事業	127
(イ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会	131
(ウ) 池上通り商店街振興組合活性化支援事業	131
(エ) 宮の市（商業祭）	131

(オ)	オリオン七夕まつりへの支援	132
(カ)	商業経営改善支援事業	132
(キ)	観光・集客交流促進事業	133
(ク)	フェスタin大谷2010への支援	142
(ケ)	宮のもの知り達人検定	142
(コ)	オリオン通り商店街活性化支援事業	142
(ク)	イベントフォローアップ事業	143
(シ)	商店街通行量実態調査	146
(ス)	商店街来街者実態調査	146
エ	財政基盤・組織体制の充実	147
(ア)	次期設置委員会検討会議	147
(イ)	中期事業計画等策定協議会	148
(ウ)	個人情報保護法対応・対策事業	149
(エ)	地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業	150
(オ)	統計で見る宇都宮2011の作成	151
(カ)	中小企業景況調査(日商委託事業)	151
(キ)	商工会議所早期景気観測システム(LOBO調査・日商委託事業)	151
(ク)	会員Eメール配信サービス事業	152
(ケ)	自治体電子入札対応事業	152
(コ)	広域経済交流の推進	153
オ	東日本大震災への対応	153
(2)	意見活動	155
(3)	広報	169
ア	刊行	169
(4)	証明	175
ア	貿易関係証明	175
(5)	各種行事	176
ア	新年賀詞交歓会	176
イ	第35回ふるさと宮まつり	176
ウ	新春経済講演会	176
エ	新入社員講習会	176
オ	求人活動(宇都宮地区雇用協会と共催)	176
カ	その他の後援・協賛事業	178
キ	宇都宮餃子まつり	180
ク	初級簿記講座	181
(6)	技術・技能の普及検定	181
ア	検定	181

イ	販売士資格更新講習会	185
ウ	販売士養成講習会	185
(7)	取引照会	186
(8)	相談・指導・斡旋等	186
ア	経営安定特別相談事業	186
イ	会員交流会	186
ウ	会員企業チラシ・カタログ展示事業	187
エ	知財駆け込み寺事業	187
オ	発明相談	188
カ	法律相談	188
キ	税務相談	189
ク	納税相談	189
ケ	決算代行	189
(9)	経営改善普及事業	190
ア	巡回・窓口相談指導	190
イ	創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）	191
ウ	講習会等の開催による指導	191
エ	小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）	197
オ	宇都宮商工会議所ビジネスローン	199
カ	宇都宮商工会議所商工いきいき特別保証制度	199
キ	記帳代行・記帳継続指導	200
ク	経営・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）	200
ケ	経営指導員等研修会開催事業	201
コ	経営指導員技術研修事業	203
サ	県内商工会議所統一パンフレット作成事業	204
(10)	受託事業	204
ア	小規模企業共済制度	204
イ	中小企業倒産防止共済制度	205
ウ	労働保険事務組合	205
エ	栃木県火災共済制度	205
オ	関東自動車共済制度	205
カ	汚染負荷量賦課金徴収業務	205
キ	その他関係団体の事務受託	205
ク	JAN企業（メーカー）コード受託業務	206
ケ	新現役チャレンジ支援事業	206
(11)	共済事業及び保険事業	207
ア	会員事業所共済制度	207

イ	特定退職金共済制度	208
ウ	中小企業PL保険制度	209
エ	休業補償プラン制度	209
オ	個人情報漏えい賠償責任保険制度	209
カ	業務災害保障プラン制度	209
キ	集団扱自動車保険	209
ク	福祉事業	209
ケ	還元事業	210
(12)	視察受入状況	210
8	会館・事務所等	211
(1)	事務所所在地	211
(2)	建物の概要	211
9	関係団体への加入及び連携	212
(1)	日本商工会議所	212
(2)	関東商工会議所連合会	214
(3)	栃木県商工会議所連合会	215
(4)	宇都宮観光コンベンション協会	216
(5)	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構	218
(6)	その他の団体	220
ア	各種委員等就任関係団体	220
イ	諸会議等出席状況	224

# I 総括的概要

平成22年度のわが国経済は、アジアを中心とした外需が堅調に推移し、内需においてもエコカー補助や家電のエコポイント制度等の政策効果により明るい兆しが見られたが、急激な円高や年度後半の特需の反動も加わって、足踏み状態となった。また、ねじれ国会のため政権運営が迷走し、その不安が経済面にも蔓延した。

当商工会議所管内でも、消費の低迷、取引条件の厳しさから引き続き売上減少や収益悪化となる中小企業が多く、更に、原材料の高騰、環境問題、低調な雇用情勢などの経営環境から、景気は先行き不透明な状況となった。

加えて3月11日に発生した東日本大震災は、死者・行方不明者24,834人、住家被害373,968戸（平成23年5月11日警察庁発表）を数える未曾有の大惨事となり、宇都宮市においても11,374戸が被災し、災害救助法の適用による救助が実施されるなど、工場・店舗等非住家建物や機械設備、什器備品、製品・商品等を含めると、多くの会員事業所が直接・間接的に被害を受けた。更に計画停電や交通機関の混乱、ガソリン燃料や原材料の調達難、福島第一原発事故の影響により、自粛ムードと風評被害などから経済活動が急速に落ち込んだ。

一方、北関東を横に貫く初の高速道路網としての北関東自動車道が3月19日に全線開通するなど、地域活性化へ期待が膨らむ動きがあった。

このような状況のもとで、宇都宮商工会議所は、平成20年3月に策定した中期事業計画の最終年度として中期事業計画の確実な実現を図り、また、平成22年度事業計画書に基づき、企業への経営支援、産業の振興、地域の振興、建議・要望活動及び財政基盤・組織体制の充実の主要5分野における各種事業を推進した。

更に、先行き不透明な時代を切り開くため、緊急経済対策事業「渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見」として講演会、シンポジウム等を開催した。

東日本大震災に対しては、会員事業所の被災状況調査、特別相談窓口の設置、会頭メッセージの発信及び（社）栃木県商工会議所連合会と県内9商工会議所連名により日本商工会議所に計画停電に対する緊急要望などを実施した。

組織運営面では、議員及び役員の任期満了に伴う第44期議員選挙選任を実施し、4期12年間、会頭職を務めた築郁夫氏が退任し、新たに北村光弘氏が第18代会頭に就任した。

また、各部会は部会役員を選任し、委員会は、次期設置委員会検討会議（八城光男委員長）の検討結果を受けて、企業活性化委員会、国際ビジネス委員会、ひとづくり委員会、産業振興委員

会、宇都宮ブランド戦略委員会、まちづくり委員会、総務運営委員会の7委員会を設置した。

更に、中期事業計画の計画期間終了に伴い、中期事業計画等策定協議会（増淵正二委員長）の検討結果を基に、平成23年度から平成25年度までの3ヵ年を計画期間とする新たな中期事業計画を策定した。

加えて、中期事業計画の実効性を高める財政的な裏付けと、当商工会議所の健全で安定した財政基盤の確立を図るため、平成23年度から平成32年度までを計画期間とする中長期財政計画の改定を行なった。

## II 主要事業

### 1 企業の経営支援

地域経済の基盤である中小企業の多様で活力ある成長発展のため、経営革新や創業、企業再生等に積極的に取り組むがんばる企業に対し、経営支援を推進した。

#### (1) 経営力向上等支援

中小企業庁の中小企業応援センター事業を積極的に利用するとともに日本商工会議所の創業塾を受託し、県内中小企業の経営力向上、創業・再チャレンジ、事業承継等を支援した。

ア 窓口相談 相談件数84件

イ 専門家派遣 派遣件数156件

ウ セミナー開催 開催回数14回、参加者数251人

エ 特別相談会 開催回数3回、相談件数17件

オ 創業塾開催 開催回数1回（7日）、参加者数44人

この結果、9人（計画15人）が創業し、3社（計画10社）が経営革新計画の承認を受けた。

#### (2) 創業支援

日本商工会議所受託事業の「創業塾」とともに、中小企業応援センター事業を活用して「創業セミナー」を開催し、開業に必要な総合的学習機会を提供したほか、講義終了後の個別相談、窓口での創業相談及び創業に関する専門家派遣を実施し、新規開業の促進に努めた。

ア 創業塾開催（再掲） 開催回数1回（7日）、参加者数44人

イ 創業セミナー開催 開催回数1回（12日）、参加者数32人

ウ 創業窓口相談 相談延件数 28件

エ 創業専門家派遣 派遣延件数 10件

### (3) 金融支援

当商工会議所及び金融機関が取扱う各種融資制度を掲載したパンフレットの作成配布とともに、金融機関及び栃木県信用保証協会と提携した融資制度の斡旋と普及に努め、管内事業者の資金調達を支援した。

ア 小規模事業者経営改善資金 融資決定件数 80 件（計画 200 件）、融資決定額 3 億 1,100 万円

イ 宇都宮商工会議所ビジネスローン 会員確認書発行件数 8 件（計画 50 件）

ウ 商工いきいき特別保証制度 推薦書発行件数 62 件（計画 360 件）、融資保証額 2 億 1,500 万円

エ 経営支援ガイド（融資制度掲載パンフレット）の作成配布 作成部数 2,000 部

### (4) 経営相談・支援

当商工会議所職員、外部専門家等により、経営改善普及事業を推進し、企業の経営基盤強化を支援した。

ア 職員（経営指導員等）による相談 窓口 2,419 件（計画 2,500 件）、巡回 5,736 件（計画 6,500 件）

イ 経営サポート隊（会員）による支援 81 件（計画 30 件）

ウ 経済・技術強化支援事業（エキスパートバンク事業）による企業への外部専門家派遣 88 件（計画 100 件）

エ 職員（経営支援員等）による税務指導

(ア) 記帳代行 事業所数 12 件（計画 10 件）

(イ) 記帳継続指導 事業所数 108 件（計画 100 件）

(ウ) 決算代行 利用者数 243 人（計画 290 人）

オ 専門家による相談会

(ア) 発明相談 実施回数 12 回、相談者数 46 人（計画 90 人）

(イ) 知的財産権相談 実施回数 33 回、相談者数 75 人

(ウ) 法律相談 実施回数 12 回、相談者数 28 人（計画 30 人）

(エ) 税務相談 実施回数 3 回、相談者数 3 人（計画 5 人）

(オ) 納税相談 実施回数 2 回、相談者数 13 人（計画 22 人）

カ 当商工会議所振興委員による商工会議所の事業案内等の活動実績 771 件

### (5) 企業再生支援

当商工会議所に設置した栃木県中小企業再生支援協議会及び経営安定特別相談室を通して、企

業の再生、経営安定及び雇用の確保を促進した。

ア 栃木県中小企業再生支援協議会

相談43社(累計599社)、再生計画策定支援29社(累計228社)、支援完了33社(計画24社)(累計186社)、雇用確保2,141人(累計12,501人)となり、再生計画策定支援及び支援完了の累計企業数では、平成17年度から引続き全国トップの実績となった。

イ 経営安定特別相談室

8社18件(計画10件)の相談を受け、過剰債務構造にある中小企業の経営体質強化や倒産回避が困難な企業の廃業及び清算を支援した。

## (6) 人材確保・育成支援

企業の人材確保・育成を支援するため、講習会、研修会、検定試験を実施した。

ア 新入社員講習会 実施回数1回(1日)、参加者数34人(計画60人)

イ 初級簿記講座 実施回数1回(34日)、参加者数42人(計画50人)

ウ 検定試験 実施回数10種・21回、受験者数4,892人(計画4,910人)

エ 会員事業所優良従業員表彰事業 事業所数62社(計画100社)、表彰者数429人

オ 経営指導員等研修会開催事業 1人20時間受講(計画1人20時間受講)、参加者数延べ310人

カ 経営指導員技術研修事業 実施回数2回(4日)(計画5日)、参加者数22人

## (7) 情報活用

IT活用を支援するための機会を提供し企業の経営改善を図った。また、異業種交流による会員間のネットワーク構築を支援した。

ア IT活用セミナー開催 開催回数1回、参加者数14人(計画50人)

イ 会員交流会開催 開催回数2回、参加者数28人(24企業)

## (8) 緊急経済対策事業

明治期の実業家の思想や行動を現代社会に活かすため、企業家精神再発見事業を実施した。

ア 渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見事業の実施

9月1日から9月10日まで、パネル展(入場者数921人)・講演会(入場者数176人)・シンポジウム(入場者数163人)・ワークショップ・企業M&Aシミュレーション講座を実施した。

## 2 産業の振興

地域資源の掘り起こしや産学官連携による新しいものづくり、社会や企業が抱える雇用問題や環境問題に取り組み、地域産業の振興を図った。

### (1) 地域資源活用

市内の農業資源との連携・交流や航空宇宙・自動車・情報通信・ロボット産業などの融合を促進した。

ア うつのみやアグリネットワーク事業 会員交流会開催1回、研究会開催3回、プロジェクト採択10件（計画10件）

イ 次世代モビリティ産業集積推進事業 WRO JAPANうつのみや大会開催1回、夏休み子ども科学体験バスツアー開催1回、超音波振動加工技術フォーラム開催1回

### (2) ものづくり支援

中小企業の製品・技術開発等ものづくりを支援し、地域産業の活性化に取り組んだ。

ア 宇都宮産学官連携推進事業 この指とまれプロジェクト開催1回、連携推進案件1件（計画1件）、産学交流カフェ開催7回（相談件数12件）

イ 宇都宮雷都物語事業 セミナー開催2回、会員交流会開催2回、展示・販売キャンペーン開催15回、手づくり教室開催33回（一般向け7回・106人参加、学校版26回・894人参加）、年間売上7,450万円（計画1億円）

ウ 異業種交流事業 みやみらい21、宇都宮創遊倶楽部

エ 女性ネットワークづくり事業 研修会開催11回、実参加者数11人（計画 ネットワークの自立）

オ ザ・商談！し・ご・と発掘市による取引拡大の支援 受発注相談会参加3回、当商工会議所会員参加企業 発注1社（計画3社）、受注10社（計画10社）、サプライヤーエントリー0社（計画5社）

カ 外国人研修生受入事業（第15次、第16次）受入人数35人（計画20人）、受入企業数13社（計画10社）

キ 貿易関係証明等発給事業 発給件数879件（原産地証明568件、インボイス証明10件、サイン証明79件）

ク 工業団地との連携交流事業 意見交換会開催2回

ケ JAN企業（メーカー）コード受託業務 年間受付件数66件（計画80件）

コ 新現役チャレンジ支援事業 支援件数104社（当商工会議所1社）

### (3) 雇用促進

中小企業の雇用確保、求職者の職業能力向上等を支援した。

ア 労働保険事務組合 受託事業所215社（計画230社）

イ 若年者地域連携事業 若年求職者合同企業説明会3回（計画 合同企業説明会3回）、フリ

- ーターに対する就職支援 1, 995人、セミナー講師派遣27回、995人
- ウ 宇都宮地区雇用協会 求人説明会開催1回、就職情報懇談会開催1回、就職面接会開催2回、  
合同説明会開催2回（計画 研修会開催2回、雇用創出機会の確保5回）
- エ ジョブ・カード事業 企業向け制度説明会開催6回、訓練協力企業206社、訓練計画認定  
企業44件、訓練開始企業43件

#### (4) 環境マネジメントの推進

企業における「循環型経営」を広く提唱する認証・登録制度の普及と認証取得を推進した。

- ア エコアクション21普及事業 認証登録25社（計画30社）
- イ 事業所版環境ISO認定証交付事業 認定証交付10社（計画15社）
- ウ 環境にやさしい優良企業認定証交付事業 認定証交付0社（計画50社）

#### (5) 企業の社会的責任の啓発・普及

企業が健全性を維持し、社会への貢献活動を通して地域や消費者、取引先等から信頼される取り組みを普及するため、CSR（企業の社会的責任）委員会からの提言に基づいて、啓発・普及に取り組んだ。

- ア 会報「天地人」にCSR（企業の社会的責任）活動事例を連載（計画 事業化）
- イ CSR（企業の社会的責任）アンケート調査結果のフィードバック（天地人5月号）
- ウ 中小企業庁発行のCSR（企業の社会的責任）普及パンフレットの配付

### 3 地域の振興

中心市街地の賑わいの創出、地域商業の活性化に取り組む商店街の支援等により、地域の振興に取り組んだ。

#### (1) 中心市街地活性化

宇都宮市中心市街地活性化基本計画（平成22年3月策定）に基づく各種事業に協力するとともに、当商工会議所が主体的に取り組む事業を推進し、中心市街地の活性化を図った。

- ア 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参加
  - (ア) 総 会 平成22年7月26日
  - (イ) 専門部会 平成23年2月 4日
  - (ウ) 空き店舗対策連絡会議
    - a 開催回数 4回
  - (エ) 中心市街地ライトアップ実行委員会 平成22年9月30日（木）

(オ) 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会 平成22年9月16日(木)

(カ) 歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会ワーキング会議

a 開催回数 14回

(キ) うつのみやイルミネーション2010点灯式

イ 宇都宮市中心商店街連合会共通駐車券電磁化に関する調査・検討

ウ 「宮カフェ」の運営

エ 中心商業地新規出店促進事業 認定件数44件(計画30件)

オ 中心市街地広域ソフト支援事業(計画 イベントの定着化)

(ア) 特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業

支援イベント名 春のよ一元気まつり2010、中心商店街イルミネーション2010

(イ) 宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会支援事業

支援イベント名 第2回みやヒルズどっとこむ祭り、第2回みやのひなまつり事業

## (2) 商業活性化

商店街事業への支援及び全市的なイベント支援により商業の活性化を支援した。

ア 通りの商業環境整備事業

(ア) 池上通り商店街振興組合 ファサード整備事業の支援

イ 商業祭(宮の市)

(ア) 実施日 11月1日～7日(7日間)

(イ) 集客数 125,000人

(ウ) 内容 ミヤ・ジャズイン2010、宇都宮餃子祭り、宇都宮伝統文化フェスティバルと同時に開催し、併せて河内・上河内商工会地区事業所が参加した。(計画 他のイベントとの同時開催)

ウ 宇都宮市中心商店街連合会支援事業 共通駐車券発行枚数70,282枚(計画65,000枚)

エ 商店街通行量・来街者実態調査 実施日(通行量調査)7月25日～26日(2日間)、実施日(来街者調査)8月1日、調査報告書作成と報告会の実施(計画 報告書の作成)

オ 商業経営改善支援事業 商店街研修会開催2回

カ 商店会等イベント支援 24商店会等のイベント実施を支援

キ 商店街振興事業 宇都宮市商店街連盟への支援

## (3) 観光・集客交流

観光・集客交流事業を通して、まちの賑わい及びサービス産業等の創出を図った。

ア ジャズなどの地域資源活用集客事業 ミヤ・ジャズイン2010の開催

(ア) 実施日 11月6日～7日(2日間)

(イ) 集客数 125,000人

イ 宇都宮餃子まつり 実施日11月6日～7日(2日間)、集客数125,000人(6日6,000人、7日65,000人)(計画100,000人)

ウ ふるさと宮まつり 実施日8月7日～8日(2日間)、協賛金確保6,045,000円(計画 協賛金確保6,250,000円)

エ フェスタ in 大谷2010 実施日11月13日～14日(2日間)、集客数22,000人(計画30,000人)

オ おもてなし事業 宮のもの知り達人検定の実施、実施日8月22日、受験者数47人

カ 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」事業 来店者数平均20,700人/月、購買者数平均10,105人/月

#### 4 建議・要望活動の充実

地域経済の持続的成長を促進するために、提言・要望をそれぞれ関係する機関に提出した。

ア 第47回栃木県商工会議所議員大会提言要望(提出先:県内選出国會議員、栃木県知事、県議會議長・副議長、宇都宮市長、国土交通省宇都宮国道事務所長、日本商工会議所会頭)

イ 宇都宮市への平成23年度予算化及び措置要望(提出先:宇都宮市長、市議會議長)

ウ 東北関東大震災による計画停電に対する緊急要望(提出先:日本商工会議所)

エ 東北関東大震災に係る被害等の状況並びに要望について(提出先:日本商工会議所)

#### 5 財政基盤・組織体制の充実

当商工会議所が地域で唯一の総合経済団体として、中期事業計画に基づく成果目標の達成に向け積極的に事業を展開していくため、組織力の強化と財政基盤の安定に努めた。

##### (1) 組織強化

商工会議所の存立基盤である会員増を図るため、会員加入促進運動を実施するとともに、部会、委員会、青年部、女性部活動を積極的に展開した。

また、役員・議員や部会役員の改選、新委員会の設置を行うとともに、新中期事業計画の策定と中長期財政計画の改定を行った。

##### ア 会員増強運動

6月～8月の3ヵ月間実施した結果、年間加入件数は193件となり、年度末の会員数6,456事業所、特別会員数120事業所で、会員の組織率は、33.5%となった。

#### イ 部会、委員会活動

(ア) 部会 設置数10部会、開催回数49回

(イ) 委員会 設置数8委員会、開催回数18回

#### ウ 青年部、女性部事業

(ア) 青年部 開催回数88回、新会員13件（計画15件）

(イ) 女性部 開催回数62回、新会員1件（計画5件）

#### エ 議員・役員の改選

議員・役員の任期満了に伴う改選を行い、1号議員70人、2号議員49人、3号議員21人を選出し、11月1日に開催した臨時議員総会で、正副会頭、監事及び常議員を選任した。

議員改選に伴う部会役員の選任は、12月に10部会で開催し、正副部会長、正副分科会長及び評議員を選出した。

#### オ 中期事業計画の策定

中期事業計画等策定協議会を設置して、平成23年度から平成25年度までの3カ年を計画期間とする宇都宮商工会議所中期事業計画を策定した。

#### カ 新委員会の設置

新たな委員会について次期設置委員会検討会議を設置して、その検討報告書を基に、議員の新しい任期に合わせた7委員会を設置した。

## (2) 情報提供の充実

会員企業の定期的な情報誌である会報（天地人）は、会員が求める内容掲載に努めた。

ホームページについては平成23年2月、デザインと内容を大幅にリニューアルし、総ページ数1,200ページを13カテゴリに分けて掲載し、最新の経営情報の提供や情報検索がスムーズに行えるようにした。また、ホームページに「東日本大震災 復旧・復興支援特設ページ」を設置し、迅速な情報提供に努めた。

更に、ホームページを活用した地域ポータルサイト「うつのみやマップ」では、会員企業情報や地域情報を発信した。

ア 会報「天地人」の発行 発行日毎月10日、発行部数8,000部

イ ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊 発刊件数7,900件

ウ ホームページによる情報提供 アクセス件数62,080件

エ 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」による地域情報発信 アクセス件数192,397件（計画100,000件）

オ 中小企業景況調査 調査時期年4回四半期毎、調査企業39社、回収率69%（計画80%）

カ LOBO調査 調査時期毎月1回、調査団体・企業7箇所、回収率80%（計画80%）

### (3) 情報化支援

インターネットを活用し、会員企業へ経営や景況などの各種情報を提供した。

ア 会員Eメール配信サービス「e-天地人」の配信 配信月2回（5日・20日）、配信回数24回、臨時号2回（東日本大震災関係）、配信先647事業所、新規登録94事業所（計画20事業所）

イ 電子入札取次ぎ業務 取り扱い件数12件（計画10件）

### (4) 広域経済交流の推進

河内商工会並びに上河内商工会との経済交流について事務局レベルによる協議会を開催し、宮の市（商業祭）に河内商工会から1事業所の参加を得た。

また、新年賀詞交歓会を宇都宮市、河内商工会並びに上河内商工会との共催で開催した。

### (5) 財政基盤強化

宇都宮商工会議所中期事業計画（平成20年度から平成22年度）の財政的な裏付けと健全で安定した財政基盤の確立を図るため、策定した中長期財政計画（中期は平成21年度から平成25年度、長期は平成21年度から平成30年度）に基づき財政収支の安定に努めるとともに、中長期財政計画（中期は平成23年度から平成27年度、長期は平成23年度から平成32年度）を改定した。

### (6) 共済業務の推進

会員企業の「安心」を支援する各種共済制度の普及に努めた。

ア 普通共済（ふれあい共済） 加入事業所数1,868事業所、加入者数5,240人、加入率32.9%（計画35%）

イ バストウイズクラブ福祉制度キャンペーン 実施回数年2回、第1回全国Eグループ1位、第2回全国Eグループ9位

ウ 特定退職金共済制度 新規加入12件（計画25件）

エ 栃木県火災共済制度 新規加入10件（計画10件）

オ 共済還元事業の実施 利用者数539人（計画360人）

(ア) ふれあい共済日帰りバスツアー 実施回数1回（1日）、参加者数35人

(イ) 巡回健康診断・成人病健診・日帰り人間ドック・PET健診 受診者数504人

## 6 東日本大震災への対応

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、当商工会議所管内の被災者を支援する

ため、特別相談窓口の開設、被災状況調査、支援情報サイトの開設、日本商工会議所への要望等を行った。

ア 特別相談窓口の開設 開設日 3月14日 相談件数 10件

イ 会頭メッセージの掲載 掲載日 3月14日（当商工会議所ホームページ）、e-天地人

ウ 管内事業所の被害状況調査 実施日 3月14日 調査対象当商工会議所役員議員、青年部、女性部、振興委員、工業団地、大型店等

エ 募金箱の設置 設置日 3月15日

オ 被災者への見舞広告掲載 掲載日 3月16日 掲載先 下野新聞

カ 支援情報サイトの開設 開設日 3月17日

キ 募金口座の開設 開設日 3月22日

ク 要望書の提出（提出先：日本商工会議所）

※本文中の「計画」は中期事業計画（平成20年度～平成22年度）の成果目標である。

### Ⅲ 事項別状況

#### 1 定款及び規約等

##### (1) 定款

本年度の変更は行われなかった。

##### (2) 規約・規則・規程・内規

事務規則の一部改正について

平成22年4月1日施行

新	旧
<p>第4条 本商工会議所事務局に、総務部、経営支援部及び地域振興部を置く。</p> <p>2 各部の分掌事務は、次の通りとする。</p> <p>(1) 総務部</p> <p>ア 定款及び諸規程に関すること。</p> <p>イ 役員及び議員並びに常議員会及び議員総会に関すること。</p> <p>ウ 部会の編成及び総括に関すること。</p> <p>エ 委員会の編成及び総括に関すること。</p> <p>オ <u>青年経営者等の経営力向上支援及び青年部</u>に関すること。</p> <p>カ <u>女性経営者等の経営力向上支援及び女性部</u>に関すること。</p> <p>キ <u>地域経済振興及び経営力向上支援に寄与する建議要望等</u>に関すること。</p> <p>ク 事業計画及び事業報告に関すること。</p> <p>ケ 予算の編成及び執行管理並びに決算報告に関すること。</p> <p>コ <u>職員の資質向上研修の運営、人事管理</u>に関すること。</p> <p>サ 公印の管理に関すること。</p> <p>シ 文書管理及び事務管理の総括に関すること。</p>	<p>第4条 本商工会議所事務局に、総務部、経営支援部及び地域振興部を置く。</p> <p>2 各部の分掌事務は、次の通りとする。</p> <p>(1) 総務部</p> <p>ア 定款及び諸規程に関すること。</p> <p>イ 役員及び議員並びに常議員会及び議員総会に関すること。</p> <p>ウ 部会の編成及び総括に関すること。</p> <p>エ 委員会の編成及び総括に関すること。</p> <p>オ ____青年部に関すること。</p> <p>カ ____女性部に関すること。</p> <p>キ ____建議要望等に関すること。</p> <p>ク 事業計画及び事業報告に関すること。</p> <p>ケ 予算の編成及び執行管理並びに決算報告に関すること。</p> <p>コ ____人事管理に関すること。</p> <p>サ 公印の管理に関すること。</p> <p>シ 文書管理及び事務管理の総括に関すること。</p>

<p>ス 個人情報保護に関する<u>法律に基づく個人情報保護の普及啓蒙及び実施に関する</u>こと。</p> <p>セ 事務室及び会議室の管理に関すること。</p> <p>ソ <u>情報通信技術の活用による経営・地域情報の提供、IT化の支援及び情報機器の保守管理</u>に関すること。</p> <p>タ <u>経営情報の提供及び広報広聴</u>に関すること。</p> <p>チ 諸証明の発行に関すること。</p> <p>ツ 現金、有価証券等の管理及び出納に関すること。</p> <p>テ 財産の管理運用に関すること。</p> <p>ト 会員事業所の管理に関すること。</p> <p>ナ 会員の福祉事業及び共済制度<u>(火災共済を含む)</u>に関すること。</p> <p>ニ 公害健康被害補償受託業務に関すること。</p> <p>ヌ <u>人材育成・雇用促進に資するための各種能力検定の普及、講習会及び検定の実施</u>に関すること。</p> <p>ネ <u>管内事業所及び会員サービス事業の拡充</u>に関すること。</p> <p>ノ その他、<u>他の部の主管に属さない事務</u>に関すること。</p> <p><u>附 則 (平成22年6月29日改正)</u> この規則は、平成22年4月1日から施行する。</p>	<p>ス 個人情報保護に関する____こと。</p> <p>セ 事務室及び会議室の管理に関すること。</p> <p>ソ ____情報機器の保守管理に関すること。</p> <p>タ ____広報広聴に関すること。</p> <p>チ 諸証明の発行に関すること。</p> <p>ツ 現金、有価証券等の管理及び出納に関すること。</p> <p>テ 財産の管理運用に関すること。</p> <p>ト 会員事業所の管理に関すること。</p> <p>ナ 会員の福祉事業及び共済制度____に関すること。</p> <p>ニ 公害健康被害補償受託業務に関すること。</p> <p>ヌ ____能力検定____に関すること。</p> <p>ネ その他、<u>他の部の主管に属さない事務</u>に関すること。</p>
---	--

青年部規則の一部改正について

平成22年4月1日施行

新	旧
<p>(部員の資格)</p> <p>第5条 本青年部の部員は、宇都宮商工会議所の  <u>会員事業所及び特別会員事業所</u>の経営者及び          その後継者でその年齢満25歳以上49歳ま          での者とする。</p> <p>(役員の選任)</p> <p>第12条 本青年部の役員の選任は、総会におい          て行う。</p> <p>(1) 会長は、総会において<u>特別会員事業所を除          く部員</u>の中から選任する。</p> <p>(2) 副会長、理事及び監事は、会長が指名し総          会において同意を得るものとする。</p> <p>(<u>直前会長・顧問・相談役</u>)</p> <p>第21条 本青年部に、<u>直前会長、顧問及び相談          役</u>をおくことができる。</p> <p><u>2 直前会長には、現会長の前任会長が就任す          る。</u></p> <p><u>3 顧問及び相談役は、学識経験者・関係団体          のうちから役員会の承認を得て、会長が委嘱す          る。</u></p> <p><u>附 則 (平成22年6月29日改正)</u>  <u>この規則は、平成22年4月1日から施行す          る。</u></p>	<p>(部員の資格)</p> <p>第5条 本青年部の部員は、宇都宮商工会議所の          会員事業所____の経営者及びその後継者でそ          の年齢満25歳以上49歳までの者とする。</p> <p>(役員の選任)</p> <p>第12条 本青年部の役員の選任は、総会におい          て行う。</p> <p>(1) 会長は、総会において____部員の中から選          任する。</p> <p>(2) 副会長、理事及び監事は、会長が指名し総          会において同意を得るものとする。</p> <p>(____顧問・相談役)</p> <p>第21条 本青年部に、____顧問及び相談役をお          くことができる。</p> <p>_____</p> <p><u>2 顧問及び相談役は、学識経験者・関係団体          のうちから役員会の承認を得て、会長が委嘱す          る。</u></p>

委員会規約の一部改正について

平成22年11月1日施行

新	旧
<p>第2条 本商工会議所に次の委員会を置く。</p> <p>(1) <u>企業活性化委員会</u></p> <p>(2) <u>国際ビジネス委員会</u></p> <p>(3) <u>ひとづくり委員会</u></p> <p>(4) <u>産業振興委員会</u></p> <p>(5) <u>宇都宮ブランド戦略委員会</u></p> <p>(6) <u>まちづくり委員会</u></p> <p>(7) <u>総務運営委員会</u></p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>本規約は、平成22年11月1日から施行する。</u></p>	<p>第2条 本商工会議所に次の委員会を置く。</p> <p>(1) <u>企画運営委員会</u></p> <p>(2) <u>会員交流委員会</u></p> <p>(3) <u>新交通システムを考える委員会</u></p> <p>(4) <u>まちづくり委員会</u></p> <p>(5) <u>元気な企業づくり委員会</u></p> <p>(6) <u>都市観光委員会</u></p> <p>(7) <u>CSR（企業の社会的責任）委員会</u></p> <p>(8) <u>国際交流委員会</u></p>

## 2 組織

### (1) 会員

#### ア 会員数

(平成23年3月31日現在)

区分	前年度末 会員数	新規 加入者数	特別会員へ の移行数	特別会員か らの移行数	脱退者数	年度末 会員数
個人	1,905	73	△2	2	119	1,859
法人	4,603	104	△13	1	172	4,523
団体	71	2	0	1	0	74
計	6,579	179	△15	4	291	6,456

#### (ア) 業種別会員数及び特別会員数

業 種	会員数	比率 (%)	特別会員数	比率 (%)
鉱 業	18	0.3	0	0
建 設 業	1,241	19.2	24	20.0
製 造 業	746	11.6	24	20.0
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0.1	0	0
運 輸・通 信 業	133	2.1	13	10.8
卸 売 業	597	9.2	14	11.7
小 売 業	1,283	19.8	10	8.3
飲 食 業	521	8.1	1	0.9
金 融・保 険 業	153	2.4	4	3.3
不 動 産 業	179	2.8	0	0
サ ー ビ ス 業	1,581	24.4	30	25.0
計	6,456	100.0	120	100.0

(イ) 地域別会員数及び特別会員数

地 区 内	地 区 外	計
6,456	120	6,576

(ウ) 会費負担口数別会員数及び特別会員数

3口～10口

口 数	3	4	5	6	7	8	9	10
会員・特別会員数	3,847	1,453	609	177	82	63	31	109
総口数	11,541	5,812	3,045	1,062	574	504	279	1,090

11口～30口

口 数	11	13	14	15	17	20	25	28	30
会員・特別会員数	1	1	1	19	1	20	6	1	12
総口数	11	13	14	285	17	400	150	28	360

37口～150口

口 数	37	40	50	70	85	100	105	110	130
会員・特別会員数	1	2	60	10	24	1	21	1	1
総口数	37	80	3,000	700	2,040	100	2,205	110	130

150口～340口

口 数	150	170	340	合 計
会員・特別会員数	17	4	1	6,576
総口数	2,550	680	340	37,157

(エ) 会費負担組織別口数

区 分	会 員			特別会員	計
	個 人	法 人	団 体		
口 数	5,742	30,088	764	563	37,157

## イ 部 会 ( 1 0 部 会 )

部 会 名	分 科 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数 (人)
商 業 小 売 部 会	食 料 品 分 科 会 衣 料 ・ 身 の 回 り 品 分 科 会 一 般 小 売 分 科 会 大 規 模 小 売 店 舗 分 科 会	生 鮮 、 一 般 食 品 衣 料 品 ・ 身 の 回 り 品 家 庭 用 品 、 文 化 用 品 、 燃 料 、 医 薬 ・ 化 粧 品 、 一 般 小 売 大 型 店 ( 売 場 面 積 1 , 0 0 0 m <sup>2</sup> 超 )	1 , 1 6 5
商 業 卸 部 会	繊 維 ・ 身 の 回 り 品 分 科 会 食 料 品 分 科 会 機 械 器 具 分 科 会 一 般 卸 分 科 会	繊 維 ・ 身 の 回 り 品 生 鮮 、 一 般 食 料 品 機 械 ・ 器 具 医 薬 ・ 化 粧 品 、 家 具 ・ 建 具 、 什 器 、 一 般 卸	6 1 2
金 属 工 業 部 会	金 属 分 科 会 金 属 製 品 分 科 会 電 気 分 科 会	金 属 金 属 製 品 電 気	3 2 8
一 般 工 業 部 会	化 学 工 業 分 科 会 繊 維 工 業 分 科 会 印 刷 ・ 紙 工 業 分 科 会 鉱 業 ・ 土 石 製 品 分 科 会 諸 工 業 分 科 会	化 学 工 業 繊 維 工 業 印 刷 ・ 紙 工 業 鉱 業 ・ 土 石 製 品 諸 工 業	3 4 4
食 品 工 業 部 会		食 料 品 飲 料 、 飼 料 、 た ば こ 製 造 業	1 1 4
建 設 部 会	総 合 工 事 分 科 会 専 門 工 事 分 科 会 設 計 ・ 測 量 サービス 分 科 会	総 合 工 事 専 門 工 事 設 計 ・ 測 量 サービス	1 , 4 1 4
金 融 部 会	銀 行 分 科 会 生 命 保 険 分 科 会 損 害 保 険 分 科 会 証 券 分 科 会	銀 行 生 命 保 険 損 害 保 険 証 券	1 5 7
交 通 運 輸 部 会	旅 客 運 輸 分 科 会 貨 物 運 輸 分 科 会 販 売 分 科 会 整 備 分 科 会	旅 客 運 輸 貨 物 運 輸 販 売 整 備	4 0 5
環 境 衛 生 部 会	ホ テ ル ・ 旅 館 業 分 科 会 飲 食 業 分 科 会 理 容 業 分 科 会 美 容 業 分 科 会 ク リ ー ニ ン グ ・ 浴 場 業 分 科 会	ホ テ ル ・ 旅 館 料 理 ・ 飲 食 理 容 美 容 ク リ ー ニ ン グ ・ 浴 場	7 6 9
情 報 ・ サービス 部 会	情 報 サービス 分 科 会 一 般 サービス 分 科 会	情 報 処 理 、 電 気 ・ 通 信 、 広 告 等 不 動 産 、 個 人 教 授 所 、 事 業 ・ 専 門 サービス 業	1 , 2 6 8
計			6 , 5 7 6

ウ 委員会（旧8委員会・新7委員会）

(7) 旧委員会（平成22年11月1日廃止）

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
企画運営委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政基盤の確立について</li> <li>・ 組織体制の充実について</li> <li>・ 委員会の活性化について</li> <li>・ 振興委員制度のあり方について</li> </ul>
会員交流委員会	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員サービス事業について</li> <li>・ 情報収集と提供のあり方について</li> <li>・ 会員交流について</li> </ul>
新交通システムを 考える委員会	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新交通システム（LRTを含む）について</li> </ul>
まちづくり委員会	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域資源の発掘について</li> <li>・ 中心市街地の活性化について</li> <li>・ 再開発を含む街づくりについて</li> <li>・ スポーツを活用した街づくりについて</li> </ul>
元気な企業づくり 委員会	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税制や事業承継について</li> <li>・ 制度融資のあり方について</li> <li>・ ものづくり支援について</li> <li>・ IT社会における地方都市での企業経営のあり方について</li> </ul>
都市観光委員会	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市観光のあり方について</li> <li>・ 都市観光資源の発掘・活用について</li> </ul>
CSR（企業の社会的責任）委員会	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業の環境保全対策について</li> <li>・ 企業の社会的責任について</li> </ul>
国際交流委員会	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域連携のあり方について</li> <li>・ 国際経済、国際交流について</li> <li>・ 輸出入拡大について</li> <li>・ 国際交流団体について</li> </ul>
計	144	

(イ) 新委員会（平成22年11月1日設置）

委員会名	委員数	主な調査・研究事項
企業活性化委員会	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域中小企業の活性化に関する事項</li> <li>・創業、経営革新、新連携、事業承継等に関する事項</li> </ul>
国際ビジネス委員会	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流支援に関する事項</li> <li>・国際交流団体に関する事項</li> <li>・国際ビジネス支援に関する事項</li> </ul>
ひとづくり委員会	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすい職場環境づくりに関する事項</li> <li>・企業と連携した家庭教育の推進に関する事項</li> <li>・商店街後継者育成及び次世代経営者育成に関する事項</li> </ul>
産業振興委員会	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農商工連携に関する事項</li> <li>・企業の環境保全、社会貢献への取り組みに関する事項</li> <li>・広域連携に関する事項</li> </ul>
宇都宮ブランド戦略委員会	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の活用と発掘に関する事項</li> <li>・観光振興、インバウンド(訪日外国人旅行)振興に関する事項</li> <li>・スポーツを活用した地域振興に関する事項</li> </ul>
まちづくり委員会	35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク型コンパクトシティの推進に関する事項</li> <li>・中心市街地活性化に関する事項</li> <li>・スポーツを活用した地域振興に関する事項</li> </ul>
総務運営委員会	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所の組織、財政など運営に関する事項</li> <li>・会員サービス事業に関する事項</li> <li>・広報広聴に関する事項</li> </ul>
計	151	

(2) 特別会員

単位：人

区分	前年度末特別会員数	新規加入者数	会員への移行数	会員からの移行数	脱退者数	年度末特別会員数
個人	28	1	△2	2	3	26
法人	76	12	△1	13	7	93
団体	1	1	△1	0	0	1
計	105	14	△4	15	10	120

### (3) 役員

#### ア 役員の数及び実数

(平成23年3月31日現在)

区 分	定 数(人)	実 数(人)
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専 務 理 事	1	1
常 務 理 事	1	1
理 事	1	1
常 議 員	45	44
監 事	3	3
計	56	55

#### イ 役員の名

役員名	氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
会 頭	北 村 光 弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
副 会 頭	須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
副 会 頭	藤 澤 智	(株)足利銀行代表執行役頭取	銀行
副 会 頭	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
副 会 頭	増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
専 務 理 事	倉 持 和 司	宇都宮商工会議所専務理事	商工会議所
常 務 理 事	渡 辺 政 行	宇都宮商工会議所常務理事	商工会議所
理事・事務局長	小 関 秀 明	宇都宮商工会議所理事・事務局長	商工会議所
常 議 員	青 木 利 光	(株)アオショー代表取締役会長	ユニフォーム、厨房用品卸小売
常 議 員	野 澤 榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役	米菓製造
常 議 員	松 本 典 文	北関東産業(株)代表取締役	総合ビル管理
常 議 員	中 津 正 修	トヨタウッドユニーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事
常 議 員	藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
常 議 員	半 田 芳 正	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
常 議 員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役社長	味噌製造
常 議 員	上 野 泰 男	(株)サンシャイン代表取締役	ホテル
常 議 員	瓦 井 利 宗	光機材(株)代表取締役会長	高圧ガス、溶接器材、機械工具販売
常 議 員	関 口 快 流	(株)関口代表取締役社長	菓子類卸

役員名	氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
常 議 員	高 柳 實	東野タクシー(株)代表取締役	旅客運送
常 議 員	福 田 治 雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
常 議 員	野 村 栄 治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百貨店
常 議 員	青 木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
常 議 員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長	測量・土木建設
常 議 員	笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役	旅客運送
常 議 員	金 中 烈	(株)南大門代表取締役	遊技場
常 議 員	酒 井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長	建築設計
常 議 員	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役	廃棄物収集運搬・処分
常 議 員	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役	自動車用部品卸
常 議 員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長	電気工事
常 議 員	加 治 康 正	加治金属工業(株)代表取締役社長	金属表面処理
常 議 員	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	自動車販売
常 議 員	小 島 章 利	(株)コジマ代表取締役会長	家庭用電気機械器具小売
常 議 員	佐 藤 節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
常 議 員	仙 波 富美雄	(株)栃木銀行代表取締役専務	銀行
常 議 員	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長	建設資材卸
常 議 員	徳 永 昭 一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
常 議 員	若 井 勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
常 議 員	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
常 議 員	辻 博 明	(株)浄邦堂専務取締役	葬祭
常 議 員	増 山 郁 夫	(株)フジスタッフ取締役副社長	人材派遣
常 議 員	清 水 史 夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長	郵政事業
常 議 員	浅 野 健 志	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長	電気通信
常 議 員	梅 原 英 資	富士重工業(株)宇都宮製作所宇都宮製作所長	航空機・環境製品製造
常 議 員	里 村 佳 行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
常 議 員	角 一 幸	(株)TKC代表取締役副社長	情報処理サービス
常 議 員	増 田 武 見	環境整備(株)代表取締役社長	総合ビル管理
常 議 員	増 田 仲 夫	(株)福田屋百貨店取締役副社長	百貨店
常 議 員	武 藤 俊 夫	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役所長	精密測定器製造
常 議 員	村 上 芳 弘	日東石油(株)代表取締役	石油製品卸

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
常議員	阿久津 平	(株)オータニ代表取締役社長	スーパーマーケット
常議員	長井 輝夫	西川レベックス(株)代表取締役	寝具製造
常議員	森川 道男	レオン自動機(株)常務取締役兼上席執行役員	菓子機械製造
監事	柿沼 賢	宇都宮市商店街連盟会長	商店街団体
監事	川村 壽文	川村公認会計士事務所所長	公認会計士
監事	八城 光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事

- 竹石 俊太 常議員辞任（平成22年3月31日）し、議員就任（平成22年4月1日）により常議員1名欠員となる。
- 浅野 健志 通常議員総会（平成22年6月29日）により常議員選任し、7月1日付けで常議員就任。
- 松本 典文 環境整備(株)から北関東産業(株)に変更（平成22年11月1日）。
- 大谷 伸 職務執行者の変更（平成23年3月17日）により常議員1名欠員となる。
- 林 啓二 職務執行者の変更（平成23年3月17日）により常議員1名欠員となる。
- 中江 勝男 職務執行者の変更（平成23年3月17日）により常議員1名欠員となる。
- 阿久津 平 通常議員総会（平成23年3月25日）により常議員就任。
- 長井 輝夫 通常議員総会（平成23年3月25日）により常議員就任。
- 森川 道男 通常議員総会（平成23年3月25日）により常議員就任。
- 田中 彰 職務執行者の変更（平成23年3月31日）により常議員1名欠員となる。

任期満了による役員の内退任（平成22年10月31日）

役員名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
会頭	築 郁夫	(株)福田屋百貨店取締役会長	百貨店
副会頭	松尾 則久	富士重工業(株)顧問	航空機・環境製品製造
常議員	飯塚 真玄	(株)TKC代表取締役会長	情報処理サービス
常議員	伊澤 通郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社主	呉服小売
常議員	小林 敏男	小林印刷(株)代表取締役社長	印刷

## (4) 議員

## 1号議員 (70人)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
川村 壽文	川村公認会計士事務所 所長	公認会計士
青木 利光	(株)アオショー 代表取締役 会長	ユニフォーム、厨房用品卸 小売
野澤 榮一郎	マルウ製菓(株) 代表取締役	米菓製造
瓦井 利宗	光機材(株) 代表取締役 会長	高圧ガス、溶接器材、機械工具販売
笠原 正人	アサヒタクシー(株) 代表取締役	旅客運送
喜谷 辰夫	トヨタカローラ栃木(株) 代表取締役 社長	自動車販売
佐藤 節	パスキン工業(株) 代表取締役	コンクリート製品製造
清水 史夫	郵便局(株) 宇都宮中央郵便局 局長	郵政事業
里村 佳行	(株)ビッグツリー 代表取締役 社長	総合スポーツクラブ
村上 芳弘	日東石油(株) 代表取締役	石油製品卸
竹石 俊太	(株)竹石紙店 代表取締役 会長	紙類卸
田代 好孝	(有)みどりや化粧品店 代表取締役 社長	化粧品小売
田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ 常務取締役	ホテル
中村 隆一郎	日本通運(株) 宇都宮支店 支店長	運輸
坂井 俊司	(有)春日屋商店 代表取締役	酒類小売
鈴木 康夫	(株)スズテック 代表取締役	農業機械製造
藤原 宏史	(有)藤原設計事務所 代表取締役	建築設計
大塚 俊男	関東信越税理士会 宇都宮支部 支部長	税理士団体
中島 理	ミュキ建設(株) 代表取締役	建設
石島 洋	税理士法人石島会計 総務部長	税理士
中村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル 代表取締役 会長	ホテル
上野 和夫	(有)旅館藤江 代表取締役 社長	旅館
柿沼 光子	(株)雅洞 専務取締役	和菓子製造販売
長谷川 正	(有)長谷川時計店 代表取締役	時計小売
入江 操	宇都宮オリオン通り商店街振興組 理事長	商業団体
岡安 規男	関東総合開発(株) 代表取締役	不動産
片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング 代表取締役	情報サービス(ソフトウェア)
篠崎 昌平	(株)シノザキ 取締役 会長	材木・建材販売卸
花田 静子	明花商事(株) 専務取締役	食料、飲料品卸

氏 名	企 業 名・役 職 名	企 業 の 業 種
甫 立 和 也	富士通(株)栃木支店支店長	情報通信機械器具製造
野 口 和 孝	マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長	食料品製造業
青 柳 勝 男	朝日不動産(株)代表取締役	不動産
助 川 通 泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司	宗教法人神社神道
深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役	梱包機械類包装資材卸
村 田 一 郎	村田発條(株)代表取締役社長	輸送用機械器具製造
森 野 良 幸	(株)愛全重車輛代表取締役社長	建設機械ディーラー
吉 村 憲 光	(株)三洋製作所取締役社長	事務用品機械器具製造
横 松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計
横 山 幸 子	横山法律事務所所長	弁護士
秋 本 薫	(株)アキモ代表取締役	漬物製造
朝 稲 文 江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長	有料職業紹介・労働者派遣
安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役社長	建築設計
飯 村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長	石工事
岡 崎 善 胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長	イベント・ディスプレイ
熊 本 勇 治	(株)熊本商店代表取締役社長	鉄鋼
佐 藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)代表取締役社長	特殊鋼販売
佐 畑 浩 司	東都工業(株)代表取締役	金属加工
善 林 隆 充	(株)マルゼン代表取締役	繊維製品製造卸・福祉用品リース販売
高 久 和 男	イーランド(株)代表取締役	給食受託
高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役	警備
生 出 栄	栃木信用金庫宇都宮営業部常務理事	銀行
星 野 隆 一	富士興産(株)代表取締役	不動産
町 田 卓 大	(株)町田建塗工業代表取締役	左官工事
村 上 龍 也	(株)村上代表取締役	公衆浴場
矢 治 和 之	(株)ロココ企画装飾代表取締役	イベント・式典の企画、会場設営
安 齋 幸	トランセンス(株)代表取締役	有線テレビジョン放送設備設置工
石 川 秋 十	報徳流通システム(株)代表取締役	貸事務所
金 柿 説 生	(有)石川印刷所代表取締役	印刷
金 田 秀 壽	(株)ニッカネ代表取締役社長	卸売(冷凍食品、漬物、缶)

氏名	企業名・役職名	企業の業種
児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員	税理士事務所
小矢島重男	宮ビルサービス(株)代表取締役	ビルメンテナンス
坂本昭一	(株)新光社印刷代表取締役	印刷
鈴木秀明	(株)鈴和代表取締役社長	ビルメンテナンス
高橋啓子	(有)高橋佑知商店取締役	石工品製造
田村哲男	(株)田村忠設計事務所代表取締役	土木建築サービス
伴靖	伴印刷(株)取締役	印刷
保坂和夫	関東交通(株)代表取締役社長	一般乗用旅客自動車運送
松沼光男	栃木ダイハツ販売(株)代表取締役社長	自動車(新車)小売
和氣幸雄	(有)高林堂代表取締役	菓子小売(製造小売)

議員職務執行者の変更等

平成22年 5月 1日 日本通運(株)宇都宮支店支店長笠原純氏から同支店長中村隆一郎氏に変更。

任期満了による1号議員の退任(平成22年10月31日)

氏名	企業名・役職名
檜山幸雄	(名)うさぎや商店代表社員
青木栄久	(株)オーリス代表取締役社長
店橋成和	(有)店橋旅館(宇都宮ステーションホテル)代表取締役
最上勝弘	(株)十五代表取締役
宇賀神一二夫	キャノン(株)宇都宮事業所総務部専任主幹
皆川俊廣	(株)ティエフシー代表取締役

**2号議員(49人)**

部会名	氏名	企業名・役職名	企業の業種
商業小売 (8人)	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟会長	商店街団体
	若井勲	(株)かましん代表取締役会長	スーパーマーケット
	阿久津平	(株)オータニ代表取締役社長	スーパーマーケット
	高橋好一	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長	各種商品小売
	利根川節二	(株)東京インテリア家具専務取締役	家具小売
	村上篤三郎	(株)たいらや代表取締役	小売業(スーパー)
	佐藤千秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長	写真機・写真材料小売

部 会 名	氏 名	企 業 名 ・ 役 職 名	企 業 の 業 種
	山 本 仁 也	(株)パルコ宇都宮店店長	百貨店
商 業 卸 ( 5 人 )	関 口 快 流 赤 塚 博 実 辻 裕 司 田 野 邊 大 介 船 田 雅 弘	(株)関口代表取締役社長 (株)カネマス代表取締役 (株)辻由取締役社長 宇印宇都宮青果(株)代表取締役社長 コクヨ北関東販売(株)代表取締役	菓子類卸 自動車用部品卸 建設資材卸 青果物卸売 事務用品卸
金 属 工 業 ( 3 人 )	加 治 康 正 武 藤 俊 夫 黒 川 知 祐	加治金属工業(株)代表取締役社長 (株)ミツトヨ宇都宮事業所取締役所長 (株)日工社栃木事業本部代表取締役専務	金属表面処理 精密測定器製造 航空機部品・補助装置組立
一 般 工 業 ( 2 人 )	長 井 輝 夫 谷 田 部 峻	西川レベックス(株)代表取締役 谷田部石材販売(株)取締役会長	寝具製造 石工品製造
食 品 工 業 ( 1 人 )	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役社長	味噌製造
建 設 ( 1 0 人 )	八 城 光 男 宇 佐 美 修 酒 井 淳 飯 村 慎 一 柴 田 恒 男 菊 池 三 紀 男 菊 池 茂 神 宮 晃 上 野 勝 弘 森 戸 義 美	五十二電気工事(株)代表取締役 第一測工(株)代表取締役会長 (株)酒井建築設計事務所代表取締役会長 光陽電気工事(株)代表取締役社長 柴田建設(株)代表取締役 (株)菊池組代表取締役 山本建設(株)代表取締役 日神工業(株)代表取締役社長 上陽工業(株)代表取締役 (株)関電工栃木支店支店長	電気工事 測量・土木建設 建築設計 電気工事 土木建築工事 土木建築工事 土木建築工事 設備工事 建設 一般電気工事
金 融 ( 2 人 )	岡 田 昌 彦 望 月 肇	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長 (株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	生命保険 銀行
交 通 運 輸 ( 3 人 )	高 柳 實 保 坂 正 裕 手 塚 基 文	東野タクシー(株)代表取締役 ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長 関東自動車(株)代表取締役社長	旅客運送 自動車用品卸 一般乗合旅客自動車運送
環 境 衛 生 ( 5 人 )	上 野 泰 男 福 田 治 雄 廣 田 鶴 男	(株)サンシャイン代表取締役 (株)丸治代表取締役 元気寿司(株)取締役相談役	ホテル ホテル 寿司販売

部 会 名	氏 名	企 業 名 ・ 役 職 名	企 業 の 業 種
	安 野 真	(株)アトム取締役	飲食
	青 木 忠	協同組合宇都宮餃子会来らっせ本店店長	事業協同組合
情報・サービス (10人)	須 賀 英 之	学校法人須賀学園副理事長	高等教育機関
	松 本 典 文	北関東産業(株)代表取締役	総合ビル管理
	金 中 烈	(株)南大門代表取締役	遊技場
	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役	廃棄物収集運搬・処分
	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
	辻 博 明	(株)浄邦堂専務取締役	葬祭
	五月女 勉	東京電力(株)宇都宮支社支社長	電力供給
	加 藤 紀 夫	(株)ケイエムシー代表取締役	受託開発ソフトウェア
	高 橋 俊 行	東京ガス(株)宇都宮支社支社長	ガス事業
	高 橋 和 夫	(株)大高商事代表取締役	ビルメンテナンス

#### 議員職務執行者の変更等

- 平成22年 4月 1日 東京ガス(株)宇都宮支社支社長田辺勇治氏から同支社長高橋俊行氏に変更。
- 平成22年 4月 5日 (株)ヨークベニマル北関東事業部栃木ゾーンマネージャー宮川経広氏から同栃木ゾーンマネージャー佐藤俊重氏に変更。
- 平成22年 6月25日 宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長竹之内秀幸氏から同代表取締役社長高橋好一氏へ変更。
- 平成22年 7月 1日 東京電力(株)栃木支店宇都宮支社支社長稲垣宜昭氏から同支社長五月女勉氏に変更。
- 平成22年 7月 1日 (株)関電工栃木支店執行役員栃木支店長荒木佳昭氏から同支店長森戸義美氏に変更。
- 平成22年10月 1日 アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長秋澤秀憲氏から同支社長岡田昌彦氏に変更。
- 平成22年11月 1日 協同組合宇都宮餃子会代表理事伊藤信夫氏から同来らっせ本店店長青木忠氏に変更。
- 平成23年 3月 1日 (株)パルコ宇都宮店店長水谷毅氏から同店長山本仁也氏に変更。
- 平成23年 3月17日 (株)オータニ代表取締役会長大谷伸氏から同代表取締役社長阿久津平氏に変更。
- 平成23年 3月17日 西川レベックス(株)代表取締役中江勝男氏から同代表取締役長井輝夫氏に変更。

任期满了による2号議員の退任（平成22年10月31日）

氏名	企業名・役職名
伊澤通郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社長
小林敏男	小林印刷(株)代表取締役社長
伊藤信夫	協同組合宇都宮餃子会代表理事
佐藤俊重	(株)ヨークベニマル北関東事業部栃木ゾーンマネージャー

**3号議員（21人）**

氏名	企業名・役職名	企業の業種
北村光弘	(株)横倉本店代表取締役会長	酒類卸
藤澤智	(株)足利銀行代表執行役頭取	銀行
斎藤高藏	斎藤商事(株)代表取締役社長	菓子製造卸小売
増渕正二	フタバ食品(株)代表取締役社長	総合食料品製造
中津正修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長	土木建築工事
藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電気機器卸
半田芳正	東野交通(株)取締役社長	旅客運送
野村栄治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百貨店
青木勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長	警備保障
小島章利	(株)コジマ代表取締役会長	家庭用電気機械器具小売
仙波富美雄	(株)栃木銀行代表取締役専務	銀行
徳永昭一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
石井貢	宇都宮証券(株)代表取締役社長	証券
増山郁夫	(株)フジスタッフ取締役副社長	人材派遣
浅野健志	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長	電気通信
梅原英資	富士重工業(株)宇都宮製作所宇都宮製作所長	航空機・環境製品製造
角一幸	(株)TKC代表取締役副社長	情報処理サービス
増田武見	環境整備(株)代表取締役社長	総合ビル管理
増田仲夫	(株)福田屋百貨店取締役副社長	百貨店
森川道男	レオン自動機(株)常務取締役兼上席執行役員	菓子機械製造
長谷川静夫	(株)カンセキ代表取締役社長	ホームセンター

議員職務執行者の変更等

- 平成22年 7月 1日 東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長関裕氏から同理事支店長浅野健志氏に変更。
- 平成22年11月 1日 (株)福田屋百貨店取締役会長築郁夫氏から同取締役副社長増田仲夫氏に変更。
- 平成22年11月 1日 富士重工業(株)顧問松尾則久氏から同宇都宮製作所宇都宮製作所長梅原英資氏に変更。
- 平成22年11月 1日 環境整備(株)松本典文氏から同代表取締役社長増田武見氏に変更。
- 平成22年11月 1日 (株)TKC代表取締役会長飯塚真玄氏から同代表取締役副社長角一幸氏に変更。
- 平成23年 3月17日 レオン自動機(株)代表取締役社長林啓二氏から同常務取締役兼上席執行役員森川道男氏に変更。
- 平成23年 3月31日 宇都宮証券(株)取締役社長田中彰氏から同代表取締役社長石井貢氏に変更。

任期満了による3号議員の退任(平成22年10月31日)

氏 名	企業名・役職名
築 郁 夫	(株)福田屋百貨店取締役会長
松 尾 則 久	富士重工業(株)顧問
飯 塚 真 玄	(株)TKC代表取締役会長

(5) 部会長等(任期満了に伴う改選後の平成22年12月31日現在)

ア 商業小売部会

役 名	氏 名	企業名・役職名	業 種
部 会 長	柿 沼 賢	宇都宮市商店街連盟会長	商 店 街 団 体
副 部 会 長	野 村 栄 治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長	百 貨 店
副 部 会 長	大 谷 伸	(株)オータニ代表取締役会長	スーパーマーケット
副 部 会 長	長谷川 正	(有)長谷川時計店代表取締役	時 計 小 売
食 料 品 分 科 会 長	坂 井 俊 司	(有)春日屋商店代表取締役	酒 類 小 売 業
副 分 科 会 長	和 氣 幸 雄	(有)高林堂	菓 子 製 造 卸 小 売
衣 料・身 的 回 り 品 分 科 会 長	広 瀬 一 郎	(有)ミスズ洋装店	婦 人 服 小 売 業
副 分 科 会 長	岡 田 俊 光	(有)マルオカ商店	婦 人 服 小 売 業
一 般 小 売 分 科 会 長	田 代 好 孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役	化 粧 品・雑 貨 小 売
副 分 科 会 長	入 江 操	宇都宮オリオン通り商店街振興組理事長	商 店 街 団 体
大 規 模 小 売 店 舗 分 科 会 長	利 根 川 節 二	(株)東京インテリア家具専務取締役	家 具 小 売
副 分 科 会 長	若 井 勲	(株)かましん代表取締役	スーパーマーケット

## イ 商業卸部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	関口 快流	(株)関口代表取締役社長	菓子類卸
副部長	瓦井 利宗	光機材(株)代表取締役会長	工業資材卸
副部長	藤井 昌一	藤井産業(株)代表取締役社長	電設、建設資材卸
副部長	赤塚 博実	(株)カネマス代表取締役	自動車部品卸
繊維・身の回り品 分科会長	善林 隆充	(株)マルゼン代表取締役	寝具類卸
副分科会長	渡部 修三	(株)渡部代表取締役	繊維製品卸
食料品 分科会長	花田 静子	明花商事(株)専務取締役	その他食料飲料卸
副分科会長	田野邊 大介	宇印宇都宮青果(株)代表取締役社長	青果物卸
機械器具 分科会長	阿久津 聰	コマツ栃木代表取締役社長	建設機械卸
副分科会長	岩本 秀宣	パナソニック電工(株)宇都宮営業所所長	電気機械器具製造卸
一般卸 分科会長	辻 裕司	(株)辻由取締役社長	セメント建築材卸
副分科会長	篠崎 昌平	(株)シノザキ取締役会長	建築資材卸

## ウ 金属工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	林 啓二	レオン自動機(株)代表取締役社長	食品機械製造
副部長	吉村 憲光	(株)三洋製作所取締役社長	事務用品機械製造
副部長	村田 一郎	村田発條(株)代表取締役	スプリング製造
副部長	武藤 俊夫	(株)ミットヨ宇都宮事業取締役所長	精密測定器製造
金属 分科会長	加治 康正	加治金属工業(株)代表取締役社長	航空部品製造
副分科会長	佐藤 忠雄	(株)テクノマイスター会長	精密測定機製造
金属製品 分科会長	鈴木 康夫	スズテック(株)代表取締役	農業機械製造
副分科会長	佐畑 浩司	東都工業(株)代表取締役社長	航空部品製造
電気 副分科会長	折原 茂	日本信号(株)宇都宮事業所執行役員事業所長	交通信号保安機具製造

## エ 一般工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	谷田部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長	石材加工
副部長	中江 勝男	西川レベックス(株)代表取締役	寝具製造
副部長	佐藤 節	パスキン工業(株)代表取締役	コンクリート製品製造
副部長	金柿 説生	(有)石川印刷所代表取締役	印刷
化学工業 分科会長	村田 友次	日本サーファクタント工業(株)宇都宮事業所事業所長代理	界面活性剤製造
副分科会長	熊谷 拓美	第一技研工業(株)	プラスチック製品製造

役名	氏名	企業名・役職名	業種
繊維工業 分科会長 副分科会長	坂本和水 佐藤裕信	(株)東京スタイルソーイング宇都宮代表取締役社長 (株)マルサ代表取締役	縫製 縫製
印刷・紙工業 分科会長 副分科会長	伴靖 斎藤正治	伴印刷(株)取締役 (株)ダイサン宇都宮代表取締役	印刷 印刷
鉱業・土石製品 分科会長	高橋啓子	(有)高橋佑知商店取締役	石工品製造
諸工業 分科会長 副分科会長	山本金生 小倉和己	(株)マイツ・コーポレーション代表取締役社長 (株)ノイプランニング代表取締役	事務機器製造 看板標識製造

### オ 食品工業部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	青木直樹	青源味噌(株)代表取締役社長	味噌製造
副部会長	野口和孝	マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長	麺類製造
副部会長	秋本薫	(株)アキモ代表取締役社長	漬物製造

### カ 建設部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長	建築設計業
副部会長	八城光男	五十二電気工事(株)代表取締役	電気工事業
副部会長	宇佐美修	第一側工(株)代表取締役会長	土木建築サービス業
総合工事 分科会長 副分科会長	菊池茂 菊池三紀男	山本建設(株)代表取締役 (株)菊池組代表取締役社長	総合建築業 "
専門工事 分科会長 副分科会長	飯村慎一 田中英治	光陽電気工事(株)代表取締役社長 (株)田中工業代表取締役	電気工事業 給排水・衛生設備工事業
設計・測量サービス 分科会長 副分科会長	藤原宏史 横松宏明	(有)藤原設計事務所代表取締役 (株)横松建築設計事務所代表取締役	建築設計業 "

### キ 金融部会

部会役職名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	仙波富美雄	(株)栃木銀行代表取締役専務	銀行
副部会長	徳永昭一	野村証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副部会長	田中彰	宇都宮証券(株)取締役社長	証券
副部会長	岡田昌彦	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険

部会役職名	氏名	企業名・役職名	業種
銀行 分科会長	望月 肇	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長	銀行
副分科会長	宮沢 恵	(株)常陽銀行宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	小林 晃	(株)りそな銀行宇都宮支店営業部長	〃
生命保険 分科会長	安部 謙志	大同生命保険(株)宇都宮支社支社長	生命保険
副分科会長	坂本 浩司	日本生命保険(相)宇都宮支社支社長	〃
副分科会長	山田 哲之	住友生命保険(相)栃木支社支社長	〃
損害保険 分科会長	川端 正樹	三井住友海上火災保険(株)栃木支店支店長	損害保険
副分科会長	田中 英志	東京海上日動火災保険(株)栃木支店支店長	〃
副分科会長	平 純孝	あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店支店長	〃
証券 分科会長	香川 隆宣	大和証券(株)宇都宮支店支店長	証券
副分科会長	中山 康	日興コーディアル証券(株)宇都宮支店支店長	〃
副分科会長	関口 政幸	中原証券(株)宇都宮支店支店長	〃

## ク 交通運輸部会

部会役職名	氏名	企業名・役職名	業種
部会長	喜谷 辰夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長	販売
副部会長	笠原 正人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長	旅客運輸
副部会長	中村 隆一郎	日本通運(株)宇都宮支店支店長	貨物運輸
副部会長	森野 良幸	(株)愛全重車輛代表取締役社長	整備
旅客運輸 分科会長	半田 芳正	東野交通(株)取締役社長	旅客運輸
副分科会長	保坂 和夫	関東交通(株)代表取締役社長	〃
貨物運輸 分科会長	笠原 秀人	笠原運送(株)代表取締役	貨物運輸
副分科会長	長谷川 眞	長谷川貨物自動車(株)代表取締役会長	〃
販売 分科会長	保坂 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長	販売
副分科会長	松沼 光男	栃木ダイハツ販売(株)代表取締役社長	〃
整備 分科会長	實川 光	(株)実川自動車代表取締役	整備
副分科会長	間屋口 健次	(有)吉田自動車整備工場代表取締役	〃

## ケ 環境衛生部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	福田 治雄	(株)丸治代表取締役	ホテル
副部長	村上 龍也	(株)村上代表取締役	公衆浴場
副部長	上野 和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長	旅館
副部長	岡崎 善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長	クリーニング
ホテル・旅館業			
分科会長	田嶋 章夫	(株)ホテルニューイタヤ常務取締役	ホテル
副分科会長	五位野 晃矢	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル	ホテル
飲食業			
分科会長	坂本 富治	(株)きらく代表取締役	飲食
副分科会長	田中 米作	(株)ヨコハマ商事代表取締役	〃
理容業			
分科会長	立川 真智男	(有)オバコサロンドヘム代表取締役社長	理容
副分科会長	石田 挺留貢	サロンドヴァリエ代表	〃
美容業			
分科会長	黒子 和夫	栃木県美容業生活衛生同業組合宇都宮支部長	美容
副分科会長	福田 訓	ヘアサロンサトシ代表	〃
クリーニング・浴場業			
分科会長	柿沼 康夫	前田クリーニング商会代表	クリーニング
副分科会長	久郷 正紀	(有)くごうクリーニング代表取締役	〃

## コ 情報・サービス部会

役名	氏名	企業名・役職名	業種
部長	里村 佳行	(株)ビッグツリー代表取締役社長	総合スポーツクラブ
副部長	片岡 泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役社長	ソフトウェア開発
副部長	辻 博明	(株)浄邦堂専務取締役	葬祭
副部長	仲田 俊夫	仲田総業(株)代表取締役	産業廃棄物収集運搬
情報サービス			
分科会長	浅野 健志	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長	電気通信
副分科会長	加藤 紀夫	(株)ケイエムシー代表取締役社長	ソフトウェア開発
一般サービス			
分科会長	五月女 勉	東京電力(株)宇都宮支社支社長	電力供給
副分科会長	助川 通泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司	神社

## (6) 委員長等

### ア 企画運営委員会（11人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増 渕 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長
副委員長	菊 池 茂	山本建設(株)代表取締役社長
委員	酒 井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	中 村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
委員	岡 田 昌彦	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長
委員	村 上 芳弘	日東石油(株)代表取締役
委員	吉 村 憲光	(株)三洋製作所代表取締役社長
委員	安 藤 英夫	(株)安藤設計代表取締役
委員	熊 本 勇治	(株)熊本商店代表取締役社長
委員	高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	大 矢 裕啓	大矢商事(有)代表取締役

### イ 会員交流委員会（14人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	里 村 佳 行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
副委員長	若 井 勲	(株)かましん代表取締役会長
委員	青 木 利 光	(株)アオショー代表取締役会長
委員	竹 石 俊 太	(株)竹石紙店代表取締役会長
委員	柴 田 恒 男	柴田建設(株)代表取締役
委員	坂 井 俊 司	(有)春日屋商店代表取締役
委員	田 野 邊 大 介	宇印宇都宮青果(株)代表取締役社長
委員	加 藤 紀 夫	(株)ケイエムシー代表取締役社長
委員	柿 沼 光 子	(株)雅洞専務取締役
委員	篠 崎 昌 平	(株)シノザキ取締役会長
委員	神 宮 晃	日神工業(株)代表取締役社長
委員	横 松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	矢 治 和 之	(株)ロココ企画装飾代表取締役
委員	長 野 方 明	(有)ナガノコミュニケーションシステムズ専務取締役

### ウ 新交通システムを考える委員会（24人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	伊 澤 通 郎	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社主
副委員長	藤 原 宏 史	(有)藤原設計事務所代表取締役
委員	上 野 泰 男	(株)サンシャイン代表取締役社長
委員	関 口 快 流	(株)関口代表取締役社長
委員	高 柳 實	東野タクシー(株)代表取締役
委員	笠 原 正 人	アサヒタクシー(株)代表取締役社長
委員	浅 野 健 志	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長
委員	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長
委員	小 林 敏 男	小林印刷(株)代表取締役社長
委員	保 坂 正 裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	菊 池 三 紀 男	(株)菊地組代表取締役
委員	中 島 理	ミユキ建設(株)代表取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	辻 博 明	(株)浄邦堂専務取締役
委員	岡 安 規 男	関東総合開発(株)代表取締役
委員	上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役
委員	森 野 良 幸	(株)愛全重車両代表取締役社長
委員	森 戸 義 美	(株)関電工栃木支店執行役員支店長
委員	飯 村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役
委員	佐 藤 浩 司	東都工業(株)代表取締役
委員	町 田 卓 大	(株)町田建塗工業代表取締役
委員	村 上 龍 也	(株)村上代表取締役社長
委員	今 井 キ ヨ	松本豊工業(株)代表取締役社長
委員	金 柿 説 生	(有)石川印刷所代表取締役

### エ まちづくり委員会 (29人)

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	八 城 光 男	五十二電気工事(株)代表取締役
副委員長	藤 井 昌 一	藤井産業(株)代表取締役社長
委員	柿 沼 賢	宇都宮市商店街連盟会長
委員	川 村 壽 文	川村公認会計士事務所所長
委員	斎 藤 高 藏	斎藤商事(株)代表取締役社長
委員	中 津 正 修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長
委員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役社長
委員	野 村 栄 治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長
委員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長
委員	金 中 烈	(株)南大門代表取締役
委員	佐 藤 節	パスキン工業(株)代表取締役
委員	仙 波 富美雄	(株)栃木銀行常務取締役
委員	田 代 好 孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役
委員	長谷川 静 夫	(株)カンセキ代表取締役社長
委員	長谷川 正	(有)長谷川時計店代表取締役
委員	最 上 勝 弘	(株)十五代表取締役
委員	入 江 操	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長
委員	篠 崎 昌 平	(株)シノザキ取締役会長
委員	花 田 静 子	明花商事(株)専務取締役
委員	宮 川 経 広	(株)ヨークベニマル北関東事業部栃木ゾーンマネージャー
委員	入 江 和 夫	大幹建設(株)代表取締役
委員	上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	高 橋 俊 行	東京ガス(株)宇都宮支社支社長
委員	朝 稲 文 江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
委員	安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役
委員	伊 藤 信 夫	(協)宇都宮餃子会代表理事
委員	村 上 龍 也	(株)村上代表取締役
委員	谷 田 部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	橋 本 大 輔	(株)新朝プレス代表取締役

### オ 元気な企業づくり委員会（20人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	辻 裕 司	(株)辻由取締役社長
副委員長	青 木 栄 久	(株)オーリス代表取締役社長
委員	大 谷 伸	(株)オータニ代表取締役会長
委員	野 澤 栄一郎	マルウ製菓(株)代表取締役
委員	瓦 井 利 宗	光機材(株)代表取締役会長
委員	赤 塚 博 実	(株)カネマス代表取締役
委員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	加 治 康 正	加治金属工業(株)代表取締役社長
委員	田 中 彰	宇都宮証券(株)取締役社長
委員	武 藤 俊 夫	(株)ミットヨ宇都宮事業所取締役所長
委員	大 塚 俊 男	関東信越税理士会宇都宮支部支部長
委員	野 口 和 孝	マ・マーマカロニ(株)取締役社長
委員	石 島 洋	税理士法人石島会計総務部長
委員	皆 川 俊 廣	(株)テイエフシー代表取締役
委員	吉 村 憲 光	(株)三洋製作所代表取締役社長
委員	佐 藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)代表取締役
委員	高 橋 和 夫	(株)大高商事代表取締役
委員	高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	福 田 泰 子	(株)丸治常務取締役
委員	清 水 由 行	(株)アレフ代表取締役

### カ 都市観光委員会（18人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	檜 山 幸 雄	(名)うさぎや商店代表社員
副委員長	半 田 芳 正	東野交通(株)取締役社長
委員	福 田 治 雄	(株)丸治代表取締役
委員	若 月 章 男	鈴運メンテック(株)代表取締役
委員	清 水 史 夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長
委員	田 嶋 章 夫	(株)板屋（ホテルニューイタヤ）常務取締役
委員	高 橋 好 一	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長
委員	店 橋 成 和	(有)店橋旅館（宇都宮ステーションホテル）代表取締役
委員	甫 立 和 也	富士通(株)栃木支店支店長
委員	宇賀神 一二夫	キヤノン(株)宇都宮事業所総務部専任主幹
委員	安 野 真	(株)アトム取締役
委員	助 川 通 泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司
委員	伊 藤 信 夫	(協)宇都宮餃子会代表理事
委員	木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室室長
委員	高 久 和 男	イーランド(株)代表取締役
委員	谷 田 部 峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	阿久津 一 枝	(株)工藤設計監査役
委員	中 村 明 宏	(有)中村取締役

### キ CSR（企業の社会的責任）委員会（15人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役
副委員長	片岡泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役
委員	増山郁夫	(株)フジスタッフ取締役副社長
委員	中江勝男	西川レベックス(株)代表取締役
委員	小島章利	(株)コジマ代表取締役会長
委員	廣田鶴男	元気寿司(株)取締役相談役
委員	五月女勉	東京電力(株)栃木支店宇都宮支社支社長
委員	船田雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役社長
委員	利根川節二	(株)東京インテリア家具専務取締役
委員	横山幸子	横山法律事務所所長
委員	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長
委員	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役
委員	生出栄	栃木信用金庫宇都宮営業部常務理事
委員	村上篤三郎	(株)たいらや代表取締役
委員	安部幸央	(株)アベニュー代表取締役

### ク 国際交流委員会（15人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	上野和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長
副委員長	青柳勝男	朝日不動産(株)代表取締役
委員	松本典文	環境整備(株)取締役会長
委員	飯塚真玄	(株)TKC代表取締役会長
委員	青木勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長
委員	徳永昭一	野村證券(株)宇都宮支店長
委員	林啓二	レオン自動機(株)代表取締役社長
委員	笠原純	日本通運(株)宇都宮支店長
委員	鈴木康夫	(株)スズテック代表取締役
委員	村田一郎	村田発條(株)代表取締役社長
委員	秋本薫	(株)アキモ代表取締役社長
委員	黒川知祐	(株)日工社代表取締役専務栃木事業本部長
委員	星野隆一	富士興産(株)代表取締役
委員	松岡秀子	クヒオネット・インコーポレイテッドエリアマネージャー
委員	矢古宇栄次	(有)矢古宇建設代表取締役

### ケ 青年部役員（29人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	金柿説生	(有)石川印刷所代表取締役
直前会長	木内裕祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長
顧問・理事	上野勝弘	上陽工業(株)代表取締役
副会長	長野方明	(有)ナガノコミュニケーションシステムズ専務取締役
副会長	村上龍也	(株)村上代表取締役
副会長	阿部幸央	(株)アベニュー代表取締役
副会長	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員
運営専務	伴靖	(株)総合印刷専務取締役／伴印刷(株)取締役
理事	菊地靖史	R&Eソリューションズ(株)取締役社長

役名	氏名	企業名・役職名
理事	木戸 秀子	木戸ちゃんからだの美容室代表
理事	阿久津 智子	(株)クルール・プロジェ代表取締役
理事	増 渕 昌幸	(有)インテリアますぶち専務取締役
理事	中 村 明宏	(有)中村取締役
理事	北 村 広史	(株)北村金物専務
理事	深 石 英樹	(株)テクノホーム代表取締役
理事	松 本 謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役社長
理事	今 泉 一	(有)今泉貴金属専務取締役
理事	白 澤 暁	暁商事(株)取締役
理事	阿久津 和哉	(有)三晃自動車商会代表取締役
理事	坂 本 英典	(株)さかもと専務取締役
理事	笠 井 隆行	(有)ウィンウィン代表取締役
理事	高 地 住江	R u b i s 代表
理事	磯 野 浩久	(有)磯野商会専務取締役
理事	若 月 裕之	鈴運メンテック(株)常務取締役
理事	菊 地 芳弘	(有)カメラのカズサヤ専務取締役
理事	齋 藤 慎一	(株)ダイサン代表取締役社長
理事	矢 嶋 史朗	マスター商事(株)代表取締役／オリックスレンタカー栃木(株)代表取締役
監事	金 子 昌郎	(有)花久商店代表社員
監事	崎 尾 肇	(株)コアミ計測機代表取締役

### コ 女性部役員（30人）

役名	氏名	企業名・役職名
会長	福 田 泰子	(株)丸治常務取締役
副会長	花 田 静子	明花商事(株)専務取締役
副会長	渡 辺 幸子	渡辺設備工業(有)取締役
副会長	新 由美子	(有)新正堂薬局取締役
副会長	渡 辺 早月	宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長
常任理事	永 井 京子	永井印刷(株)取締役会長
理事	伊 澤 志乃	(株)宇都宮伊澤屋代表取締役社長
理事	薄 井 洋子	(有)薄井商店
理事	大 谷 和江	(株)オータニ専務取締役
理事	奥 脇 美枝	日本生命保険相互会社
理事	鹿 野 順子	鹿野法律事務所秘書
理事	齋 藤 史江	(株)泰明グラフィクス
理事	酒 井 マサエ	(株)酒井建築設計事務所常務取締役
理事	佐 藤 八重子	エスイー工業(株)取締役
理事	田 中 朝子	日東燃機工業(株)専務取締役
理事	塚 田 和子	(有)塚田興産代表取締役
理事	平 出 英子	(株)鈴和常務取締役
理事	増 渕 容子	(有)丸伊呉服店取締役
理事	森 田 陽子	(有)ニューみらく代表取締役
理事	山 森 睦美	山千
理事	渡 辺 やす	渡辺不動産代表
監事	並 木 久子	あすか中央税理士法人会長
監事	今 井 キヨ	松本豊工業(株)代表取締役社長
名誉会長	中 村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
名誉会長	柿 沼 光子	(株)雅洞専務取締役
顧問	佐 藤 賀子	北関東観光開発(株)取締役会長

役名	氏名	企業名・役職名
顧問	中村千栄子	宇都宮製氷冷蔵(株)専務取締役
顧問	今井芙美子	宇都宮酒造(株)相談役
顧問	朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
相談役	横山幸子	横山法律事務所所長

#### サ 小規模事業者経営改善資金融資制度審査会審査委員（５人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	倉持和司	宇都宮商工会議所専務理事
副委員長	渡辺政行	宇都宮商工会議所常務理事
委員	小関秀明	宇都宮商工会議所理事・事務局長
委員	矢口季男	中小企業診断士
委員	中村芳雄	税理士

#### シ 大規模小売店舗立地対策委員会（１０人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	日高定昭	作新学院大学教授
副委員長	黒川秀夫	黒川経営コンサルタント 中小企業診断士
委員	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟会長
委員	斎藤高藏	宇都宮商工会議所副会頭
委員	酒井淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	並木久子	並木税務会計事務所所長
委員	矢口季男	(有)情報ビジネスコンサルティング代表取締役 中小企業診断士
委員	神宮由美子	宇都宮市生活学校連絡協議会会長
委員	辻博明	宇都宮商工会議所青年部元会長
委員	花田静子	宇都宮商工会議所女性部副会長

#### ス 企業活性化委員会（２３人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	中津正修	トヨタウッドユーホーム(株)代表取締役社長
副委員長	藤井昌一	藤井産業(株)代表取締役社長
委員	川村壽文	川村公認会計士事務所所長
委員	野澤榮一郎	マルウ製菓(株)代表取締役
委員	瓦井利宗	光機材(株)代表取締役会長
委員	関口快流	(株)関口代表取締役社長
委員	赤塚博実	(株)カネマス代表取締役
委員	若井勲	(株)かましん代表取締役会長
委員	長井輝夫	西川レベックス(株)代表取締役
委員	増田仲夫	(株)福田屋百貨店取締役副社長
委員	菊池茂	山本建設(株)代表取締役
委員	篠原昌平	(株)シノザキ取締役会長
委員	青柳勝男	朝日不動産(株)代表取締役
委員	村田一郎	村田発條(株)代表取締役社長
委員	吉村憲光	(株)三洋製作所取締役社長
委員	岡崎善胤	(株)不二ドライ代表取締役社長
委員	善林隆充	(株)マルゼン代表取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	高橋和夫	(株)大高商事代表取締役
委員	生出栄	栃木信用金庫宇都宮営業部専務理事
委員	矢治和之	(株)ロココ企画装飾代表取締役
委員	佐藤千秋	サトーカメラ(株)代表取締役社長
委員	中村明宏	(有)中村取締役
委員	新由美子	(有)新正堂薬局取締役

### セ 国際ビジネス委員会（18人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	加治康正	加治金属工業(株)代表取締役社長
副委員長	増山邦夫	(株)フジスタッフ取締役副社長
委員	松本典文	北関東産業(株)代表取締役
委員	飯村慎一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	角一幸	(株)TKC代表取締役副社長
委員	森川道男	レオン自動機(株)常務取締役
委員	田嶋章夫	(株)ホテルニューイタヤ常務取締役
委員	中村隆一郎	日本通運(株)宇都宮支店支店長
委員	鈴木康夫	(株)スズテック代表取締役
委員	上野和夫	(有)旅館藤江代表取締役社長
委員	廣田鶴男	元気寿司(株)取締役相談役
委員	秋本薫	(株)アキモ代表取締役
委員	星野隆一	富士興産(株)代表取締役
委員	石川秋十	報徳流通システム(株)代表取締役
委員	鈴木秀明	(株)鈴和代表取締役社長
委員	望月肇	(株)みずほ銀行宇都宮支店支店長
委員	尾嶋弘行	(有)尾嶋造園専務取締役
委員	渡辺早月	宇都宮メディア・アーツ専門学校理事長

### ソ ひとつくり委員会（17人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	藤原宏史	(有)藤原設計事務所代表取締役
副委員長	武藤俊夫	(株)ミットヨ宇都宮営業所取締役所長
委員	阿久津平	(株)オータニ代表取締役社長
委員	瓦井利宗	光機材(株)代表取締役会長
委員	石井貢	宇都宮証券(株)代表取締役
委員	増田武見	環境整備(株)代表取締役社長
委員	竹石俊太	(株)竹石紙店代表取締役会長
委員	船田雅弘	コクヨ北関東販売(株)代表取締役
委員	片岡泰三	(株)アトムエンジニアリング代表取締役
委員	利根川節二	(株)東京インテリア家具専務取締役
委員	森野良幸	(株)愛全重車輛代表取締役社長
委員	横山幸子	横山法律事務所所長
委員	町田卓大	(株)町田建塗工業代表取締役
委員	安齋卓幸	トランセンス(株)代表取締役
委員	児玉博利	税理士法人児玉税経代表社員
委員	和氣幸雄	(有)高林堂代表取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員	増 淵 昌 幸	(有)インテリアますぶち専務取締役

#### タ 産業振興委員会（20人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	深 澤 雄 一	(株)フカサワ代表取締役
副委員長	村 上 篤 三 郎	(株)たいらや代表取締役
委員	八 城 光 男	五十二電気工事(株)代表取締役
委員	半 田 芳 正	東野交通(株)取締役社長
委員	青 木 勲	北関東総合警備保障(株)代表取締役社長
委員	宇佐美 修	第一測工(株)代表取締役会長
委員	飯 村 慎 一	光陽電気工事(株)代表取締役社長
委員	徳 永 昭 一	野村証券(株)宇都宮支店支店長
委員	梅 原 英 資	富士重工業(株)宇都宮製作所所長
委員	五月女 勉	東京電力(株)宇都宮支社支社長
委員	田 野 邊 大 介	宇印宇都宮青果(株)代表取締役社長
委員	神 宮 晃	日神工業(株)代表取締役社長
委員	甫 立 和 也	富士通(株)栃木支店支店長
委員	野 口 和 孝	マ・マーマカロニ(株)代表取締役社長
委員	森 戸 義 美	(株)関電工栃木支店支店長
委員	佐 藤 忠 雄	興新特殊鋼(株)代表取締役社長
委員	佐 畑 浩 司	東都工業(株)代表取締役
委員	金 田 秀 壽	(株)ニッカネ代表取締役社長
委員	崎 尾 肇	(株)コアミ計測機代表取締役
委員	渡 辺 幸 子	渡辺設備工業(有)取締役

#### チ 都市ブランド戦略委員会（22人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	笠 原 正 人	(株)アサヒタクシー代表取締役
副委員長	岡 安 規 男	関東総合開発(株)代表取締役
委員	青 木 直 樹	青源味噌(株)代表取締役社長
委員	喜 谷 辰 夫	トヨタカローラ栃木(株)代表取締役社長
委員	小 島 章 利	(株)コジマ代表取締役会長
委員	浅 野 健 志	東日本電信電話(株)栃木支店理事支店長
委員	里 村 佳 行	(株)ビッグツリー代表取締役社長
委員	加 藤 紀 夫	(株)ケイエムシー代表取締役
委員	石 島 洋	税理士法人石島会計総務部長
委員	柿 沼 光 子	(株)雅洞専務取締役
委員	安 野 真	(株)アトム取締役
委員	上 野 勝 弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	横 松 宏 明	(株)横松建築設計事務所代表取締役
委員	安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役社長
委員	木 内 裕 祐	(株)五光宇都宮店執行役員経営企画室長
委員	熊 本 勇 治	(株)熊本商店代表取締役社長
委員	高 久 和 男	イーランド(株)代表取締役
委員	小 矢 島 重 雄	宮ビルサービス(株)代表取締役
委員	高 橋 啓 子	(有)高橋佑知商店取締役

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	保坂和夫	関東交通(株)代表取締役社長
委員	松沼光男	栃木ダイハツ販売(株)代表取締役社長
委員	松本謙	(株)ファーマーズ・フォレスト代表取締役社長

### ツ まちづくり委員会（35人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	金中烈	(株)南大門代表取締役
副委員長	佐藤節	パスキン工業(株)代表取締役
委員	柿沼賢	宇都宮市商店街連盟会長
委員	青木利光	(株)アオショー代表取締役会長
委員	上野泰男	(株)サンシャイン代表取締役
委員	高柳實	東野タクシー(株)代表取締役
委員	福田治雄	(株)丸治代表取締役
委員	野村栄治	(株)東武宇都宮百貨店代表取締役副社長
委員	若月章男	鈴運メンテック(株)代表取締役
委員	仙波富美雄	(株)栃木銀行代表取締役専務
委員	辻裕司	(株)辻由取締役社長
委員	仲田俊夫	仲田総業(株)代表取締役
委員	清水史夫	郵便局(株)宇都宮中央郵便局局長
委員	田代好孝	(有)みどりや化粧品店代表取締役社長
委員	柴田恒男	柴田建設(株)代表取締役
委員	保坂正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)代表取締役社長
委員	坂井俊司	(有)春日屋商店代表取締役
委員	長谷川静夫	(株)カンセキ代表取締役社長
委員	高橋好一	宇都宮ステーション開発(株)代表取締役社長
委員	菊池三紀男	(株)菊地組代表取締役
委員	長谷川正	(有)長谷川時計店代表取締役
委員	入江操	宇都宮オリオン通り商店街振興組合理事長
委員	助川道泰	宇都宮二荒山神社代表役員・宮司
委員	高橋俊行	東京ガス(株)宇都宮支社支社長
委員	朝稲文江	(株)ステップワーク日光代表取締役社長
委員	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役社長
委員	青木忠	協同組合宇都宮餃子会来らっせ本店店長
委員	村上龍也	(株)村上代表取締役
委員	谷田部峻	谷田部石材販売(株)取締役会長
委員	坂本昭一	(株)新光社印刷代表取締役
委員	田村哲夫	(株)田村忠設計事務所代表取締役
委員	手塚基文	関東自動車(株)代表取締役社長
委員	保坂和夫	関東交通(株)代表取締役社長
委員	山本仁也	(株)パルコ宇都宮店店長
委員	長野方明	(有)ナガノコミュニケーションシステムズ専務取締役

### テ 総務運営委員会（16人）

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	村上芳弘	日東石油(株)代表取締役
副委員長	安藤英夫	(株)安藤設計代表取締役社長

役名	氏名	企業名・役職名
委員	酒井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	辻 博明	(株)浄邦堂専務取締役
委員	大塚 俊男	関東信越税理士会宇都宮支部支部長
委員	中島 理	ミユキ建設(株)代表取締役
委員	中村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
委員	岡田 昌彦	アクサ生命保険(株)宇都宮支社支社長
委員	花田 静子	明花商事(株)専務取締役
委員	上野 勝弘	上陽工業(株)代表取締役
委員	飯村 悟	(株)飯村石材工業代表取締役社長
委員	黒川 知祐	(株)日工社栃木事業本部代表取締役専務
委員	高山 實	(株)太陽警備保障代表取締役
委員	金柿 説生	(有)石川印刷所代表取締役
委員	伴 靖	伴印刷(株)取締役
委員	木戸 秀子	木戸ちゃんからだの美容室代表

## (7) 顧問・参与

### ア 顧問（10人）

氏名	役職名
佐藤 栄一	宇都宮市長
進村 武男	宇都宮大学学長
太田 周	作新学院大学学長
上野 憲示	文星芸術大学学長
増井 浩昭	帝京大学理工学部学部長
橋本 達明	株式会社下野新聞社代表取締役社長
栗山 正道	株式会社栃木放送代表取締役社長
水沼 富美男	株式会社とちぎテレビ代表取締役社長
神野 俊彦	株式会社エフエム栃木代表取締役社長
小林 辰興	株式会社栃木銀行代表取締役会長

### イ 参与（1人）

氏名	役職名
手塚 英和	宇都宮市経済部長

(8) 名誉議員等

ア 名誉会頭・名誉副会頭（13人）

役職名	氏名
名誉会頭	藤井 清
名誉会頭	築 郁夫
名誉副会頭	七原 義一
名誉副会頭	小野 傳
名誉副会頭	柳田 美夫
名誉副会頭	出射 聡明
名誉副会頭	仲山 茂
名誉副会頭	箕輪 勝朗
名誉副会頭	中坪 博之
名誉副会頭	荒井 祥
名誉副会頭	小林 辰興
名誉副会頭	鈴木 貞夫
名誉副会頭	松尾 則久

イ 名誉議員（54人）

氏名				
渡辺 長造	金子 甚一	山崎 岑雄	津布久 加一郎	粕谷 忠市
松村 光雄	小林 昭雄	市川 秀夫	辻 幸明	松丸 俊夫
高橋 行男	大平 一巳	大平 泰三	堀井 毅	福田 直司
関口 正男	坂本 恒五郎	河合 耕吉	柳田 孝	鈴木 進
保坂 正次	矢野 文郎	田中 宏	鈴木 孝助	田嶋 光男
菊池 功	宮崎 守	植木 啓之	高橋 陸夫	新井 好二
上野 勝弘	林 虎彦	保坂 正雄	上野 文昭	増 渕 秋雄
渡辺 勇雄	堀井 宏祐	中川 善一郎	加賀田 敏雄	笠間 陽一
宮本 隆昌	亀田 清	福田 恭之	渡邊 幸富	田邊 幅一
北村 長栄	飯塚 真玄	伊澤 通郎	小林 敏男	檜山 幸雄
青木 栄久	店橋 成和	最上 勝弘	大谷 伸	

### 3 選挙及び選任

#### (1) 選挙委員

##### ア 選挙委員会構成

(ア) 委員（平成22年6月29日開催の常議員会において選任）

黒川 秀夫 杉山 猛 長島 俊夫 宮川 欣也  
相澤 美知子 新 由美子 永井 京子 阿部 幸央  
中村 明宏 長野 方明

##### イ 選挙委員会

(ア) 第1回選挙委員会

- a 開催年月日 平成22年7月21日（水）
- b 開催場所 商工会議所会議室
- c 出席者数 委員9人
- d 協議事項 (a)選挙委員長の互選について  
(b)議員選挙選任事務執行の承認について

(イ) 第2回選挙委員会

- a 開催年月日 平成22年10月5日（火）
- b 開催場所 商工会議所会議室
- c 出席者数 委員9人
- d 協議事項 1号議員の選挙選任について
- e 報告事項 2号議員の選任状況について

#### (2) 役員推薦委員

##### ア 役員推薦委員会構成

(ア) 委員（平成22年8月5日開催の常議員会において選任）

斎藤 高藏 関口 快流 林 啓二 小林 敏男  
青木 直樹 酒井 淳 仙波 富美雄 高柳 實  
福田 治雄 松本 典文

##### イ 役員推薦委員会

(ア) 第1回役員推薦委員会

- a 開催年月日 平成22年9月2日（木）
- b 開催場所 商工会議所会議室

- c 出席者数 委員 10 人
  - d 協議事項 (a) 正副委員長の互選について  
(b) 役員推薦委員会の役割及びスケジュールについて  
(c) 次期会頭の推薦について
- (イ) 第 2 回役員推薦委員会
- a 開催年月日 平成 22 年 10 月 18 日 (月)
  - b 開催場所 商工会議所会議室
  - c 出席者数 委員 9 人
  - d 協議事項 (a) 次期副会頭の推薦について  
(b) 次期監事及び常議員の推薦について

### (3) 議員

#### ア 1号議員 (定数70人)

- (ア) 選挙公告  
平成 22 年 9 月 16 日 (木)
- (イ) 当選人確定公告  
平成 22 年 10 月 5 日 (火)
- (ウ) 選挙の概要  
9 月 16 日から立候補の受付を開始し、10 月 1 日に受付を締め切った結果、立候補が 70 人と定数どおりであったため投票を行わず、10 月 5 日に第 2 回選挙委員会を開催し立候補者を当選人と定め、議員選挙選任規約第 37 条の規定に基づき、1 号議員当選人の確定公告を行った。

#### イ 2号議員 (定数49人)

- (ア) 選任年月日  
平成 22 年 9 月 21 日 (火) 金属工業部会  
平成 22 年 9 月 22 日 (水) 環境衛生部会、金融部会  
平成 22 年 9 月 24 日 (金) 情報・サービス部会、商業小売部会  
平成 22 年 9 月 27 日 (月) 食品工業部会  
平成 22 年 9 月 28 日 (火) 交通運輸部会  
平成 22 年 9 月 29 日 (水) 一般工業部会  
平成 22 年 9 月 30 日 (木) 商業卸部会、建設部会

(イ) 開催場所

商工会議所会議室

(ウ) 選任の概要

平成22年9月16日開催の常議員会において、次のとおり2号議員の部会割当定数を決定し、その後開催した各部会の2号議員選任会議において選任した。

選挙委員長は、議員選挙選任規約第48条の規定に基づき、10月12日に確定公告を行った。

部 会 名	割当定数	部 会 名	割当定数
商業小売部会	8人	建設部会	10人
商業卸部会	5人	金融部会	2人
金属工業部会	3人	交通運輸部会	3人
一般工業部会	2人	環境衛生部会	5人
食品工業部会	1人	情報・サービス部会	10人
合 計			49人

**ウ 3号議員（定数21人）**

(ア) 選任年月日

平成22年10月15日（金）

(イ) 開催場所

商工会議所会議室

(ウ) 選任の概要

議員選挙選任規約第50条の規定に基づき、1号議員及び2号議員による3号議員選任会議を開催し、21人を選任して、その結果を選挙委員長に報告した。

選挙委員長は、議員選挙選任規約第54条の規定に基づき、10月18日に確定公告を行った。

**(4) 役員の選任**

**ア 選任年月日**

平成22年11月1日（月）

**イ 開催場所**

宇都宮グランドホテル会議室

**ウ 選任の概要**

平成22年11月1日開催の臨時議員総会で会頭、副会頭（4人）、専務理事、常議員（45人）及び監事（3人）、常議員会で常務理事及び理事を選任した。

## (5) 部会役員を選任

### ア 選任年月日

平成22年12月7日（火） 情報・サービス部会  
平成22年12月10日（金） 金融部会  
平成22年12月14日（火） 商業小売部会、一般工業部会  
平成22年12月16日（木） 環境衛生部会  
平成22年12月17日（金） 商業卸部会  
平成22年12月20日（月） 交通運輸部会、建設部会  
平成22年12月22日（水） 金属工業部会  
平成22年12月24日（金） 食品工業部会

### イ 開催場所

ホテルニューイタヤ会議室 情報・サービス部会  
商工会議所会議室 金融部会、商業小売部会、一般工業部会、環境衛生部会、商業卸部会、  
交通運輸部会、建設部会、金属工業部会、食品工業部会

### ウ 選任の概要

12月7日から12月24日までに各部会を開催して、各部会の役員を互選し、その選任を完了した。

## (6) 新任議員等研修会

### ア 開催年月日

平成22年12月8日（水）

### イ 開催場所

ホテル丸治会議室

### ウ 出席者数

新任議員等20人

### エ 内 容

- (ア) 研修会
- (イ) 正副会頭との懇談会
- (ウ) 交流・懇親会

## 4 事務局

### (1) 事務局の機構

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
総 務 部  職員数 16 人	<p>○定款及び諸規程に関する事 ○役員・議員及び総会・常議員会等に関する事 ○役員議員の選挙、選任に関する事 ○議員懇話会・議員研修に関する事 ○部会委員会の編成及び総括に関する事 ○事業計画及び事業報告に関する事 ○特定課題の処理及び地域経済振興・経営力向上支援に寄与する建議要望等に関する事 ○事務管理及び公印管理に関する事 ○職員の研修等資質向上に関する事 ○職員の任免・給与・福利厚生その他人事管理に関する事 ○文書の收受等文書管理の総括に関する事 ○他団体との事務事業の調整に関する事 ○新春経済講演会の開催に関する事 ○会報「天地人」の発行に関する事 ○「e-天地人」の配信に関する事 ○電子入札にかかる取次ぎ業務に関する事 ○HPの維持管理・更新に関する事 ○情報通信技術の活用による経営・地域情報の提供、IT化の支援及び情報機器の保守に関する事 ○個人情報保護の普及啓蒙及び実施に関する事 ○現金・有価証券等の管理及び出納に関する事 ○収支予算編成及び決算諸表の作成に関する事 ○財産の管理運用に関する事 ○青年経営者等経営力向上支援及び青年部に関する事 ○女性経営者等経営力向上支援及び女性部に関する事 ○女性起業家ネットワーク事業に関する事 ○管内事業所及び会員サービス事業拡充に関する事 ○会員増強及び会員事業所巡回等に関する事 ○会員の管理及び会費の徴収に関する事 ○会員の諸証明・会員の表彰に関する事 ○パートナー発行に関する事 ○各種共済制度の普及及び運用に関する事 ○共済契約者懇談会及び還元事業に関する事 ○会員の福祉事業に関する事 ○CANシステムの運用に関する事 ○収益事業の研究及び開発に関する事 ○公害健康被害補償受託業務に関する事 ○人材育成・雇用促進に資するための各種能力検定の普及、講習会及び検定の実施に関する事 ○宇都宮珠算連盟に関する事 ○国際ビジネス・総務運営委員会に関する事 ○宇都宮まちづくり推進機構に関する事 ○宇都宮観光コンベンション協会に関する事</p>
経営支援部  職員数 7 人	<p>○税務及び納税相談指導事業に関する事 ○地域力連携拠点事業に関する事 ○エキスパートバンク事業に関する事 ○小規模企業共済制度に関する事 ○振興委員制度の運用に関する事 ○簿記講座に関する事 ○地域景気動向等情報収集に関する事 ○IT関連セミナーの開催に関する事 ○情報活用支援事業に関する事 ○小規模事業者経営改善資金融資及び事後指導に関する事 ○制度融資の普及及び相談指導に関する事 ○金融機関及び信用保証協会等との連携等に関する事 ○M&amp;Aサポートに関する事 ○創業塾に関する事 ○中小企業再生支援協議会事業に関する事 ○倒産防止特別相談事業に関する事 ○倒産防止共済制度に関する事 ○創業・開業相談に関する事 ○新入社員講習会に関する事 ○経営サポート隊に関</p>

部 名	所 掌 事 務 の 概 要
	<p>すること○発明相談・法律相談事業に関すること○経営指導員等に資質向上及び県内商工会議所経営指導員等に研修事業に関すること○小規模企業経営支援事業費補助金ほか、中小企業相談所運営の基本的事項に関すること○小規模事業者支援促進法に関すること○広域的・専門的指導に関すること○企業活性化・ひとづくり委員会に関すること○金融・情報サービス部会に関すること</p>
<p>地域振興部 職員数 12 人</p>	<p>○工業の振興に関すること○産学官連携推進及び異業種交流に関すること○次世代モビリティ推進に関すること○名産品開発及び地元製品振興対策に関すること○アグリネットワークに関すること○受発注の振興に関すること○卸売業・サービス業の振興に関すること○新規会員交流に関すること○環境問題に関すること○原産地証明に関すること○容器包装リサイクル受託事業に関すること○販売情報管理システムに関すること○物流の強化促進に関すること○雇用対策事業に関すること○若年者地域連携事業に関すること○ジョブ・カード事業に関すること○労働保険・社会保険等に関すること○男女雇用機会均等法に関すること○宇都宮地区雇用協会受託事務に関すること○外国人研修生受け入れ事業に関すること○小売商業の振興に関すること○中心市街地活性化法及び大店立地法に関すること○空き店舗出店促進助成事業に関すること○TMO事業に関すること○再開発事業等の促進に関すること○大規模小売店舗立地対策委員会に関すること○商店街振興に関すること○宇都宮地域商業振興協議会に関すること○商業関係調査等に関すること○地域資源活用プログラムに関すること○都市観光支援に関すること○駐車場対策に関すること○宇都宮市商店街連盟・宇都宮市中心商店街連合会に関すること○産業振興・宇都宮ブランド戦略・まちづくり委員会に関すること○一般工業・金属工業・食品工業・建設・交通運輸・商業卸・商業小売・環境衛生部会に関すること</p>

## (2) 事務局職員

### ア 主な職員の役職・氏名

事務局長	小 関 秀 明 (役員兼務)
中小企業相談所長	金 子 敏 (兼務)
総務部長	小 松 信 一
経営支援部長	金 子 敏
地域振興部長	大 垣 博 行
総務部次長	大 町 純 一
経営支援部次長	金 田 勝
地域振興部次長	村 上 幸 雄

## イ 職員数

	専任職員	経営指導員	専門経営指導員	経営支援員	備員	計(人)
男	7	13	1	2	3	26
女	2	2	0	3	2	9
計	9	15	1	5	5	35

## 5 庶務

(1) 文書 発信文書 252件 受信文書 2,455件

### (2) 表彰・受章

#### ア 表彰

(ア) 宇都宮商工会議所表彰

a 当商工会議所表彰規則に基づき、退任役員議員に感謝状の贈呈を行った。

平成22年6月29日

前議員 上野 晃一 (17年在任)

平成22年11月1日

前会頭 築 郁夫 (45年在任)

前副会頭 松尾 則久 (6年在任)

前常議員 飯塚 真玄 (9年在任)

前常議員 伊澤 通郎 (12年在任)

前常議員 小林 敏男 (12年在任)

前議員 檜山 幸雄 (15年在任)

前議員 店橋 成和 (12年在任)

前議員 最上 勝弘 (12年在任)

前議員 青木 栄久 (12年在任)

b 当商工会議所名誉議員等に関する内規に基づき、退任役員議員に顕彰状の贈呈を行った。

平成22年6月29日

名誉議員 上野 晃一 (前議員)

平成22年11月1日

名誉会頭 築 郁夫 (前会頭)

名誉副会頭 松尾 則久 (前副会頭)

名誉議員 飯塚 真玄 (前常議員)

名誉議員 伊澤 通郎 (前常議員)

名誉議員 小林 敏男 (前常議員)

名誉議員 檜山 幸雄 (前議員)

名誉議員 店橋 成和 (前議員)

名誉議員 最上 勝弘 (前議員)

名誉議員 青木 栄久 (前議員)

c 当商工会議所表彰規則に基づき、永年勤続功労議員として顕彰を行った。

平成23年3月25日

会頭 北村 光弘 (25年在任)

d 平成22年度産業教育関係学校優良卒業生11人を表彰した。

平成23年3月

宇都宮商業高等学校	3人
宇都宮工業高等学校	2人
宇都宮白楊高等学校	1人
文星芸術大学附属高等学校	1人
宇都宮文星女子高等学校	1人
宇都宮短期大学附属高等学校	1人
作新学院高等学校	1人
宇都宮ビジネス電子専門学校	1人

## イ 受賞

(ア) 日本商工会議所表彰

a 退任役員議員表彰

平成22年6月29日

前議員 上野 晃一

平成22年11月1日

前会頭 築 郁夫

前副会頭 松尾 則久

前常議員 飯塚 真玄

前常議員 伊澤 通郎

前常議員 小林 敏男

前議員 檜山 幸雄

前議員 店橋 成和

前議員 最上 勝弘

前議員 青木 栄久

b 永年職員表彰

平成22年9月16日

経営支援部主幹 金田 勝 (30年)

総務部主幹 大町 純一 (30年)

総務部副主幹 佐々木朝子 (30年)

経営支援部主査 野沢 恭久 (20年)

総務部主査 濱崎 常明 (20年)

経営支援部主任主事 久田 大 (10年)

(イ) 関東商工会議所連合会会長表彰

a 平成22年6月2日

ベスト・アクション表彰 (地域活性化・まちづくり部門)

宇都宮雷都物語メーカー協議会 会長 齋藤 公則

(ウ) 栃木県知事表彰

- a 平成22年9月3日
- |     |       |
|-----|-------|
| 議員  | 檜山 幸雄 |
| 常議員 | 青木 勲  |
| 常議員 | 笠原 正人 |
| 常議員 | 半田 芳正 |

(エ) 栃木県商工会議所連合会会長表彰

- a 平成22年9月3日  
役員・議員表彰
- |     |               |
|-----|---------------|
| 議員  | 檜山 幸雄 (15年在任) |
| 常議員 | 青木 勲 (15年在任)  |
| 常議員 | 笠原 正人 (15年在任) |
| 常議員 | 半田 芳正 (15年在任) |
| 常議員 | 関口 快流 (15年在任) |
| 常議員 | 辻 裕司 (15年在任)  |
| 議員  | 中島 理 (15年在任)  |
| 議員  | 田野邊大介 (6年在任)  |
| 常議員 | 野村 栄治 (6年在任)  |

- b 平成22年9月3日  
法人役員議員表彰
- |    |         |
|----|---------|
| 議員 | (株)カンセキ |
|----|---------|

- c 平成22年9月3日  
職員表彰
- |         |             |
|---------|-------------|
| 経営支援部主幹 | 金田 勝 (30年)  |
| 総務部主幹   | 大町 純一 (30年) |
| 総務部副主幹  | 佐々木朝子 (30年) |
| 経営支援部主査 | 野沢 恭久 (20年) |
| 総務部主査   | 濱崎 常明 (20年) |

(オ) 経営改善普及事業発足50周年記念表彰

- a 平成23年3月17日  
中小企業長官表彰
- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 理事・事務局長 | 小関 秀明 (役職員功労)   |
| 地域振興部長  | 大垣 博行 (優良経営指導員) |
- b 平成23年3月17日  
日本商工会議所会頭表彰
- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 中小企業相談所長・経営支援部長 | 金子 敏 (役職員功労)    |
| 地域振興部次長         | 村上 幸雄 (優良経営指導員) |

(3) 慶弔、その他

ア 慶事

開催年月日	行 事 名	出 席 者 名
H22. 4. 9	積水ハウス(株)宇都宮支店 新社屋開所式 (落成祝賀式)	常務理事
16	栃木県弁護士会 役員就任披露パーティー	北村副会頭
6. 3	静岡商工会議所設立記念式典ならびに祝賀会	会頭、専務理事
8	(株)常陽銀行宇都宮東支店開店式	会頭
19	(株)アキモ創立50周年記念式典及び第9回あじさい祭り	地域振興部長
26	大谷石内外装材協同組合／大谷石産業(株) 大谷石地下採掘場 「石の里 希望」初上げ式	常務理事
9. 1	渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見事業～『渋沢資料館出張展 示in宇都宮「渋沢栄一～近代日本経済社会の基盤をつくる～」 オープニングセレモニー』	北村副会頭、専務理事 理事・事務局長
10. 2	宮サイクルステーションオープニング式典	常務理事
16	足利商工会議所創立70周年記念式典・第36回会員大会 〃 佐藤栄一様ご子息様 (佐藤弘大様) 結婚披露宴	専務理事 会頭
23	宇都宮市民憲章制定30周年記念式典	常務理事、総務部長
28	学校法人須賀学園創立百十周年記念式典・祝賀会	会頭、専務理事、常務理 事、理事・事務局長
11. 6	ミヤ・ジャズイン オープニングセレモニー	会頭
13	「フェスタ in 大谷2010」開会式 (オープニングセレモニー)	常務理事
23	第4回宇都宮市民福祉の祭典表彰式典	常務理事
12. 6	アルファクラブ栃木(株) アルファグループ栃木地区30周年 記念感謝祭	会頭、常務理事
27	宇都宮馬場通り西地区市街地再開発組合「宇都宮馬場通り西地 区第一種市街地再開発事業竣工祝賀会」	会頭、常務理事
H23. 1. 11	宇都宮馬場通り西地区市街地再開発組合 宇都宮馬場通り西 地区第一種市街地再開発事業シティタワー宇都宮オープニン グ・セレモニー	会頭、常務理事
27	小幡・清住地区まちづくり協議会 前田雀郎先生句碑建立除幕式	理事・事務局長
28	音羽和紀シェフ・受賞を祝う会 農林水産省「料理マスターズ」	会頭

## イ 弔事

H22. 6. 2	当所議員岡崎善胤様(㈱不二ドライ代表取締役社長)ご尊父様岡崎不二也様告別式
9. 27	当所名誉議員河上陽二様(前宇都宮ロイヤルホテル社長)葬儀
10. 15	当所議員石島洋様(税理士法人石島会計総務部長)ご尊父様石島吉造様告別式
H23. 1. 19	当所監事八城光男様(五十二電気工事㈱代表取締役)ご尊父様八城正男様告別式
22	当所常議員辻裕司様(㈱辻由取締役社長)ご尊父様辻由兵衛様(当所名誉議員)葬儀
3. 12	当所常議員増山郁夫様(㈱フジスタッフ取締役副社長)ご尊父様増山瑞比古様(フジスタッフホールディングス名誉会長、当所名誉副会頭)告別式
〃	当所常議員青木直樹様(青源味噌㈱代表取締役社長)ご母堂様青木幸様告別式

## 6 会 議

### (1) 議員総会

#### ア 通常議員総会 (2回開催)

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H22. 6. 29 (火)	宇都宮東武 ホテルグラ ンデ 会議室 103人	議案第1号 平成21年度事業報告並びに 収支決算の承認について 議案第2号 常議員の選任について 議案第3号 宇都宮商工会議所名誉会頭、 名誉副会頭、名誉議員に関する 内規に基づく名誉議員等の名称 を贈ることについて 議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員・議員の表彰に ついて	(1) 選挙委員の選任につ いて (2) 宇都宮商工会議所事 務規則の一部改正につ いて (3) 宇都宮商工会議所青 年部規則の一部改正に ついて (4) 会員及び特別会員の 加入承認について (5) 都市観光委員会の活 動報告について (6) 建設部会の宇都宮駅 東口地区整備事業に関 する要望書について (7) 宇都宮商工会議所顧 問の委嘱替えについて (8) 関東経済産業局長表 彰の受賞について (9) 関東商工会議所連合 会「ベスト・アクション 表彰」の受賞について

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		<p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(10) 平成21年度ベストウィズクラブ・キャンペーン優秀者表彰及び普通共済（ふれあい共済）加入促進特別表彰について</p>
<p>第2回 H23. 3.25 (金)</p>	<p>商工会議所 会議室 122人</p>	<p>議案第1号 平成22年度収支予算の補正(案)について          議案第2号 中期事業計画(平成23年度～平成25年度)(案)について          議案第3号 中長期財政計画(平成23年度～平成32年度)の改定(案)について          議案第4号 平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について          議案第5号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員の名称を贈ることについて          議案第6号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について          議案第7号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく役員・議員の特別表彰について          議案第8号 常議員の選任について          議案第9号 宇都宮商工会議所定款の一部変更決議の取消について          議案第10号 宇都宮商工会議所定款の一部変更について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 会員及び特別会員の加入承認について          (2) 参事任用の同意について          (3) 宇都宮市への平成23年度予算化及び措置要望に対する回答について</p>

## イ 臨時議員総会（1回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H22. 11. 1 (月)	宇都宮グランドホテル 会議室 123人	<p>議案第1号 会頭の選任について</p> <p>議案第2号 副会頭及び専務理事の選任の同意について</p> <p>議案第3号 監事及び常議員の選任について</p> <p>議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について</p> <p>議案第5号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員等の名称を贈ることについて</p> <p>議案第6号 定款39条第1項第11号から第16号までの事項の議決を常議員会に委任することについて</p> <p>議案第7号 宇都宮商工会議所定款の一部変更について</p> <p>・各議案とも原案どおり承認された。</p>	<p>(1) 顧問及び参与の委嘱の承認について</p> <p>(2) 宇都宮商工会議所委員会規約の一部改正について</p> <p>(3) 会員及び特別会員の加入承認について</p>

## (2) 常議員会（6回開催）

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
第1回 H22. 6. 29 (火)	宇都宮東武ホテルグランデ 会議室 34人	<p>議案第1号 平成21年度事業報告並びに収支決算の承認について</p> <p>議案第2号 常議員の選任について</p> <p>議案第3号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名誉副会頭、名誉議員に関する内規に基づく名誉議員等の名称を贈ることについて</p> <p>議案第4号 宇都宮商工会議所表彰規則に基づく退任役員・議員の表彰について</p> <p>議案第5号 選挙委員の選任について</p> <p>議案第6号 宇都宮商工会議所事務規則の一部改正（案）について</p> <p>議案第7号 宇都宮商工会議所青年部規則の一部改正（案）について</p>	<p>(1) 都市観光委員会の活動報告について</p> <p>(2) 建設部会の宇都宮駅東地区整備事業に関する要望書について</p> <p>(3) 宇都宮商工会議所顧問の委嘱替えについて</p> <p>(4) 関東経済産業局長表彰の受賞について</p> <p>(5) 関東商工会議所連合会「ベスト・アクション表彰」の受賞について</p> <p>(6) 平成21年度ベストウィズクラブ・キャンペーン優秀者表彰及び</p>

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		議案第 8 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	普通共済（ふれあい共 済）加入促進特別表彰 について
第 2 回 H22. 8. 5 (木)	商工会議所 会議室 36 人	議案第 1 号 役員推薦委員会の設置並びに 委員の選任について 議案第 2 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 議員職務執行者の変 更について (2) 平成 2 2 年度（第 4 7 回）栃木県商工会議 所議員大会の開催につ いて (3) 全国商工会議所ベス トウィズクラブ福祉制 度キャンペーン（PART 1）結果について
第 3 回 H22. 9. 16 (木)	商工会議所 会議室 29 人	議案第 1 号 宇都宮商工会議所議員選挙選 任規約に基づく部会に対する 2 号議員割当の定数について 議案第 2 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 第 1 回役員推薦委員 会の結果について (2) 元気な企業づくり委 員会の活動報告につい て (3) 国際交流委員会の活 動報告について
第 4 回 H22. 11. 1 (月)	宇都宮グラ ンドホテル 会議室 40 人	議案第 1 号 理事の選任の同意について 議案第 2 号 顧問及び参与の委嘱の承認に ついて 議案第 3 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員・議員の表彰につ いて 議案第 4 号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名 誉副会頭、名誉議員に関する内規 に基づく名誉議員等の名称を贈 ることについて 議案第 5 号 定款 3 9 条第 1 項第 1 1 号から 第 1 6 号までの事項の議決を常議 員会に委任することについて 議案第 6 号 宇都宮商工会議所定款の一部 変更について 議案第 7 号 宇都宮商工会議所委員会規約 の一部改正について	なし

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		議案第 8 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	
第 5 回 H23. 2. 25 (金)	ホテル丸治 会議室 25 人	議案第 1 号 委員会の委員長、副委員長及び 委員の委嘱の承認について 議案第 2 号 会員及び特別会員の加入承認 について  ・各議案とも原案どおり承認された。	(1) 会員交流委員会の活 動報告について (2) 中期事業計画（平成 23年度～平成25年 度）（案）について (3) 中長期財政計画（平 成23年度～平成32 年度）の改定（案）に ついて (4) 部会役員の選任結果 について
第 6 回 H23. 3. 25 (金)	商工会議所 会議室 24 人	議案第 1 号 平成 22 年度収支予算の補正 （案）について 議案第 2 号 中期事業計画（平成 23 年度～ 平成 25 年度）（案）について 議案第 3 号 中長期財政計画（平成 23 年度 ～平成 32 年度）の改定（案）に ついて 議案第 4 号 平成 23 年度事業計画（案）並 びに収支予算（案）について 議案第 5 号 宇都宮商工会議所名誉会頭、名 誉副会頭、名誉議員に関する内規 に基づく名誉議員の名称を贈る ことについて 議案第 6 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく退任役員・議員の表彰につ いて 議案第 7 号 宇都宮商工会議所表彰規則に 基づく役員・議員の特別表彰に ついて 議案第 8 号 常議員の選任について 議案第 9 号 宇都宮商工会議所定款の一部 変更決議の取消について 議案第 10 号 宇都宮商工会議所定款の一	(1) 宇都宮市への平成 2 3 年度予算化及び措置 要望に対する回答につ いて

開催年月日	場 所 出席者数	議 事 ・ 議 事 の 概 要	報 告 事 項
		部変更について 議案第 1 1 号 会員及び特別会員の加入承認について 議案第 1 2 号 参事任用の同意について  ・各議案とも原案どおり承認された。	

### (3) 監査会

開催年月日 平成 2 2 年 6 月 8 日 (火)

開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者 柿沼 賢、川村壽文、八城光男

監査の結果 平成 2 1 年度の事業報告並びに一般会計及び各種会計の収支決算全般にわたって監査した結果、適正であると認められた。

### (4) 会頭・副会頭会議

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
第 1 回 H22. 4. 8 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 平成 2 2 年度栃木県商工会議所議員大会提言・要望について 2 報告事項 (1) 宇都宮市中心市街地活性化基本計画 (案) に対する意見について (2) 諸積立金運用報告について (3) 平成 2 2 年度正副会頭会議及び諸会議のスケジュールについて (4) 議員再任意向調査結果について	築会頭 北村・松尾 須賀・藤澤 各副会頭
第 2 回 H22. 5. 13 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 平成 2 1 年度事業報告書 (案) 並びに収支決算書 (案) について (2) 平成 2 2 年度茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議の開催について (3) 「きたらカンドウ! きたかん博」～茨城・栃木・群馬の魅力体験～ (経済産業省補助事業) の実施について 2 報告事項	築会頭 松尾・須賀 藤澤 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		(1) 平成21年度諸積立金の運用報告について (2) 宇都宮商工会議所顧問の委嘱替えについて (3) 都市観光委員会活動報告書について (4) 部会長会議の開催について (5) 関東商工会議所連合会ベストアクション表彰の受賞について (6) 栃木県内商工会議所共済制度統一キャンペーンの実施について	
第3回 H22. 6. 10 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 通常議員総会並びに第1回常議員会提出議案等について (2) 建設部会「宇都宮駅東口地区整備事業に関する提言書」について (3) 渋沢栄一に学ぶ企業家精神再発見事業（緊急経済対策特別事業）の実施について 2 報告事項 (1) 「きたらカンドウ！きたかん博」に係る補助申請結果について (2) 「全国商工会議所の業務災害補償プラン」保険商品の取り扱い開始について	築会頭 北村・松尾 藤澤 各副会頭
第4回 H22. 7. 8 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 役員選任に係る対応について (2) 第2回常議員会提出議案等について 2 報告事項 (1) 諸積立金運用報告について (2) 議員職務執行者の変更について (3) 平成22年度栃木県商工会議所議員大会について (4) 第35回ふるさと宮まつりへの参加について (5) 全国ベストウィズクラブ福祉制度キャンペーン（PART1）結果について	築会頭 北村・松尾 須賀・藤澤 各副会頭
第5回 H22. 9. 9 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 議員選挙選任について (2) 第3回常議員会提出議案等について (3) 次期設置委員会検討会議の結果について 2 報告事項 (1) 第1回役員推薦委員会の結果について (2) 渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見事業（中間報告）について	築会頭 北村・松尾 須賀・藤澤 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
第6回 H22.10.7 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 臨時議員総会並びに第4回常議員会提出議案等について (2) 当面する諸問題について ア 第2回選挙委員会の結果について イ APEC 中小企業サミットについて 2 報告事項 (1) 諸積立金運用報告について	築会頭 北村・松尾 藤澤 各副会頭
第7回 H22.11.18 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 定款第32条第2項に基づく会頭職務代行者の指名について (2) 宇都宮市への平成23年度予算化及び措置要望について (3) 中期事業計画等策定協議会の設置について (4) 宇都宮商工会議所中期事業計画概要(中間報告)について (5) 宇都宮商工会議所中長期財政計画概要(中間報告)について (6) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 会員交流委員会活動報告について (2) 全国商工会議所観光振興大会 in 青森への参加について (3) 今後の主要会議等スケジュールについて	北村会頭 須賀・藤澤 斎藤・増淵 各副会頭
第8回 H22.12.9 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 宇都宮市への平成23年度予算化及び措置要望(案)について (2) 当面する諸問題について ア 職業紹介に関する事業に係る定款変更の扱いについて イ 平成22年度商店街通行量・来街者実態調査結果について 2 報告事項 (1) 栃木県商工会議所連合会及び県内各商工会議所の新体制について (2) 部会役員選任会議の開催状況について (3) 栃木県中小企業再生支援協議会の活動状況等について (4) 「宮の市(商業祭)」、「ミヤ・ジャズイン」、「宇都宮餃子まつり」の開催結果について	北村会頭 須賀・藤澤 斎藤・増淵 各副会頭

開催年月日	開催場所	協議事項・報告事項	出席者
		(5) 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」の運営実績について	
第9回 H23. 1. 13 (木)	ホテル東日本 宇都宮	1 協議事項 (1) TPP（環太平洋経済連携協定）に関する商工団体とJAグループとの意見交換会について (2) 当面する諸問題について 2 報告事項 (1) 諸積立金運用報告について (2) 宇都宮工業団地役員及び清原工業団地役員と当会議所役員等との意見交換会の開催について (3) 公正取引委員会との懇談会の開催について (4) 宇都宮市長、副市長等と正副会頭との意見交換会について (5) 正副部会長の選任結果について (6) 平成23年度主要会議等スケジュールについて	北村会頭 須賀・藤澤 増淵 各副会頭
第10回 H23. 2. 10 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 第5回常議員会提出議案等について (2) 平成23年度事業計画（素案）並びに収支予算（素案）について (3) 栃木県商工会議所連合会政策委員会委員の推薦について (4) 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」の運営について (5) 当面する諸問題について ア デジタルまんが祭り in 宇都宮について 2 報告事項 (1) 投資信託の監視体制について	北村会頭 須賀・藤澤 斎藤・増淵 各副会頭
第11回 H23. 3. 10 (木)	商工会議所 会頭室	1 協議事項 (1) 通常議員総会並びに第6回常議員会提出議案等について (2) 当面する諸問題について	北村会頭 藤澤・斎藤 増淵 各副会頭

#### (5) 部会

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
商業小売部会	H22. 7. 23	第1回会議 1 平成22年度の部会活動計画について 2 議員選挙選任に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について 3 「宮カフェ」の現状について	17人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 9. 24	第2回会議 1 2号議員の選任について 2 講話 (1) 内容 「反社会的勢力から企業を守るには」 (2) 講師 財団法人栃木県暴力追放県民センター 専務理事 上田 雅皓 氏	16人
	H22. 12. 14	第3回会議 1 部会役員の互選 2 今後の部会事業について 3 意見交換	15人
	H23. 3. 4	第4回会議 1 講演会 (1) 内容 プリウスPHV及びトヨタEVについて (2) 講師 トヨタ自動車株式会社 通企画部地域担当室 地域統括部長 中村 洋一 氏 2 懇親会	38人
	H23. 3. 9	視察研修会（宇都宮市商店街連盟合同） 1 視察先 (1) 吉祥寺商店街（東京都武蔵野市） (2) アトレ吉祥寺 (3) コピス吉祥寺	67人
商業卸部会	H22. 7. 28	第1回会議 1 議題 (1) 平成22年度部会活動計画について (2) 議員選挙に係る2号議員の選任及び部会役員等の事務日程について 2 講話 (1) 内容 日本経済・栃木県経済の現状と見通し (2) 講師 ㈱あしぎん総合研究所 代表取締役社長 豊田 晃 氏	12人
	H22. 9. 30	第2回会議 1 議題 (1) 2号議員の選任について 2 講話 (1) 内容 反社会勢力から企業を守るには (2) 講師 (財) 栃木県暴力追放県民センター 専務理事 上田 雅皓 氏	11人
	H22. 12. 17	第3回会議 1 議題	11人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H23. 3. 10	(1) 正副部会長の互選について (2) 正副分科会長の互選について (3) 評議員の互選について (4) その他（情報交換） 第4回会議 1 講話 (1) 内容 エコと快適さの両立について (2) 講師 パナソニック電工(株)宇都宮営業所 所長 岩本 秀宣 氏 2 交流会	13人
金属工業部会	H22. 7. 14	第1回役員会 1 平成22年度部会活動計画について 2 議員選挙に係る2号議員の選任及び部会役員 等の互選の事務日程について 3 講話 (1) 内容 「環境ビジネス・平成21年度講話概 要及び今年度の環境ビジネスワーキ ング勉強会の計画」 (2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カ ンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏	7人
	H22. 9. 21	第2回役員会 1 2号議員の選任について 2 講話 (1) 内容 「産学官連携による成果実例について」 (2) 講師 宇都宮大学地域共生研究開発センター 産学官連携コーディネーター 中小企業診断士 山下 信 氏	7人
	H22. 10. 5	第3回役員会 1 工業三部会合同グループワーク（1） (1) 内容 「環境ビジネス勉強会～グループワー クで新事業のアイデアを創出する～」 (2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カ ンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏 (3) 交流会	12人
	H22. 10. 12	第4回役員会 1 工業三部会合同グループワーク（2） (1) 内容 「環境ビジネス勉強会～グループワー クで新事業のアイデアを創出する～」	12人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 12. 22	(2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏 第5回役員会 1 部会役員の互選 2 今後の部会事業について 3 その他（意見交換）	8人
一般工業部会	H22. 7. 29	第1回役員会 1 平成22年度部会活動計画について 2 議員選挙に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選の事務日程について 3 講話 (1) 内容 「環境ビジネス・平成21年度講話概要及び今年度の環境ビジネスワーキング勉強会の計画」 (2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏	6人
	H22. 9. 29	第2回役員会 1 2号議員の選任について 2 講話 (1) 内容 「産学官連携について」 (2) 講師 宇都宮大学地域共生研究開発センター コーディネーション・リエゾン部門長 准教授 荘司 弘樹 氏	4人
	H22. 10. 5	第3回役員会 1 工業三部会合同グループワーク（1） (1) 内容 「環境ビジネス勉強会～グループワークで新事業のアイデアを創出する～」 (2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏 (3) 交流会	12人
	H22. 10. 12	第4回役員会 1 工業三部会合同グループワーク（2） (1) 内容 「環境ビジネス勉強会～グループワークで新事業のアイデアを創出する～」 (2) 講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長 中小企業診断士 藤井 大介 氏	12人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 12. 14	第5回役員会 1 部会役員の互選 2 今後の部会事業について 3 その他（意見交換）	4人
食品工業部会	H22. 5. 20	食品業界交流会 1 総会 (1) 平成21年度事業報告並びに決算報告について (2) 平成22年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について	15人
	H22. 7. 9	第1回会議 1 平成22年度部会事業について 2 議員選挙選任に係る2号議員の部会選任及び部会役員の互選等の事務日程について 3 平成22年度宇都宮産学官連携推進ネットワーク「この指とまれプロジェクト」について(意見交換)	13人
	H22. 9. 27	第2回会議 1 2号議員の選任について 2 食品工業部会セミナーの開催について(食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会共催)	12人
	H22. 9. 27	研修会 1 セミナー（食品業界交流会、雷都物語メーカー協議会共催） (1) 第一部 ア 内容 「中国進出で市場調査」 イ 講師 フタバ食品(株) 代表取締役 増渕 正二 氏 (2) 第二部 ア 内容 「販売の現場から見た売れ続ける商品づくり」 イ 講師 (株)東武宇都宮百貨店 食品部兼事業部長 山野井 明夫 氏	22人
	H23. 1. 25 ～26	食品業界交流会視察研修 1 視察先 福德長酒類(株)工場見学 2 内容 福岡・柳川市の歴史・食文化他	12人
	H22. 12. 24	第3回会議 1 正副部会長の互選について 2 評議員の互選について 3 今後の部会事業について (1) 平成22年度宇都宮産学官連携推進ネットワーク「この指とまれプロジェクト」について	13人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H23. 3. 2	<p>説明者 宇都宮大学 地域共生研究開発センター 准教授 荘司 弘樹 氏</p> <p>産学官連携セミナー（環境衛生部会合同）</p> <p>1 この指とまれプロジェクト</p> <p>(1) 内容 「生活習慣病を毎日の食事から予防する！」</p> <p>(2) 講師 宇都宮大学 教育学部 准教授 大森 玲子 氏</p>	29人
	H23. 3. 8	<p>2 交流会</p> <p>食品業界交流会</p> <p>1 会員交流手づくりそば打ち教室(雷都物語メーカー協議会共催)</p>	16人
建設部会	H22. 4. 19	<p>第1回会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 宇都宮駅東地区整備事業に関する提言要望書(案)について</p> <p>(2) 情報交換他</p>	20人
	H22. 7. 7	<p>第2回会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 平成22年度の部会活動について</p> <p>(2) 議員選挙に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について</p>	6人
	H22. 9. 30	<p>第3回会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 2号議員の選任について</p> <p>(2) その他</p> <p>2 卓話</p> <p>(1) 内容 「宇都宮市における建設廃棄物の適正処理について」</p> <p>(2) 講師 宇都宮市環境部廃棄物対策課 総括主査 丸田浩一氏</p>	15人
	H22. 12. 20	<p>第4回会議</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 正副部会長の互選について</p> <p>(2) 正副分科会長の互選について</p> <p>(3) 評議員の互選について</p> <p>(4) 今後の部会事業について</p> <p>(5) その他（意見交換）</p>	15人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
金融部会	H22. 8. 3	第1回役員会 1 平成21年度部会事業報告及び平成22年度事業計画について 2 議員選挙選任に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について	19人
	H22. 8. 3	第1回会議 1 平成21年度部会事業報告及び平成22年度事業計画について 2 平成22年度企業家精神再発見事業について 3 講演 (1) 内容 「渋沢栄一と道德経済合一説」 (2) 講師 渋沢史料館 館長 井上 潤 氏	60人
	H22. 9. 22	2号議員選任会議 1 議題 (1) 2号議員の選任について	16人
	H22. 12. 10	役員選任会議 1 議題 (1) 正副部会長の互選について (2) 正副分科会長の互選について (3) 評議員の互選について (4) 今後の部会事業について	16人
	H22. 12. 10	第2回会議 1 講演 (1) 内容 「孫子の兵法とビジネス戦略～成功し続けるリーダー・企業は何を考えているか～」 (2) 講師 守屋 淳 氏 (作家)	54人
交通運輸部会	H22. 7. 26	第1回会議 1 平成22年度の部会活動計画について 2 議員選挙に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について 3 その他	15人
	H22. 9. 28	第2回会議 1 協議事項 (1) 2号議員の選任について 2 講演 (1) 内容 栃木県の交通事情について (2) 講師 栃木県県土整備部交通政策課職員	15人
	H22. 12. 20	第3回会議 1 協議事項	18人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 2. 15	(1) 正副部会長の互選について (2) 正副分科会長の互選について (3) 評議員の互選について (4) 今後の部会事業について (5) その他（意見交換） 第4回会議（商業小売部会との合同情報交換会） 1 講演 (1) 内容 プリウスPHV及びトヨタEVについて (2) 講師 トヨタ自動車株式会社 流通企画部地域担当室 地域統括部長 中村 洋一 氏 2 懇親会	21人
環境衛生部会	H22. 8. 4	第1回役員・評議員会 1 平成22年度部会活動計画について 2 議員選挙選任に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について 3 講話 宇都宮市出前講座「知っておきたい感染症のはなし」（保健所保険予防課）	7人
	H22. 9. 22	2号議員選任会議 1 2号議員の選任について 2 講話 (1) 内容 「反社会勢力から企業を守るには！」 (2) 講師 財団法人栃木県暴力追放県民センター 専務理事 上田 雅皓氏	10人
	H22. 12. 16	役員選任会議 1 正副部会長の互選について 2 正副分科会長の互選について 3 評議員の互選について 4 今後の部会事業について	12人
	H22. 3. 2	うつのみや産学官連携推進ネットワーク「この指とまれプロジェクト」（うつのみや産学官連携推進ネットワーク運営委員会主催、食品工業部会・食品業界交流会共催） 1 講演会 (1) 内容 「生活習慣病を毎日の食事から予防する！」 (2) 講師 宇都宮大学教育学部 准教授 大森 玲子氏 2 交流会	29人

部会名	開催年月日	事業内容	出席者
情報・サービス 部会	H22. 8. 6	役員・評議員会議 1 会議 (1) 平成22年度の部会活動計画について (2) 議員選挙選任に係る2号議員の選任及び部会役員等の互選等の事務日程について 2 卓話 (1) 内容 よそ者から見た栃木！宇都宮！ (2) 講師 日本経済新聞宇都宮支局 支局長 堀 威彦 氏 3 懇親会	26人
	H22. 9. 24	2号議員選任会議 1 議題 (1) 2号議員選任について	14人
	H22. 10. 25 ～26	2010年度IPA情報セキュリティセミナー (1) 内容 25日：マネジメントコース入門編Ⅰ27人 マネジメントコース入門編Ⅱ28人 26日：技術コース標準編Ⅰ 24人 技術コース標準編Ⅱ 24人 (2) 主催 宇都宮商工会議所、経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）、 日本商工会議所 (3) 後援 社団法人栃木県情報サービス産業協会	延べ 実人員 103人
	H22. 12. 7	役員選任会議 1 議題 (1) 正副部会長の互選について (2) 正副分科会長の互選について (3) 評議員の互選について (4) 今後の部会事業について	19人
部会長会議	H22. 5. 26	第1回会議 1 報告事項 (1) 議員選挙選任に係る2号議員の部会選任及び部会役員 の互選等の事務日程について 2 議題 (1) 平成21年度部会活動を振り返って (2) 平成22年度各部会の活動計画について 3 意見交換	27人

(6) 委員会

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
企画運営委員会	H22. 4. 13	第1回会議 1 中期事業計画策定スケジュールについて 2 中期事業計画策定の主旨・目的・計画期間について 3 社会経済環境の見通しについて 4 現計画の評価について	7人
	H22. 4. 22	会頭と企画運営委員会委員長の面談 1 中期事業計画の方針について	2人
	H22. 6. 16	第2回会議 1 中期事業計画の基本方針について 2 「会員の声」アンケートについて 3 リーディングプロジェクトについて	6人
	H22. 7. 15	第3回会議 1 中期事業計画の基本方針について 2 中期事業計画の分野別計画について 3 現計画の検証について（平成21年度分）	7人
	H22. 8. 18	第4回会議 1 中期事業計画の分野別計画について 2 中期事業計画の概要について（資料）について	7人
H22. 9. 1	第5回会議 1 中期事業計画の重点事業及び新規事業について 2 中期事業計画の主題について 3 中期事業計画の骨格について	6人	
会員交流委員会	H22. 5. 17	第1回会議 1 会員交流事業「会員交流日帰りツアー」の報告について 2 委員会の年間スケジュールについて 3 委員会活動報告について 4 その他	8人
	H22. 7. 12	第2回会議 1 会員交流委員会活動報告書（素案）について 2 その他	7人
	H22. 10. 25	築会頭へ委員会活動報告書を提出	1人
まちづくり委員会	H22. 4. 26	第1回会議 1 「スポーツを活用したまちづくりについて」の提言書に対する回答について 2 懇親会	18人

委員会名	開催年月日	事業内容	出席者
元気な企業づくり委員会	H22. 7. 21	第1回会議 1 元気な企業づくり委員会活動報告 2 意見交換	7人
	H22. 8. 3	築会頭へ委員会活動報告書を提出	2人
都市観光委員会	H22. 4. 7	第1回会議 1 平成21年度第3回委員会内容報告 2 都市観光委員会活動報告書(案)について	11人
	H22. 4. 27	都市観光委員会活動報告書手交	8人
	H22. 6. 3	報告会 1 都市観光委員会活動報告書について	12人
C S R (企業の社会的責任)委員会	H22. 7. 20	第1回会議 1 経過報告について	6人
国際交流委員会	H22. 4. 14	第1回会議 1 平成20~22年度国際交流委員会活動報告書素案について 2 会頭への報告書の手交について	8人
	H22. 8. 30	提言書手交式 1 挨拶 2 提言書手交	2人

## (7) 青年部・女性部

### ア 青年部

青年部は地域社会の健全な発展を図る商工会議所の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献することを目的に活動した。

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H22. 4. 20	第28回通常総会	43人
役員会議等	H22. 4. 6	第1回役員会	17人
	H22. 4. 6	第2回役員会	21人
	H22. 5. 6	第3回役員会	21人
	H22. 5. 26	第1回正副会長会議	6人
	H22. 6. 10	第4回役員会	18人
	H22. 7. 6	第5回役員会	21人
	H22. 7. 13	第2回正副会長会議	5人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 9. 9	第6回役員会	17人
	H22.10. 4	第3回正副会長会議	6人
	H22.10. 7	第7回役員会	22人
	H22.11. 4	執行部会議	5人
	H22.11.11	第8回役員会	18人
	H22.12. 9	第9回役員会	17人
	H23. 1. 6	第4回正副会長会議	6人
	H23. 1. 6	第10回役員会	12人
	H23. 2. 1	次年度正副会長予定者会議	6人
	H23. 2.10	第5回正副会長会議	4人
	H23. 3. 3	次年度正副会長予定者会議	6人
	H23. 3.10	第11回役員会	14人
	H23. 3.10	次年度役員予定者役員会	22人
総務広報 委員会	H22. 7.29	当所幹部職員との連絡会	24人
	H22. 7.30	7月講師例会 演題 消費者購買行動の変化と対応 講師 ㈱電通 種村 達也 氏	18人
会員スマイル 委員会	H22. 5.13	第1回委員会	8人
	H22. 6. 3	第2回委員会	11人
	H22. 6.16	6月研修例会 倉沢大樹氏による演奏会・交流会	31人
	H22. 6.24	第3回委員会	8人
	H22. 7.16	第4回委員会	8人
	H22. 8.26	第5回委員会	10人
	H22. 9.14	9月研修例会 演題 地域で頑張り続ける経営思想を学びましょう 講師 ㈱フライングガーデン 代表取締役社長 野沢 八千万 氏	43人
	H22.10.28	第6回委員会	10人
	H22.11.26	第7回委員会	10人
地域活性化	H22. 5.20	第1回委員会	8人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
委員会	H22. 6. 9	第2回委員会	7人
	H22. 6. 22	第3回委員会	6人
	H22. 7. 8	第4回委員会	9人
	H22. 7. 21	第5回委員会	10人
	H22. 8. 3	第6回委員会	9人
	H22. 8. 24	第7回委員会	7人
	H22. 8. 30	第8回委員会	8人
	H22. 9. 6	第9回委員会	7人
	H22. 9. 24	第10回委員会	7人
	H22. 10. 6	第11回委員会	7人
	H22. 10. 12	第12回委員会	8人
	H22. 10. 18	第13回委員会	8人
	H22. 10. 23	10月地域活性化例会 サイクルシティうつのみや2010	44人
	H22. 11. 12	第14回委員会	5人
	H22. 12. 2	第15回委員会	6人
地域交流 委員会	H22. 4. 23	第1回委員会	5人
	H22. 5. 10	第2回委員会	5人
	H22. 5. 14	第1回おもてなし出前講座	12人
	H22. 5. 19	第3回委員会	5人
	H22. 5. 29	MUM事業 合同企画会	21人
	H22. 6. 1	第4回委員会	5人
	H22. 6. 16	第5回委員会	5人
	H22. 6. 23	MUM事業 第1回実務者担当会議	13人
	H22. 6. 30	第6回委員会	5人
	H22. 7. 12	第2回おもてなし出前講座	11人
	H22. 7. 14	第7回委員会	5人
	H22. 7. 28	第8回委員会	5人
	H22. 8. 5	第3回おもてなし出前講座	6人
	H22. 9. 7	第9回委員会	5人
	H22. 9. 13	第10回委員会	5人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
	H22. 9. 22	第11回委員会	5人
	H22. 9. 25	MUM事業 第2回実務者担当会議及び「きたかん餃子」最終選考会	19人
	H22. 9. 28	第12回委員会	5人
	H22. 10. 8	第13回委員会	5人
	H22. 10. 21	第14回委員会	5人
	H22. 10. 25	第15回委員会	5人
	H22. 11. 2	第16回委員会	5人
	H22. 11. 6 ～11. 7	11月例会 MUM事業 宮の市（商業祭）における「きたかん餃子」販売	延べ43人
	H22. 11. 19	第17回委員会	5人
	H22. 12. 8	第18回委員会	5人
	H22. 12. 14	12月交流例会 年忘れ委員会対抗卓球大会	31人
	H22. 12. 22	第19回委員会	5人
	H22. 12. 24	第20回委員会	5人
	H23. 1. 14	第21回委員会	5人
	H23. 2. 4	第4回おもてなし出前講座	4人
	H23. 2. 5	「上州空っ風凧揚げ大会 in 前橋」への参加	15人
	H23. 2. 8	第5回おもてなし出前講座	7人
	H23. 2. 10	第22回委員会	5人
	H23. 3. 9	第23回委員会	5人
全国大会準備委員会	H22. 5. 17	第1回委員会	7人
	H22. 5. 24	5月交流例会 ボウリング大会・交流会	36人
	H22. 9. 15	第2回委員会	5人
	H22. 11. 9	第3回委員会	5人
	H23. 1. 18	1月市長例会 演題 100年先も誇れるまち宇都宮 講師 宇都宮市長 佐藤 栄一 氏	49人
	H23. 3. 8	第4回委員会	11人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
その他	H22. 7. 8	佐野商工会議所青年部創立20周年記念祝賀会参加	4人
	H23. 2. 26	栃木商工会議所青年経営者会創立25周年記念大会参加	4人
若手後継者 等育成事業	H23. 2. 7	平成22年度情報交流プラザ 講演会 テーマ 日本で一番大切にしたい企業 講 師 法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本 光司 氏	延べ85人
栃木県商工 会議所青年 部連合会	H22. 5. 21	第1回役員会	6人
	H22. 5. 21	第17回会員総会	10人
	H22. 8. 24	第2回役員会	6人
	H22. 11. 17	「十味とうがらし」完成報告会及び試食会	1人
	H22. 12. 16	第3回役員会	8人
	H23. 1. 31	第1回全国大会準備委員会	4人
	H23. 2. 7	第4回役員会	5人
栃木県青年 経営者団体 協議会	H22. 7. 26	平成22年度通常総会及び青年経営者セミナー	8人
	H23. 1. 13	新春賀詞交歓会	4人
日本商工会 議所青年部	H22. 4. 16	研修委員会（滋賀県）	1人
	～17		
	H22. 5～6	研修委員会（各ブロック会長会議6箇所）	1人
	H22. 7. 16	研修委員会（宮城県）	1人
	～17		
	H22. 9～10	研修委員会（各ブロック会長会議6箇所）	1人
	H22. 10. 15	研修委員会（東京都）	1人
	H22. 11. 26	日本商工会議所青年部第28回全国会長研修会	4人
	～27		
H22. 1. 28	研修委員会（静岡県）	1人	
～30			
H23. 2. 17	日本商工会議所青年部第30回全国大会みやぎ・仙台 大会	19人	
関東ブロッ ク商工会議	H22. 4. 28	関東ブロックスクラム推進委員会	1人
	H22. 5. 22	役員会、定時総会、会長会議	12人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
所 青 年 部 連 合 会	H22. 5. 22	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H22. 7. 7	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H22. 9. 15	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H22. 10. 16	役員会、総会、会長会議	1 7 人
	H22. 10. 16 ～17	関東ブロック大会太田大会	1 7 人
	H22. 10. 16 ～17	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H22. 11. 24 ～25	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H22. 12. 17	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H23. 1. 10 ～11	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H23. 1. 28	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H23. 2. 7 ～9	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人
	H23. 3. 4 ～5	関東ブロックスクラム推進委員会	1 人

#### 本事業により得られた成果

スポーツによるまちづくり事業として「サイクルシティうつのみや2010」を実施、また、北関東3県県庁所在地商工会議所青年部連携事業（MUM事業）として「きたかん餃子」を開発・宮の市（商業祭）にて販売を行い、着実にまちづくりに貢献することができた。

また、平成25年度日本商工会議所青年部主催全国大会開催誘致にあたり、日本商工会議所青年部主催の各種大会へ多くの会員が参加し、PR・情報収集等を行った。

さらに、青年部の会員拡大を全ての委員会の共通課題として取り組んだ結果、13件の新規入会者を獲得した。しかし、中期事業計画の成果目標件数15件は達成できなかった。

## イ 女性部

女性部は女性経営者及び女性管理者の資質向上と商工業の振興を図り、併せて会員相互の親睦と連携を図ることを目的に活動した。

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
通常総会	H22. 5. 28	第 2 1 回通常総会	4 0 人
正副会長・常 任理事会議	H22. 4. 8	第 1 回会議	5 人
	H22. 5. 13	第 2 回会議	4 人
	H22. 6. 10	第 3 回会議	6 人
	H22. 9. 7	第 4 回会議	6 人
	H22. 10. 14	第 5 回会議	6 人
	H22. 11. 11	第 6 回会議	6 人
	H22. 12. 9	第 7 回会議	5 人
	H23. 2. 10	第 8 回会議	5 人
役員会	H22. 4. 8	第 1 回役員会	1 1 人
	H22. 5. 13	第 2 回役員会	1 4 人
	H22. 6. 24	第 3 回役員会	1 1 人
	H22. 7. 13	第 4 回役員会	1 4 人
	H22. 9. 7	第 5 回役員会	1 5 人
	H22. 10. 14	第 6 回役員会	1 1 人
	H23. 1. 14	第 7 回役員会	1 3 人
総務委員会	H22. 4. 7	第 1 回委員会	5 人
	H22. 5. 13	第 2 回委員会	6 人
	H22. 7. 13	第 3 回委員会	1 2 人
	H22. 12. 16	第 4 回委員会	9 人
	H23. 1. 26	第 5 回委員会	6 人
事業委員会	H22. 7. 13	第 1 回委員会	1 3 人
	H22. 9. 22	第 2 回委員会	1 2 人
	H22. 11. 22	第 3 回委員会	1 3 人
	H23. 1. 24	第 4 回委員会	8 人
合同委員会	H22. 6. 24	第 1 回委員会	1 5 人
創立 2 0 周年 記念事業実行	H22. 7. 13	第 1 回委員会	1 6 人
	H22. 8. 4	第 2 回委員会	1 4 人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
委員会	H22. 9. 3	第3回委員会	16人
	H22. 9. 9	第4回委員会	15人
	H22. 9. 29	第5回委員会	12人
	H22. 10. 20	第6回委員会	15人
	H22. 11. 11	第7回委員会	15人
	H22. 11. 26	第8回委員会	10人
講演会 セミナー	H23. 2. 3	宇都宮市長との新春懇談会 講 話「市政への抱負」 講 師 宇都宮市長 佐藤 栄一 氏	29人
	H23. 1. 26	宇都宮市ワーク・ライフ・バランス企業啓発セミナー テーマ「ワーク・ライフ・バランスとは ～経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス～」 講 師 (株)ワーク・ライフバランス 藤川 このみ 氏	21人
広域事業	H22. 11. 15	栃木県内商工会議所女性会等広域事業講演会 (宇都宮商工会議所女性部創立20周年記念講演会) テーマ「幕末維新！激動の時代を支えた女性たち」 ～歴史の教訓を学び、勇気と希望を持つ～ 講 師 学習院大学法学部 教授 井上 寿一 氏	89人
創立20周年 記念事業	H22. 12. 1	記念式典・記念パーティー	57人
中心市街地活 性化への参加 ・協力	H22. 11. 6 ～11. 7	「宮の市（商業祭）」への参加	延べ37人
	H22. 4 ～H23. 3	中心市街地定期清掃参加 (毎月第一土曜日、延べ12回実施)	延べ98人
環境・福祉への協力	通年	使用済み切手等を収集	
少子高齢化対 策事業	H23. 2. 10	お見合いパーティー（ハート&ハートの集い）打合せ 会議	13人
	H23. 2. 20	お見合いパーティー（ハート&ハートの集い）	14人
視察研修	H22. 10. 4	福島第一原子力発電所（福島県双葉郡大熊町） いわきららミュウ（福島県いわき市）	23人
親睦事業	H23. 2. 3	新年会	29人

行 事	開催年月日	事業内容	出席者
全国・関東商 工会議所女性 会連合会	H22. 4. 22	第26回 関東商工会議所女性会連合会総会「さいたま大会」	8人
	H22. 6. 29 ～30	全国商工会議所女性会連合会理事会、委員会	2人
	H22. 10. 15 ～17	全国商工会議所女性会連合会理事会、「第42回宮崎全国大会」	4人
	H23. 2. 21	全国商工会議所女性会連合会理事会、合同委員会	1人
	H23. 3. 11	関東商工会議所女性会連合会女性会長会議、講演会	16人
刊行物	H22. 5. 28	女性部広報誌「しもつけ草」vol. 15（300部）	—
	H22. 12. 1	女性部創立20周年記念式典資料（200部）	—

#### 本事業により得られた成果

各種事業を通して、女性リーダーとしての資質向上や研鑽等が図られた。

また、宮の市（商業祭）に参加し、中心市街地賑わいづくりへの協力や少子高齢化対策事業のお見合いパーティーの実施等により、地域社会への貢献に繋げることができた。

創立20周年記念事業を実施し、会員相互の連携と交流の輪をさらに広げることができた。

新規加入者は1件にとどまり、中期事業計画の成果目標である年5件を下回った。

参考：平成22年度末 会員数67人（年度内入会者数1人、退会者数6人）

### (8) その他の会議

#### ア 議員による諸行事

##### (7) 議員懇話会

行 事	開催年月日	内 容	出席者
監査会	H22. 6. 9	1 平成21年度事業報告並びに収支決算について 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	2人
第1回役員会	H22. 6. 23	1 平成22年度総会提出議案について 2 その他、情報交換 場所 割烹「武蔵野」	17人
総 会	H22. 6. 29	1 平成21年度事業報告並びに収支決算報告について 2 役員改選について 3 平成22年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 場所 宇都宮東武ホテルグランデ	75人

行 事	開催年月日	内 容	出席者
第2回役員会	H22. 7. 9	1 事業担当役員の選任について 2 平成22年度事業内容及びスケジュールについて 3 その他、情報交換 場所 味問屋「明日香」	22人
第1回視察会 担当役員会	H22. 7. 21	1 視察会の実施日時及び内容について 2 次回役員会の開催について 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人
第2回視察会 担当役員会	H22. 7. 26	1 視察会の実施日時及び内容について 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	7人
例 会	H22. 8. 24	1 第1回朝食会 演題 「宇都宮ブリッツェンが行う地域との関わりについて」 講師 宇都宮ブリッツェン プロレーサー兼ヘッドコーチ 廣瀬 佳正 氏 場所 宇都宮グランドホテル	61人
視察会	H22. 9. 17	1 シルク・ドゥ・ソレイユ「ZED」 2 東京ディズニーシー 場所 東京ディズニーリゾート	34人
朝食会担当役員会	H22. 10. 12	1 平成22年度事業内容及びスケジュールについて 場所 宇都宮商工会議所常議員会室	6人
第1回研修会 担当役員会	H22. 10. 28	1 平成22年度事業内容及びスケジュールについて 場所 宇都宮商工会議所会頭室	3人
忘年会担当役員会	H22. 11. 15	1 忘年パーティーの開催について 場所 宇都宮商工会議所会員談話室	5人
例 会	H22. 11. 18	1 第2回朝食会 演題 「ワールドカップの舞台裏」 講師 日本サッカー協会 国際副審 相楽 亨 氏 場所 ホテルニューイタヤ	45人
第2回研修会 担当役員会	H22. 12. 20	1 平成22年度事業内容及びスケジュールについて 場所 ホテルニューイタヤ	4人

行 事	開催年月日	内 容	出席者
忘年パーティー	H22. 12. 20	1 忘年会 2 お楽しみ抽選会 場所 ホテルニューイタヤ	87人
研修会	H23. 2. 7	1 酒蔵見学 2 会食 場所 宇都宮酒造(株)&和食「了寛」	23人
例 会	H23. 2. 16	1 第3回朝食会 演題 「プロスポーツによる宇都宮の活性化」 講師 (株)リンクスポーツエンターテインメント 代表取締役社長 山谷 拓志 氏 場所 宇都宮グランドホテル	47人
研修会	H23. 3. 4	1 手作り教室 内容 味噌作り教室 講師 青源味噌(株) 副社長 青木 敬信 氏 場所 青源味噌(株)	12人

## 7 事業

### (1) 各種事業活動

#### ア 企業の経営支援

##### (7) とちぎ中小企業応援センター事業

中小企業の新たな事業活動を促進するため創業や経営革新、IT活用、地域資源活用などを支援すること、並びに円滑な事業承継を支援することを目的に、(財)栃木県産業振興センターを代表法人とし、当商工会議所、足利商工会議所、栃木県商工会連合会でコンソーシアムを構成し、国との業務委託契約により、とちぎ中小企業応援センターを設置した。

経営に関する幅広い課題解決のために、県内8商工会議所との連携・協力体制のもと窓口相談や専門家派遣、セミナー開催などを実施した。

#### a 窓口相談

(a) 相談件数 84件

(b) 相談内容 経営革新7件、創業28件、事業再生42件、事業承継4件、ものづくり1件、IT活用2件

#### b 専門家派遣

(a) 派遣件数 156件

(b) 派遣内容 経営革新27件、創業10件、事業再生106件、事業承継6件、ものづくり3件、IT活用4件

#### c セミナー開催

(a) 創業 開催12回 参加者数 延べ206人

(b) 経営革新 開催 1回 参加者数 31人

(c) IT活用 開催 1回 参加者数 14人

#### d 特別窓口相談

(a) 実施回数 創業3回

(b) 相談件数 創業17件(17企業)

#### 本事業により得られた成果

窓口相談は、経営指導員等が随時対応し、相談者の課題を的確に把握し助言することができた。専門家派遣では、個々の相談者に対し具体的に必要な知識と解決策を提供指導し、創業に至った件数4件(中期事業計画目標10件)、経営革新計画の承認件数3件(中期事業計画目標10件)となった。

セミナーは、3種類の経営課題について開催し、情報提供と同時に本事業の確実な理解と浸透を図ることができた。特別窓口相談では、専門家による高度な指導により、相談者の課題解決を支援することができた。

## (イ) 創業塾

日本商工会議所の委託を受け、創業希望者を対象に創業の心構えから開業準備の基礎知識、助成金の活用ポイント、ビジネスプランの作成など、創業に必要な基礎的知識と成功するための創業過程の習得を目的として、5日間で30時間の集中講義を行った。

また、受講生の個別課題や問題点に対応することで、新規開業を促進するとともに、創業意欲の継続を目的として、個別相談会（フォローアップ講座）を開催し、2日間で24人が参加した。

### a 実施日時

（講座）平成22年8月29日、9月5日・12日・18日・26日

午前9時30分～午後12時30分、午後1時30分～午後4時30分

（個別相談会）平成22年10月17日午前9時～午後6時、24日午前9時～午後5時

### b 実施会場 ホテルニューイタヤ（講座）及び当商工会議所会議室（個別相談会）

### c 参加者数 44人（全講座参加者数23人）

回	実施日時	内 容	講 師	参加者数
1	8月29日(日) 9:30～12:30	夢をカタチに！ 成功するために必要なこと	中小企業診断士 矢口 季男 氏	43人
2	8月29日(日) 13:30～16:30	成功するためのビジネスプラン 創業体験者から学ぶ	中小企業診断士 矢口 季男氏 創業者1名	42人
3	9月5日(日) 9:30～13:30	開業へのプロセス ～開業準備の基礎知識～	社会保険労務士 池田 功 氏	42人
4	9月5日(日) 13:30～16:30	上手に使おう！ 国の制度と商工会議所	日本政策金融公庫宇都宮支店 融資担当課長 ほか	40人
5	9月12日(日) 9:30～12:30	これだけは知っておきたいお金の こと	税理士 児玉 博利 氏	40人
6	9月12日(日) 13:30～16:30	同上	同上	40人
7	9月18日(土) 9:30～12:30	成功するビジネスプラン作成の ポイント①	中小企業診断士 矢口 季男 氏	34人
8	9月18日(土) 13:30～19:00	同上	同上	29人
9	9月26日(日) 9:30～12:30	成功するビジネスプラン作成の ポイント②	同上	34人

10	9月26日(日) 13:30~16:30	ビジネスプランのプレゼンテーション	中小企業診断士 矢口 季男 氏	34人
11	10月17日(日) 9:00~17:00	個別相談会 フォローアップ講座	同上	14人
12	10月24日(日) 9:00~16:00	個別相談会 フォローアップ講座	同上	10人

#### 本事業により得られた成果

創業塾参加者から新規開業者4人を輩出し、地域経済の活性化、地域雇用の創出及び商工会議所会員数の増加に繋がった。

また、中期事業計画の成果目標（開業者輩出5人）に対する実績は80%となり目標を下回る結果となった。

#### (ウ) 創業セミナー

関東経済産業局の委託を受けて実施する「とちぎ中小企業応援センター」を活用して、創業希望者を対象に、創業の心構え、開業に必要な諸手続、助成金活用のポイント及びビジネスプランの作成など、創業に必要な基礎的知識と成功するための創業過程の習得を目的として、12日間・36時間の集中講義を行った。

##### a 実施日時

(講座) 平成22年10月20日・22日・27日・29日、11月2日・5日・10日・12日・17日・19日・24日・26日

午後6時30分~9時30分、10月20日は午後6時~9時30分

##### b 実施会場 当商工会議所会議室

##### c 参加者数 32人（全講座参加者数4人）

回	実施日時	内 容	講 師	参加者数
1	10月20日(水) 18:00~21:30	経営の心構え、ビジネスプラン作成のヒント	中小企業診断士 上邑 芳和 氏	22人
2	10月22日(金) 18:30~21:30	創業計画の流れ、成功するために必要なこと	同上	16人
3	10月27日(水) 18:30~21:30	繁盛店の否決	同上	25人
4	10月29日(金) 18:30~21:30	事業コンセプトに基づく経営戦略の考え方	同上	14人

5	11月 2日(火) 18:30~21:30	マーケティング戦略 経営者講話	中小企業診断士 須田 秀規 氏 企業経営者 1人	19人
6	11月 5日(金) 18:30~21:30	商品戦略 経営者講話	同上	22人
7	11月 10日(水) 18:30~21:30	顧客関係の強化、販売戦略	中小企業診断士 須田 秀規 氏 東芝テック営業担当者 1人	16人
8	11月 12日(金) 18:30~21:30	インスタプロモーション、店舗 開発	中小企業診断士 須田 秀規 氏 企業経営者 1名	13人
9	11月 17日(水) 18:30~21:30	創業の手続き、創業支援制度の概 要、従業員雇用のポイント	中小企業診断士 伊藤 一嘉 氏	17人
10	11月 19日(金) 18:30~21:30	売上計画、収支計画	同上	16人
11	11月 24日(水) 18:30~21:30	事業計画・収支計画のまとめとグ ループ討議	同上	13人
12	11月 26日(金) 18:30~21:30	ビジネスプランの発表	中小企業診断士 須田 秀規 氏 上邑 芳和 氏 伊藤 一嘉 氏	13人

#### 本事業により得られた成果

創業セミナー参加者から新規開業者1人を輩出し、地域経済の活性化、地域雇用の創出及び当商工会議所会員数の増加に繋がるとともに、中期事業計画の成果目標（創業者輩出10人）達成の一助となった。

#### (エ) 経営サポート隊

経営サポート隊は、当商工会議所が実施する経営改善普及事業、企業再生支援事業、経営革新、創業支援事業等を一体的に推進し、相談者や会員事業所に対する顧客満足度向上、会員の専門性を生かした対事業所サービスの強化、サポート隊員間の業種横断的連携を推進することによって、地域企業の振興発展に寄与することを目的に平成18年度から設置している。

経営サポート隊員は、幅広い支援体制で企業の経営サポートを行うため、当商工会議所職員と46人の会員事業所の経営者等で構成し、創業、経営革新、IT、事業再生、法人設立などのアドバイスを行った。

また、事務局の相談体制を充実するため支援事業の所内研修会を開催した。

a 相談支援実績 創業5件、経営革新24件、事業再生48件、IT1件、法人設立3件、計81件（中期事業計画目標30件）

b 支援項目別「会員事業所隊員」一覧 隊員登録数46人(五十音順、敬称略)

支援項目	隊員名
○創業・ベンチャー	岡部 正治、片岡 泰三、堀川 孝、村上 龍也、矢口 季男 横山 康男、和氣 幸雄
○新事業・新分野開拓	岡部 正治、黒川 秀夫、須田 秀規、矢口 季男
○経営戦略	大島 猛、岡部 正治、小林 恒夫、駒場 誠司、中村 芳雄 仲山 親雄
○人事・賃金・労務	岡部 正治、菊地 理恵、佐藤 智子、須田 秀規、高橋 江美 安野 光宣、山口 徹実
○財務・会計	石田 桂久、大島 猛、黒川 秀夫、小林 恒夫、駒場 誠司 中村 芳雄、仲山 親雄、矢口 季男
○金属加工・機械製作	重原 嘉久
○新製品・新技術開発	松倉 秀世
○マーケティング	旭野 好紀、松倉 秀世
○IT導入・IT活用	旭野 好紀、池田 順一、片岡 泰三、小菅 正文、武田 文夫 横山 康男
○金融	上田 政治、江田 知司、村上 光、宮本 仁史
○法律・税制	小林 恒夫、駒場 誠司、阪口 勉、中村 芳雄、横山 幸子
○人材育成・人材活用	石田 桂久、大垣 俊司、岡部 正治、菊地 理恵、基 みのる 和氣 幸雄
○環境・安全対策	菊地 理恵
○知的所有権	福田 信雄
○経営 (業種別支援を含む)	岡部 正治、木内 裕祐、黒川 秀夫、仲山 親雄、橋本 大輔 福田 毅、堀川 祐司、和氣 幸雄
○店舗レイアウト・事務所設計	青木 格次、矢口 季男、横松 宏明
○国際化・海外展開	青木 恒雄、飯田 博、井上 尉央、清水 勝
○会社設立	石田 桂久、井上 尉央、大島 猛、岡部 正治、高橋 江美 堀川 孝、安野 光宣、谷田部啓一

※隊員は支援項目により重複

本事業により得られた成果

所内においては、相談窓口で応対する職員に対してコンサルティング能力の強化を図り、ワンストップ相談体制を強化することにより相談者への適切なアドバイスができるように、

各種支援事業の研修会を開催した。また、会員事業所隊員による支援では、創業や経営革新、事業再生、事業承継など多様な相談があり、それぞれを得意分野とする隊員が対応することにより相談者が満足する支援を行うことができた。

**(オ) 宇都宮商工会議所振興委員**

当商工会議所が委嘱する28人の振興委員を通じて、当商工会議所が実施する各種事業の普及推進及び管内中小事業者の経営基盤の強化を図った。

さらに、全職員による毎月1回以上の振興委員への定期訪問を徹底し、地域情報の収集把握と、情報発信機能の強化により会員サービスの向上に努めた。

a 会議・研修会等の開催状況

開催年月日	名 称	出席者数
H22. 7. 16	第1回連絡会議	31人
H22. 11. 25	栃木県商工会議所振興委員研究集会（栃木市）	18人
H23. 2. 28	第2回連絡会議	28人

b 振興委員活動状況

項目	会員勸奨	会議所案内	経営相談	資料配布	計
累計	28件	38件	115件	590件	771件

c 振興委員名簿(28人)

担当部	氏 名	事 業 所 名	業 種
総務部 10人	坂本弘子	坂本商店	タバコ小売業
	床井央	(有)トコイ理容所	理容業
	松平吉弘	インテリア松平	内装工事業
	松本洋子	(有)松本サイクル	バイク・自転車小売業
	井上明	井上不動産資産管理	不動産賃貸業
	宮川欣也	(有)八百兼商店	青果食料品小売業
	田村哲男	(株)田村忠設計事務所	建築設計
	柿沼康夫	前田クリーニング商会	クリーニング業
	金柿説生	(有)石川印刷所	印刷業
	相澤美智子	(有)オーヴァル	洋品雑貨小売業

担当部	氏名	事業所名	業種
地域振興部 11人	市村耕三	ヘアーサロン カワワ	理容業
	塩生忠義	朝日屋呉服店	呉服小売業
	重原嘉久	(有)重原精機	精密測定機器製造業
	滝野光太郎	滝野屋米店	米穀小売業
	綱川恵太	綱川自動車整備工場	自動車整備業
	長島俊夫	(有)堺屋商店	乾物小売業
	五十嵐賢	(有)マルシン靴店	靴小売業
	和氣幸雄	(有)高林堂	和菓子製造小売業
	山室正志	(株)東武宇都宮百貨店	百貨店
	三橋知行	(株)パルコ宇都宮店	百貨店
	鈴木明子	トレビアン美容室	美容業
経営支援部 7人	池田勇介	(株)アイ・シー・エス	ソフトウェア開発業
	池村喜夫	(株)アイレック	防水工事業
	黒川秀夫	黒川経営コンサルタント事務所	中小企業診断士
	杉山猛	(有)盤石荘	旅館業
	今泉知明	鳥貞(有)	飲食業
	中村芳雄	中村会計事務所	税理士
小古山峯雄	アド・エイディアイ	デザイン業	

#### 本事業により得られた成果

当商工会議所と地域商工業者とのパイプ役として、当商工会議所が実施する各種事業の普及と推進のほか、地域課題や当商工会議所への意見要望等の情報収集発信機能を強化することによって、会員サービスの強化と管内企業の経営基盤強化の支援を行った。また、振興委員活動及び経営支援施策に対する理解を深めるため、県内商工会議所振興委員研究集会に参加した。

#### (カ) 栃木県中小企業再生支援協議会事業

県内中小企業の厳しい経営環境が続く中、再生の可能性と意欲を有する中小企業を支援するため、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法第41条に基づく認定支援機関である当商工会議所は、多種多様な事業内容や地域特有の課題を持つ中小企業の特性を踏まえ、県内中小企業の再生支援事業を実施した。平成22年度の県内経済は、一部には持ち直しの動きも見られたものの、円高の進行や原油価格高騰等の影響を受け、本県の主要産業である製造業を中心として全業種わたって依然として厳しい状況が続いた。また、3月11日に発生した東日本大震災により、本県においても店舗や機械設備・車両などに直接的な被害を受けた企業も多く、また、計画停電や輸送の確保が困難となっている

ことなどにより、事業活動に支障をきたしている企業も多く見られる。こうした状況を踏まえ、当協議会では、協議会事業実施基本要領に準拠した再生支援業務を推進し、個別案件の特性を踏まえた支援を行うとともに、国、県、金融機関をはじめとした関係機関や外部支援専門家等と連携を強化し、複雑化する個別案件に丁寧に取り組んだ。

#### a 個別支援業務の実施

再生支援業務者が個別企業の相談及び再生計画書の策定支援を実施した。相談件数は、43社、69件（累計599社、1,147件）であり、このうち、29社（累計228社）の再生計画策定を支援し、33社（累計186社）の支援が完了した。

#### b 支援体制

支援業務者に統括責任者1人、統括責任者補佐9人（うち非常勤1人）を配置した。また、外部支援専門家に弁護士、公認会計士、中小企業診断士、技術士等69人を登録した。

#### c 全体会議

##### 第1回

- (a) 開催日時 平成22年6月15日（火）午後3時～4時30分
- (b) 開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室
- (c) 議 題 ・平成21年度活動報告について  
・平成22年度事業実施方針及び活動計画（案）について
- (d) 報告事項 ・事業DDの一環としての技術力評価の実施について
- (e) 出席者 委員・オブザーバー等23人 / 関係機関4名  
栃木県中小企業再生支援協議会10人  
認定支援機関（宇都宮商工会議所）6人

##### 第2回

- (a) 開催日時 平成22年11月26日（金）午後3時～4時30分
- (b) 開催場所 宇都宮商工会議所 常議員会室
- (c) 議 題 ・会長互選について
- (d) 報告事項 ・平成22年度上半期の活動について
- (e) 出席者 委員・オブザーバー等20人 / 栃木県中小企業再生支援協議会10人  
認定支援機関（宇都宮商工会議所）6人

#### d 関係機関との連携

業務の円滑な推進を図るため、再生支援機関、金融機関等との情報交換会、連絡調整会議等を実施した。

- (a) 県内商工会議所経営指導員等技術研修会講師
- (b) 栃木商工会議所金融セミナー講師

- (c) T K C 栃木県支部情報交換会講師
- (d) 日本弁護士連合会「事業再生研究会」講師
- (e) 栃木県中小企業診断協会栃木県支部「企業革新セミナー」講師
- (f) ㈱足利銀行との連絡調整会議（1回）
- (g) ㈱栃木銀行との情報交換会（1回）
- (h) 栃木県信用保証協会との情報交換会（2回）
- (i) T I Pとの情報交換会（3回）

e 普及活動

- (a) 県内商工会議所、金融機関等を訪問し、協議会のPRを含めた業務内容を説明した。
- (b) 協議会チラシ30,000枚・ポスター500枚を作成し、協議会構成16団体、県内9商工会議所、金融機関及び県商工会連合会を通じ41商工会に配布を依頼した。
- (c) 新聞紙面による広告を1回実施した。

本事業により得られた成果

平成15年3月設置以降、案件の発掘及び拡大を図るため、関係機関である栃木県経営支援課及び金融機関等（特に㈱足利銀行、㈱栃木銀行及び栃木県信用保証協会）との情報交換、連絡調整と併せ協議会事業のPR活動（新聞広告、チラシ・ポスター作成配付）を継続的に展開したところ、累計で599社からの窓口相談に応じ、228社の再生計画策定を支援し、そのうち186社の再生計画策定が完了した。これにより12,501人の雇用が確保された。支援完了企業数では、平成21年度に引続き全国トップとなった。なお、27社については、計画策定支援中である。

また、中期事業計画の成果目標（再生計画策定件数24社）に対し、33社の実績を上げた。

**(4) 事業承継推進及びM&A推進事業**

当商工会議所は、東京商工会議所を事務局とする関東圏商工会議所M&Aサポートネットに加入して、事業の譲渡、売却を希望する企業と、事業の譲り受け、買収を希望する企業とをM&A仲介機関（登録アドバイザー）の協力を得てマッチングを行うことにより、売り手企業にとっては円滑な事業継承を、買い手企業にとっては戦略的発展を目指すことを目的に、広域的なM&Aの仲介・支援を実施した。また、平成22年度は国の委託事業である「とちぎ中小企業応援センター」と連携し実施した。

a 関東圏商工会議所M&Aサポートネット事業

- (a) 提携商工会議所 30商工会議所
- (b) 関東圏M&A提携商工会議所連絡会議  
第1回連絡会議（平成22年 6月 4日）

第2回連絡会議（平成22年12月10日）

- (c) 共同ポスター、パンフレットの作成
- (d) 共同電話相談会の開催（提携商工会議所全体）

第1回（平成22年12月6日）：相談件数1件（売り0件、買い1件）

- (e) 譲渡・買収実績（提携商工会議所全体）

売り	相談件数	66件	（累計	805件）
	登録件数	3件	（累計	64件）
	成約件数	1件	（累計	22件）
買い	相談件数	81件	（累計	578件）
	登録件数	15件	（累計	188件）
	成約件数	0件	（累計	4件）

- b とちぎ中小企業応援センターとの連携

- (a) 窓口相談 4件
- (b) 専門家派遣 6件

**(7) 会員事業所優良従業員表彰事業**

会員事業所に勤務する従業員を対象に、労働力の確保及び従業員の資質向上を図ることを目的に表彰を実施した。

- a 表彰基準日 平成22年11月1日
- b 表彰者数 429人（62事業所）
- c 表彰内容 事業所の推薦に基づき、市長、会頭の連名で5年以上、5年毎の区分で対象者を表彰した。

勤続年数	被表彰者数	勤続年数	被表彰者数
5年	170人	25年	21人
10年	96人	30年	13人
15年	68人	35年以上	17人
20年	44人	合計	429人

本事業により得られた成果

会員事業所に勤務する優良従業員を表彰することで、当該企業の人材育成を支援した。  
申込事業所件数が中期事業計画の成果目標100件に対し、62件の実績となった。

**(7) 緊急経済対策事業**

- a 渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見事業

渋沢栄一をはじめとする明治期の実業家たちの思想や行動から、現代社会に活かすべき

経営者としてのあるべき姿の探求とともに、不況が長引く現代の経営環境において、大いなる発想の転換とチャレンジ精神の育成を目的に、9月1日から9月10日に亘り、「渋沢栄一史料館出張展示 in 宇都宮」「講演会」「シンポジウム」「ワークショップ」「企業M&Aシミュレーション講座」を実施した。

(a) 渋沢史料館出張展示 in 宇都宮「渋沢栄一～近代日本経済社会の基盤をつくる～」

○開催日時 平成22年9月1日（水）～5日（日）午前10時～午後9時（最終日は午後5時まで）

○開催場所 福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3階大催事会場

○開催内容 渋沢史料館所蔵資料を使用し、渋沢栄一の事績と生涯をパネルにより紹介した。また、足利銀行本店から、同行が所蔵する「渋沢栄一胸像」、宇都宮ケーブルテレビから、大久保 登志正氏が所蔵する「大久保元享氏（宇都宮商業銀行頭取）宛に渋沢栄一から送られた書簡」を借用し展示するとともに、当所が所蔵する七言絶句の額及び宇都宮商工会議所50周年誌に掲載されている、宇都宮商業会議所が開催した渋沢栄一翁来宇時の講演記録を掲示した。

○入場料 入場無料

○来場者数 総入場者数 921人

【内訳】

日 時	入場者数（人）
9月1日（水）10：00～21：00	170
9月2日（木）10：00～21：00	126
9月3日（金）10：00～21：00	159
9月4日（土）10：00～21：00	242
9月5日（日）10：00～17：00	224
合 計	921

「オープニングセレモニー」

○開催日時 平成22年9月1日（水）午前10時～午前11時

○開催場所 福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3階大催事会場

○出席者 北村副会頭、公益財団法人渋沢栄一記念財団小松常務理事、株式会社福田屋百貨店取締役副社長増田仲夫氏ほか

○開催内容 北村副会頭、小松常務理事の挨拶後、両名と来賓の増田副社長（当時）の3名でテープカットを行った。

(b) 講演会

○開催日時 平成22年9月6日（月）午後2時～午後4時

- 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ（４階）
- 演題 「ここに万古不易の企業家精神がある」
- 講師 佐藤茂雄 氏（京阪電気鉄道株式会社代表取締役ＣＥＯ/大阪商工会議所会頭）
- 開催内容 京阪電気鉄道の沿革、創設委員長を務めた渋沢栄一の起業理念と経営哲学、同社の今後の事業計画及び大阪商工会議所の活動について講演が行われた。
- 聴講料 聴講無料
- 入場者数 １７６人
- 「佐藤茂雄大阪商工会議所会頭と県内商工会議所会頭との懇談会」
- 開催日時 平成２２年９月６日（月）正午～午後１時３０分
- 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ（４階）
- 開催内容 大阪商工会議所佐藤会頭、公益財団法人渋沢栄一記念財団の渋沢理事長、小松常務理事、県内商工会議所会頭及び当商工会議所会頭・副会頭により懇談会を開催した。
- 出席者 １６人

【内訳】

- ・佐藤茂雄 氏（大阪商工会議所会頭）
- ・渋沢雅英 氏（公益財団法人渋沢栄一記念財団理事長）、小松諄悦 氏（公益財団法人渋沢栄一記念財団常務理事）
- ・築 郁夫（宇都宮商工会議所会頭）、北村光弘（宇都宮商工会議所副会頭）  
松尾則久（宇都宮商工会議所副会頭）、藤澤 智（宇都宮商工会議所副会頭）  
倉持和司（宇都宮商工会議所専務理事）、菊地義治 氏（足利商工会議所会頭）  
高橋政美 氏（足利商工会議所専務理事）、木村剛考 氏（鹿沼商工会議所会頭）、  
後藤利夫 氏（小山商工会議所会頭）、根本英三郎 氏（日光商工会議所会頭）  
玉木 茂 氏（大田原商工会議所会頭）、篠原 泉 氏（真岡商工会議所会頭）、  
直井欽司 氏（真岡商工会議所専務理事）

(c) シンポジウム

- 開催日時 平成２２年９月８日（水）午後６時～午後９時
- 開催場所 ホテルニューイタヤ（４階）
- テーマ 「関東（関八州・宇都宮）と近代日本社会のリーダーたち」
- 出演者
- 基調講演 橘川武郎 氏（一橋大学大学院商学研究科教授）
- パネリスト 島田昌和 氏（文京学院大学大学院経営学研究科教授）、都倉武之 氏（慶應義塾福澤研究センター専任講師）、五百旗頭 薫 氏（東京大学社会科学

学研究所准教授)

ディスカッサント 仲川順子 氏 (奈良NPOセンター理事長)

司会進行 松本和明 氏 (長岡大学経済経営学部准教授)

全体司会 木村昌人 氏 (公益財団法人渋沢栄一記念財団研究部長)

○開催内容

「宇都宮・関東・世界の現実と求められるリーダーシップ」をテーマに橘川氏による基調講演を行ったほか、島田氏から「近代日本社会と渋沢栄一」、都倉氏から「近代日本社会と福沢諭吉」、五百旗頭氏から「宇都宮の政治的磁場～大隈重信と星亨～」をテーマにした講演後、シンポジウムのテーマに基づき、出演者全員によるパネルディスカッションが行われた。

○聴講料 聴講無料

○入場者数 163人

(d) ワークショップ

○開催日時 平成22年9月9日(木) 午後12時30分～午後3時30分

○開催場所 宇都宮商工会議所大会議室

○テーマ 「地域振興と人材育成～企業家とNPOとのネットワーク形成を目指して～」

○出演者

○パネリスト 中村公哉 氏 (中小企業診断士中村公哉事務所：長岡市)、三原浩司 氏 (宇和島商店街連盟)、下妻慶悟 氏 (下妻液化ガス㈱：熊谷市、平成渡米実業団参加者)、飯田恭介 氏 (ちば醤油㈱・旭市)、仲川順子 氏 (奈良NPOセンター理事長)、福田泰子 氏 (宇都宮商工会議所女性部会長)、村上龍也 氏 (宇都宮商工会議所青年部副部長)、矢口季男 氏 (社団法人中小企業診断協会栃木県支部長)

○司会 毛受 敏浩 氏 (財団法人日本国際交流センター)

○参加者 宇都宮商工会議所女性部16人

○開催内容 出演者全員により、テーマに基づく意見交換が行われた。

(e) 企業M&Aシミュレーション講座

○開催日時 平成22年9月10日(金) 午前10時～午後4時

○開催場所 宇都宮共和大学

○参加者

文京学院大学2人(講師)、宇都宮商業高等学校教員及び生徒7人、宇都宮共和大学教員及び生徒7人、宇都宮商工会議所青年部及び事務局職員5人、中小企業診断協会栃木県支部5人、公益財団法人渋沢栄一記念財団関係者3人ほか

開催内容 参加者が4グループに分かれて明治期の財閥又は経営者となり、M&Aをはじめとする様々な企業活動と意思決定の疑似体験を行った。

(f) 広報

「パンフレットの作成」

渋沢栄一に学ぶ～企業家精神再発見事業の実施にあたり、渋沢栄一の人物紹介及び業績と生涯、当商工会議所と渋沢栄一の関わり、一般聴講が可能な講演会及びシンポジウムの開催案内を掲載したパンフレットを作成した。

○作成部数 20,000部

○配布先 当商工会議所全会員、渋沢史料館、後援団体、各事業実施会場等

「当商工会議所会報への掲載」

事業の実施に先立ち、当所会報6月号～8月号において、渋沢栄一の業績と生涯を紹介するとともに、展示会、講演会及びシンポジウムの広報を行った。

「パブリシティの活用」

事業実施に伴い、下野新聞及び日本経済新聞への記事掲載を依頼した。

(g) 後援団体・事業協力

「後援団体」

栃木県、宇都宮市、社団法人栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、社団法人栃木県銀行協会、大学コンソーシアムとちぎ、社団法人宇都宮青年会議所、宇都宮市商店街連盟

「事業協力」

株式会社福田屋百貨店、宇都宮共和大学

本事業により得られた成果

景気低迷を要因とする企業の業績悪化が長引くなか、渋沢栄一をはじめとする激動の時代を生き抜いた人物に焦点を当てることで、現代社会では感じる事が少ない、企業経営者としての情熱と、発想転換の重要性を広く伝えることができた。

## イ 産業の振興

### (ア) うつのみやアグリネットワーク事業

本事業は、宇都宮市の農産物の需要拡大と産業の振興を図るため、農業と他産業との新たな連携を促進することにより、地域の農産物、人材、技術その他の資源を有効に結びつけ、新たな製品、販路、地域ブランド等を創出することを目的として実施した。

a 会議の開催

・運営委員会

(第1回)

日 時 平成22年5月28日(金) 午前10時～11時15分  
会 場 宇都宮農業協同組合 中央支所 3階大会議室  
報告事項 委員紹介  
協議事項 平成21年度事業報告、収支決算報告について  
平成22年度事業計画(案)、収支予算(案)について  
平成22年度アグリビジネス創出促進事業の採択について

(第2回)

日 時 平成22年9月30日(木) 午後3時～4時20分  
会 場 パルティとちぎ男女共同参画センター 3階研修室304  
報告事項 委員紹介  
平成22年度うつのみやアグリネットワーク中間活動報告について  
平成22年度採択プロジェクト中間報告について  
協議事項 平成22年度アグリビジネス創出促進事業の追加補助について  
平成22年度アグリビジネス創出促進事業の採択について  
その他 うつのみやアグリネットワーク 今後の進め方

(第3回)

日 時 平成23年2月23日(水) 午前11時～午後12時40分  
会 場 宇都宮農業協同組合 中央支所 3階大会議室  
報告事項 委員紹介  
平成22年度採択プロジェクトの進捗状況について  
平成22年度研究会の開催状況報告について  
協議事項 平成22年度事業運営の方向性について  
平成23年度アグリビジネス創出促進事業の見直しについて

・審査部会

(第1回)

日 時 平成22年5月13日(水) 午前9時～午後4時30分  
会 場 宇都宮市教育センター 会議室  
内 容 審査部会について  
アグリビジネス創出促進事業のプレゼンテーション、審査

(第2回)

日 時 平成22年9月10日(金) 午後1時～5時  
会 場 宇都宮市役所 7階農業委員会室  
内 容 審査方法・基準について

アグリビジネス創出促進事業のプレゼンテーション、審査

・研究会

(第1回)

日 時 平成23年1月21日(金)午後6時～9時20分

会 場 宇都宮市役所 14階大会議室

内 容 法令等実務研修

「食品表示編(JAS法、景品表示法)」

講師 栃木県 暮らし安全安心課 消費者行政推進室 主査 福田 史明 氏

「衛生管理編(食品衛生法)」

講師 宇都宮市保健所 生活衛生課 荒井 恒潤 氏

パネルディスカッション

テーマ 「“売りたい, 買いたい, ほしい” 商品とは？」

コーディネーター

宇都宮大学 地域共生研究開発センター 准教授 荘司 弘樹 氏

パネラー(3名)

(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏

(株)東武宇都宮百貨店 食品部兼事業部長 山野井 明夫 氏

(株)栃木リビング新聞社 渡辺 慶子 氏

(第2回)

日 時 平成23年1月28日(金)午後6時～9時20分

会 場 宇都宮市役所 16階中会議室

内 容 法令等実務研修

「デザイン・パッケージ・ネーミング編」

講師 文星芸術大学 美術学部 教授 金子 修也 氏

「商標編」

講師 平山弁理士事務所 弁理士 平山 俊夫 氏

パネルディスカッション

テーマ 「生産現場の意見から商品開発につなげよう」

コーディネーター 宇都宮大学 農学部生物生産科学科 教授 宇田 靖氏

パネラー(4名)

J A うつのみやグリーンアスパラ専門部 副専門部長 相良 律子 氏

J A うつのみやトマト青年部 部長 永見 彰宏 氏

J A うつのみや玉葱専門部 副専門部長 鱒渕 憲 氏

J A うつのみや営農部園芸指導課 係長 駒場 哲也 氏

(第3回)

日 時 平成23年3月1日(火) 午後6時～9時10分

会 場 宇都宮市総合福祉センター 10階大会議室

内 容 農商工連携事例発表

「プロジェクト創出・支援の振り返りから、成功要因を考える」

講師 うつのみやアグリネットワーク アドバイザー 須田 秀規 氏

アグリビジネス創出促進事業の紹介

・平成23年度アグリビジネス創出促進事業概要説明

・アグリビジネス創出促進事業へ申請される方々へのご案内

参加者取り組み紹介

b 事業の実施

・会員の情報の共有・交流の促進に関する事業

会員数 144団体・個人

ホームページの作成・活用

アドレス：<http://u-agrinet.jp/> 平成22年度アクセス数：55,000件

・会員交流会の開催

(第1回)

日 時 平成22年9月30日(木) 午後4時30分～6時

会 場 パルティとちぎ男女共同参画センター 1階 パルティホール

内 容 アグリビジネス創出促進事業で生まれた農商工連携商品の試食・意見交換会

出 展 数 12ブース

・プロジェクト形成に関する事業

第1回食べて愉快だ宇都宮産 a t 「宮カフェ」

日 時 平成22年5月27日(木) 及び28日(金)

各日午前11時～午後2時

会 場 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」店頭

内 容 平成21年度採択プロジェクトを中心に製品化された商品の試食・販売会

出店者数 4社(27日)、4社(28日)

平成22年度採択10プロジェクト

No.	プロジェクト名称	プロジェクト概要
1	宮いちごを原料とする揚げ菓子の開発と「宇都宮菜の花オイル」の商品化	宇都宮産菜の花といちごを使った「揚げ菓子」と「菜の花オイル」
2	オリオン通りマルシェプロジェクト	季節のテーマを決め、ファッションストーリーであるオリオン通りでファッション性のある「マルシェのシステムづくり」
3	宇都宮野菜のイタリアンを通しての加工・発信	宇都宮産の規格外トマトを使った「ジュースやジャム、ドレッシング」
4	規格外野菜を使用した食事向け焼き菓子の開発	宇都宮産のトマト、たまねぎ、アスパラガスを使った食事向け「焼き菓子」
5	今までにない新しい感覚のそば・うどんのための名物つけ汁「みや汁」の開発	宇都宮産のねぎを使った宇都宮の名物となるつけ麺メニュー「みや汁」
6	おいしいヘルシーこんにやくをつくる会	宇都宮産の野菜や果実を使った新しいヘルシー「こんにやく」
7	“もっと、モッツ、うつのみや” M1 グルメ創出大作戦	宇都宮産の“にら”や“もつ”を使ったご当地「B級グルメ」
8	とちママドリンクプロジェクト	宇都宮産のいちごを使った子どもやママのための「飲料」
9	大谷石採掘跡坑道を活用した海外農産物の国産化	宇都宮の大谷石採掘跡坑道を利用した「ホワイトアスパラの栽培」
10	糖尿病バスターズ 糖尿病患者のための食事の開発	宇都宮産の農産物を使った糖尿病患者のためのアロエを活用した「健康食品」

#### 本事業により得られた成果

宇都宮産農産物を活用したアグリビジネスの創出促進を図った結果、農業と製造・加工・流通・サービスなどの他産業との協働による新商品の開発や新サービスの提供を内容とした10プロジェクトを採択し、事業化に向けて支援した。また、会員交流会を通じ、これまで商品化されたプロジェクトの試食・情報交換を通じて販路確保・拡大への支援も行った。さらには、3回の研究会を通じて、平成23年度への成果につなげるためのプロジェクト創出を支援した。これらの取り組みにより、市民に対し宇都宮産農産物の特性を広く認識させ、地産地消を推進することにつながった。

なお、中期事業計画の成果目標10プロジェクトを達成することができた。

(イ) **次世代モビリティ産業集積推進事業**

宇都宮市が進めている次世代モビリティ産業（航空宇宙、自動車、情報通信、ロボット）のネットワークをはじめ、産学官の様々な連携を構築することにより、新技術の開発、新産業の創出を図るため、推進会議やワーキング会議等に参画した。

a 推進会議

(第1回)

開催日 平成22年6月10日(木) 午前10時～正午

会場 宇都宮市役所 4階A会議室

出席者数 18人

内容 平成21年度事業報告及び収支決算報告について  
平成22年度事業計画及び収支予算について  
その他

b WRO JAPAN うつのみや実行委員会

(第1回)

開催日 平成22年4月22日(木) 午後3時～4時

会場 宇都宮市総合福祉センター 9A研修室

出席者数 16人

内容 大会のルールについて  
大会の周知について  
日程について  
その他

(第2回)

開催日 平成22年6月25日(金) 午後4時～5時

会場 宇都宮市中央生涯学習センター 205会議室

出席者数 19人

内容 大会参加者応募状況について  
講習会、練習会、試走会および講師・ボランティアについて  
大会スケジュール、内容について  
その他

(第3回)

開催日 平成22年7月29日(木) 午後3時～4時

会場 宇都宮市中央生涯学習センター 204会議室

出席者数 16人

内 容 うつのみや地区予選会ルール最終確認について  
大会当日のスケジュールについて  
大会当日の作業分担について  
企業賞の選定方法について  
全国大会出場チームの旅費について  
その他

(第4回)

開 催 日 平成22年10月6日(水) 午後3時30分～5時  
会 場 宇都宮市中央生涯学習センター 206 学習室  
出席者数 18人  
内 容 WRO JAPANうつのみや報告  
WRO JAPAN結果報告  
その他

(第5回)

開 催 日 平成23年2月17日(木) 午後3時～4時  
会 場 宇都宮市総合福祉センター 9A会議室  
出席者数 16人  
内 容 実績報告書について  
平成23年度の取組みについて  
WRO JAPANうつのみや2011開催案について  
その他

c WRO JAPANうつのみや大会

開 催 日 平成22年8月7日(土)  
会 場 宇都宮市東市民活動センター ホール2階  
参 加 者 高校生部門 20チーム、中学生部門 15チーム、小学生部門 11チーム  
内 容 自律型ロボットキットを使用して、部門毎に課題をクリアし、ポイントと完了までの時間により順位を決定する。高校生は上位2チーム、中学生、小学生は各1チームが日本大会に出場し、上位者は国際大会に進出できる。平成22年度は、日本大会で高校生チームが3位、中学生チームが1位、フィリピンのマニラで行われた国際大会で、高校生チームが8位の好成績を収めた。

d 夏休み子ども科学体験バスツアー

開 催 日 平成22年8月19日(木)  
見 学 先 ジェイ・バス(株)、富士重工業(株)

参加者数 100人

e 超音波振動加工技術フォーラム in 宇都宮

開催日 平成22年8月24日(火)

会場 帝京大学宇都宮キャンパス

内容 第1部 最新の技術動向に関する講演  
第2部 超音波振動に関するプレゼンテーション  
第3部 懇親会

本事業により得られた成果

WRO JAPAN うつのみや大会や夏休み子ども科学体験バスツアーを実施したことで、将来のものづくりを支える人材の育成を図った。また、超音波振動加工技術フォーラム等を開催したことにより、航空宇宙・ロボット産業をはじめとする次世代モビリティ産業についての情報提供が図られた。

**(ウ) 宇都宮産学官連携推進事業**

研究開発のノウハウや事業化のシーズを持つ大学等と新事業に前向きな中小企業者を結びつけることで新しいビジネス創出を目指し、宇都宮地域全体の産業の将来に寄与することを目的に、大学の技術シーズ公開講座を実施するなど、宇都宮大学、帝京大学、作新学院大学、文星芸術大学、宇都宮共和大学並びに宇都宮市と共催で実施した。

a 運営委員会

(第1回)

開催日 平成22年6月25日(金) 午前10時30分～正午

会場 宇都宮商工会議所 常議員会室

出席者数 22人

内容 平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について  
マッチング事業の事例及び経過状況について  
その他

(第2回)

平成23年3月25日(火) 午後4時の開催予定であったが、東北・関東大震災の影響を考慮して開催を中止し、下記の資料を運営委員に配布して承認を得た。

資料 平成22年度事業報告について

この指とまれプロジェクトについて

マッチング創出について

平成23年度事業計画(案)について

b この指とまれプロジェクト

(第1回) 宇都宮大学所管

開催日 平成23年3月2日(水) 午前10時30分～午後1時

会場 ホテル丸治

出席者数 28人

内容 研究成果発表

テーマ 生活習慣病を毎日の食事から予防する

講師 教育学部 准教授 大森 玲子 氏

c 産学交流カフェ

企業の技術開発や新製品開発等のニーズの掘り起こしを図り、産学官連携によるマッチング創出に繋げることを目的に、平成22年9月から開設。

(a) 開催日時 毎月第3火曜日 午後1時30分～4時30分

(b) 会場 宇都宮商工会議所 会員談話室

(c) 相談員 宇都宮大学 地域共生研究開発センター

准教授 荘司 弘樹 氏

同 コーディネーター 山下 信 氏

(財) 栃木県産業振興センター

マネージャー 尾野 哲 氏

宇都宮市経済部産業政策課 主幹 矢島 式雄 氏

※相談員は、交代で対応

(d) 相談件数 12件

d 他団体との連携調整

首都圏北部地域産業活性化推進ネットワークへの参画

とちぎ産業創造プラザ運営協議会への参画

本事業により得られた成果

大学の持つシーズ(研究開発・特許情報等)と産業界のニーズとのマッチングを図ることに  
より、地域産業の活性化に寄与することを目的に実施した。目標であるマッチング1件には  
至らなかったが、目下、産学官連携による医療用機器の製品開発及び産学交流カフェの開設  
により、相談企業の新製品開発等の推進が図られた。

また、運営委員会及びこの指とまれプロジェクトを開催し、コーディネーターの活用によ  
り連携機会の創出がされた。

## (I) 宇都宮雷都物語事業

宇都宮雷都物語は、さらなるブランド力を高めるために、参加メーカーの持っている食品加工技術等を活かしての手づくり教室開催や各種イベントへの出店など、小・中学生、一般消費者への認知度アップをより一層図るとともに販路開拓を行うことで事業の拡大に努めた。

a 参加メーカー 13 事業所

b 雷都物語商品 18 商品・20 アイテム(うちスーパー雷都物語商品 4 商品・4 アイテム、ファミリー雷都物語 1 商品・1 アイテム)

c 会議

(a) 定期総会

開催日 平成22年6月10日(木) 午後5時～6時

会場 ホテルニューイタヤ

内容 平成21年度事業報告及び決算報告について  
平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
学校版手づくり教室の開催状況について

出席者数 15人

(b) 役員会

(第1回)

開催日 平成22年4月22日(木) 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 平成21年度事業報告及び決算報告について  
平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
定期総会の開催について

出席者数 9人

(第2回)

開催日 平成22年8月30日(月) 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 視察研修の実施について  
セミナーの開催について

出席者数 7人

(第3回)

開催日 平成22年11月8日(月) 正午～午後3時

会場 宇都宮商工会議所

内容 商工会議所会頭との懇談会開催について

小説「宮の商人伝 雷様のたまご」について  
雷都物語名義使用について

出席者数 7人

(第4回)

開催日 平成23年1月14日(金) 正午～午後2時30分

会場 宇都宮商工会議所

内容 セミナーの開催について

小説「宮の商人伝 雷様のたまご」について

平成23年度手づくり教室の開催について

出席者数 7人

(c) 会員交流会

開催日 平成22年12月2日(金) 午後6時～8時

会場 ホテルニューイタヤ

内容 商工会議所北村新会頭との懇談会(情報交換)

出席者数 24人

d セミナー

(第1回)

開催日 平成22年9月27日(月) 午後2時～4時

会場 宇都宮商工会議所

(第一部)

テーマ 「中国進出で市場調査」

講師 フタバ食品(株) 代表取締役社長 増渕 正二 氏

(第二部)

テーマ 「売り場から見た売れ続ける商品づくり」

講師 (株)東武宇都宮百貨店 食品部兼事業部長 山野井 明夫 氏

参加者数 22人

(第2回) 産学官連携セミナー(食品工業部会、食品業界交流会、環境衛生部会共催)

開催日 平成23年3月2日(水)

会場 ホテル丸治

テーマ 「生活習慣病を毎日の食事から予防する！」

講師 宇都宮大学 教育学部 准教授 大森 玲子 氏

参加者数 29人

e 展示・販売キャンペーン

(第1回)

開催日 平成22年4月7日(水)～11日(日)

会場 イトーヨーカ堂大宮店

内容 「住めば愉快だ宇都宮」観光イベント

(第2回)

開催日 平成22年5月23日(日)

会場 宇都宮城址公園ほか

内容 フェスタmy宇都宮2010

(第3回)

開催日 平成22年7月29日(木)

会場 東北自動車道 佐野サービスエリア

内容 販路開拓

(第4回)

開催日 平成22年9月8日(水)～12日(日)

会場 イトーヨーカ堂大宮店

内容 秋のALL宇都宮フェア

(第5回)

開催日 平成22年9月24日(金)～25日(土)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第40回日本腎臓学会東部学術大会

(第6回)

開催日 平成22年10月3日(日)

会場 宇都宮城址公園

内容 第5回うつのみや食育フェア

(第7回)

開催日 平成22年10月15日(金)

会場 栃木県総合文化センター

内容 法人会全国青年のつどい「とちぎ大会物産展」

(第8回)

開催日 平成22年10月23日(土)～24日(日)

会場 栃木県庁ほか

内容 とちぎ“食と農”ふれあいフェア2010

(第9回)

開催日 平成22年10月24日(日)

会場 宇都宮市文化会館

内容 第63回済生会学会・平成22年度済生会総会  
(第10回)

開催日 平成22年11月6日(土)～7日(日)

会場 オリオンスクエア

内容 ミヤ・ジャズイン2010  
(第11回)

開催日 平成22年11月11日(木)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第51回関東甲信越地区公立学校教頭会研究会大会栃木大会  
(第12回)

開催日 平成22年12月5日(日)

会場 ツインリンクもてぎ

内容 食と車の祭典  
(第13回)

開催日 平成23年1月27日(木)～28日(金)

会場 栃木県総合文化センター

内容 第21回日本頭頸部外科学会総会並びに学術講演会

このほか、年間を通じてホームページ及び当商工会議所会報「天地人」等によるPRを行った。

f 第5回手づくり教室

(第1回)

開催日 平成22年5月18日(火) 午後1時30分～3時30分

会場 青源味噌(株)

内容 手づくり味噌教室

参加者数 15人

(第2回)

開催日 平成22年6月8日(火) 午後1時30分～3時30分

会場 とちぎ福祉プラザ

内容 手づくり饅頭教室

参加者数 18人

(第3回)

開催日 平成22年7月8日(木) 午前10時～11時30分  
会場 とちぎ福祉プラザ  
内容 手づくりジャム教室  
参加者数 12人

(第4回)

開催日 平成22年11月10日(水)  
会場 とちぎ福祉プラザ  
内容 手づくりかるめ焼教室  
参加者数 8人

(第5回)

開催日 平成22年11月24日(水)  
会場 とちぎ福祉プラザ  
内容 手づくり豆腐教室  
参加者数 20人

(第6回)

開催日 平成22年12月8日(水)  
会場 とちぎ福祉プラザ  
内容 手づくりそば打ち教室  
参加者数 9人

(第7回)

開催日 平成23年1月27日(木)  
会場 とちぎ福祉プラザ  
内容 手づくりキムチ教室  
参加者数 24人

g 学校版手づくり教室

開催期間 平成22年6月24日(木)～平成23年2月7日(月)

対象 宇都宮市内小学校

実施校 14校(26回)

参加者数 894人

内容 味噌、饅頭、かるめ焼き、ご飯の炊き方、そば打ち、クッキー、豆腐教室

h 視察研修

実施日 平成22年10月7日(木)

視察先 大内宿、道の駅しもごう、会津若松市七日町ほか

参加者数 10人

i 商工会議所議員懇話会手づくり味噌教室

開催日 平成23年3月4日(金)

会場 青源味噌(株)

講師 青源味噌(株)

参加者数 20人

j 会員交流手づくりそば打ち教室(食品業界交流会共催)

会場 とちぎ福祉プラザ

講師 (株)こめよし

参加者数 16人

k ベストアクション表彰授与

日時 平成22年6月29日(火)

場所 東武ホテルグランデ

出席者 雷都物語メーカー協議会 斎藤会長

l 経営サポート隊研修

日時 平成23年1月18日(火)、19日(水)

場所 宇都宮商工会議所

講師 (株)エージェーム(雷都物語アドバイザー)、雷都物語担当者

参加者数 31人

本事業により得られた成果

ブランドの認知度アップを図るため各種イベント等に参加するとともに、佐野サービスエリアへの販路開拓、参加メーカーによる一般向け「手づくり教室」7回、学校版「手づくり教室」26回(14校)の実施、手づくり教室内容を追加(豆腐教室)するなど、新たなファンづくりに努めた。しかしながら、猛暑による品質低下等の理由で、雷都物語商品基準に達する商品が減少し夏場以降農産物の売り上げが伸び悩み、売上目標を下回る結果となった。

なお、中期事業計画の成果目標である手づくり教室実施回数5回以上、1億円、新商品開発1件1アイテムに対し、手づくり教室実施回数33回(一般向け7回、学校版26回(14校))、売上7,450万円の実績となった。

**(オ) 女性ネットワークづくり事業(うつのみや女性起業家ネットワーク)**

起業して間もない女性経営者や、近い将来に起業を目指す女性に対し、経営に関する研鑽と情報交流の場を設けることで、「経営ノウハウの取得」「自己啓発」「メンバー相互の情報交換」「仲間づくり」「ビジネスチャンスの拡大」に繋げることを目的に実施した。

また、参加メンバーによるネットワークづくりを推進し、平成23年度には独立機関とすることで、女性起業家の支援と交流の場を広げ、女性が起業しやすい環境づくりを図ることを目的とした。

- a メンバー 11人
- b 参加費 10,000円（半期）
- c 会場 宇都宮商工会議所 会議室
- d 事業内容

(a) 研鑽と交流の場とし、毎月1回定例の会合を開催した。

(b) 研鑽においては、専門家等を招いての勉強会を開催した。

(c) 交流会においては、効果的な交流を図ることと、ネットワークづくりに導くために、専門のコーディネーター・プランナーを設置し、企画運営と進行を行った。

・コーディネーター・プランナー

NPO法人仕事と子育て両立支援センター（エンジェルライン）のスタッフ1人

(d) 開催状況

回数	開催年月日	内 容	出席者数
1	H22. 4.21	第1部 勉強会 1 テーマ 宇都宮市が取組む環境施策について 2 講 師 宇都宮市 環境政策課 職員	5人
2	H22. 5.19	第1部 勉強会 1 テーマ 健康に係る講座「上手な検診の受け方・生かし方」 2 講 師 宇都宮市保健所 健康増進課 職員 第2部 情報交換会・交流会 1 仕事に関する悩みについて意見交換ほか	5人
3	H22. 6.16	第1部 勉強会 1 テーマ 宇都宮の歴史に係る講座 2 講 師 宇都宮市文化財ボランティア協議会 大島 一夫 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか	4人
4	H22. 7.21	第1部 勉強会 1 テーマ 自分に合った経営手法や営業手法について 2 講 師 須田経営相談所	4人

回数	開催年月日	内 容	出席者数
		<p>所長 須田 秀規 氏</p> <p>第2部 情報交換会・交流会</p> <p>1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか</p>	
5	H22. 8. 18	<p>第1部 勉強会</p> <p>1 テーマ 元気を出そう、女性経営者！</p> <p>2 講 師 榎丸治</p> <p>常務取締役 福田 泰子 氏</p> <p>第2部 情報交換会・交流会</p> <p>1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか</p>	5人
6	H22. 9. 15	<p>第1部 勉強会</p> <p>1 テーマ 自分の声を好きになる</p> <p>2 講 師 ハッピーボイス</p> <p>山口 ゆりえ 氏</p> <p>第2部 情報交換会・交流会</p> <p>1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか</p>	6人
7	H22. 10. 26	<p>第1部 勉強会</p> <p>1 テーマ 起業家講話</p> <p>2 講 師 麵らいけん</p> <p>店主 小池 義之 氏</p> <p>第2部 情報交換会・交流会</p> <p>1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか</p>	5人
8	H22. 11. 18	<p>第1部 勉強会</p> <p>1 テーマ 経営分析や経営状況把握のポイント</p> <p>2 講 師 須田経営相談所</p> <p>所長 須田 秀規 氏</p> <p>第2部 情報交換会・交流会</p> <p>1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか</p>	4人
9	H22. 12. 22	<p>第1部 勉強会</p> <p>1 テーマ 良好な人間関係をつくるための一考察</p> <p>2 講 師 HAPPINESS</p> <p>岡本 香織 氏</p>	5人

回数	開催年月日	内 容	出席者数
		第2部 情報交換会・交流会 1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか	
10	H23. 1. 19	第1部 勉強会 1 テーマ 女性経営者講話 2 講 師 (有)リクエスト 取締役 山崎 ケイコ 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 今後のネットワークの活動に関する意見交換ほか	3人
11	H23. 2. 16	第1部 勉強会 1 テーマ 効果的な人との会話術、コミュニケーションの手法等 について 2 講 師 Coach-Now 武井 八重子 氏 第2部 情報交換会・交流会 1 ネットワークの自主運営に向けた意見交換ほか	2人

#### 本事業により得られた成果

起業家として必要不可欠な、経営に関するノウハウ取得等の機会を提供するとともに、女性起業家同士のネットワークを構築することで、メンバー相互の情報交換やモチベーションアップの機会を提供した。

#### (カ) ザ・商談!し・ご・と発掘市

広域的な当商工会議所会員（工業系及び商業系）相互の取引促進を図るため、発注案件を提示できる企業の参加を得て、受注希望企業を募る受発注商談会に参加した。

##### a 工業版第1回

- (a) 実施日 平成22年10月26日（火）
- (b) 会 場 東京商工会議所ビル
- (c) 主 催 東京（事務局）・川崎・相模原・川口・さいたま・船橋・宇都宮・小山・甲府・横浜・むさし府中・名古屋・柏・浜松・袋井・日立・ひたちなか・長岡・上尾（関東を中心とした1都9県の19会議所）
- (d) テーマ 金属製品、機械器具、関連業種（加工・組立・試作・供給）、樹脂成形、加工
- (e) 参 加 発注企業 34社（当所参加企業：1社）  
受注企業 302社（当所参加企業：9社 内商談会参加4社）

- (f) 商 談 333件
- b 工業版第2回
  - (a) 実施日 平成23年2月22日(火)
  - (b) 会 場 東京商工会議所ビル
  - (c) 主 催 東京(事務局)・川崎・相模原・川口・さいたま・船橋・宇都宮・小山・甲府・横浜・むさし府中・名古屋・柏・浜松・袋井・日立・ひたちなか・長岡・上尾(関東を中心とした1都9県の19会議所)
  - (d) テーマ 金属製品、機械器具、関連業種(加工・組立・試作・供給)、樹脂成形、加工
  - (e) 参 加 発注企業 19社(当所参加企業:0社)  
受注企業 173社(当所参加企業:1社 内商談会参加1社)
  - (f) 商 談 202件
- c 商業版
  - (a) 実施日 平成23年2月10日(火)
  - (b) 会 場 東京ビックサイト
  - (c) 主 催 東京商工会議所、(社)新日本スーパーマーケット協会
  - (d) テーマ 加工食品、和洋日配、菓子、香辛料、
  - (e) 参 加 バイヤー 22社(当所参加企業:0社)  
サプライヤーエントリー 159社(当所エントリー企業:0社)  
商談会参加 89社(当所参加企業:0社)
  - (f) 商 談 158件

本事業により得られる成果

広くビジネスチャンスを求めている会員企業に対し、他の商工会議所との連携により、広域における具体的な商談の機械を提供することができた。

**(4) 工業団地との連携交流事業**

工業団地内の課題及び商工会議所に対する要望、意見等を聴取し、今後の工業振興、地元企業との取引の斡旋、まちづくり等の諸事業に反映させることを目的として、(社)宇都宮工業団地総合管理協会ならびに(社)清原工業団地総合管理協会の役員と当商工会議所役員との意見交換会を実施した。

また、意見交換会の前に各工業団地総合管理協会の会員事業所の工場見学を実施した。

a (社)清原工業団地総合管理協会との意見交換会

開催日時 平成23年2月24日(木) 午前9時30分～午後1時

会 場 (社)清原工業団地総合管理協会会議室

出席者 20人（当商工会議所正副会頭3人、正副部会長3人、役員3人、事務局4人、計13人）

（団地理事長1人、理事・役員5人、事務局1人、計7人）

工場見学 マニー株式会社清原本社工場

b (社)宇都宮工業団地総合管理協会との意見交換会

開催日時 平成23年3月8日（火）正午～午後2時30分

会場 株式会社ホンダエレシス宇都宮工場会議室

出席者 25人（当商工会議所正副会頭3人、正副部会長4人、役員3人、事務局4人、計14人）

（団地正副理事長4人、理事・役員7人、事務局1名、計11人）

工場見学 株式会社ホンダエレシス宇都宮工場

本事業により得られた成果

意見交換会の前に実施した工場見学により、地元で立地する企業の技術力や製造業の現状について理解を得ることができた。また、意見交換会においては、今後も当商工会議所との連携強化の必要性を確認した。

**(ウ) 第15次・第16次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業**

a 第15次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業

(a) 受入人数 22人

(b) 受入期間 平成22年3月9日～平成23年3月8日（1年間）

(c) 受入業種 縫製・建築塗装・石材加工・水産物加工・消防施設工事・金属塗装

(d) 受入企業 6社

b 第16次中国斎齋哈爾市技能実習生受入事業

(a) 受入人数 13人

(b) 受入期間 平成22年3月12日～平成23年3月11日（1年間）

(c) 受入業種 縫製・建築塗装・金属塗装・石材加工・消防施設工事

(d) 受入企業 7社

本事業により得られた成果

第15次技能実習生22人は当商工会議所及び受入れ企業での実務・非実務研修を受講中に技能実習移行試験を受験、受験者17人全員が合格。その後、受入れ企業との雇用契約のもとで就労していたが、就労期間中に本人希望他（企業倒産）により6名が中途帰国した。

また、平成23年3月11日発生の東日本大震災とその影響により技能実習生在籍11名のうち9名が帰国。現在2名が受入企業2社で就労している。

第16次技能実習生13人は、当商工会議所での非実務研修終了後、受入れ企業での技能修得後、技能実習移行試験にも合格。受入企業で就労していたが、就労期間中に4名（本人希望1名・企業倒産3名）が中途帰国し現在9名が受入企業6社で就労している。

第15次・第16次技能実習生合わせて11名が受入企業6社で現在就労中である。

#### (ケ) 若年者地域連携事業

厚生労働省からの受託事業として、関係行政及び地域の産業経済界等の連携協力のもと、若年求職者等に対する合同企業説明会やキャリアカウンセリング等を実施することにより、若年者等を安定した雇用に結び付けるための支援を行った。

- a 若年者就職支援施策に関する周知、広報
  - リーフレット作成 4,000枚
- b 採用好事例の収集及び提供
  - 採用好事例 69件
  - ホームページアクセス件数 291,029件
- c 若年求職者のための合同企業説明会の開催
  - 実施回数 3回
  - 参加企業数 232社
  - 来場者数 1,562人
- d 若者就業体験事業の支援
  - 体験先企業登録数 37社
  - 就労体験者業数 5人
  - リーフレット作成 5,000枚（就活事始講座等を含む）
- e 若年求職者と企業等によるセミナー及び交流会実施の支援
  - 実施回数 10回
  - 参加者数 66人
- f 若年者に対するネットカウンセリングの実施
  - 相談件数 268件
- g フリーターキャリアカウンセリングの実施
  - 相談件数 1,077人
  - 適正事業への誘導件数 125件
- h 年長フリーターキャリアカウンセリングの実施
  - 相談件数 918人
  - 適正事業への誘導件数 80件
- i 内定者向けビジネスマナー講習会等への講師派遣

実施回数 6回

参加者数 235人

j 就活事始講座の支援

実施回数 6回

参加者数 91人

k 移動ジョブカフェの実施

実施回数 69回

参加者数 939人

ノベルティ作成 5,000セット（若年求職者のための合同企業説明会等含む）

l 就職面接準備のためのガイダンス等への講師派遣

実施回数 21回

参加者数 760人

本事業により得られた成果

採用好事例の提供等により若年就職支援施策の広報・周知を図り、合同企業説明会やフリーターに対するキャリアカウンセリング等を通じて、若年求職者の就職支援に貢献することができた。

**(3) ジョブ・カード事業**

フリーターや正社員経験の少ない若者等、職業形成機会に恵まれない人々に対し、職業能力形成プログラムを提供することにより正規雇用への道を開くために、職業能力形成プログラム実施企業を開拓すること、及び企業の人材確保を支援することを目的とする。

a 栃木県地域ジョブ・カード運営本部会議

(a) 第1回

日 時 平成22年6月30日（水） 午前10時30分～正午

場 所 ホテルニューイタヤ

出席者数 13人

内 容 平成21年度有期実習型訓練等の実績（全国及び栃木県）

ジョブ・カード制度普及促進に係る現状及び対策

平成22年度事業実施計画（案）

訓練実施企業の事例紹介

その他及び質疑応答

(b) 第2回

日 時 平成23年2月22日（火） 午前10時30分～11時45分

場 所 ホテルニューイタヤ  
出席者数 24人  
内 容 有期実習型訓練等の実績（全国及び栃木県）  
ジョブ・カード制度事業仕分けの経緯と継続への動き  
平成23年度の事業内容について

(c) 第1回サポートセンター（足利）連絡会議

日 時 平成22年8月10日（火）午後1時30分～2時30分  
場 所 足利商工会議所 3階応接会議室  
出席者数 12人  
内 容 平成21年度有期実習型訓練等の実績  
「平成22年度事業実施計画」（案）について  
ジョブ・カード制度普及促進に係る現状について  
その他

(d) 第2回サポートセンター（足利）連絡会議

日 時 平成23年3月22日（火）午後1時30分～2時30分  
場 所 足利商工会議所 3階応接会議室  
出席者数 17人  
内 容 有期実習型訓練等の実績（全国及び栃木県）  
ジョブ・カード制度事業仕分けの経緯と継続への動き  
平成23年度の事業内容

(e) 第1回サポートセンター（栃木）連絡会議

日 時 平成22年12月22日（水）午後2時～3時  
場 所 栃木商工会議所 2階特別会議室  
出席者数 11人  
内 容 連絡会員ご承諾のお願い  
平成22年度ジョブ・カード制度事業について  
平成21年度有期実習型訓練等の実績（全国及び栃木県）  
ジョブ・カード制度普及促進に係る現状及び対策について  
平成22年度実施計画（案）について  
その他

b ジョブ・カード制度普及促進フェア（制度説明会）の開催

(a) 第1回

日 時 平成22年9月7日（火）午後2時～3時30分

場 所 ホテル東日本宇都宮  
出席者数 24人  
内 容 講 演 「不況時の人材戦略～ジョブ・カード制度を活用した人材育成と  
助成金の活用について～」  
講 師 古川史津子社会保険労務士事務所 代表 古川 史津子氏  
制度説明 宇都宮公共職業安定所 産業雇用情報官 赤羽 克仁氏  
事例発表 富士通モバイルフォンプロダクツ(株)  
総務部担当課長 一藤 隆弘氏

(b) 第2回

日 時 平成22年9月16日(木) 午後2時～3時30分  
場 所 日光商工会議所  
出席者数 11人  
内 容 講 演 「不況時の人材戦略～ジョブ・カード制度を活用した人材育成と  
助成金の活用について～」  
講 師 古川史津子社会保険労務士事務所 代表 古川 史津子氏  
制度説明 宇都宮公共職業安定所  
栃木労働局職業安定課 業務主任 涌井慎一氏  
事例発表 松井電器産業(株) 総務課課長 長谷川 恵一氏

c 「職業能力形成システム(ジョブ・カード制度)」の普及・啓発

(a) 企業向け制度説明会の開催

(第1回)

日 時 平成22年5月26日(水) 午後2時～4時  
場 所 佐野商工会議所  
参加者数 16人

(第2回)

日 時 平成22年5月27日(木) 午後2時～3時30分  
場 所 矢板市生涯学習館  
参加者数 28人

(第3回)

日 時 平成22年5月28日(金) 午後2時～4時  
場 所 足利市民会館  
参加者数 32人

(第4回)

日 時 平成22年6月2日(水) 午後2時～4時  
場 所 福祉プラザ  
参加者数 129人

(b) 各種媒体を活用した広報活動

会報「天地人」及び足利商工会議所会報への記事掲載

日本経済新聞(栃木地域面)に広告掲載(平成22年8月24日)

会報「天地人」及び県内商工会議所会報等へチラシ、パンフレットの折込

d 訓練指導・評価担当者講習の実施

実施企業 14社

実施回数 14回

e 職場見学・体験講習の実施

実施日 平成22年11月15日(月)

場 所 宇都宮商工会議所 常議員会室  
(株)アキモ(宇都宮市)

参加者数 4人

f 「職業能力形成プログラム」活用促進事業

企業訪問 341社

訓練実施協力企業 206社

訓練コースのコーディネーター 57社

訓練計画認定事業所 44件

訓練開始事業所 43件

本事業により得られた成果

本事業は、平成20年度から開始された事業であり、今年度で3年目となる。平成22年度は、本事業の利用促進及び広報周知を目的として、企業訪問及び企業向け説明会等を中心に実施した。その結果、栃木県内において、訓練協力事業所206社、訓練計画認定44件、訓練開始43件を開拓した。今年度は事業仕分けにより、廃止の判定がされたが、職業訓練の重要性や正社員雇用の今後の展開において事業の重要性が見直され、平成23年度からは、体制を変えての継続となった。

**(4) エコアクション21普及事業**

a 事業目的及び事業内容

地域事務局とちぎとして、エコアクション21認証・登録制度の普及啓発を目的として実施した。

b エコアクション21認証・登録制度普及セミナーの開催

(a) 第1回

日 時 平成22年9月24日(金)午後1時30分～4時30分  
場 所 とちぎ福祉プラザ第1研修室  
講 師 株式会社清田アルマイト 清田 良太 氏  
NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 安場 博 氏  
〃 審査人 吉田 正夫 氏  
内 容 EA21に取り組んで(事例発表)  
エコアクション21の概論、認証・登録制度の手続きとポイント  
エコアクション21の取組方法とそのメリット  
参加者数 13社

(b) 第2回

日 時 平成22年9月27日(月)午後1時30分～4時30分  
場 所 とちぎ福祉プラザ 第1研修室  
講 師 有限会社丸山商店 常務取締役 丸山 直樹 氏  
NPO法人栃木県環境カウンセラー協会 審査人 三浦 四郎 氏  
審査人 曾我部 二郎 氏  
内 容 EA21に取り組んで(事例発表)  
エコアクション21の概論、認証・登録制度の手続きとポイント  
エコアクション21の取組方法とそのメリット  
参加者数 14社

c エコアクション21認証取得セミナーの開催

(a) 自治体イニシャティブ・プログラムの開催

日 時 平成22年12月10日(金)午後1時30分～4時30分  
平成23年 1月21日(金)午後1時30分～4時30分  
平成23年 2月18日(金)午後1時30分～4時30分  
場 所 とちぎ福祉プラザ 会議室  
講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)  
内 容 エコアクション21認証取得の方法について  
参加者数 10社

(b) グリーン化プログラムの実施

対象事業所：あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店(プロの会・代理店)

日 時 平成22年11月29日(月)午後2時～5時  
平成22年12月22日(水)午後2時～5時

平成23年 1月18日(火) 午後2時～5時

場 所 あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店会議室

講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内 容 エコアクション21 認証取得の方法について

参加者数 9社

d エコアクション21 2009年版審査及び判定手引き説明会の開催

日 時 平成22年6月17日(木) 午後1時30分～5時

場 所 とちぎ福祉プラザ第2研修室

講 師 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会から派遣(EA21審査人が担当)

内 容 エコアクション21 2009年版における認証登録の手続き及び判定ポイントについて

参加者数 49社

e エコアクション21 判定委員会の開催

(a) 日 時 平成22年4月26日(月) 午後1時30分～4時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 6件

(b) 日 時 平成22年5月26日(水) 午後1時30分～3時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 4件

(c) 日 時 平成22年6月24日(木) 午後1時～5時

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 10件

(d) 日 時 平成22年7月30日(金) 午後1時～4時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 9件

(e) 日 時 平成22年8月27日(金) 午後1時30分～3時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 4件

(f) 日 時 平成22年9月29日(水) 午後1時～4時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 7件

(g) 日 時 平成22年10月28日(木) 午後1時30分～4時30分

場 所 宇都宮商工会議所 会議室

件 数 5件

- (h) 日 時 平成22年11月26日(金) 午後1時～4時30分  
場 所 宇都宮商工会議所 会議室  
件 数 8件
- (i) 日 時 平成22年12月24日(金) 午後1時～4時30分  
場 所 宇都宮商工会議所 会議室  
件 数 8件
- (j) 日 時 平成23年1月27日(木) 午後1時30分～2時30分  
場 所 宇都宮商工会議所 会議室  
件 数 4件
- (k) 日 時 平成23年2月25日(金) 午後1時30分～2時  
場 所 宇都宮商工会議所 会議室  
件 数 1件
- (L) 日 時 平成23年3月24日(木) 午後1時30分～3時30分  
場 所 宇都宮商工会議所 会議室  
件 数 3件

本事業により得られた成果

栃木県及び(財)地球環境戦略研究機関からの委託を受け、持続可能な社会の実現に向けた環境マネジメントシステム「エコアクション21」について、セミナー開催などの普及・啓発活動を行い、普及セミナーには27社、認証取得セミナーには9社、2009年版審査及び判定手引き説明会には49社の参加があった。

平成22年度認証登録等審査申込み件数は92社(登録審査25社・中間審査29社・更新審査38社)で、企業の環境対策意識の醸成につながった。

**(ウ) 事業所版環境ISO認定証交付事業**

宇都宮市内事業所を対象に、ISO14001のPDCAサイクルを基本とした簡易な制度を構築、事業所の自主的な環境への取組を促すことを目的として実施した。

a 認定委員会

持回りによる認定委員会の開催

審査企業 30社(登録10社・中間8社・更新12社)

認定企業 10社(目標15社:累計37社)

b 認定委員

役名	氏 名	企業名	役職名
委員長	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)	代表取締役
副委員長	小 林 敏 男	小林印刷(株)	代表取締役
委 員	柴 田 賢 司	宇都宮市役所	環境政策課長

### 本事業により得られた成果

他社との差別化及び環境保全のための「循環型企業経営」を構築させることができた。

なお、中期事業計画の成果目標では認証登録件数15社に対し、10社の認証登録であった。

#### (ヌ) 環境にやさしい優良企業認定証交付事業

これからの企業経営において、環境問題は避けては通れず、また消費者からの支持を得ないと企業の存続にも影響があることに鑑み、循環型企業経営に対する意識の高揚・拡大を図ることを目的に環境問題に対し真剣に取り組んでいる事業所を対象に、アンケート調査を行った。

##### a 広報活動

「会報天地人」への調査票折り込み

アンケート回答企業：2社

##### b 認定委員会

交付事業所：0社（計画50社：累計249社）

##### c 認定委員

役名	氏名	企業名	役職名
委員長	小林 敏 男	小林印刷(株)	代表取締役
副委員長	仲 田 俊 夫	仲田総業(株)	代表取締役
委 員	大 垣 博 行	宇都宮商工会議所	地域振興部長
委 員	村 上 幸 雄	宇都宮商工会議所	地域振興部次長

### 本事業により得られた成果

企業内での環境保全に関わる意識を啓発し、さらにレベルの高い環境マネジメントシステムを構築するきっかけとして活用してもらうため、主に今年度は制度活用のためのPR活動を行った。

#### (セ) 容器包装リサイクル再商品化事務受託事業

a 委託団体 (財)日本容器包装リサイクル協会

b 事務内容 平成12年4月より「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の完全施行に伴い、当商工会議所管内の特定事業者からの再商品化委託申込書受付業務（オンライン操作を含む）、問合せへの対応を行い、当所ホームページや天地人にて広報周知を実施した。

c 取扱件数 295件

## ウ 地域の振興

### (7) 活性化支援事業

#### a 中心商業地新規出店促進事業補助金（空き店舗補助金）

宇都宮市が制定した「宇都宮市中心商業地出店等促進事業補助金」の運用について、当商工会議所が補助交付団体となり開業及び経営支援等を行った。また、平成19年度には、補助対象区域の拡充や対象物件の拡充（大谷石蔵等）、特例加算（おもてなし事業、大谷石活用事業）の追加、平成21年度には、空き期間の規定（90日以上空き店舗であること）を撤廃、オリオン通りの家賃補助率を30%から50%に引き上げるなど制度の一部を改正した。また、平成22年度には、平成23年度の制度改正に向け、要項の改正や様式の変更、利用者への周知等の対応を行った。

- (a) 相談件数 114件
- (b) 認定件数 44件
- (c) 事業推移 次表のとおり

○相談件数、認定件数、空き店舗の推移

単位：件

年 度	相談件数	認 定 件 数		空 き 店 舗 の 推 移			
		内 訳		調査時期	全体(店)	1・2階(店)	
平成15年度	180	30	小 売 業	12	4月	183	—
			飲 食 業	16	10月	136	—
			サ ー ビ ス 業	2	—	—	—
平成16年度	84	38	小 売 業	22	—	—	—
			飲 食 業	12	—	—	—
			サ ー ビ ス 業	4	—	—	—
平成17年度	86	39	小 売 業	16	7月	114	37
			飲 食 業	15	11月	98	34
			サ ー ビ ス 業	8	3月	96	36
平成18年度	74	32	小 売 業	15	4月	88	33
			飲 食 業	9	10月	93	36
			サ ー ビ ス 業	8	3月	93	35
平成19年度	69	28	小 売 業	9	4月	92	33
			飲 食 業	17	10月	92	33
			サ ー ビ ス 業	2	3月	99	39
平成20年度	96	21	小 売 業	3	4月	100	39
			飲 食 業	10	7月	102	47
			サ ー ビ ス 業	6	10月	100	43
			カクテル専門	1	1月	102	44
			そ の 他	1	3月	108	52

年 度	相談件数	認 定 件 数		空き店舗の推移			
		内 訳		調査時期	全体(店)	1・2階(店)	
平成 21 年度	1 1 6	3 4	小 売 業	9	4月	1 0 8	5 2
			飲 食 業	1 8	7月	1 2 9	6 0
			サービ業	7	1 0月	1 1 1	5 5
			カクテル専門	0	1月	1 0 0	5 1
			そ の 他	0	3月	1 0 0	6 0
平成 22 年度	1 1 4	4 4	小 売 業	1 2	4月	1 1 1	6 3
			飲 食 業	2 4	7月	1 1 8	5 7
			サービ業	7	1 0月	1 1 5	5 9
			カクテル専門	1	1月	1 1 5	5 9
			そ の 他	0	3月	1 2 2	6 4
計	8 1 9	2 6 6	小 売 業	9 8			
			飲 食 業	1 2 1			
			サービ業	4 4			
			カクテル専門	2			
			そ の 他	1			

○大谷石蔵活用数、特例加算数

年度	大谷石蔵 活 用	特例加算			
		おもてなしコーナー	バリアフリー	夜間照明	大谷石活用
平成 19 年度	1	0	2	2	2
平成 20 年度	0	1	3	3	4
平成 21 年度	1	1	2	1 2	3
平成 22 年度	0	6	1	6	6

※空き店舗の推移は、宇都宮まちづくり推進機構の空き店舗調査の数値である。

※空き店舗調査の空き店舗とは、店舗用及び事務所用合算の数値である。

※空き店舗の件数は、所有者及び管理者が公開を許可した物件の数値である。

※空き店舗全体には、高層ビル等の上層部の空き店舗も含む数値である。

※中心商業地新規出店促進事業補助金の認定件数と、空き店舗調査の数値とでは、必ずしも一致しない。

本事業により得られた成果

当補助金を活用することにより中心商業地での新規出店を支援し、制度開始以来最多の新規認定34件となった。しかし、昨今の景気低迷、東日本大震災等の影響により、新規開業が減少し、経営継続が困難になることが懸念される。平成23年度より家賃補助率が開店6ヶ月に短縮され、補助金額は減少するが、経営相談の充実をはかり支援を継続していく。

b 広域ソフト事業

(a) 特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会支援事業

バンバ地域の8つの商店街と2店の大型店が、共同して行う活性化事業を支援。

① よー元気まつり2010

日 時 平成22年5月15日(土)～16日(日)

午前11時～午後5時

会 場 二荒通り(バンバ通り)

② 中心商店街イルミネーション2010

日 時 平成22年11月16日(火)～平成23年1月16日(日)

午後5時～10時

会 場 大通り、二荒通り(バンバ通り)、日野町通り、オリオン通り(曲師町)

(b) 宇都宮中心商店街T-0-B-U活性化委員会支援事業(通称:みやヒルズどっとこむ)

中心商店街西地域の3つの商店街と1店の大型店が、共同して行う活性化事業を支援。

① 第2回みやヒルズどっとこむ祭り事業

期 間 平成22年10月16日(土) 午前11時～午後3時

会 場 東武馬車道通り商店街特設会場

② 第2回みやのひなまつり事業

期 間 平成22年2月11日(金)～3月6日(日)(24日間)

③ 委員会開催状況

NO	年月日	内 容
1	平成22年4月5日(月)	1 平成21年度事業報告について 2 平成22年度事業計画(案)並びに予算(案)について 3 ひな人形の保管について
2	平成22年5月10日(月)	1 賦課金について 2 平成22年度事業予算(案)について 3 ひな人形の保管について 4 第2回みやヒルズどっとこむ祭りについて
3	平成22年6月7日(月)	1 新メンバーの確認 2 第2回みやヒルズどっとこむ祭りについて 3 第2回みやのひなまつりについて
4	平成22年7月5日(月)	1 第2回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 第2回みやのひなまつりについて

NO	年月日	内 容
5	平成 22 年 8 月 2 日 (木)	1 ベストフェスタ i n 西について 2 第 2 回みやヒルズどっとこむ祭りについて 3 第 2 回みやのひなまつりについて
6	平成 22 年 9 月 6 日 (月)	1 みや観光おもてなしガイドについて 2 第 2 回みやヒルズどっとこむ祭りについて 3 第 2 回みやのひなまつりについて
7	平成 22 年 9 月 27 日 (月)	1 第 2 回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 第 2 回みやのひなまつりについて
8	平成 22 年 10 月 12 日 (火)	1 第 2 回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 第 2 回みやのひなまつりについて
9	平成 22 年 11 月 1 日 (月)	1 第 2 回みやヒルズどっとこむ祭りについて 2 第 2 回みやのひなまつりについて
10	平成 22 年 11 月 15 日 (月)	1 デジタルサイネージについて 2 みやヒルズどっとこむ祭り収支報告 3 第 2 回みやのひなまつりについて
11	平成 22 年 11 月 29 日 (月)	1 第 2 回みやのひなまつりについて
12	平成 22 年 12 月 6 日 (月)	1 第 2 回みやのひなまつりについて
13	平成 22 年 12 月 20 日 (月)	1 第 2 回みやのひなまつりについて
14	平成 23 年 1 月 11 日 (火)	1 うつのみやまちなかクーポンについて 2 第 2 回みやのひなまつりについて
15	平成 23 年 1 月 31 日 (月)	1 宇都宮ブリッツェンへの協賛について 2 第 2 回みやのひなまつりについて
16	平成 23 年 2 月 21 日 (月)	1 池上町通り商店街の入会の申し入れについて 2 宇都宮愉快市開催及び出店について 3 第 2 回みやのひなまつりについて
17	平成 23 年 3 月 10 日 (木)	1 第 2 回みやのひなまつりについて ほか

本事業により得られた成果

広域イベントやイルミネーション等の中心商店街の活性化事業を支援することにより、賑わいや回遊性を高め、その結果元気で楽しい街をアピールすることができ、来街者やリピーターの増加に繋げることができた。

#### (イ) 宇都宮市中心市街地活性化協議会

##### a 設立目的と活動内容

改正中心市街地活性化法に基づき、宇都宮市が策定する中心市街地活性化基本計画に対し意見を述べるなど、中心市街地活性化を推進する協議会を平成21年4月に当商工会議所と宇都宮まちづくり推進機構が共同で設立した。

平成22年4月1日から、事務局を特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構に移管した。

#### (ウ) 池上通り商店街振興組合活性化支援事業

池上通りに架かるアーケードの撤去に伴い、池上通り商店街振興組合における景観整備（ファサード整備）事業及び街区整備事業を支援するため、次により検討事業を行った。

開催年月日	会場	検討内容
平成22年6月8日(火)	ホテル丸治	1 景観形成に向けた取り組みについて
平成22年9月9日(火)	ホテル丸治	1 アーケード撤去工事、照明灯設置、歩道舗装工におけるスケジュールについて 2 ファサード整備実施対象店舗の再確認について

##### 本事業により得られた成果

池上通り商店街振興組合の景観整備計画等を支援することで、アーケード撤去後のファサード整備事業の実現（南側・西）及び街区整備事業の計画作りに寄与することができた。

#### (イ) 宮の市（商業祭）

本市商業の振興と商店街の活性化に繋げることを目的に実施した。

a 主催団体 宮の市（商業祭）実行委員会

b 構成団体 宇都宮市商店街連盟・宇都宮市中心商店街連合会・宇都宮商工会議所・宇都宮市・宇都宮観光コンベンション協会

事業協力：河内商工会、上河内商工会

c 実施期間 平成22年11月1日（月）～11月7日（日）7日間

d 実施場所 市内各商店街等

e 実施内容

(a) ふれあい懸賞

平成22年11月1日（月）～11月25日（木）

応募券作成枚数 150,000枚

応募枚数 7,553枚

回収率	5.0%
当選本数	640本
賞品協賛企業数	99社

(b) 消費者還元セール

平成22年11月1日（月）～11月7日（日）

実施数 28商店街

(c) ジャズ スタンプラリー

平成22年11月7日（日）

参加者数 1,400人

協力商店街数 6商店街

(d) 1商店街1イベント

実施商店街数 9商店街

本事業により得られた成果

中心商店街では、ふれあい懸賞等のほか、スタンプラリーを実施し回遊性を高めるとともに、ミヤ・ジャズインや宇都宮餃子祭り、宇都宮伝統文化フェスティバルと同時開催したことにより、12万5千人を超える集客と賑わいの創出ができた。

郊外の商店会では、ふれあい懸賞、消費者還元セールへの参加と商店街独自のイベントを実施したことで、顧客サービスに繋がった。

また、平成20年度から河内商工会、上河内商工会の会員企業が出店に加わっており、中期事業計画の成果目標である、他のイベントとの同時開催と新市域への対象拡大を達成できた。

**(f) オリオン七夕まつりへの支援**

中心市街地に集客を図り、個店の売上げ増加に繋げるため、当イベントを支援した。

a 主催団体 オリオン七夕まつり実行委員会

b 実施期間 平成22年8月6日（金）～8月9日（月）

c 実施場所 オリオン通りアーケード内

d 七夕飾り参加数 市民参加29件、商店街・企業参加24件、計53件

**(g) 商業経営改善支援事業**

商店街及び店舗等に対し巡回相談を行い、問題点及び課題等を抽出し、研修会並びにアドバイザー派遣等を行うことで、地域商業・商店街の活性化を支援した。

a 研修会

(a) みどり野町商店会

実 施 日 平成22年6月15日(火)

テ ー マ 商店街・個店の経営革新

～商店街・個店の取り組み刷新、変更に着目した講話～

アドバイザー 中小企業診断士 須田 秀規 氏

(b) 南高砂通り商店会

実 施 日 平成22年12月5日(日)

テ ー マ 最近の流通事情について～変わる消費者と流通構造～

アドバイザー 中小企業診断士 矢口 季男 氏

(キ) 観光・集客交流促進事業

a ミヤ・ジャズ推進協議会

(a) 構成員

団体名	役職	委員名	協議会役職
宇都宮商工会議所	監事	柿 沼 賢	会 長
宇都宮商工会議所	議員	藤 原 宏 史	副会長
宇都宮オリオン通り商店街(振)	理事長	入 江 操	委 員
オリオン通り曲師町商業(協)	理事長	長谷川 正	委 員
宇都宮商工会議所青年部	会長	木 内 裕 祐	委 員
宇都宮商工会議所女性部	副会長	花 田 静 子	委 員
宇都宮商工会議所	地域振興部部長	大 垣 博 行	委 員
うつのみやジャズのまち委員会	会長	吉原郷之典	委 員
宇都宮ジャズ協会	代表	鈴 木 邦 乙	委 員
株式会社上野楽器	代表取締役	後 藤 偕 夫	委 員
株式会社下野新聞社	事業局事業出版部部長	小笠原一夫	委 員
NHK宇都宮放送局	局長	大 島 勉	委 員
株式会社とちぎテレビ	営業局営業部長	堀 川 祐 司	委 員
宇都宮ケーブルテレビ株式会社	取締役副社長	大 川 謙 三	委 員
株式会社エフエム栃木	東京支社営業部長	田 辺 康 雄	委 員
株式会社栃木放送	報道制作局制作部部長	川 島 育 郎	委 員
東日本旅客鉄道(株)宇都宮駅	駅長	山 崎 隆	委 員

団体名	役職	委員名	協議会役職
東武鉄道東武宇都宮駅	駅長	恩田 敏	委員
ミヤ・ジャズ市民サポーター	代表	鈴木成昭	委員
宇都宮観光コンベンション協会	事務局長	大垣博美	委員
宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	大岡幸雄	委員
宇都宮市総合政策部	広報官	大木雄一朗	委員
宇都宮市経済部	次長	金田忠士	委員

(b) 会議

回数	日時	会場	議題
第1回	平成22年4月27日(火) 午前10時30分～12時	宇都宮商工会議所 常議員会室	ミヤ・ジャズ推進協議会の事業計画(案)等について
第2回	平成22年9月28日(火) 午前11時～12時	宇都宮商工会議所 常議員会室	事業の進捗状況及びミヤ・ジャズイン2010の実施について
第3回	平成23年3月16日(水) 午前11時～12時	宇都宮商工会議所 常議員会室	ミヤ・ジャズイン2010終了報告について

(c) ミヤ・ジャズイン2010事業

日 時	平成22年11月6日(土)～11月7日(日) 午前11時～午後6時 (オリオン市民広場のみ午後7時)
会 場	オリオン市民広場、まちかど広場、イベント広場(曲師町)、東武宇都宮百貨店6階屋上特設、二荒山神社下の宮境内、JR宇都宮駅構内
出 演 者	アマチュア/65団体 ゲスト/12団体(2日間)
動 員	125,000人(2日間、公式発表)
協 賛	協賛企業66事業所
出 店 等	出店/5団体
ボランティア	38人(2日間)

## (d) 協賛イベント事業

事業名	主催	期日	会場	内容等
第15回宮の市	宮の市(商業祭) 実行委員会	平成22年11月6日(土) ～11月7日(日) 午前11時～午後5時	二荒通りほか (宇都宮市内 各所)	スタンプラ リー等
ミヤ・ジャズイン2010 告知ライブ	アンテナショッ プ「宮カフェ」	平成22年10月23日(土) 午後18時～21時	宮カフェ2階 (プチプレ)	永井陽子ジ ャズライブ

## (e) 施設慰問

事業名	主催	期日	会場	内容等
施設慰問	ミヤ・ジャズ 推進協議会	平成22年11月7日(日) 午後3時～午後4時	社会福祉法人 鳩巣会共生の 丘	沢村まみと JPSAによる 慰問演奏

## (f) 連携事業

主 催	宇都宮ジャズ協会
協 賛	ミヤ・ジャズ推進協議会 宇都宮観光コンベンション協会
日 時	11月6日(土) 午後7時～深夜
チケット	1,000円
来場者数	約1,200人
会 場	宇都宮ジャズ協会加盟15店舗

本事業により得られた成果

ジャズの地域資源活用事業として実施した「ミヤ・ジャズイン2010」は、宮の市(商業祭)、餃子祭りなどと同時間開催し、2日間で125,000人の来場となった。

また、出演応募は過去最多の91団体で、審査を通過した65団体が出演した。

b 宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」事業

(a) 目的

宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」における集客交流促進事業の実施により、中心市街地への集客、観光誘客、消費拡大等を促進させ、地域産業の振興及び地域文化の向上を図る。

(b) 店舗コンセプト

宇都宮市の誇れる地域の商品などを一堂に集め、「その良さ・素晴らしさ」を多くの人々に感じ、改めて気づき、知ってもらおうと共に、それらを効果的に活用した「本市ならではの暮らし方」などについて提案・発信する。

(c) 店舗概要

事業主体 宇都宮商工会議所（国・市補助金）

場 所 宇都宮市江野町2-11

開店日 平成21年11月7日（土）

営業時間 1階 午前10時～午後9時

2階 午前11時30分～午前0時

定休日 不定休

(d) 店舗内容

(1階) ・マチナカこだわりマルシェ「@m i y a」

産直野菜や農畜産物加工品、弁当総菜、菓子等の販売を行うほか、宇都宮のプロスポーツ応援グッズの展示販売。また、購入したものを飲食できるスペースも設置。

・宇都宮の歴史・文化の紹介「サテライトエリア」

各種観光パンフレットの配布や伝統工芸品の展示、フリースペースを使った企画展等の実施。「赤ちゃんの駅」として授乳スペースも設置。

(2階) ・ビュッフェレストラン「プチ・プレリ」

カクテル、ジャズ、地産地消をテーマにしたレストラン。ランチタイム、ティータイム、ディナータイムにそれぞれお得なメニューをそろえ、ジャズの演奏やノンアルコールカクテルも楽しめる。

(e) 事業内容

- ・「宮のいろいろ」体感促進事業
- ・「宮の美食」体験事業
- ・「宮のいいもの」販促事業
- ・「宮の楽ラク」情報発信事業

・「宮の縁側」コミュニティ創出事業

(f) イベント・企画展等実績

開催日	イベント名	内容
H22年		
3.20(土) ～4.25(日)	MOTO GP カフェ	□広報宣伝事業(エフエム栃木と連携した広報宣伝) ・1F、2F 展示及び生放送等
4.11(日)	宮カフェライヴ(実証実験)	★自主事業 2階コミュニティスペースにてライブ実施
4.26(月) ～5.16(月)	映画ロケ風景写真展	◇観光コンベンション協会連携事業・パネル展示及び動画
4.22(木)	来店者調査	△調査事業:来店者数の把握
4.25(日)	来店者調査	△調査事業 第4週目の木曜日(平日)及び日曜日
5.1(土)	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業
5.16(日)	まちなか案内所の設置【初日】	☆宮カフェ店頭にて実施 主催:うつのみやシティガイド協会
5.19(水)	宮カフェ取材	□香港テレビ番組(協力:栃木県)
5.18(火) ～23(日)	ブリッセン支援事業	★自主事業:1階ギャラリーにて選手紹介とレース放映等、店頭にてサイン会・グッズ販売等
5.21(金)	視察受入	○栃木県議会(県政経営委員会)
5.25(火)	視察受入	○下館商工会議所青年部
5.27(木)	来店者調査	△調査事業:来店者数の把握
5.30(日)	来店者調査	△調査事業 第4週目の木曜日(平日)及び日曜日
5.27(木) ～28(金)	アグリネットワーク試食会 アグリネットワーク試食会	◇市経済部:宮カフェ店頭にて試食会を実施 " " "
5.28(金) ～6.6(日)	さつき&花フェア	◇市経済部:宮カフェ1階さつき展示・パネル展
6.1(火)	来店者把握のセンサー化	△調査事業 *6月1日より来店者数自動カウンター設置
6.6・13・ 20・27	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎週日曜日) ・主催:うつのみやシティガイド協会
6.7(月)	視察受入	○川崎市役所
6.19(金) ～7.19(月)	立松和平作品展	★自主事業(市:協力)・1階ギャラリーにて実施 「写真パネル、全作品リスト、書籍などを展示」
6.26(土)	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業
7.4(日)	クラフトビア フェスタ	◆オリオンスクエア連携事業(ビール等の販売)

開催日	イベント名	内容
7. 4・11・ 18・25	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎週日曜日） ・主催：うつのみやシティガイド協会
7. 20（火）	SPEED チャンネル TV取材	□宮カフェ紹介（話題のお店）
7. 21（水）	競輪番組（日本写真判定）取材	□宮カフェ紹介（話題のお店）
7. 20（火） ～28（水）	宇都宮商工会議所パネル展 「渋沢栄一に学ぶ企業家精神再発見！」	★自主事業（市：協力）・1階ギャラリーにてパネル展示
7. 23（金）	宮カフェでエコふれあい	◇店頭にて実施（主催：環境行動フォーラム）
24（土）	宮カフェでエコふれあい	◇店頭にて実施（主催：環境行動フォーラム）
7. 24（土）	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業
7. 27（火）	社会体験学習受入事業（小学生）	○市立中央小学校「わくわくドキドキ夢体験」
7. 30（金） ～9. 20（月）	インディカフェ（宮カフェ）	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携した広報宣伝 ・1F、2F パネル展示等及び生放送の実施
7. 31（土）	宮カフェから生放送！	□宮カフェ店頭（エフエム栃木と連携）【宮カフェ紹介】
8. 1・8・ 15・22	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎週日曜日） ・主催：うつのみやシティガイド協会
8. 7（土）	ふるさと宮まつり	★自主事業：店頭にて飲食ブース（7日～8日）2日間
8. 8（日）	愉快ライブ【ミヤ・ジャズ協議会】	★自主事業：ライブ実証実験（2階）14：30～
8. 7（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【宮カフェ紹介】
8. 14（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【市ブランド戦略紹介】
8. 17（火）	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
8. 19（木）	視察受入	○石岡市役所、石岡商工会議所
8. 21（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【カテル紹介】
8. 23（月）	アドバイザー会議	◎会議所・市・アドバイザーによる会議
8. 28（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【宇都宮餃子紹介】
9. 4（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【愉快ライブ紹介】
9. 4（土）	愉快ライブ【ミヤ・ジャズ協議会】	★自主事業：インディカフェ協賛ライブ（ティタイム時間内）
9. 6（月） ～8（水）	社会体験学習受入事業（中学生）	○宮っ子チャレンジ（市立姿川中学校：2名）2日間
9. 11（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【インディカテル紹介】
9. 18（土）	宮カフェから生放送！	□広報宣伝事業：エフエム栃木と連携【インディ300紹介】
9. 5・12・	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施（毎週日曜日）

開催日	イベント名	内 容
19・26 9.21 (火) ～30 (木) 9.25 (土) 9.25 (土)	宮カフェ もったいないメッセ 愉快ライブ【ミヤ・ジャズ 協議会】 オリオンナイトバザール	主催：うつのみやシティガイド協会 ◇1階ギャラリーにて「もったいない運動PR」 主催：宇都宮市環境部*26日店頭にてエコふれあい ★自主事業：イシフロシアと愉快な仲間たち(15時～16時) ◆地元商店街連携事業
10. 3 (日) 3 (日) 10. 3・10・ 17・24 10. 6 (水) 10. 8 (金) 10.12 (火) ～18 (月) 10.16 (土) 10.22 (金) 10.23 (土) 10.23 (土) 10.30 (土) 10.30 (土) 10.30 (土)	宮カフェでエコふれあい 環境行動フォーラム まちなか案内所の設置 テナント会議 地元新聞取材 宮っこフェスタ「絵画展」 宮っこフェスタ「映画鑑賞」 歌おう愉快だ！ 歌声カフェ 愉快ライブ【ミヤ・ジャズ 協議会】 【ミヤ・ジャズ 伊の告知】 ブリッシェン [店頭イベント] オリオンナイトバザール ベストフェスタ in 西「児童絵画展」 オリオンアートプロジェクト	◇店頭にて実施（主催：環境行動フォーラム） ◆オリオンスクエアイベント（協力：宮カフェ） ☆宮カフェ店頭にて実施（毎週日曜日） ・主催：うつのみやシティガイド協会 ◎会議所・市・テナントによる打合せ □食の回廊「ご当地丸かじり」下野新聞社(1・2階店舗取材) ◇1階ギャラリーにて絵画展示 主催：宇都宮市子ども未来課 ◇1階ギャラリースペースにて映画上映 10:30～15:00 (3クル) 主催：宇都宮市子ども未来課 ◇2階コミュニティスペースにてグループでのSingOut(14:30～16:30) 協力：ミヤ・ジャズ 協議会、プチプレリ ★自主事業：永井陽子（ミヤ・ジャズ 伊のゲスト） *18時30分と20時00分の2回出演 ★自主事業：宮カフェ店頭にてブリッシェンのPR ◆地元商店街連携事業 ◆地元団体との連携事業：2階プチプレリ作品展示 ◆オリオン商店街連携事業：アーケードに作品(椅子)を展示
11. 1～29 11. 6 (土) ～7 (日) 11. 6 (土) ～7 (日) 11. 7・14 21・28 11.10 (水)	街ごとギャラリー (作品展示) 宮カフェ1周年記念セール ミヤ・ジャズ協賛事業 まちなか案内所の設置 テナント会議	◆1階ギャラリーにて「人形展示」*会議所後援 ★自主事業：宮カフェ1階・2階にてセール実施 ★自主事業：店頭にてジャズ弁当(フタバ食品)の販売・ 協力：商工会議所 ☆宮カフェ店頭にて実施（毎週日曜日） ・主催：うつのみやシティガイド協会 ◎会議所・市・テナントによる打合せ

開催日	イベント名	内 容
11.12 (金)	視察受入(上越商工会議所・市)	○宮カフェ内容等について
11.13 (土)	エコふれあい in 宮カフェ	◇店頭にて実施 (主催：環境行動フォーラム)
11.15 (月)	たまご倶楽部：取材	□雑誌：たまご倶楽部編集局
11.18 (木)	中心市街地ライトアップセレ モニー出店	◆リハンスエア連携事業：(1階・2階テナント出店) 17:00 ～21:00
11.19(金)～ H23. 1.19(水)	伝統工芸「宮染の展示」	◇1階ギャラリーにて展示・販売 (市：経済部)
11.26 (金)	歌おう愉快だ！歌声カフェ	◇2階コミュニティスペースにてグループでのSingOut(14:30～16:30)
11.27 (土)	愉快ライブ【ミヤ・ジャズ協議会】	協力：ミヤ・ジャズ協議会、プチブレイ ★自主事業：宝木本町バンド他 (ティタイム時間内)
12. 2 (木)	視察受入(県商工会議所連合会)	○県内商工会議所専務理事
12. 4 (土)	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業
12. 5・12 19・26	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施 (毎週日曜日) ・主催：うつのみやシティガイド協会
12. 8 (水)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
12.15 (水)	店舗設備点検 (臨時休業)	
12.17 (金)	来店者アンケート調査	△調査事業：会議所職員によるヒアリング調査
12.19 (日)	来店者アンケート調査	△調査事業：会議所職員によるヒアリング調査
12.18 (土)	エコふれあい in 宮カフェ	◇店頭にて実施 (主催：環境行動フォーラム)
12.21 (火)	雑誌取材	□旅雑誌「にほん日和」宮カフェ紹介
12.21 (火)	雑誌取材	□UR都市機構「ゆいの杜」宮カフェ紹介
12.31 (金)	年末の営業時間	臨時営業時間 1階：10時～18時 2階：11:30～24時
H23年		
1. 1 (元旦)	【臨時休業】	元旦のみ休業 (2日から通常営業)
1. 2 (日)	宮カフェ初売り	★自主事業：初売り
1. 5 (水)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
1. 9・16・ 23	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施 (毎週日曜日) 主催：うつのみやシティガイド協会
1.20 (木)	視察受入	○塩原温泉活性化協議会
1.20 (木)	レンズから見た宇都宮—私た	◇1階ギャラリーにて「写真展示」
～2. 3 (木)	ちの「まちなか」を再発見	主催：市生涯学習課 (人材かがやきセンター)

開催日	イベント名	内容
1.22 (土)	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業
1.26 (水)	雑誌取材「じゃらんムック」	□旅雑誌「じゃらんムック3月号」宮カフェ紹介
1.28 (金)	歌おう愉快だ！歌声カフェ	◇2階コミュニティスペースにてグループでのSingOut(14:30～16:30) 協力：ミヤ・ジャズ協議会、プチフレ
2.1 (火)	アドバイザー会議	◎会議所・市・アドバイザー
2.3 (木)	NEXCO取材	□北関東ドライブマップ全線開通版「宮カフェ紹介」
2.4 (金)	取材「NTT」	□WEBサイト(フェリス会員へ「宮カフェ紹介」)
2.4 (金)	新聞取材：ウォール・ストリート・ジャーナル	□住めば愉快だ宇都宮「宮カフェ」
2.6・13 20・27	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎週日曜日) 主催：うつのみやシティガイド協会
2.4～10	大谷石の魅力展	◇1階ギャラリーにて「大谷石展示」
2.9 (水)	レジャー・グルメ雑誌取材	□遊んどこっ4月号「宮カフェ紹介」
2.9 (水)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
2.11 ～3.6	第2回みやのひなまつり	◆宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会連携事業 1階ギャラリー等にて「ひなまつり展」
2.11～13	バレンタイン「ショコラビール販売」	★自主事業：店頭にて販売(@miya)
2.25 (金)	歌おう愉快だ！歌声カフェ	◇2階コミュニティスペースにてグループでのSingOut(14:30～16:30) 協力：ミヤ・ジャズ協議会、プチフレ
3.6・27	まちなか案内所の設置	☆宮カフェ店頭にて実施(毎週日曜日) 主催：うつのみやシティガイド協会
3.9 (水)	テナント会議	◎会議所・市・テナントによる打合せ
■3.11 (金)	■東日本大震災	■14時46分頃(来店者安全誘導実施)
3.25 (金)	歌おう愉快だ！歌声カフェ	◇2階コミュニティスペースにてグループでのSingOut(14:30～16:30) 協力：ミヤ・ジャズ協議会、プチフレ
3.26 (土)	オリオンナイトバザール	◆地元商店街連携事業

#### 本事業により得られた成果

宮カフェ独自の事業実施や、行政、商店街、オリオン市民広場でのイベント等と積極的に連携する事で、来店者数平均20,700人/月、購買者数平均10,105人/月(目標平成23年度6,500人/月)と高い集客につながった。その結果、宇都宮市の誇れる地域の商品等の認知機会拡大と販売促進、立地するオリオン通り商店街を中心とした周辺商店街を含めたまちなかの賑わいづくり、活力向上を図ることができた。さらには、宇都宮市赤

ちゃんの駅、店舗前休憩スペースなどの設置により、市民の憩いの場として安全安心なまちづくりに寄与することができた。

#### (ク) フェスタ in 大谷 2010 への支援

大谷地区の商業ならびに商店街活動の振興を図るため、当イベントを支援した。

- a 主催団体 フェスタ in 大谷実行委員会
- b 実施期間 平成22年11月13日(土)～14日(日)
- c 実施場所 大谷景観公園と周辺、大谷公園・多気山持宝院・大谷資料館
- d 来場者数 22,000人(2日間)(計画30,000人)

#### (ケ) 宮のもの知り達人検定

当商工会議所、宇都宮まちづくり推進機構、宇都宮観光コンベンション協会及び宇都宮市により組織された「おもてなし推進委員会検定部会」において、平成22年度第5回宮のもの知り達人検定試験を実施した。

- a 日 時 平成22年8月22日(日) 午前10時～11時30分
- b 会 場 宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス
- c 実受験者数 47人(申込数49人、目標100人)
- d 合格者数 45人
- e 合格率 95.7%

##### 本事業により得られた成果

当検定試験を行うことにより宇都宮市内外に本市の魅力を発信することができた。また、受験者には、宇都宮の歴史、文化及び暮らし等の知識を深め、来街者の身近な観光案内人としての「おもてなし力」の向上に繋がった。

平成22年度は、イベントでの模擬試験の実施、当所会報、市広報紙、ホームページ(当所、市、うつのみやマップ、観光コンベンション協会、推進機構)、下野新聞(記事)、ラジオ(CRT栃木放送)での広報、商店街、市立小中学校、市施設、書店、商店街へのポスター・募集要項の配布を行った。

#### (コ) オリオン通り商店街活性化支援事業

オリオン通りの活性化を図るため、宇都宮オリオン通り商店街振興組合とオリオン通り曲師町商業協同組合の合意形成及び共同イベント事業の支援を行った。

- a 事業検討会

開催年月日	会 場	検討内容
平成23年 2月24日(木)	宇都宮オリオン通り商店街振興組合事務所	・ 共同イベント事業「宇都宮フラッグアート2011inオリオン」について

b 共同イベント事業

オリオン通り活性化事業「宇都宮フラッグアート2010inオリオン」の実施（平成20年度からの事業検討会により実現）

- (a) 開催期間 平成22年4月29日（木・祝）～5月23日（日）
- (b) 場 所 オリオン通り内
- (c) 実施商店街 オリオン通り商店会  
構成：宇都宮オリオン通り商店街振興組合  
オリオン通り曲師町商業協同組合
- (d) 事業内容 一般市民によるフラッグアート作品を募集し、オリオン通りアーケード上部からフラッグアート作品を展示する。

本事業により得られた成果

オリオン通りに位置する2商店街による共同事業として、一般市民参加型イベントの実現を支援したことにより、作品出展者の関係者等も多くオリオン通りに来街され、オリオン通りのPRに繋げることができた。

**(㏽) イベントフォローアップ事業**

商店街が地域商業の活性化を図る目的で実施するイベント事業に対し、継続化を図るために、助成、広報PR等の支援を行った。

- a 助成対象事業 「いつも通り納涼祭」
- (a) 実施者 いつも通り商店会
- (b) 実施日 平成22年8月15日（日）
- b 助成対象事業 「日帰り優待旅行」
- (a) 実施者 岩曾東商店会
- (b) 実施日 平成22年11月14日（日）
- c 助成対象事業 「夏祭り 子供神輿祭り」
- (a) 実施者 雨情商業会
- (b) 実施日 平成22年7月24日（土）～25日（日）
- d 助成対象事業 「年末スピードくじ感謝セール」
- (a) 実施者 宇大前商店会

- (b) 実施日 平成22年12月1日(水)～10日(金)
- e 助成対象事業 「ひまわりスタンプ会お客様御招待旅行会」
- (a) 実施者 宇都宮駅東スタンプ会
- (b) 実施日 平成22年4月18日(日)
- f 助成対象事業 「ふれあい朝市」
- (a) 実施者 宇都宮駅東地区商業会
- (b) 実施日 平成22年11月7日(日)
- g 助成対象事業 「オリオンバザール」
- (a) 実施者 宇都宮オリオン通り商店街振興組合
- (b) 実施日 平成22年4月～平成23年3月 毎月第4土曜日
- h 助成対象事業 「フリーマーケット in ユニオン」
- (a) 実施者 宇都宮ユニオン通り商店街振興組合
- (b) 実施日 平成22年11月7日(日)
- i 助成対象事業 「大谷石夢あかり」
- (a) 実施者 大谷商工観光協力会
- (b) 実施日 平成22年8月13日(金)～14日(土)
- j 助成対象事業 「チケットサービス旅行会」
- (a) 実施者 和尚塚商工振興会
- (b) 実施日 平成22年9月26日(日)
- k 助成対象事業 「第28回オリオンジャズ」
- (a) 実施者 オリオン通り曲師町商業協同組合
- (b) 実施日 平成22年8月14日(土)
- l 助成対象事業 「鹿沼街道夏祭り2010」
- (a) 実施者 鹿沼街道商業会
- (b) 実施日 平成22年7月17日(土)
- m 助成対象事業 「商店会街頭飾り」
- (a) 実施者 雀銀座会
- (b) 実施日 平成22年8月1日(日)～29日(日)
- n 助成対象事業 「歳末福引抽選会」
- (a) 実施者 雀宮スタンプ会
- (b) 実施日 平成22年12月5日(日)
- o 助成対象事業 「雀宮地区納涼盆踊大会」
- (a) 実施者 雀宮日の出通り商店会

- (b) 実施日 平成22年8月4日(水)
- p 助成対象事業 「朝市」
- (a) 実施者 中央公園南商工振興会
- (b) 実施日 平成22年7月31日(土)
- q 助成対象事業 「東武馬車道通り『青空市』」
- (a) 実施者 東武馬車道通り商店街振興組合
- (b) 実施日 平成22年11月7日(日)
- r 助成対象事業 「納涼川柳行灯まつり」
- (a) 実施者 馬場町通り商店街
- (b) 実施日 平成22年7月30日(金)～8月9日(月)
- s 助成対象事業 「バンバX'mas宝くじ」
- (a) 実施者 バンバ通り商店街
- (b) 実施日 平成22年12月11日(土)～25日(土)
- t 助成対象事業 「ひのまちルネッサンス」
- (a) 実施者 日野町商店街振興組合
- (b) 実施日 平成22年4月～平成23年3月 毎月第4日曜日
- u 助成対象事業 「がらくた市」
- (a) 実施者 平松商店会
- (b) 実施日 平成22年11月3日(水)
- v 助成対象事業 「3品ワゴンセール」
- (a) 実施者 みどり野町商店会
- (b) 実施日 平成22年11月1日(月)～7日(日)
- w 助成対象事業 「雀宮地区盆踊り 協賛七夕飾り」
- (a) 実施者 南高砂通り商店会
- (b) 実施日 平成22年7月28日(水)～8月15日(日)
- x 助成対象事業 「歳末福引大売出し」
- (a) 実施者 ミネ銀座商店会
- (b) 実施日 平成22年12月3日(金)～12日(日)

本事業により得られた成果

商店街のイベントを会報等で周知するとともに、イベントに対する助成を行い、商店街への来街機会の拡大と、地域商業の振興を推進した。

## (シ) 商店街通行量実態調査

- a 調査年月日 平成22年7月25日(日)～26日(月)
- b 調査時間 午前10時～午後7時
- c 調査地点 市内中心部、JR宇都宮駅東西自由通路など28地点  
※ 昭和56年度から継続地点 17地点  
平成15年度から継続地点 24地点  
平成19年度から継続地点 28地点
- d 調査対象 中学生以上の歩行者及び自転車
- e 調査項目 休日・平日別、時間別、方向別、男女別、タイプ別、年代別
- f 調査結果概要 休日、平日の2日間の通行量(28地点)は192,590人で前回調査時(平成21年度)とほぼ横ばいの約0.05%増となった。内訳は25日(日)が92,648人で前回比約4.8%減、26日(月)が99,942人で前回比約5.0%増となり、平日の通行量が休日を上回る結果となった。  
通行量の上位5位は休日、平日ともにオリオン通りとJR宇都宮駅東西自由通路で占めた。
- g その他 調査結果については冊子として製本し、中心部商店街や大型店等に配布した。また、平成22年12月15日(水)と平成23年1月13日(木)に、商店街及び大型店等を対象に調査結果報告会を開催した。

### 本事業により得られた成果

調査結果について、報告書冊子の配布、ホームページへの掲出、調査結果報告会を行い、中心部商店街や大型店等における店舗経営・地域商業振興に役立つ基礎情報を提供することができた。

## (ス) 商店街来街者実態調査

- a 調査年月日 平成22年8月1日(日)
- b 調査時間 午前10時～午後7時
- c 調査地点 市内中心部4地点
- d 調査対象 高校生以上の来街者
- e 調査方法 聞き取り(インタビュー)調査
- f 調査結果概要 来街者の居住地では、市内居住者が64%を占め、来街者の半数近くは買物を目的に来街している。利用する交通機関については自家用車が38%、公共交通機関33%であった。

また、中心部に対しては「街を活性化させてほしい」という意見が最も多く、さらに中心部の商店・商店街に対する要望としては「品揃えを豊富にしてほしい」、「飲食店を増やしてほしい」という意見が多かった。

- g その他 調査結果については冊子として製本し、中心部商店街や大型店等に配布した。また、平成22年12月15日（水）と平成23年1月13日（木）に、商店街及び大型店等を対象に調査結果報告会を開催した。

本事業により得られた成果

調査結果について、報告書冊子の配布、ホームページへの掲出、調査結果報告会を行い、中心部商店街や大型店等における店舗経営・地域商業振興に役立つ基礎情報を提供することができた。

**エ 財政基盤・組織体制の充実**

**(7) 次期設置委員会検討会議**

平成22年11月1日から新しい議員の任期が始まるに当って、委員会活動について現状の分析、課題の抽出、設置に要する委員会の種類など、様々な観点から検討を進めた。

なお、検討会議構成員は当商工会議所各委員会から1人を選出した。

a 構成委員

役名	氏名	所属
委員長	八城光男	まちづくり委員会
副委員長	藤原宏史	新交通システムを考える委員会
委員	吉村憲光	企画運営委員会
委員	矢治和之	会員交流委員会
委員	田中彰	元気な企業づくり委員会
委員	木内裕祐	都市観光委員会
委員	仲田俊夫	CSR（企業の社会的責任）委員会
委員	上野和夫	国際交流委員会

b 概要

(a) 第1回

開催日 平成22年6月3日（木）

内容 正副委員長の選出並びに今後の本検討会議の進め方について協議した。

(b) 第2回

開催日 平成22年6月23日（水）

内 容 委員会活動について現状の分析と課題、活性化方策について協議した。

(c) 第3回

開催日 平成22年7月15日(木)

内 容 新委員会の名称、設置数などについて協議した。

(d) 第4回

開催日 平成22年8月6日(金)

内 容 新委員会の名称、主な調査・研究事項などについて協議した。

(e) 第5回

開催日 平成22年8月24日(火)

内 容 新委員会の名称、委員会の設置数と主な調査・研究事項などについて協議した。

(f) 第6回

開催日 平成22年9月13日(月)

内 容 築会頭へ検討会議活動報告書を提出した。

本事業により得られた成果

委員会活動は、商工会議所の活性化につながる重要な活動である。関心の高い重要事項など様々な面から検討を行うことで、課題を抽出すると共に、課題解決のために何が必要かという観点から活発な議論が行われ、議員の新しい任期から設置する7つの委員会について報告書としてまとめられた。

**(イ) 中期事業計画等策定協議会**

企業・地域のニーズの多様化・複雑化に対応していくために、平成19年度に中期事業計画策定検討会議において、計画期間を平成20年度から平成22年度とする3ヵ年の中期事業計画が策定され、同計画運用期間中は企画運営委員会において実績の調査研究を行うとともに、同計画の財政的裏付けとして平成21年度から平成30年度までの中長期財政計画策定に関わる協議を行った。

また、平成23年度から平成25年度までの新たな中期事業計画の策定と、計画期間を平成23年度から平成32年度までとした中長期財政計画の改定について協議を進めたが、平成22年11月以降は議員改選に伴い新たな委員会が設置されることから、引き続き検討する機関として旧企画運営委員会メンバーで構成する本協議会を設置し協議を進めた。

a 構成委員

役名	氏名	企業名・役職名
委員長	増 淵 正 二	フタバ食品(株)代表取締役社長
副委員長	菊 池 茂	山本建設(株)代表取締役社長
委員	酒 井 淳	(株)酒井建築設計事務所代表取締役会長
委員	中 村 喜久美	(株)陽南荘宇都宮グランドホテル代表取締役会長
委員	村 上 芳 弘	日東石油(株)代表取締役
委員	吉 村 憲 光	(株)三洋製作所代表取締役社長
委員	安 藤 英 夫	(株)安藤設計代表取締役
委員	熊 本 勇 治	(株)熊本商店代表取締役社長
委員	高 山 實	(株)太陽警備保障代表取締役

b 概要

(a) 第1回

開催日 平成22年12月3日(金)

内 容 1 中期事業計画概要(案)に関するパブリックコメントの実施について  
2 中・長期財政計画の改定(案)について

(b) 第2回

開催日 平成23年1月18日(火)

内 容 1 中期事業計画概要(案)に関するパブリックコメントの結果について  
2 中・長期財政計画の改定(案)について

(c) 第3回

開催日 平成23年3月1日(火)

内 容 1 中期事業計画について(最終確認)

本事業により得られた成果

現計画の評価・改善を行いながら、将来の商工会議所のあるべき姿を議論し、大きく変革する時代において、地域で一番役立つ経済団体を目指すための計画を策定した。

(7) 個人情報保護法対応・対策事業

「個人情報取扱事業者」としての安全管理体制を内部評価するため、年度末に定期監査を実施して所内情報管理の徹底を図った。また漏洩事件等に備える対策として日本商工会議所の「個人情報漏えい賠償保険制度」活用等の普及に努めた。

a 「個人情報漏えい賠償責任保険」加入事業所 8社

本事業により得られた成果

個人情報漏えい賠償責任保険引受保険会社7社のスタッフ・コンサルタントによる「個人情報保護法対策相談」を開設し、有事への対応に備えたが、事件等の報告は皆無であった。

## (I) 地域ポータルサイト「うつのみやマップ」事業

### a 目的

#### (a) ホームページ全体の目的

宇都宮の情報を網羅し、かつ、「地図」とリンクすることで判り易く、簡単に情報を入力できるようにする。さらには、周辺（関連）情報を一体的に提供することで、利便性の強化を図り、地域経済社会の活性化に繋げる。

#### (b) 当商工会議所の目的

- ・運営に参画し、地域情報を発信する。
- ・会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げる。
- ・会員事業所に加え一般市民にも商工会議所活動を広く周知する。
- ・新たな収益事業へと繋げる。

### b 内容

宇都宮の地域情報を発信するポータルサイトで(平成20年4月1日にテスト運行を開始し、平成20年10月1日に正式オープン)、最大の特徴は、地図をベースに情報発信をし、「行政」「教育・学習」「防災・安全」「商業・産業」「福祉」「名物」「食べる・飲む」「買物」「レジャー」「美容・健康・ペット」「暮らし」「施設・病院」「交通」「街づくり」「観光・宿泊」の15ジャンルに分け、行政関連情報、暮らし情報及び民間企業情報を幅広く掲載した。

また、最新の地域ニュースや季節・テーマごとの特集、企業等のキャンペーン情報やイベント等の新着情報も掲載した。

#### (a) マップ数 230種類

#### (b) 店舗・施設・企業数 22,600件

#### (c) アクセス件数 192,397件/年(計画100,000件)

#### (d) URL <http://www.utsunomiya-map.com>

### c 運営主体及び担当業務

(a) 当商工会議所 地域情報、会員情報の提供。

(b) 株下野新聞社 ニュース情報、特集記事情報等の提供。

(c) 第一測工(株) ホームページ開発・制作・管理、地図エリア制作。

#### 本事業により得られた成果

宇都宮の行政関連情報、暮らし情報、民間企業情報を幅広く掲載することで、宇都宮の情報の窓口として、地域住民に情報提供をすることができた。また、当商工会議所会員情報を掲載することで、新たな会員メリットへと繋げることができた。

#### (イ) 統計で見る宇都宮2011の作成

中小企業が必要とする各種統計データを会員事業所に提供するため、統計データのパンフレットを作成・配布した。

- a 内 容 統計で見る宇都宮2011作成・配布
- b 作成部数 7, 500部

##### 本事業により得られた成果

当商工会議所会報「天地人」3月号に7, 500部を折り込み、会員事業所に対し各種統計データの提供を行った。

#### (カ) 中小企業景況調査（日商委託事業）

地域商工業者の景況並びに経済動向等に関する情報の収集及び分析を行い、国及び都道府県等の施策並びに商工会議所等中小企業関係機関の指導の参考に資するとともに、中小企業者に対し、経営に必要な環境情報を提供することを目的に実施した。

- a 調 査 時 期 四半期毎
- b 調 査 対 象 市内の製造業3企業、建設業6企業、卸売業7企業、小売業13企業、サービス業10企業、合計39企業。  
(全国商工会議所管内8, 000企業)
- c 調 査 方 法 訪問調査
- d 調査結果の報告 独立行政法人中小企業基盤整備機構作成の調査報告書の要約版を当商工会議所を通じて調査対象企業へ配布。

##### 本事業により得られた成果

四半期毎の調査により、地域商工業者の景気動向の実態を把握するとともに、経営指導の参考として広く活用することができた。

#### (キ) 商工会議所早期景気観測システム（LOBO調査・日商委託事業）

商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、日商において集計した結果を、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動等に活用した。

- a 調 査 時 期 毎月20日～25日
- b 調 査 対 象
  - (a) 建設業 栃木県建設業協会宇都宮支部
  - (b) 製造業 栃木県菓子工業組合
  - (c) 卸売業 宇都宮卸商業団地協同組合

(d) 小売業 (株)東武宇都宮百貨店

オリオン通り曲師町商業協同組合

(e) サービス業 宇都宮光陽飲食店組合

宇都宮旅館協同組合

c 調査方法 調査対象からのFAXによる回答を、日本商工会議所のイントラネットで入力・送信。

d 調査結果の報告 日本商工会議所が作成した調査報告書を調査対象企業等へ送付。

本事業により得られた成果

各組合の景気動向を把握するとともに、当商工会議所においての景況に関する情報として活用することができた。

**(ウ) 会員Eメール配信サービス事業**

a 名称 「e-天地人」

b 配信開始 平成14年10月5日

c 配信内容

- ・当商工会議所事業等のお知らせ
- ・地域情報（栃木県内及び宇都宮市内の情報等）
- ・各種情報（各種データ及び国の各種制度等）
- ・お役立ちサイト紹介

d 配信日 毎月5日・20日（月2回）

e 配信回数 24回、臨時号2回（東日本大震災関係）

f 配信先 受信を希望する647事業所（うち新規登録94事業所（計画20事業所））

本事業により得られた成果

企業経営に必要な官庁・地域・当商工会議所事業情報を、電子メールでタイムリーに配信し、読者の多様なニーズに対応した。また、当商工会議所ホームページや会報「天地人」とも連携し、情報ソース多様化への対応と配信内容の拡充に努めた。

**(ケ) 自治体電子入札対応事業**

平成13年の「e-japan戦略」から平成15年「e-japan戦略Ⅱ」、さらに平成18年1月の「IT新改革戦略」を受け、国や地方公共団体における電子化が着実に進み、地域企業に対するサポートの必要性が年々高まる中で、自治体における電子入札や各行政手続の電子化への対応促進を図るために、平成22年度も日本商工会議所のビジネス認証サービス（電子証明書発行サービス）（平成15年度開始）の取り次ぎ業務を継続した。

しかし、ビジネス認証サービス認証局（日本商工会議所）の電子証明発行事業が以下の理

由により、平成22年12月31日をもって発行停止となったため、それ以降については既存申請企業への対応及び、発行停止後の日本商工会議所の提携先2社(株)帝国データバンク、セコムトラストシステムズ(株)への切り替え時に、商工会議所会員割引料金が適用されるクーポン券(会員証明)の発行を行った。

＜発行停止理由＞

- ・民間電子認証局の電子証明書が、安定発行されている。
- ・人的、経費的な負担が重く、ビジネス認証サービス認証局の事業継続が困難である。

a 平成22年度取扱実績(日商ビジネス認証サービス)

(a) タイプ1-A(1年)	0枚	
(b) タイプ1-A(2年)	6枚	
(c) タイプ1-E	2枚	
(d) タイプ1-G	4枚	合計12枚(計画10件)

本事業により得られた成果

年間を通じた電話・窓口サポートとともに、当商工会議所会報「天地人」で、会員事業所を中心とした地域中小企業に対し、広く本事業の周知を図った。

## (3) 広域経済交流の推進

市町合併を機に、河内商工会並びに上河内商工会との経済交流に関する事務局レベルの協議会を開催したことを受けて、交流の一環として両商工会地区の事業者が宮の市(商業祭)へ参加した。また、宇都宮市を含めた4者の共催で新年賀詞交歓会を開催した。

本事業により得られた成果

市内全域にて実施された「宮の市」に河内商工会(1事業所)の会員が参加し、商工団体の交流が継続された。

## オ 東日本大震災への対応

平成23年3月11日の東日本大震災を受けて、各種の対応策を実施した。

(ア) 特別相談窓口の設置

3月14日から被害や取引等に影響を受けた事業者を対象とした相談窓口を設置し、3月31日までに10件の相談指導を行った。

(イ) 会頭メッセージの掲載

3月14日に会頭メッセージを当商工会議所ホームページに掲載、メールマガジン「e-天地人」で会員に配信した。

(ウ) 管内の被害状況調査

3月14日に当商工会議所役員議員や青年部、女性部、振興委員、工業団地、大型店等への被害状況調査を行った。

(エ) 募金箱の窓口設置

3月15日に当商工会議所の窓口に義援金の募金箱を設置し、3月31日までに約4万円の募金があった。

(オ) 被災者への見舞広告掲載

3月16日の下野新聞に栃木県商工会議所連合会と県内商工会議所の連名で、被災者への見舞広告を掲載した。

(カ) 支援情報サイトの開設

3月17日に被災者を支援するための情報サイトを、当商工会議所ホームページ内に設置した。

(キ) 募金口座の開設

3月22日に足利銀行並びに栃木銀行の協力を得て募金口座を開設し、3月25日開催の通常議員総会で賛同を得た当商工会議所役員議員を中心として義援金の振り込みを依頼し、3月31日までに136万円の募金があった。

(ク) 日本商工会議所への要望

3月22日に震災による計画停電に対する緊急要望、3月31日に震災に係る被害等の状況並びに要望を、栃木県商工会議所連合会と県内商工会議所の連名で日本商工会議所に提出した。

## (2) 意見活動

### ア 第47回栃木県商工会議所議員大会提言要望

鹿沼商工会議所が本大会の開催運営を主管し、栃木県商工会議所連合会及び県内9商工会議所の連名による提言要望を取りまとめ、関係者に提出した。

大会開催日 平成22年9月3日(金)

場 所 鹿沼市民文化センター小ホール

参加者数 350人

提出先 県内選出国會議員、栃木県知事、県議會議長・副議長、宇都宮市長、国土交通省宇都宮国道事務所長、日本商工会議所会頭

提出年月日 平成22年10月1日

要望連名者 (社)栃木県商工会議所連合会、県内9商工会議所

#### I 活力ある企業づくりの推進

##### 1 地域経済の活性化策について

###### (1) デフレ脱却のための景気刺激策について

デフレ対策、景気刺激策には、内外需要の拡大と政策による下支えが不可欠なことから、社会インフラ整備のための思い切った公共投資等を実施されたい。

ア 地域間格差の是正や地域活性化のための地方幹線道路の整備

イ 学校、病院、工場、住宅等の耐震化の促進

ウ 土地区画整理事業、都市開発事業など都市計画事業の推進

エ 太陽光発電、ヒートポンプなど環境関連機器の普及拡大を図り、エコ社会形成に向けた集中投資事業の促進

###### (2) 早期の景気回復とデフレの克服について

早期の景気回復には、有効需要を創出しデフレを克服する金融政策の実行が緊急の最優先課題である。

政府・日銀においては、従来のかんじょうにとらわれることなく財政、金融等あらゆる政策を総動員して、大胆かつ着実に有効需要を掘り起す政策を迅速に実施され、2年以内にデフレからの完全脱却の実現を図られたい。

###### (3) 食品産業の振興について

食品産業は内需を中心とした景気変動の影響を受けにくい産業と言われており、雇用を確保し、足腰の強い地域経済を構築するためにも食品産業の振興を図ることが必要である。

県においては、「フードバレーとちぎ」構想を推進するため、次の施策を講じられたい。

ア 国際分業型企業を含め幅広く食品関連企業誘致の促進

イ 県産農産物を使った新商品開発の支援

ウ 国内外への販路開拓支援

エ 地域資源を活用した「食」をテーマとする“癒し”と“魅力づくり”による地域活力の推進

(4) 農商工連携の推進について

消費者の嗜好の多様化や高度化、さらには国際競争等がますます厳しくなる状況下では、農商工連携事業を通じて農産物に付加価値を付け「地域ならではの商品」を創出する取組みを広げていくことが、農業の再生と地域経済力の増進、雇用の創出につながる。については、農商工連携に関する各種支援メニューの一層の充実を図られたい。

併せて、農業分野に企業が参入し易くするような環境整備を促進されたい。

(5) 休暇取得分散化への慎重な対応について

観光庁の観光立国推進本部が示した休暇分散化案では、交通渋滞の緩和、観光需要の喚起などを狙いとしているが、企業活動面から見ると、休日が異なることによる業務効率化が低下するなどの影響が予想される。

休暇制度の改正に当たっては各界から広く意見を聴取し、慎重な議論を尽くされたい。

(6) 住宅関連投資による内需拡大策の推進について

我が国経済を再び回復軌道に乗せるため、内需中心の経済活性化策の一環として、さらに、景気対策や雇用対策の視点からも、裾野が広く相乗効果の大きい住宅関連事業への投資が効果的である。

については、次の住宅関連投資に係る施策を実行されたい。

ア 住宅エコポイント制度の期間延長を図ること。

イ 住宅エコポイント制度のポイント数を引き上げること。

ウ 住宅金融支援策の充実を図ること。

エ 住宅取得に係る税制優遇策の拡充強化を図ること。

(7) エコポイント活用によるグリーン家電普及促進事業の期間延長について

グリーン家電普及促進事業は、CO<sub>2</sub>削減による地球温暖化対策並びに内需拡大による景気回復策として有効な施策であることから、本事業の更なる期間延長を図られたい。

(8) 佐野内陸型コンテナターミナル構想について

本県は東京圏に隣接し、東北自動車道と北関東自動車道がクロスする東日本の物流拠点となり得る大変に恵まれた立地環境である。

本年度「佐野市内陸型コンテナターミナル研究会」が設置され、効率的なコンテナ輸送のシステムを備えた物流拠点（インランドポート）の実現に向けた取組が始動したところである。県としても格別の支援・協力をお願いしたい。

(9) 観光振興策の推進について

観光産業は、本県の経済成長のけん引役として今後期待できる分野である。については、国際競争力の高い魅力ある観光地をつくるため、次の施策を実施されたい。

ア 県内産業（農林業・工業・商業・サービス業）と観光を結びつけた観光資源の開発による新しい観光ルートの整備促進、さらに、広域的な地域活性化を図るため、茨城・栃木・群馬三県広域観光の推進を図ること。

イ 外国人観光客誘致を促進するため、福島空港及び茨城空港を離発着する国際定期航空路線の増設及び福島空港から栃木県内観光地への二次交通の整備を図ること。

ウ 国際化に対応し、道路標識、駅等の公共施設の案内看板やパンフレットに外国語（英語・中国語・韓国語など）を併記したものに整備促進を図ること。

エ 県内観光地のネットワークを図り、広域連携による観光ルートの整備を図ること。

#### (10) 県内在住外国人による観光ガイドサポーター制度について

観光立県として、外国人観光客の更なる誘致促進を図るため、栃木県に在住する外国人を活用した観光ガイドサポーター制度を創設し、ハード、ソフト両面から幅広く本県観光振興策に携わるような仕組みを検討されたい。

#### (11) 中小規模事業所に対するカード決済端末設置普及促進について

外国人旅行者が安心して買い物ができる環境を整備するため、中小規模事業所へのカード決済端末設置に対する一部補助などの施策を講じられたい。

### 2 金融対策について

#### (1) 小規模事業者経営改善資金融資制度の融資対象要件の緩和について

小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の融資対象について、商業またはサービス業に属する事業を主たる事業として営むものについても、常時使用する従業員数の条件を「製造業・その他」と同様に20人以下（現行5人以下）となるよう融資要件の緩和を図られたい。

#### (2) 中小企業金融円滑化法の時限措置延長について

中小企業にとって資金繰りが途絶えることは死活問題であり、将来的に経営改善が図られ借入の返済が見込める企業も多く存在する。昨年、中小企業金融円滑化法が施行され、資金繰りに苦しむ多くの中小企業が救済されていることから、日本経済が安定するまでの間、同法律の時限措置延長を図られたい。

#### (3) 特定融資枠契約法の借主要件の緩和について

特定融資枠契約法（コミットメントライン）が中小企業でも幅広く利用できるよう、現行法の第2条2項の資本金規定（現行法3億円超）の引き下げ等、借主要件の緩和の措置を講じられたい。

### 3 税制対策について

#### (1) 法人所得課税の見直しについて

ア 実効税率引下げについて

わが国の法人実効税率は40%台と世界的に最も高い水準となっている。特に近隣アジア諸国と比較すると大きな格差があり、国際的な競争力を維持するためにも法人実効税率を引下げられたい。

イ 中小企業に関する交際費の一部損金不算入の見直しについて

企業経営に係る費用的性格の高い支出である交際費については、全額損金算入するのが筋であり、特に中小企業においては早急に全額損金算入されるよう検討されたい。

(2) 事業所税の廃止及び当分の間、中小企業の適用除外について

事業所税は、第2の固定資産税といわれており、固定資産税との二重負担や赤字企業にも課税され、企業にとっては過度の負担になっている。

このため、事業所税は廃止すべきであり、特に負担感が大きい中小企業は直ちに適用除外されたい。

(3) 消費拡大のための贈与税の見直しについて

ア 暦年課税の基礎控除額を500万円に引上げ (現行110万円)

イ 相続時精算課税の特別控除額を5,000万円に引上げ (現行2,500万円)

ウ 相続時精算課税の贈与者の対象年齢を55歳に引下げ (現行65歳)

エ 相続時精算課税選択者の暦年課税基礎控除額の適用 (現行適用外)

4 雇用・人材育成対策について

(1) 雇用維持・就職支援対策について

正規・非正規を問わず労働者に対するセーフティネット強化、雇用の維持及び雇用機会の創出等を図るため、安定した雇用の確保を図る企業への給付金及び助成制度の拡充を図られたい。

ア 有能な有期契約労働者の直接雇用を促進するため、「中小企業雇用安定化奨励金」制度の拡充

イ 高年齢者雇用を推進するための「中小企業定年引上げ等奨励金」制度の拡充

ウ 新規学卒者に対するきめ細かな相談支援体制の強化

エ 職業訓練のための助成制度の拡充

オ インターンシップの取組への支援

(2) 就職活動の適正化について

大学生等の就職活動の早期化、長期化が進んでおり、中小企業にとっては優秀な人材の確保が難しくなっている。また、高卒者の採用においては、就職活動時期が大学生等と異なるため、高校生の採用決定を難しくしているといった、問題が生じている。

については、大学生等の採用活動時期を遅らせるなど就職活動時期の適正化を図られたい。

(3) 地域職業訓練センターの機能存続について

地域職業訓練センターは2011年度末で原則廃止することが政府の方針で示されている。同センターは地域産業の将来を担うものづくりに関する知識や技術力を持った人材を育成するうえで重要な役割を担ってきたため、県においては、市と連携を図りながら、鹿沼市、大田原市にある同センターの代替機能を有する受け皿づくりについて積極的に推進されたい。

#### (4) 県内大学への観光学科開設について

県においては、栃木県総合計画に基づき“観光立県に向けた取り組み”がなされているが、観光に関する優秀な人材を育成することも重要な政策のひとつである。

については、観光振興に関する専門的な知識を持ち、幅広く地域づくり、観光地づくりを担うことのできる人材育成を目指した観光学科を県内既存大学に開設されるよう支援されたい。

## II 魅力ある地域づくりの推進

### 1 環境対策について

#### (1) 天然ガス自動車導入補助金の創設について

運輸部門における温室効果ガスの排出を削減する観点から、県においては、天然ガス自動車導入の促進を図られたい。

また、天然ガス自動車の導入及び改造に係る費用について、長期・低利な県環境保全資金の融資制度に加え、補助制度の創設を図られたい。

#### (2) 水資源・水脈の確保への取り組みについて

世界では水需要が飛躍的に拡大しており、最近では、外国企業等が日本国内の水源地を大規模に買収しようとする動きが活発化しているとの報道もされている。

栃木県には、水資源が豊富にあり、その良質な水の確保は、フードバレー構想実現のためにも不可欠であり、また、治山治水や小水力発電の促進など環境保全の観点からも水源地の保全は極めて重要な課題である。

については、貴重な水源地、地下水脈を保全するため、法令による規制も含め、早急な対応策を講じられたい。

### 2 地域医療の確保について

労働者の安全安心を確保することはもとより、地域住民が安心して暮らしていけるよう、すべての県民が質の高い医療を効率的に受けられる医療提供体制の整備充実を図るため、次の施策を早急に進められたい。

(1) かかりつけ医と高度な機能を持つ地域の中核病院等が相互に連携する仕組みづくりを推進すること。

(2) 地域の中核的病院が地域医療支援機能などその機能を十分に発揮できるよう必要な整備を進めること。特に、上都賀総合病院や下都賀総合病院など老朽化が著しい中核病院

については早急に整備を図ること。

(3) 栃木県医師確保支援センターを活用した医師の養成確保を推進すること。

(4) 周産期医療及び小児医療体制の確保・充実を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境を整備すること。

### 3 商工団体活動の支援について

#### (1) 市町村合併に伴う商工団体の連携及び合併について

国においては、同一市内の商工会と商工会議所が円滑に合併できるよう、合併を促す法整備その他必要な措置を早急に講じられたい。

県においては、商工団体がより総合的かつ効率的な活動を進めるため、商工会法第7条（地区）・商工会議所法第8条（地区）の原則や1市町1商工団体の観点から、組織や事業のあり方について、より具体的な情報の提供や積極的な助言を行うとともに、県・商工会議所・商工会の三者協議の場を設けることについても検討されたい。併せて、必要に応じた財政的支援策も講じられたい。

#### (2) 小規模企業経営支援事業費補助金の設置基準の見直しについて

市町村合併に伴い、商工会議所地区内の面積が拡大する地域では、小規模事業所への相談指導に支障をきたす恐れがある。

今後、同一市内の商工団体等の合併も見据え、小規模企業経営支援事業費補助金における経営指導員設置基準については、現行の小規模事業者数に応じた設置に加え、地区面積に応じた加算措置を図られたい。

#### (3) 地域貢献活動に関するガイドラインの制定について

栃木県商工業者等の地域貢献活動によるまちづくり条例が施行され、県では商工業者等の地域貢献活動が促進されるよう普及啓発活動に取り組んでいる。

更に地域社会に影響力のある大型店、全国展開チェーン店等が、積極的に地域貢献活動に参画し、条例が実効性のあるものとなるよう、大規模小売店舗立地法の届出の際に提出を求めている地域貢献活動の具体的内容とは別に、次の貢献事例を含んだガイドラインを早急に制定されたい。

ア 地域経済活性化に取り組む商工会議所又は商工会への加入

イ 地域貢献活動が、より明確となるよう「地域貢献活動計画書」の提出義務化

ウ 事業者が行う地域貢献活動に対する評価、顕彰システムの導入

エ 地域の歴史、伝統、文化等を踏まえた祭事など、地域振興活動への積極的参画

オ 地域雇用の優先的確保への配慮

カ 店舗が撤退する際の適切な対応

キ 防犯・青少年非行防止対策の推進

ク 環境対策の推進

#### 4 道路整備について

##### (1) 北関東自動車道全線開通に向けたインターチェンジ周辺開発及び接続道路等の整備促進について

北関東自動車道全線開通による物流、観光、産業面での振興を図るため、県内地域のインターチェンジ周辺整備促進並びに地域の特性を活かした活性化支援を積極的に図りたい。

また、県内インターチェンジに接続するアクセス道路の整備促進を図りたい。

ア 北関東自動車道と東北自動車道の共用区間（栃木都賀 J C T～岩舟 J C T）の車線拡張

イ 栃木県広域道路整備計画に位置づけされている小山市西部から栃木市東部を經由して都賀インターチェンジに至る道路の建設促進

ウ 宇都宮市「清原工業団地」から真岡インターチェンジを通過し、国道 294 号に至る鬼怒テクノ通りの整備区間の建設促進。特に、県道真岡上三川線から国道 294 号までの区間の事業推進

##### (2) 米沢－会津－小山間の栃木県西部広域幹線道路の整備促進について

「米沢市～会津若松市～南会津町～日光市～小山市間」の一部を成す栃木県西部広域幹線道路は、栃木県と東北内陸部を結ぶ広域道路であり、地域間交流の円滑化を図るため、次の区間について、地域高規格道路の路線指定を行い早期の整備促進を図りたい。

ア 「南会津町～日光市間」を地域高規格道路の計画路線に指定されたい。

イ 「日光市～小山市間」を地域高規格道路の候補路線に指定されたい。

##### (3) 国道 4 号栃木県北部地域の整備促進について

本県の重要幹線である国道 4 号について、栃木県北部地域の産業インフラ整備の観点から、交通環境が劣悪な矢板市土屋地区～大田原市下石上・<sup>しもいしがみ</sup>上石上地区～<sup>かみいしがみ</sup>那須塩原市三区町地区（仮称 矢板市土屋バイパス）についてバイパス等の新たなルートも含め早期に整備促進を図りたい。

##### (4) 栃木県の観光振興及び 21 世紀 F I T 構想推進協議会の構想実現に向け、次の道路について整備促進を図りたい。

ア 国道 294 号の整備促進（栃木県－福島県「空への道」）

栃木県北東部を縦断する国道 294 号の栃木県内及び福島県白河市から福島空港へ至る道路

イ 国道 461 号の整備促進（栃木県－茨城県「海への道」）

茨城県高萩市を起点として栃木県内を横断し、日光市に至る道路

ウ 国道 294 号と国道 461 号の共用区間の整備促進

渋滞が常態化している大田原市大豆田<sup>おおまめだていじろ</sup>丁字路－黒羽向町<sup>くろばねむこうまち</sup>那珂橋前間について新

たな架橋とバイパスなどによる整備促進

(5) 県南地域における南北軸道路の建設推進について

首都圏から県南地域、さらには日光方面への利便性を向上させるため、次の道路等について整備促進を図りたい。

ア 埼玉県羽生市北部から群馬県館林市を經由し、佐野市伊保内町<sup>いぼうちちやう</sup>を結ぶ道路及びその道路に係る渡良瀬川新架橋と利根川新架橋建設

イ 林道作原沢入線<sup>そうり</sup>

5 国会等移転（補完都市構想）の実現について

国家の危機管理対策上から、危機管理機能の中核の移転は切迫した課題であり、東京都と同時被災を受けることのない地域にバックアップ施設等を備えた補完都市を造ることが必要である。

「栃木・福島地域」は国会等移転審議会から最高の総合評価を得ており、緊急時には国家の司令塔として速やかに対応できる位置にあり、さらには「茨城地域」の支援・補完機能を十分に活用できる。

本地域の適地性及び国会等移転の重要性を十分訴え、東京都をはじめ広く国民に理解されることによって、補完都市の実現に向けた取り組みを推進されたい。さらに、同地域に外国要人の迎賓等のための「キャンプ那須」（仮称）を整備されたい。

**イ 宇都宮市への平成23年度予算化及び措置要望**

提出先 宇都宮市長、宇都宮市議会議長

提出年月日 平成22年12月13日

回答年月日 平成23年 2月17日

1 経営支援に関する事項

(1) 小規模事業者経営改善資金（マル経貸付）への利子補給について

小規模事業者は、急激な景気後退による企業業績の悪化のため借入金の返済に苦慮しているところであります。

日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」いわゆる「マル経資金」は、保証人や担保がなく経営基盤が脆弱な小規模事業者が経営改善を図る制度として利用されておりますが、厳しい経営環境にある小規模事業者の資金繰りを支援するため「マル経資金」利用者に対する利子補給を実施していただきたい。

【回答】 担当：商工振興課

小規模事業者への支援につきましては、厳しい経済状況の中、より多くの事業者が円滑に資金調達を行うことができるよう、低金利の資金である「緊急景気対策特別資金」の融資対

象者緩和、信用保証料補助の拡充、融資期間の延長などを行ってきたところであります。

今後とも、本市独自の制度融資の充実を図り、小規模事業者を取り巻く経済環境の変化を見極めながら、小規模事業者への支援に努めてまいります。

## (2) 事業所税の中小企業への適用除外について

事業所税は、第2の固定資産税といわれており、固定資産税との二重負担や赤字企業にも課税され、企業にとって過度の負担となっている。

また、新規の開業、事業所面積の拡大、従業員給与の増大に抑制的な仕組みになっている。

このため、事業所税は廃止すべきであり、特に負担感が大きい中小企業に対しては、適用除外としていただきたい。

### 【回答】 担当：税制課

事業所税は、地方税法の規定に基づき課税する目的税であり、本市に所在する企業の皆様がより活動しやすく、また住みよい街となりますよう、都市環境の整備や改善に充てる貴重な財源となっております。

課税にあたりましては、事業所床面積や従業者数それぞれに事業規模を考慮した「免税点制度」が講じられておりますことから、ご理解をいただきたいと存じます。

## 2 地域の振興に関する事項

### (1) 中心市街地活性化施策の実施について

宇都宮商工会議所においては、昨年度、宇都宮市中心市街地活性化協議会を設置し、宇都宮市が策定する宇都宮市中心市街地活性化基本計画に対しての意見を集約し、提言したところであります。

しかしながら、この基本計画に対する国の認可が得られていないとのことで、基本計画に計上されている施策が推進されていない状況にあります。

つきましては、早急に宇都宮市中心市街地活性化基本計画の国の認可を得て、本市中心市街地の活性化施策に取り組んでいただきたい。

### 【回答】 担当：地域政策室

本市におきましては、50万都市にふさわしい活力と魅力ある中心市街地の形成を図るため、中心市街地活性化協議会における議論などを踏まえ、平成22年3月に、「中心市街地活性化基本計画」を策定したところであります。

基本計画につきましては、現時点におきまして、国の認可は得られておりませんが、国の補助金を始めとした助成制度の導入や、民間が主体となって取り組む事業に対して助言を行うなど、積極的な支援に努めることにより、オリオン通りのアーケード大規模改修を含む未来創生事業などの基本計画計上事業を総合的かつ効果的に実施しているところであります。また、基本計画の認定に向けては、国に対して、認定基準の緩和など

を要望しているところであります。

今後とも、中心市街地活性化協議会などとの連携を図りながら、国の認定取得も含め、基本計画の推進に取り組むことにより、賑わいのある中心市街地の形成を進めてまいります。

## (2) 国際化に対応した施策について

社会経済のグローバル化が進展するなかで、本市においても、国際化に対応した施策の構築が求められている。

第1に、地元企業において優秀な留学生を採用できる環境を整えることは、地域経済にとって必要なことから、市または経済団体が窓口になり、市内各大学や関係機関と協力して、企業に対しての留学生インターンシップ受入の広報周知を行なうとともに、大学と企業の橋渡し役となる施策を推進していただきたい。

第2に、訪日外国人旅行者に係るインバウンドビジネスは、地域経済の活性化にとって不可欠であることから、市内の交通標識や公共交通機関、観光案内等のインバウンドに対応したインフラ整備の更なる充実を図っていただきたい。

第3は、市内の外国人児童生徒が増加するなか、日本語ができないため就学しない児童生徒やその保護者が教師との面談に支障をきたしている現状にあり、市においては、児童生徒への日本語教育や通訳派遣等の事業を実施しているが、これら事業の広報周知と更なる支援を図っていただきたい。

### 【回答】 担当：商工振興課

経済・流通のグローバル化に伴い、国際的な競争力を高めるためには、高度な人材を確保することが重要な要素であるとの認識から、国や関係機関において、意欲や能力の高い留学生のインターンシップや就職支援のプログラムを行ったり、企業においては、新卒採用に占める外国人の割合を高めるなどの取組が進められております。

一方、本市内におきましても、多数の中国人をはじめとする留学生が大学に在籍しており、各大学において就職やインターンシップの支援を行っているところであります。

このような状況の中、本市といたしましても、留学生インターンシップに対する大学や企業の意向に基づき、商工会議所と連携を図りながら支援の方策について検討してまいります。

### 【回答】 担当：観光交流課

本市におきましては、これまで行政情報の多言語化や海外への情報発信などを行っておりますが、観光パンフレットや、中心市街地における案内板などは英語表記を中心に作成してまいりました。

今後は、本県にアジア圏からの観光客の増加が見込まれますことから、本市への誘客を図るため、中国語や韓国語などの観光パンフレット等の作成や、宇都宮観光コンベン

ション協会ホームページの多言語化を充実させるとともに、観光施設等における多言語化に対応した案内看板の設置など外国人のおもてなしの充実に取り組んでまいります。

【回答】 担当：学校教育課

市内の外国人児童生徒及びその保護者への支援につきましては、商工会議所をはじめ関係団体等からの御意見を頂きながら平成21年7月に策定いたしました「宇都宮市外国人児童生徒教育推進計画」に基づき、宇都宮市国際交流協会や宇都宮大学等の関係団体と連携・協力し、来日間もない児童生徒を通級対象とした初期日本語指導教室の設置や日本語指導・通訳者の学校派遣などの支援充実を行っているところであります。

今後とも、本市の取組を関係団体の協力も得ながら周知し、外国人児童生徒が社会の形成者として夢や希望をもって生活できるよう児童生徒及びその保護者への支援に努めてまいります。

### (3) 観光事業の推進について

人口減少社会に入ったわが国において、交流人口の増加が都市間競争に勝つための要素であり、観光は交流の要であります。

最近、歴史的建造物や温泉観光に代わり、産業観光、医療観光、都市観光やB級グルメ大会、食や農業体験、スポーツ関連イベント等による集客が注目を集めています。

本市におきましても、自転車ロードレースのジャパンカップやクリテリウム、バスケット、餃子まつりなどにおいては、多くの市内外からの集客があります。

今後とも交流人口を増やすためには、餃子の例をとるまでもなく、地域に内在する資源の発掘を図るとともに、観光という括りで、イベントと食・農業体験などを組み合わせ、市外からの誘客を図ることが重要であります。

つきましては、これらの戦略を目的とした観光振興計画を策定していただきたい。

【回答】 担当：観光交流課

本市におきましては、平成16年3月に「宇都宮市都市観光振興プラン」を策定し、関係機関・団体等と連携しながら観光PRやイベント開催などの各種事業の推進や、官民協同でおもてなしの推進に取り組むとともに、豊かな自然環境を活かした農業・農村体験交流事業を展開するなど、本市観光を取り巻く環境の変化に対応しながら観光事業を推進してきたところであります。

その間、個人の価値観やライフスタイルの多様化、社会経済情勢の変化等に合わせて、国においては、観光立国推進基本法の制定や、東アジアからの外国人観光客の誘致を強化するほか、県においては平成23年度からの新たな観光振興計画を策定しているところであります。

今後、更なる本市の交流人口の増加や知名度の向上に向けて、国や県の観光振興計画も踏まえた、本市の魅力を活かした新たな観光振興計画の策定に向けて取り組んでまい

ります。

(4) 3県交流事業の推進について

来年3月19日には、北関東自動車道が全線開通し、北関東3県が結ばれるとともに、太平洋と日本海がつながることになり、首都圏の外延部にある3県、特に、その中心にある栃木県にもたらす経済効果は大きなものがあります。

3県の商工会議所連合会におきましては、協議会を設置し交流事業を始めており、青年部におきましても、3県の県庁所在地の前橋、宇都宮、水戸の都市レベルの交流事業を推進しています。

市におきましても、これら3県都市の交流事業を推進するとともに宇都宮商工会議所事業に支援いただきたい。

【回答】 担当：政策審議室

平成23年3月に予定されている北関東自動車道の全線開通につきましては、本市にとりましても、経済活動の活発化や地域活性化、交流人口の増加などの可能性がありますことから、この好機を、様々な主体と連携しながら活かしていくことが重要であると考えております。

現在、本市では、北関東自動車道を活用した地域活性化に関する取組として、栃木県やNEXCO東日本、沿線自治体などと連携して、「北関交流フェア」の開催などを行い、本市の観光資源や名産品のPR等を実施しているところであります。

今後も、このような場などを活用しながら、3県都市の交流なども含め、効果的な取組を検討してまいります。

3 その他、上記の分類に属さない事項

(1) 宇都宮商工会議所青年部、女性部事業への支援について

青年部は、本年4月のリンク栃木ブレックスの優勝パレードや北関東3都市交流事業として“きたかん餃子”を試作するなど、時宜に即応した事業を始め、多くの事業に取り組んでいる。

また、女性部においても、婚活、街なか清掃、エコキャップ収集事業など社会貢献活動に取り組んでいる。

このような中、青年部においては、平成25年度には全国大会(4,000人規模)を、女性部においては、平成24年度当初に関東商工会議所女性会連合会総会(1,000人規模)の開催を予定している。

これら大会の経済効果や知名度アップ効果は、大きいものがあり、市におきましても、これら大会開催に向けて支援いただきたい。

【回答】 担当：商工振興課

青年部、女性部の様々な活動につきましては、本市が進める魅力あるまちづくりの形

成に大きく寄与していただいているものと、深く感謝しているところであります。

そのような中、市外の方が多く集まる大規模な大会が予定されているとのことであり、これらは、経済効果はもとより、本市の魅力を全国に発信する絶好のチャンスでもありますことから、それぞれの大会の具体化に伴い、支援の方策等について検討させていただきます。

今後とも、本市経済の牽引役である商工会議所と市が一体となり、様々な事業を展開できればと考えておりますので、ぜひともご協力をお願いいたします。

## ウ 東北関東大震災による計画停電に対する緊急要望

提出先 日本商工会議所

提出年月日 平成23年3月22日

要望連名者 (社)栃木県商工会議所連合会、県内9商工会議所

今般の東日本大震災におきましては、被災された地域の皆様に心からお見舞い申しあげますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

さて、東北関東大震災により、東京電力および東北電力管内では電力供給設に大きな被害により、3月14日から「計画停電」の措置が実施されるなど、産業用、業務用の電力に関しましても最大限の使用抑制が求められているところであります。

しかし、計画停電実施から約1週間が経過し、会員企業等からは計画的な事業運営に支障をきたしているとの声が数多く寄せられるなど、経済活動に大きな混乱を及ぼしている現状がございます。産業活動の継続性を考えれば、地域別に数時間の輪番停電を実施するよりも、使用電力量の総量規制や屋外広告の利用制限など電気事業法に基づく措置等の方が効果的かと考えます。

つきましては、電力会社主導で実施されている計画停電に代え、政府主導による電力抑制策を早急に実施するよう強く要望いたします。

## エ 東北関東大震災に係る被害等の状況並びに要望について

提出先 日本商工会議所

提出年月日 平成23年3月31日

要望連名者 (社)栃木県商工会議所連合会、県内9商工会議所

### 1 会員事業所から報告のあった主な被害、影響等について

- (1) 原発事故の影響（計画停電）で物流・小売・製造中断等により企業活動が停滞し、大幅な減収
- (2) 観光地では、公共交通機関の運休もあり、予約キャンセルが続き、現在でもほとんどのホテル・旅館などが開店休業状態になっている。

- (3) “自粛ムード”が広がっていることもあり、行事・イベント・会食が中止となり、ホテル・飲食店などでは、予約キャンセルが相次いでいる。
- (4) 地震直後の停電による、野菜プラント育成の野菜が全滅
- (5) 原発事故の影響により、栃木県産のほうれん草、かき菜が出荷停止。他の野菜の出荷にも影響がでている。
- (6) 工場、作業所等については、設備・機械等に不具合が生じ、専門業者による設備・機械の設置が必要な事業所が見られる。
- (7) 工業団地において、殆どの工場で建物・機械設備等の損壊があった。被害甚大で未だ操業の見通しが立たないところも出ている。
- (8) 店舗・工場の壁の亀裂、市内大型店の天井崩落、石蔵全壊、設備機器の損傷、製品・商品落下による破損、機械設備の再調整が必要な事業所が多数ある。

## 2 要望事項

### (1) 電力供給について

地域ごとに一定時間電力供給が遮断される計画停電は、社会活動が混乱することはもとより、計画的な企業経営に支障をきたすなど、経済活動にも大きな混乱を及ぼしております。商工会議所といたしましても、会員企業等に計画的な節電の協力を訴えて参りますが、次の事項について御配慮願いたい。

ア 電力供給について、社会経済活動への影響を最小限に食い止めるため、計画停電ではなく一定期間の電気の消費総量を制限する「総量規制」による計画節電とすること。

イ 行政、民間等が所有する自家発電施設をフル稼働し、この電力を政府、電力会社が買い上げる仕組みを検討すること。

ウ 節電の観点から大型商業施設等の深夜にわたる営業時間を規制するといったガイドラインについても策定を検討すること。

### (2) 金融支援について

震災の影響を直接、間接的に受けている中小企業の資金繰りを円滑に行うため、次の事項について御配慮願いたい。

ア 既存借入金の返済猶予について可能な限り柔軟に対応すること。

イ 新規融資に対する要件緩和、融資利率・保証料の軽減、融資手続き書類の簡素化、融資実行までの期間短縮を図ること。

### (3) 福島原発事故の早期収束並びに正確な情報提供について

放射性物質汚染の情報は、農業生産だけでなく、飲食業・食品工業さらには観光などのサービス業にも大きな影響を及ぼし経営の存続さえ危ぶまれる状況に陥っている。については、事故の早期収束に尽力するとともに正確な情報提供、風評被害を防止するための対策を早急に講じられたい。

### (3) 広 報

#### ア 刊 行

(ア) 宇都宮商工会議所会報「天地人」の発行

会報「天地人」は、「商工会議所と会員事業所を結ぶネットワーク冊子」としてのコンセプトのもと、商工会議所事業情報の提供とともに、先取りしたテーマによる巻頭特集や対談、経営ワンポイントコーナーの設置や地域性を考慮した歴史的読み物を展開した。

また、写真や図表を積極的に活用し、見やすさ及び一覧性を確保するなど、更なる内容の充実と誌面のビジュアル化を推し進めた。

更に、平成22年11月1日に当商工会議所第44期新役員・議員が選任された事を受け、平成23年1月号「天地人」に新役員・議員の紹介リーフレットを折り込んだ。

加えて、会報「天地人」専用ホームページでは、特集記事やシリーズ物などのバックナンバーを掲載するとともに、誌面広告案内等を随時閲覧できるようにすることで、情報の多様性の確保に努め、冊子とホームページとの連携を図った。

- a 発行回数 12回（毎月10日発行）
- b 発行部数 8,000部
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等
- d 体裁 A4判冊子タイプ24ページ（カラー16ページ、モノクロ8ページ）
- e ホームページ <http://www.u-tenchijin.com>
- f 特集等
  - (a) 巻頭特集等

掲載月	第1特集	第2特集
4月号	「新年度事業計画・予算」 新年度スタート 平成22年度事業計画、 収支予算を決定	「環境マネジメントシステム制度」 エコで会社の活性化を！ 環境マネジメントシステム制度に挑戦しませんか？
5月号	「歴史に学ぶ」 宇都宮の礎を築いた幕末・明治維新の隠れた偉人	「改正労働基準法」 平成22年4月1日から改正労働基準法が施行されました 長時間労働抑制とワークライフバランスの実現をめざして 「CSR（企業の社会的責任）アンケート調査結果」 顧客満足度向上、環境改善を重要視 CSRアンケート調査結果をご報告します

掲載月	第1特集	第2特集
6月号	「明治の偉人・渋沢栄一」 近代日本の実業家・渋沢栄一の魅力を探る ○渋沢史料館 館長 井上潤氏	
7月号	「渋沢栄一」 明治の偉人渋沢栄一の思想を読む “論語と算盤”と“道徳経済合一説”	「労働条件実態調査」 景気後退を反映しつつも、労働条件改善が進む
8月号	「企業の情報化」 企業の情報化アンケートに見る現状と課題 企業は経費面での支援に期待、企業規模でも違いも ○宇都宮市総合政策部情報政策課 係長 高橋一博氏 ○(社)栃木県情報サービス産業協会 会長 池田勇介氏	
9月号	「レモン牛乳」 懐かしい宇都宮の味レモン牛乳 ブレークの秘密は、商品開発の歴史にあった！ ○針谷乳業(株) 代表取締役 針谷享氏 ○栃木乳業(株) 代表取締役 松倉敬士氏 ○フタバ食品(株) 取締役企画担当部長 齊藤龍樹氏 ○(株)すずらん本舗 工場長 坂本光弘氏 ○(株)ファーマーズ・フォレスト 事業サービス2課 課長 植木英明氏 ○宇都宮商工会議所 青年部 顧問・理事 上野勝弘氏	
10月号	「カクテルの街・宇都宮」 宇都宮を味わう・酔う、カクテルの楽しさをどうぞ 切磋琢磨が生んだ“カクテルの街”の魅力 ○宇都宮観光コンベンション協会 多部田丈予氏 ○宇都宮カクテル倶楽部 代表幹事 佐々木均氏 ○バー・ヤマノイ バーテンダー 山野井訓子氏 ○バー・バンビーナ バーテンダー 吉田智晴氏	
11月号	「自転車のまち宇都宮」 自転車が、暮らしを変える自転車のまちづくり 宇都宮市がめざす新しい都市像とは？ ○宇都宮市総合政策部交通政策課交通計画グループ 主任 田代卓也氏 ○特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 事務局長 大岡幸雄氏 ○(株)カンセキ 商品部商品課 ピット・サイクル部門バイヤー 湊一隆氏	
12月号	「商工会議所新体制」 宇都宮商工会議所新役員・議員決定 第18代会頭に北村光弘氏を選任 副会頭には須賀、藤澤、斎藤、増淵の4氏	「中期事業計画意見公募」 宇都宮商工会議所中期事業計画(平成23年度～25年度)概要案についてのご意見を募集します

掲載月	第1特集	第2特集
1月号	「新春対談」 宇都宮の新時代を築く 宇都宮を活性化させるブランドを育てよう！ ○宇都宮市長 佐藤栄一氏 ○宇都宮商工会議所会頭 北村光弘	
2月号	「商店街通行量・来街者実態調査」 宇都宮の中心商店街を取り巻く現状を、通行量・来街者から見る 通行量全体は微増 徒歩や自家用車の来街者が、増加傾向に ○(社) 中小企業診断協会栃木県支部 副支部長 須田秀規氏	「オリオン通り商店街アーケード」 にぎわい再生へ、アーケード全面改修 宇都宮オリオン通り商店街振興組合の取り組み ○宇都宮オリオン通り商店街(振) 理事長 入江操氏
3月号	「北関東自動車道と地域連携」 3月19日全線開通！北関東自動車道で3県連携が新時代へ 「つながる」道路を使って何を「つなげる」か ○宇都宮商工会議所 会頭 北村光弘 ○水戸商工会議所 会頭 和田祐之介氏 ○前橋商工会議所 会頭 曾我孝之氏	

(b) 宇都宮市内商店街の紹介「宇都宮商店街めぐり」

掲載月	掲載商店街名
4月号	日野町商店街(振)
6月号	ミネ銀座商店会
8月号	池上町商店街
10月号	雀宮スタンプ会
12月号	みはし通り商店会
2月号	JR宇都宮駅前商店街

(c) 老舗企業に学ぶ継続の秘訣「宇都宮の老舗企業」

掲載月	掲載事業所名
11月号	(有)雀屋
1月号	株菊地漆器

(d) CSRで輝く会社

掲載月	掲載事業所名
6月号	(有)ウィンウィン
9月号	東野タクシー(株)
10月号	(株)マリンロード
11月号	(有)今泉貴金属
12月号	アサヒタクシー(株)

(e) 社是・社訓は企業の原点

掲載月	掲載事業所名
1月号	税理士法人児玉税経
2月号	青源味噌(株)
3月号	(株)ビッグツリー

(f) 一枚の絵葉書から

掲載月	掲載内容
4月号	第一八百駒
5月号	平和観音
6月号	宇都宮城址
7月号	建国記念館と宇都宮行在所
8月号	宇都宮市及第十四師団全図
9月号	第十四師団点景
10月号	鉄道倶楽部大運動会
11月号	國幣中社二荒山神社之景
12月号	エハガキ店星野屋 其の一
1月号	エハガキ店星野屋 其の二
2月号	宇都宮の景観
3月号	大谷石

## (g) 会員情報局

掲載月	掲載会員事業所名
4月号	オノオフィス
5月号	カラーローズ (癒しのサロン)
6月号	c a f e SAVOIA s-21
7月号	赤帽ヒシヌマ運送
8月号	株創造日建
9月号	株ファーストトリップ
10月号	焼肉の鷹 (有清増)
11月号	有玉屋硝子店 (ラ・メゾン・デュ・マサコ)
12月号	居酒屋こふで (有こふで商店)
1月号	d e t e (デテ)
2月号	弁護士法人はるか栃木支部
3月号	チャイニーズレストラン紅樓夢

## (h) わたしの一冊

掲載月	掲載本名
4月号	渋沢家三代 (佐野真一著)
5月号	代替医療のトリック (サイモン・シン、エツァート・エルンスト著, 青木薫訳)
6月号	知らないと恥をかく世界の大問題 (池上彰著)
7月号	ファイアーキング・カフェ (いしかわじゅん著)
8月号	梅田香子の知っ得! アメリカ暮らし情報 (梅田香子著)
9月号	紛争の世界地図 (宮田律著)
10月号	虚妄の成果主義 (高橋伸夫著)
11月号	宮の商人伝 雷様のたまご (伊王野葉著)
12月号	ヒップ アメリカにおけるかっこよさの系譜学 (ジョン・リーランド著、篠儀直子・松井領明訳)
1月号	ルポ 出所者の現実 (斎藤充功著)
2月号	職業としての科学 (佐藤文隆著)
3月号	ダメになる会社 (高橋信夫著)

#### 本事業により得られた成果

「渋沢栄一」「レモン牛乳」「カクテルの街・宇都宮」「自転車のまちづくり」「北関東自動車道」などの先取りしたテーマの巻頭特集や、「CSR（企業の社会的責任）アンケート調査結果」「労働条件実態調査結果」「商店街通行量・来街者実態調査結果」などの調査結果をフィードバックするとともに、当商工会議所の事業案内・各種制度案内・商店街イベント情報などの会員に必要な情報提供に努めた結果、会員事業所への十分な周知が図れた。

#### (イ) パートナーの発刊

会員サービスの一環として、ビジネス情報手帳「パートナー」を発刊し、当商工会議所会報「天地人12月号」に同封して全会員事業所に送付した。

- a 発刊部数 7,900部
- b サイズ 縦26cm 横15cm
- c 配布先 会員事業所、行政、指導機関、関係団体等

#### 本事業により得られた成果

融資制度、共済制度、税制、社会保険の手続き、主な官公署・団体企業など、当商工会議所事業及び関連情報を掲載したことにより、会員事業所に役立つ情報を提供した。

## (4) 証明

## ア 貿易関係証明

## (ア) 原産地証明

平成22年度 原産地証明の仕向地・製品別件数表

[単位：件]

品名 国名	一般 機械	電気 製品	輸送用 機器	精密 機器	金属 製品	化学 製品	食料品	その他	総件数
<b>アジア地域</b>	<b>50</b>	<b>7</b>	<b>95</b>	<b>54</b>	<b>135</b>	<b>173</b>	<b>14</b>	<b>40</b>	<b>568</b>
中国	32	7		13	133	166	14	28	
マレーシア	5		54						
インド	1			39	1				
ベトナム			6		1				
スリランカ			6					1	
インドネシア								10	
バングラデッシュ			29					1	
タイ	2			1		7			
シンガポール	1								
韓国	1								
台湾	8								
パキスタン				1					
<b>中東地域</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>28</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>32</b>
サウジアラビア	1		1	4					
U A E				3					
イラン	1			12					
トルコ	1								
イエメン				4					
ヨルダン				3					
キルギス				1					
カザフスタン				1					
<b>北米地域</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>31</b>	<b>22</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>53</b>
アメリカ				31	22				
<b>中南米地域</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>12</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>14</b>
コロンビア				8					
チリ			1	4					
ジャマイカ			1						
<b>欧州地域</b>	<b>20</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>77</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>97</b>
スペイン				44					
ロシア				26					
ドイツ	20			5					
ウクライナ				2					
<b>アフリカ地域</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>22</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>26</b>
リビア				3					
チュニジア				13					
エジプト				3					
アルジェリア				3		2			
南アフリカ						1			
コンゴ共和国	1								
<b>合計</b>	<b>74</b>	<b>7</b>	<b>98</b>	<b>224</b>	<b>157</b>	<b>176</b>	<b>14</b>	<b>40</b>	<b>790</b>

(イ) インボイス証明 10件

(ウ) サイン証明 79件 発給件数 879件 (計画600件)

## (5) 各種行事

### ア 新年賀詞交歓会

- (ア) 開催日 平成23年1月4日(火) 午前11時～正午
- (イ) 会場 ホテル東日本宇都宮
- (ウ) 参加者数 当商工会議所役員・議員、宇都宮市内商工業界代表者ほか 337人

### イ 第35回ふるさと宮まつり

- (ア) 開催日 平成22年8月7日(土)・8日(日)
- (イ) 会場 宇都宮市大通り(本町交差点～上河原交差点)  
バンバ市民広場、オリオンスクエア ほか
- (ウ) 内容 みこし、パレード、おどり、郷土芸能、お囃子、木遣り・はしご乗り  
和太鼓、宮っ子よさこい、宮っ子パレード、宮の梵天 ほか  
協賛イベント(県内プロスポーツPRコーナー・日野町屋台村・餃子地ビール屋台村)
- (エ) 参加者数 21,300人(2日間)
- (オ) 観客数 550,000人(2日間)

### ウ 新春経済講演会

- (ア) 開催日 平成23年1月12日(水) 午後1時30分～3時15分
- (イ) 会場 ホテル東日本宇都宮
- (ウ) 内容 講演 テーマ 『2011年日本経済の展望』  
講師 東京福祉大学大学院 教授 水谷 研治 氏
- (エ) 参加者数 548人

### エ 新入社員講習会

- (ア) 開催日 平成23年3月14日(月) 午前9時30分～午後4時30分
- (イ) 会場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (ウ) 講師 (有)エファ 代表取締役 菊地 理恵 氏
- (エ) 参加者数 34人(16社)

### オ 求人活動(宇都宮地区雇用協会と共催)

- (ア) 平成23年3月新規学校卒業者対象求人説明会
  - a 開催日 平成22年6月2日(水)
  - b 会場 とちぎ福祉プラザ

- c 参加企業数 121社
- d 内 容 新規学卒者に対する求人の取り扱い及び採用するにあたっての留意点等を会員事業所に説明し、採用の円滑化を図ることを目的として開催した。

(イ) とちぎ求人企業合同説明会

- a 開催日 平成22年6月16日(水)
- b 会 場 マロニエプラザ
- c 参加者数 814人
- d 参加企業数 114社
- e 内 容 新規学卒者に対する求人の取り扱い及び採用するにあたっての留意点等を会員事業所に説明し、採用の円滑化を図ることを目的として開催した。

(ウ) 平成23年3月高等学校卒業予定者就職情報懇談会

- a 開催日 平成22年8月4日(水)
- b 会 場 ホテルニューイタヤ
- c 参加企業数 31社
- d 参加高校数 19校
- e 内 容 各高等学校進路指導主事と会員事業所との間で受入要領の説明並びに受入体制への要望について懇談を行い、新規高卒者における採用の円滑化を図ることを目的として開催した。

(エ) 栃木県央高校新卒者合同就職面接会

- a 開催日 平成22年10月27日(水)
- b 会 場 ホテル東日本宇都宮
- c 参加者数 432人
- d 参加企業数 64社
- e 内 容 会員事業所における優秀な人材の確保を目的として、就職が内定していない生徒と採用が充足していない会員事業所の面接機会を設けるため開催した。

(オ) 高校新卒者合同就職面接会

- a 開催日 平成22年11月8日(月)
- b 会 場 ホテル東日本宇都宮
- c 参加企業数 41社
- e 内 容 会員事業所における優秀な人材の確保を目的として、就職が内定していない生徒と採用が充足していない会員事業所の面接機会を設けるため開催した。

(カ) とちぎ若年求職者合同説明会

- a 開催日 平成23年2月16日(水)

- b 会 場 ホテル東日本宇都宮
- c 参加者数 316人
- d 参加企業数 54社
- e 内 容 就職が内定していない生徒、学生及び若年求職者と採用が充足していない  
会員事業所等の面接機会を設けることで、会員事業所における優秀な人材の  
確保を目的として開催した。

#### カ その他の後援・協賛事業

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
第8回T O S S全国 1000 会場一斉セミナー宇都宮会場「できる・楽しい・大好き！1・2年生楽しい授業・学級作り講座」後援	H22. 5. 2	第8回T O S S全国 1000 会場一斉セミナー宇都宮会場事務局
「あなたの命を守る先進医療セミナー」後援	H22. 6. 23	アクサ生命保険㈱
「平成22年度宇都宮観光フォトコンテスト」後援	H22. 9. 1 ～9. 30 H23. 1. 14 ～2. 15	宇都宮観光コンベンション協会
「子どもフェスタ in 文化の森 2010」後援	H22. 5. 5	子どもフェスタ in 文化の森実行委員会
「宇都宮サイクルピクニック 2010」後援	H22. 7. 19	特定非営利活動法人栃木スポーツコミッション
「宇都宮共和大学 シティライフ学シンポジウム」後援	H22. 7. 14	宇都宮共和大学 都市経済研究センター
「とちぎ教育の日」協賛	H22. 11. 13	「とちぎ教育の日」実行委員会
「平成22年度 オリオン七夕まつり」後援	H22. 8. 6 ～8. 9	オリオン七夕まつり実行委員会
「WRO JAPAN うつのみや」後援	H22. 8. 7	宇都宮市
「クラフトビアフェスタ in オリオンスクエア」後援	H22. 7. 4	クラフトビアフェスタ実行委員会
「あさがお・ほおずき市」後援	H22. 7. 9 ～7. 11	オリオン通り曲師町商業協同組合
「『働き盛りのがん』講習会」後援	H22. 7. 20	アクサ生命保険㈱
「2010 うつのみや花火大会」後援	H22. 8. 21	2010 うつのみや花火大会実行委員会
「第60回栃木県発明展覧会」後援	H22. 10. 29 ～10. 31	栃木県発明展覧会及び児童生徒発明工夫展覧会実行委員会
「第24回宇都宮マラソン大会」後援・協賛	H22. 11. 21	宇都宮マラソン大会実行委員会

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
「第28回オリオンジャズ」後援	H22. 8. 14	オリオン通り曲師町商業協同組合
「あなたの命を守る先進医療セミナー」後援	H22. 9. 7	アクサ生命保険㈱
「超音波振動技術フォーラム in うつのみや」後援	H22. 8. 24	宇都宮市
「宇都宮市医師会市民フォーラム2010」後援	H22. 11. 14	宇都宮市医師会・市民フォーラム実行委員会
「子供たちに、「夢・目標・志」を、その夢実現を支援する記念事業」後援	H22. 11. 20	宇都宮青友クラブ・子どもたちへ「夢・目標・志」を支援実行委員会
「宇都宮城址まつり」後援	H22. 10. 24	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会
「法人経営者・役員のための年金対策セミナー～公的年金のしくみを基礎からお聞きになりませんか～」後援	H22. 10. 6	アクサ生命保険㈱
「2010 とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」後援	H22. 11. 19 ～11. 23	とちぎ熱気球選手権実行委員会
「社団法人宇都宮青年会議所10月研修事業」後援	H22. 10. 21	社団法人宇都宮青年会議所
「第2回みやヒルズどっとこむまつり」後援	H22. 10. 16	宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会
「マロニエ オートストーリー 「秋」 ミーティング」後援	H22. 10. 3	マロニエ・オートストーリー・フォーラム
「中学校特別支援学級生徒の写真展 ～かがやく わたしの 写真展」後援	H22. 10. 14 ～10. 19 H22. 10. 22 ～11. 10	宇都宮市教育委員会
「第46回宇都宮少年剣道大会」後援・協賛	H22. 11. 3	宇都宮二荒山神社・宇都宮少年剣道大会
「日帰り優待旅行」後援	H22. 11. 14	岩曾東商店会
「第2回「南田是也 街ごとギャラリー」」後援	H22. 11. 1 ～11. 29	『南田是也 街ごとギャラリー』実行委員会
「宇都宮共和大学 シティライフ学講演会」後援	H22. 11. 6	宇都宮共和大学 都市経済研究センター
「宇都宮中心市街地ライトアップ事業」後援	H22. 11. 18 ～H23. 1. 10	宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会
「2010 年度宇都宮大学キャリアフェスティバル」後援	H22. 11. 6	宇都宮大学
「第11回フェスタ in 大谷2010」後援	H22. 11. 13 ～11. 14 H22. 11. 23	フェスタ in 大谷実行委員会
「中小企業向け指導者育成セミナー」後援	H23. 2. 8	特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

後援・協賛行事名（申請順）	期日	主 催
「北関東アセスメント協会設立15周年記念公開講座2011」後援	H23. 1. 22	北関東アセスメント協会
「宇都宮共和大学子ども生活学部開設記念地域福祉公開講座」後援	H22. 12. 11	宇都宮共和大学子育て支援研究センター・宇都宮短期大学地域福祉開発センター
「2010年全国そろばんコンクール宇都宮大会」後援	H22. 11. 23	宇都宮珠算連盟
「版画の街版画展・2011」後援	H23. 5. 1 ～5. 5	版画の街連絡協議会
「あなたの命を守る先進医療セミナー」後援	H23. 1. 8	アクサ生命保険㈱
「法人経営者・後継者のための争う相続にしないための相続対策と相続税・事業承継対策～相続は税金の心配だけではありません～」後援	H23. 2. 16	アクサ生命保険㈱
「ベンチャー起業家講演会」	H23. 3. 3	宇都宮ベンチャーズ
「第2回みやのひなまつり」後援	H23. 2. 11 ～3. 6	宇都宮中心商店街T-O-B-U活性化委員会
「FIM 2011 MotoGP 世界選手権シリーズ 第3戦 日本グランプリ」後援	H23. 4. 22 ～4. 24(延期)	㈱モビリティランド・ツインリンクもてぎ
「2011 IRL IndyCar Series Round 14 INDY JAPAN 300 mile」後援	H23. 9. 16 ～9. 18	㈱モビリティランド・ツインリンクもてぎ
「第11回「駅東花みずきフェスタ」」後援	H23. 4. 24	駅東まちづくり21
「社団法人宇都宮青年会議所 4月研修例会」後援	H23. 4. 19	社団法人宇都宮青年会議所
「ワールドオーキッド2011イン ろまんちっく村」後援	H23. 5. 11 ～5. 15	ワールドオーキッドイン ろまんちっく村 実行委員会
「第10回 常陽食の商談会 2011 宇都宮」後援	H23. 4. 19	㈱常陽銀行
「第16回「宇都宮さつき&花フェア」さつき展示品評会」後援	H23. 5. 28 ～6. 5	宇都宮さつき&花フェア実行委員会
「法人経営者・役員のための年金対策セミナー～公的年金の仕組みを基礎からお聞きになりませんか～」	H23. 5. 19	アクサ生命保険㈱

## キ 宇都宮餃子まつり

- (ア) 開催日 平成22年11月6日（土）、7日（日）
- (イ) 会場 まちかど広場、バンバ市民広場（二荒山神社境内）、日野町通り、オリオン通り、宮の市、オリオンスクエア
- (ウ) 内容 「餃子の街宇都宮」のさらなるPRを図り、来街者の増加と中心市街地の活性化に寄与するため、各会場で屋台による餃子飲食ブースの出店（27店舗）

をした。あわせて、餃子会の協賛店（４２店舗）での割引販売を実施した。

(エ) 来場者数 125,000人（計画100,000人）

(オ) 実施主体 宇都宮餃子祭り実行委員会（当商工会議所、協宇都宮餃子会、宇都宮観光コンベンション協会、日野町商店街(振)、オリオン通り曲師町商業協、宇都宮オリオン通り商店街(振)）

本事業により得られた成果

当日は餃子一皿（４個）１００円で販売された。宮の市、ミヤジャズインと同時開催だったこともあり、前年度（１００，０００人）を上回った。

**ク 初級簿記講座**

(ア) 開催日 平成22年6月1日（火）～10月15日（金）  
午後6時30分～8時30分（全34回）

(イ) 会場 宇都宮商工会議所 大会議室

(ウ) 講師 栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹 氏

(エ) 参加者数 42人

**(6) 技術・技能の普及検定**

**ア 検定**

(ア) 珠算

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
第189回	H22. 6. 27	受験者数	38	58	77	18	6	8	205
		合格者数	15	19	49	15	3	8	109
第190回	H22. 10. 24	受験者数	29	53	62	8	13	10	175
		合格者数	2	18	25	6	8	9	68
第191回	H23. 2. 13	受験者数	47	67	61	7	16	16	214
		合格者数	14	27	30	7	13	16	107
合計		受験者数	114	178	200	33	35	34	※594
		合格者数	31	64	104	28	24	33	284
		年度平均合格率	27.2%	36.0%	52.0%	84.8%	68.6%	97.1%	—

[※年間受験者数前年度比 102.6%]

(イ) 簿記

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	合計
第125回	H22. 6. 13	受験者数	76	422	471	2	971
		合格者数	6	127	120	0	253

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	4級	合計
第126回	H22. 11. 21	受験者数	127	401	436	5	969
		合格者数	8	49	150	2	209
第127回	H23. 2. 27	受験者数	—	403	492	4	899
		合格者数	—	91	118	1	210
合計		受験者数	203	1,226	1,399	11	※2,839
		合格者数	14	267	388	3	672
		年度平均合格率	6.9%	21.8%	27.7%	27.3%	—

[※年間受験者数前年度比 105.1%]

(ウ) 販売士

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第66回	H22. 7. 10	受験者数	—	—	124	124
		合格者数	—	—	70	70
第38回	H22. 10. 6	受験者数	—	66	—	66
		合格者数	—	34	—	34
第67回	H23. 2. 16	受験者数	—	—	94	94
		合格者数	—	—	37	37
第38回	H23. 2. 16	受験者数	18	—	—	18
		合格者数	1	—	—	1
合計		受験者数	18	66	218	※302
		合格者数	1	34	107	142
		年度平均合格率	5.6%	51.5%	49.1%	—

[※年間受験者数前年度比 95.0%]

(エ) 日商P C (文書作成)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	—	3	8	1	12
		合格者数	—	2	4	1	7
合計		受験者数	—	3	8	1	※12
		合格者数	—	2	4	1	7
		年度平均合格率	—	66.7%	50.0%	100%	—

[※年間受験者数前年度比 133.3%]

## (オ) 日商P C (データ活用)

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	Basic	合計
	随時施行	受験者数	—	8	9	5	22
		合格者数	—	7	3	5	15
合計		受験者数	—	8	9	5	※22
		合格者数	—	7	3	5	15
		年度平均合格率	—	87.5%	33.3%	100.0%	—

[※年間受験者数前年度比 146.7%]

## (カ) 電子会計実務

回次	実施年月日	人数内訳	上級	中級	初級	合計
	随時施行	受験者数	—	2	5	7
		合格者数	—	1	4	5
合計		受験者数	—	2	5	※7
		合格者数	—	1	4	5
		年度平均合格率	—	50.0%	80.0%	—

[※年間受験者数前年度比 700.0%]

## (キ) E C実践能力

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
	随時施行	受験者数	—	—	—	—
		合格者数	—	—	—	—
合計		受験者数	—	—	—	—
		合格者数	—	—	—	—
			—	—	—	—

## (ク) 福祉住環境コーディネーター

回次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第24回	H22. 7. 11	受験者数	—	81	91	172
		合格者数	—	40	42	82
第25回	H22. 11. 28	受験者数	8	66	57	131
		合格者数	0	40	20	60
合計		受験者数	8	147	148	※303
		合格者数	0	80	62	142
		年度平均合格率	0%	54.4%	41.9%	—

[※年間受験者数前年度比 115.6%]

## (ケ) カラーコーディネーター

回 次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第28回	H22. 6. 20	受験者数	—	14	36	50
		合格者数	—	7	22	29
第29回	H22. 12. 5	受験者数	14	19	37	70
		合格者数	8	2	27	37
合計		受験者数	14	33	73	※120
		合格者数	8	9	49	66
		年度平均合格率	57.1%	27.3%	67.1%	—

[※年間受験者数前年度比 88.9%]

## (コ) ビジネス実務法務

回 次	実施年月日	人数内訳	1級	2級	3級	合計
第27回	H22. 7. 4	受験者数	—	40	48	88
		合格者数	—	9	22	31
第28回	H22. 12. 12	受験者数	10	57	60	127
		合格者数	0	17	34	51
合計		受験者数	10	97	108	※215
		合格者数	0	26	56	82
		年度平均合格率	0%	26.8%	51.9%	—

[※年間受験者数前年度比 98.6%]

## (ク) 環境社会（e c o）検定

回 次	実施年月日	人数内訳	級なし	合計
第8回	H22. 7. 25	受験者数	239	239
		合格者数	126	126
第9回	H22. 12. 19	受験者数	239	239
		合格者数	149	149
合計		受験者数	478	※478
		合格者数	275	275
		年度平均合格率	57.5%	—

[※年間受験者数前年度比 99.6%]

## イ 販売士資格更新講習会

実施年月日	2級	3級	計
H23. 2. 9	47人	一人	47人
H23. 2.10	47人	98人	145人
計	94人	98人	192人

※今年度は、2級・3級合わせて延べ192人が受講、対前年度比98.0%であった。

## ウ 販売士養成講習会

### (ア) 当商工会議所主催講習会

#### a 対象 3級

開催日時 平成22年10月19日(火)～12月7日(火)  
午後6時30分～8時30分(全14回)

会場 宇都宮商工会議所 常議員会室

講師 1級販売士・中小企業診断士 矢口 季男 氏

参加者数 8人

### (イ) 当商工会議所共催講習会

#### a 対象 3級

開催期間 平成22年4月14日(水)～7月9日(金)

会場 宇都宮ビジネス電子専門学校

講師 教員 柿原 俊文 氏、教員 前澤 兼吉 氏、教員 雁谷 昭夫 氏

参加者数 49人

#### b 対象 3級

開催期間 平成22年4月22日(木)～12月9日(木)

会場 国際ファッションビューティ専門学校

講師 1級販売士 岩上 亘 氏

参加者数 24人

#### c 対象 3級

開催期間 平成22年4月24日(土)～6月26日(土)

会場 宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス

講師 1級販売士 上野 擴 氏

参加者数 3人

#### d 対象 2級

開催期間 平成22年7月12日(月)～9月11日(土)

会 場 宇都宮ビジネス電子専門学校  
 講 師 教員 柿原 俊文 氏、教員 前澤 兼吉 氏  
 参加者数 9人

**(7) 取引照会**

国内取引 25件（管内7件、管外18件）  
 国外取引 0件

**(8) 相談・指導・斡旋等**

**ア 経営安定特別相談事業**

倒産の恐れのある中小企業から事前に申し出を受け、倒産を未然に防止するための方策を講じ、また倒産防止が困難とみられる企業には円滑な整理を図るための相談事業を行った。

- (ア) 構成員 商工調停士2人、弁護士1人、中小企業診断士5人
- (イ) 商工調停士

氏 名	役 職 名
鈴木 貞 夫	(株)スズテック 取締役会長
矢口 季 男	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 中小企業診断士

(ウ) 相談件数

製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	その他	合 計
2件	0件	8件	6件	0件	2件	18件

本事業により得られた成果

相談企業の大部分が受注販売不振を要因とする資金繰り悪化に拍車を掛けており、売上増加策及び財務の経営改善方策など、8社に対し18回の専門相談員等を派遣し、経営改善計画作成支援や融資の斡旋、倒産の未然回避、スムーズな廃業・清算に寄与でき、相談室としての指導効果が得られた。

また、中期事業計画の成果目標（支援件数10件）に対し、18件の実績を上げた。

**イ 会員交流会**

新たに入会した当商工会議所会員事業所等を対象に、経営情報の提供及び会員ニーズの把握を行うとともに、異業種交流の促進及びネットワーク化の支援を図り、会員相互の振興・発展に資することを目的に実施した。また、更なるネットワークの構築及びビジネスチャンスの拡大を図るためフォローアップ事業も併せて実施した。

- (ア) 会員交流会

日 時 平成22年11月29日（月）午後6時～9時  
会 場 宇都宮商工会議所 常議員会室及び大会議室  
参加者 18人（16事業所）  
内 容 講話 「不況下に独立、それでも販路を拡大しつづけるベンチャーの秘訣とは？」  
講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー  
代表取締役社長 藤井 大介 氏  
グループワーク  
発表テーマ 「ベンチャー企業・中小企業が繁栄していくために必要なことは」  
交流懇談会

(イ) 会員交流会のフォローアップ事業

日 時 平成23年1月24日（月）午後6時30分～10時  
会 場 レストラン 下野農園  
参加者 10人（8事業所）  
内 容 講話 「本には書けない中小企業経営に関わる金融、融資、資金調達」  
講師 (株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー  
代表取締役社長 藤井 大介 氏  
交流懇談会

本事業により得られた成果

会員交流会及びフォローアップ事業を実施したことにより積極的にコミュニケーションが図られ、参加者同士による、さらなるネットワーク構築とともに、会員事業所の振興・発展に寄与することができた。

**ウ 会員企業チラシ・カタログ展示事業**

会員サービス事業の一環として、当商工会議所事務所入口に展示台を設置し、会員企業が一定期間自社製品等のPRを行う場を提供した。

本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標80件に対し、99件の利用実績を上げた。

**エ 知財駆け込み寺事業**

特許庁の知財駆け込み寺連携事業「委託先（社）発明協会栃木県支部」を活用し、主に宇都宮市内の事業所等を対象として、知的財産権に関する無料相談会を開催した。

(ア) 知的財産権相談

期 間 平成22年4月1日～平成23年3月31日（原則毎月第2・3・4金曜日）

各日とも午後1時30分～4時30分開設

会 場 宇都宮商工会議所 会議室

相談員 弁理士 福田 信雄 氏 ほか4人

利用者 75人

本事業により得られた成果

知的財産権制度の周知と、企業における戦略的取得、権利活用等各種相談に対応することができた。

**オ 発明相談**

発明等の普及を図ることを目的に、工業振興普及事業の一環として、特許、実用新案、商標、意匠登録等に関する無料相談を実施した。

(ア) 期 間 平成22年4月1日～平成23年3月31日（原則毎月第1金曜日）

各日とも午後1時30分～4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁理士 福田 信雄 氏他1名

(エ) 利用者 46人（計画90人）

本事業により得られた成果

特許・実用新案等の知的財産権に係わる様々な制度の普及及び申請に関する適正化の指導に寄与することができた。

**カ 法律相談**

主に宇都宮市内の事業所等の法的トラブル（PL法関係、売掛金の回収、不渡り手形の処理方法等）に対処することを目的として無料の相談会を実施した。

(ア) 期 間 平成22年4月1日～平成23年3月31日（原則毎月第2火曜日）

各日とも午後1時30分～4時30分開設

(イ) 会 場 宇都宮商工会議所 会議室

(ウ) 相談員 弁護士 増子 孝徳 氏 ほか2人

(エ) 利用者 28人

本事業により得られた成果

事業所等の様々な法的トラブル・相談事に対し、その対処法や解決策を提供することができた。

## キ 税務相談

小規模企業者の税に対する課題解決を図るため、税理士による「無料税務相談」を実施した。

- (ア) 期 間 平成22年4月1日～平成23年3月31日
- (イ) 会 場 派遣税理士事務所、相談先事業所
- (ウ) 内 容 小規模企業者を対象とした税務相談  
(法人税、相続税等及び法人の設立・解散についての税務指導)
- (エ) 利用者 3人

### 本事業により得られた成果

法人税申告における法人所有の財産の処分換金化や、法人税の申告方法を説明することで、相談者の適切な税務手続の支援につながった。

## ク 納税相談

確定申告期間の2日間、個人会員事業所を対象に、税理士による事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を無料で実施した。

- (ア) 期 間 平成23年3月1日(火)、2日(水)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 大会議室
- (ウ) 相談員 関東信越税理士会宇都宮支部派遣税理士 各日2人
- (エ) 利用者 13人

### 本事業により得られた成果

所得税や消費税の確定申告書等の作成方法等についてアドバイスをを行い、相談者の納税事務負担の軽減と税務知識の習得を支援することができた。

## ケ 決算代行

個人事業所を対象に納税事務の負担軽減を目的として、主に事業に係る所得税や消費税の決算書及び確定申告書の作成指導を有料で実施した。

- (ア) 期 間 平成23年2月1日(火)～3月15日(火)
- (イ) 会 場 宇都宮商工会議所 事務所
- (ウ) 相談員 当商工会議所経営指導員及び経営支援員
- (エ) 利用者 243人

### 本事業により得られた成果

所得税や消費税の決算書作成及び確定申告等の税務知識の習得や納税事務負担の軽減とともに、年間の事業活動を数値として具体化することで、より実践的な経営指導を行うことができた。

(9) 経営改善普及事業

ア 巡回・窓口相談指導

(ア) 巡回指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	0	371	0	11	1	59	0	27	215	684
建設業	0	442	0	25	12	45	0	33	264	821
小売業	0	1,048	3	57	20	38	0	1	627	1,794
卸売業	0	288	2	9	9	25	0	0	148	481
サービス業	3	720	25	30	11	38	0	41	416	1,284
その他	0	185	2	10	0	11	0	6	103	317
計	3	3,054	32	142	53	216	0	108	1,773	5,381

b 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
製造業	15	27	0	0	0	11	53
建設業	14	33	0	0	0	13	60
小売業	28	61	0	0	0	17	106
卸売業	5	14	0	0	0	0	19
サービス業	29	44	0	0	0	11	84
その他	10	15	0	0	0	7	32
計	101	194	0	0	0	59	354

(イ) 窓口指導件数

a 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
製造業	1	100	0	24	21	13	2	3	61	225
建設業	0	96	0	70	35	17	0	17	40	275
小売業	0	250	2	109	60	30	0	0	126	577
卸売業	0	111	0	26	12	9	0	1	71	230
サービス業	3	247	7	76	53	44	0	15	122	567
その他	1	74	0	23	10	14	1	1	47	171
計	5	878	9	328	191	127	3	37	467	2,045

b 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
製造業	9	8	0	0	0	0	17
建設業	27	25	0	0	0	1	53
小売業	49	46	0	0	0	3	98
卸売業	10	9	0	0	0	0	19
サービス業	23	17	0	0	0	3	43
その他	11	7	0	0	0	2	20
計	129	112	0	0	0	9	250

イ 創業指導（創業を予定している者に対する指導回数）

(ア) 経営指導員分

	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計(回)
巡回指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窓口指導	0	16	0	28	21	1	0	0	10	76
計	0	16	0	28	21	1	0	0	10	76

(イ) 専門経営指導員分

	専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計(回)
巡回指導	0	1	0	0	0	0	1
窓口指導	26	10	0	0	1	11	48
計	26	11	0	0	1	11	49

ウ 講習会等の開催による指導

(ア) 集団指導の事項別実施回数、対象人数

a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	3	0	0	34	0	0	0	0	37回
0	39	0	0	260	0	0	0	0	299人

b 専門経営指導員分

専門分野	業種別問題	広域問題	大店舗進出問題	情報	その他	計
0	0	0	0	0	0	0回
0	0	0	0	0	0	0人

(イ) 個別指導の事項別実施回数、対象人数

a 経営指導員分

経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
0	0	0	0	5	0	0	0	56	61回
0	0	0	0	16	0	0	0	149	165人

(ウ) 講習会等の開催状況

a 集団指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
初級簿記講座	34	260
その他	3	39
合計	37	299

個別表

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
6	1	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	8
6	4	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	9
6	8	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	9
6	11	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	9
6	15	みどり野町商店会 6月研修会	須田経営相談所 代表 須田 秀規	13
6	15	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	9
6	18	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教諭 亀和田 秀樹	9

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
6	21	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
6	29	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	9
7	2	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	9
7	6	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	9
7	9	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	9
7	13	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
7	16	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
7	20	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
7	23	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
7	27	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
7	30	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
8	5	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
8	6	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
8	20	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
8	24	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
8	27	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
8	31	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	8
9	3	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
9	7	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
9	10	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
9	14	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
9	17	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
9	28	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
10	1	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
10	5	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	8	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	12	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	6
10	15	初級簿記講座	栃木県立宇都宮商業高等学校 教 諭 亀和田 秀 樹	7
12	5	南高砂通り商店会 1 2 月研修会	(有)情報ビジネスコンサルティング 代表取締役 矢 口 季 男	10
1	13	商店街通行量・来街者実態 調査結果報告会	須田経営相談所 代 表 須 田 秀 規	16

b 個別指導

総括表

事業名	回数	出席者数(人)
発明相談	12	46
法律相談	12	28
納税相談	2	13
税務相談	3	3
知的財産権相談	33	75
合 計	62	165

個別表

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
4	2	発明相談	弁理士 福田 信雄	6
4	9	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	8
4	13	法律相談	弁護士 増子 孝徳	3
4	16	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	1
4	23	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
5	7	発明相談	弁理士 福田 信雄	4
5	11	法律相談	弁護士 阪口 勉	1
5	14	知的財産権相談	弁理士 福田 信雄	2
5	21	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	0
5	28	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	0
6	4	発明相談	弁理士 福田 信雄	2
6	8	法律相談	弁護士 舘野 明	1
6	11	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	2
6	18	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	3
6	25	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	2
7	2	発明相談	弁理士 福田 信雄	4
7	9	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	3
7	13	法律相談	弁護士 増子 孝徳	1
7	16	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
7	23	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	2
8	6	発明相談	弁理士 福田 信雄	4
8	10	法律相談	弁護士 阪口 勉	5
8	20	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	5
8	27	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
9	3	発明相談	弁理士 福田 信雄	2
9	10	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	0
9	14	法律相談	弁護士 舘野 明	5
9	17	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
9	24	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
10	1	発明相談	弁理士 平山 俊夫	3
10	8	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	1
10	12	法律相談	弁護士 増子 孝徳	1
10	15	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	3
10	20	税務相談	税理士 島田 訓明	1
10	22	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	0
11	5	発明相談	弁理士 平山 俊夫	4
11	9	法律相談	弁護士 阪口 勉	2
11	12	知的財産権相談	弁理士 山田 毅彦	3
11	19	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	5
11	26	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
12	3	発明相談	弁理士 平山 俊夫	2
12	10	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	0
12	14	法律相談	弁護士 舘野 明	1
12	17	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	2
1	7	発明相談	弁理士 平山 俊夫	4
1	11	法律相談	弁護士 増子 孝徳	0
1	14	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	0
1	21	知的財産権相談	弁理士 平山 俊夫	5
1	27	税務相談	税理士 島田 訓明	1

月	日	事業名	講師	出席者数(人)
1	28	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	3
2	4	発明相談	弁理士 平山俊夫	6
2	8	法律相談	弁護士 阪口 勉	5
2	9	税務相談	税理士 板垣弘一	1
2	18	知的財産権相談	弁理士 平山俊夫	4
2	25	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	2
3	1	納税相談	税理士 古橋 鋭郎 ほか1人	7
3	2	納税相談	税理士 古橋 鋭郎 ほか1人	6
3	4	発明相談	弁理士 平山俊夫	5
3	8	法律相談	弁護士 舘野 明	3
3	11	知的財産権相談	弁理士 工藤 宣幸	0
3	18	知的財産権相談	弁理士 平山俊夫	3
3	25	知的財産権相談	弁理士 上吉原 宏	0

(定例専門相談)

専門相談名	開設日	開設日数	相談件数	設置年月
発明相談	毎月第1金曜日	12日	46	昭和32年1月
法律相談	毎月第2火曜日	12日	28	昭和55年4月
税務相談	随時	3日	3	平成7年4月
知的財産権相談	毎月第2、第3、第4金曜日	33日	75	平成20年4月

**エ 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）**

小規模事業者を対象に、当商工会議所の経営指導を受けて経営や技術の改善を図るための資金を無担保・無保証人、低金利で融資する国の特別貸付で、貸付限度額1,500万円、貸付期間運転資金7年以内、設備資金10年以内、据置期間運転資金1年以内、設備資金2年以内及び設備資金における当初2年間の貸付利率0.5%低減の制度内容の拡充措置が継続された。

また、小規模事業者経営改善資金融資制度審査会の開催を月2回から月3回に増加し、小規模

事業者の資金需要に対して迅速な対応に努めた。

(ア) マル経融資の取扱状況

(単位：万円)

推 薦			決 定			資金使途別内訳 (決定分)			
						運 転		設 備	
件数	金額	審査会	件数	金額	平均値	延件数	金額(%)	延件数	金額(%)
86 (64.7)	35,540 (59.5)	33回	80 (64.0)	31,110 (57.3)	389	66	86.2	19	13.8

注) ( ) 内の数値は、対前年度比 (%) である。

(イ) マル経融資の業種別内訳 (決定分)

(単位：万円)

製 造 業			卸 売 業			小 売 業			サービス業		
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%
6	3,680	7.5	4	2,200	5.0	30	11,000	37.5	18	6,560	22.5
建 設 業			そ の 他			合 計					
件数	金額	%	件数	金額	%	件数	金額	%			
18	6,220	22.5	4	1,450	5.0	80	31,110	100.0			

(ウ) マル経融資の金利等の推移

(単位：%)

年 月 日	政 府 系 基準金利(a)	マル経金利 (b)	金 利 差 (a) - (b)	長 期 プライムレート	財投金利 (元利均等5年 償還据置無)	基準金利 (公定歩合)
21. 4. 14	2.25	1.95	0.30	1.65	0.40	0.30
21. 5. 19	2.15	1.85	↓	1.60	0.30	↓
21. 6. 9	↓	↓	↓	1.45	↓	↓
21. 7. 14	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21. 8. 11	↓	↓	↓	1.40	↓	↓
21. 9. 9	↓	↓	↓	1.45	↓	↓
21.10.18	2.05	1.75	↓	1.30	0.20	↓
21.11.11	2.15	1.85	↓	1.40	0.30	↓
21.12. 9	2.25	1.95	↓	1.60	0.40	↓
22. 1. 17	↓	↓	↓	1.50	↓	↓
22. 2. 9	↓	↓	↓	1.65	↓	↓
22. 3. 9	↓	↓	↓	1.60	↓	↓

注) 表中の「↓」は、変更なしという意味である。

本事業により得られた成果

景気低迷の長期化と管内小規模事業者の業績悪化のほか、資金需要の低迷等を背景に、本制度の実績が大きく減少した。

なお、本制度利用者には当商工会議所が実施する経営支援施策の利用を勧奨するなど、金融を通じた濃密な経営支援の実施によって、経営改善普及事業の実効性の確保に繋がった。

さらに、マル経融資等の当商工会議所が取扱う融資制度のほか、県・市の制度融資、政府系金融機関の融資制度及び栃木県信用保証協会保証制度等の金融情報を掲載したパンフレットを作成配付（2,000部）することで、情報の一元化による、利用者の利便性向上につなげることができた。

中期事業計画の成果目標（決定件数200件）に対する実績は40%となり目標を下回る結果となった。

## オ 宇都宮商工会議所ビジネスローン

会員事業所を金融面から支援するため、会員限定の特別融資「宇都宮商工会議所ビジネスローン」を市内10金融機関と提携し、円滑な資金調達を支援した。

会員事業所が提携金融機関から融資を受ける際に、金利の優遇や手数料の減免、会員限定のオリジナル商品で融資が受けられる等、提携金融機関の一般融資よりも優遇された条件により資金調達が短期間で実施された。

なお、提携金融機関は茨城銀行と関東つくば銀行の合併により筑波銀行に変更されるとともに、新たに東日本銀行との提携を行った。

### (ア) 提携金融機関（10行）

- ・足利銀行
- ・鹿沼相互信用金庫
- ・烏山信用金庫
- ・群馬銀行
- ・商工組合中央金庫
- ・筑波銀行
- ・栃木銀行
- ・栃木信用金庫
- ・東日本銀行
- ・三菱東京UFJ銀行

### (イ) 会員確認書発行件数 8件（平成17年2月からの発行累計226件）

#### 本事業により得られた成果

当商工会議所と市内10金融機関の提携により、会員限定特別融資制度「宇都宮商工会議所ビジネスローン」の取り扱いを平成17年2月から開始し、平成22年3月までに累計226件の会員確認書を発行した。

平成22年度は8件の会員確認書を発行し、融資実行にあたり金利の優遇や手数料の減免などのメリットが付与されることから、会員事業所に対する直接的な会員特典の可視化に繋がった。

また、中期事業計画の成果目標（会員証明書発行件数50件）に対する実績は16%となり、目標を大きく下回る実績となった。

## カ 宇都宮商工会議所商工いきいき特別保証制度

栃木県信用保証協会との提携により、500万円を限度に融資が受けられる特別保証制度を実施した。

制度の発足当時は、金融機関の利用勧奨もあり、会員事業所の様々な資金需要に対応するこ

とができたが、責任共有制度の導入による保証割合の改正や、長期化する企業業績の悪化を受けて新たな保証制度が創設されたことなどを要因として、推薦書交付件数、融資保証実績とも前年度を下回る実績となった。

(ア) 推薦書交付件数 62件 (累計1,544件)

(イ) 融資保証実績 2億1,566万円 (累計47億9,342万円)

本事業により得られた成果

本制度利用を希望する会員事業所に対し62件の推薦書を発行し、会員事業所の資金需要を支援した。

また、中期事業計画の成果目標(推薦書発行件数360件)に対する実績は17%となり、目標を下回る実績となった。

**キ 記帳代行・記帳継続指導**

指導内容	回数	事業所数	経営支援員数
記帳代行	142	12	2人
記帳継続指導	375	108	

本事業により得られた成果

記帳代行12事業所(計画10事業所)、記帳継続指導108事業所(計画100事業所)を継続的に指導することにより、小規模企業の記帳能力の向上に繋がった。

**ク 経営・技術強化支援事業(エキスパートバンク事業)**

小規模企業の経営・技術基盤の強化を図るため、各分野の専門家(エキスパート)を登録し、小規模事業所に無料で派遣し経営指導を行なった。

(ア) 県内商工会議所指導実施件数 88件

〔内訳〕	栃木商工会議所	5件
	宇都宮商工会議所	18件
	足利商工会議所	10件
	鹿沼商工会議所	16件
	小山商工会議所	5件
	日光商工会議所	13件
	大田原商工会議所	7件
	佐野商工会議所	7件
	真岡商工会議所	7件

〔業種別相談件数内訳〕

業 種	件 数
小 売 業	30件
製 造 業	18件
そ の 他	15件
建 設 業	11件
サービ業	10件
卸 売 業	4件
合 計	88件

(イ) 登録専門家数 154人

本事業により得られた成果

経営全般、情報化対策、新事業展開、販売促進指導、店舗診断、労務管理など、企業からの相談に応じたエキスパートを派遣し、問題点の具体的な改善提案により、企業の経営体質強化に高い効果が得られた。

平成22年度はエキスパート154人体制で、県内商工会議所81社88件の指導を行った。指導内容は、経営全般に関する相談が最も多く36件、次いで新事業展開14件、販売促進策7件、その他7件の相談であった。

また、中期事業計画の成果目標（支援企業100件）に対し、88件の実績を上げた。

**ケ 経営指導員等研修会開催事業**

県内9商工会議所経営指導員及び経営支援員等を対象として、資質の向上を図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として下記研修会を開催した。

実施日	時 間	コース	テ ー マ	講 師	出席者(人)
H22. 6.16 (第1回)	10:00 ～ 12:00	経営指導員・経営支援員対象研修	① 平成22年度中小企業施策	① 栃木県商工労働観光部経営支援課	52 (第1回)
6.23 (第2回)	13:00 ～ 16:00		② 信用保証協会の実務と保証制度の概要	② 栃木県信用保証協会総務部企画課課長代理 安西 克巳 氏	49 (第2回)
			コミュニケーションスキル研修	(有)フジコー ビジネスマナーフィニストラクター 篠原 優子 氏	
H22. 7.14	10:00 ～ 12:00	特別コース	中小企業における情報セキュリティ対策のあり方について	独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター ウイルス・不正アクセス対策グループ 加賀谷 伸一郎 氏	34

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
	13:00 ～ 16:00		地域資源活用と地域ブランド戦略セミナー	マツイマネジメントオフィス 代表 松井 正明 氏	
H22. 7. 28	10:00 ～ 12:00	特別コース	日本政策金融公庫の融資制度及び調査のポイントについて	日本政策金融公庫宇都宮支店国民生活事業融資第二課長 稲田 満 氏	26
	13:00 ～ 16:00		① 県内企業の経営革新・事業承継の課題と取組み ② CSとES効果的な取組の現状について	(株)エルシーアール 事業推進部 部長 荒井 浩通 氏	
H22. 8. 11	10:00 ～ 12:00	特別コース	① 環境ビジネスと中小企業の関わり方について ② 農業ビジネスについて	(株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役社長/中小企業診断士 藤井 大介 氏	48
	13:00 ～ 16:00		お金をかけずに、ものも売らずに儲ける仕組み	(有)ジュントオル 代表取締役 ものづくり工房アンテナショップ 代表 平村 一紀 氏	
H22. 8. 25	10:00 ～ 12:00	特別コース	不況を生き抜く中小企業のための管理会計について	(株)田中経営パートナー 代表取締役/中小企業診断士 田中 利正 氏	48
	13:00 ～ 16:00		紅茶を通じて、人と地域を元気に! ① 農商工連携の秘訣 ② 本業と街づくり(宇都宮街づくり大学)の秘訣 ③ メイン商材である「紅茶」を用いたビジネス展開	(株)ワイズティーンネットワーク 代表取締役 根本 泰昌 氏	
H22. 9. 15	10:00 ～ 12:00	特別コース	飲食繁盛店づくりのための成長戦略と店舗事例	(株)デザインユニットマークス 代表取締役 狐塚 岳和 氏	53

実施日	時間	コース	テーマ	講師	出席者(人)
	13:00 ～ 16:00		よくわかる！トラブル防止に役立つ最新労働法の基礎知識について	牧野経営労務コンサルタント事務所 所長 長野 修三 氏	

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、経営改善普及事業に必要な実務及び専門的な知識を習得し、小規模企業者の多様化する経営課題などに的確に対応できるよう、ニーズに合ったカリキュラム(一人当たり年間20時間受講)により実施した。

**コ 経営指導員技術研修事業**

県内9商工会議所の経営指導員等を対象に、中小企業の専門性や高度化及び多様化する経営課題に実践的に対応するための知識や技術のレベルアップを図り、もってグループ内における意見調整やプレゼンテーション能力の向上を図るため、当商工会議所が幹事商工会議所として県商工会議所連合会と共催により、下記の研修会を開催した。

《事業再生部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H22. 7. 21 (10時～18時) ～ H22. 7. 22 (8時30分～12時)	【午前】 再生支援が必要な企業の見分け方と初期対応のあり方について  【午後】 事業再生計画の策定について	栃木県中小企業再生支援協議会 統括責任者 嶺 康夫 氏 (株)UI志援コンサルティング 代表取締役 伊藤 一嘉 氏	11

《商業部門》

開催日時	テーマ	講師	出席者(人)
H22. 9. 28 (10時～18時) ～ H22. 9. 29 (8時30分～12時)	小売店・飲食店の経営改善及び経営戦略の助言について	須田経営相談所 所長 須田 秀規 氏	11

本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等の経営改善普及事業に必要な技術力の向上を図り、経営改善普及事業の実践的な対応を支援することができた。また、経営分析等の基礎知識の習得と併せ、グループ研修による意見調整能力やプレゼンテーション能力の向上を図ることができた。

中期事業計画の成果目標（年間5日以上）に対し、4日間で実施した。

## サ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業

県内9商工会議所共同により、商工会議所が行う各種事業の施策普及を図るため、平成22年度は、鹿沼商工会議所が幹事商工会議所として事業案内パンフレットを作成した。

### (ア) 平成22年度企画広報推進会議の開催

日 時 平成22年5月14日(金) 午後2時～3時30分

場 所 (社)栃木県商工会議所連合会 会議室

議 題 平成22年度施策普及に係るパンフレット等の原案検討について

出席者 10人（県内商工会議所担当職員）

### (イ) 作成部数 10,300部

栃木商工会議所	1,000部
宇都宮商工会議所	2,100部
足利商工会議所	1,800部
鹿沼商工会議所	1,000部
小山商工会議所	1,000部
日光商工会議所	1,200部
大田原商工会議所	1,000部
佐野商工会議所	700部
真岡商工会議所	500部

#### 本事業により得られた成果

県内商工会議所経営指導員等が、窓口相談、巡回指導等において、経営改善普及事業等の推進を図るために事業案内パンフレット10,300部を作成・配布し、施策普及に努めた。

## (10) 受託事業

### ア 小規模企業共済制度

(ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構

(イ) 加入状況 80件（総契約件数 1,742件）

#### 本事業により得られた成果

中期事業計画の成果目標（加入件数100件）に対し、80件の実績となった。

## イ 中小企業倒産防止共済制度

- (ア) 委託団体 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- (イ) 加入状況 4件（契約者総数 平成23年3月31日現在 120件）
- 本事業により得られた成果
- 中期事業計画の成果目標（加入件数5件）に対し、4件の実績を上げた。

## ウ 労働保険事務組合

- 事業主の委託を受けて、労働保険の事務（労働保険料及び一般拠出金の申告・納付、雇用保険の資格取得、資格喪失等の各種手続き）について支援、指導した。
- 委託事業所215、事業場305（中期事業計画目標230事業所、310事業場）

## エ 栃木県火災共済制度

- (ア) 委託団体 栃木県火災共済協同組合
- (イ) 保有件数 249件
- 本事業により得られた成果
- 新規加入件数が10件で、中期事業計画の成果目標を達成した。

## オ 関東自動車共済制度

- (ア) 委託団体 関東自動車共済協同組合
- (イ) 保有台数 98台

## カ 汚染負荷量賦課金徴収業務

- (ア) 委託団体 独立行政法人環境再生保全機構（日本商工会議所からの再委託）
- (イ) 汚染負荷量賦課金申告事業所数 136件

## キ その他関係団体の事務受託

- (ア) 宇都宮市商店街連盟
- 37の商店街（会）及び13の賛助会員（大型店等）で構成している、宇都宮市商店街連盟の事務を受託。
- 主要事業の内容
- a 「宮の市（商業祭）」の実施
  - b 講習会・研修会の実施
  - c 先進都市・先進商店街視察研修会の実施

- d 商店街イベントに対する後援・広報・支援
- e 中心市街地活性化に向けた各施策への協力
- f 関係団体との連携

(イ) 宇都宮市中心商店街連合会

13の中心商店街(会)で構成している、宇都宮市中心商店街連合会の事務を受託。主な事業は、「共通駐車券」発行、販売業務等を行い、中心商店街の駐車場問題に対応することで、加盟店舗の駐車場対策に寄与した。

- a 共通駐車券加盟駐車場18ヶ所
- b 加盟店舗45店

本事業により得られた成果

共通駐車券販売枚数が70,282枚(150円券:800枚、100円券:69,482枚)で、中期事業計画の成果目標65,000枚を上回った。

(ウ) 宇都宮珠算連盟

日本商工会議所及び日本珠算連盟が行う各種検定試験、珠算及び暗算の競技大会を実施し、また、市のイベントへの参加やホームページ作成によるPR広告掲載等を行い、珠算・暗算等の啓蒙活動を行った。

## ク JAN企業(メーカー)コード受託業務

- (ア) 委託団体 日本商工会議所
- (イ) 年間受付件数 66件(中期事業計画目標80件)

## ケ 新現役チャレンジ支援事業

経済産業省中小企業庁の受託事業として、平成19年度まで実施してきた「企業等OB人材活用推進事業」の後継事業として、平成20年度新たに実施した支援事業である。社会貢献への意欲を持つ新現役シニアの方の豊富な知識・技術・ノウハウを活かし、経営課題を抱えた中小企業のマッチングを支援することを目的とし、104社の支援希望があり104社(中小企業104社、中小企業以外0社)を支援した。

- (ア) 幹事会議所 足利商工会議所
- (イ) 支援件数 104社(当商工会議所会員事業所1社)

(11) 共済事業及び保険事業

ア 会員事業所共済制度 《引受会社：アクサ生命保険㈱》

(ア) 普通共済（ふれあい共済）

区分	事業所数	半口	1口	1.5口	2口	3口	4口	人数計	口数計	総保険金契約高
H22. 3.31	1,887件	168人	3,539人	346人	1,061人	92人	156人	5,362人	7,164.0口	862,800万円
H23. 3.31	1,868件	220人	3,476人	328人	1,004人	81人	131人	5,240人	6,890.5口	826,860万円

(イ) 大型共済

区分	事業所数	保険金額							人数計	総保険金契約高
		500万円 ～ 799万円	800万円 ～ 999万円	1,000 万円以上	2,000 万円以上	3,000 万円以上	5,000 万円以上	1億円 以上		
H22. 3.31	515件	309人	57人	243人	45人	31人	21人	7人	713人	1,003,250万円
H23. 3.31	425件	285人	43人	174人	35人	27人	18人	7人	589人	8,917,501円

(ウ) 個人年金プラン

区分	加入者数	総基本年金額
H22. 3. 31	174人	10,307万円
H23. 3. 31	145人	9,354万円

(エ) 終身保障プラン「事業承継含」

区分	加入者数	総保険金契約高
H22. 3. 31	579人	420,185万円
H23. 3. 31	391人	381,102万円

(オ) フリー設計プラン

区分	加入者数	総保険金契約高
H22. 3. 31	99人	78,615万円
H23. 3. 31	73人	65,397万円

(カ) エスリー

区分	加入者数	総保険金契約高
H22. 3. 31	27人	9,362万円
H23. 3. 31	21人	9,207万円

## (キ) 医療保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	32人	1,590万円
H23.3.31	31人	1,540万円

## (ク) 総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	1,957人	581,753万円
H23.3.31	2,035人	526,358万円

## (ケ) 低払いもどし金型保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	263人	721,810万円
H23.3.31	284人	762,117万円

## (コ) 変額個人年金保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	12人	1,114万円
H23.3.31	11人	1,004万円

## (ク) 年払総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	158人	385,552万円
H23.3.31	153人	344,806万円

## (シ) 個人扱総合保険

区分	加入者数	総保険金契約高
H22.3.31	38人	42,955万円
H23.3.31	32人	33,404万円

## イ 特定退職金共済制度 《引受会社：アクサ生命保険㈱ほか3社》

区分	加入事業所数	加入者数	加入口数
H22.3.31	445件	2,256人	14,151口
H23.3.31	429件	2,176人	13,367口

**ウ 中小企業P L 保険制度** <<取扱会社：東京海上火災保険㈱ほか13社>>

中小企業P L 保険 加入件数 162件

**エ 休業補償プラン制度** <<取扱会社：東京海上火災保険㈱ほか3社>>

加入件数 82件

**オ 個人情報漏えい賠償責任保険制度** <<取扱会社：三井住友海上火災保険㈱ほか13社>>

加入件数 8件

**カ 業務災害保障プラン制度** <<取扱会社：東京海上火災保険㈱、㈱損害保険ジャパン>>

加入件数 72件

**キ 集団扱自動車保険** <<取扱会社：あいおいニッセイ同和損害保険㈱ほか3社>>

保有台数 825台

**ク 福祉事業**

(ア) 春の巡回健康診断（成人病、一般健診）

a 実施日 平成22年5月19日（水）・20日（木）、6月11日（金）の3日間

b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター

c 受診者数 213人

d 検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定  
視聴覚検査、便検査など

(イ) 秋の巡回健康診断（成人病、一般健診）

a 実施日 平成22年10月21日（木）・22日（金）・26日（火）・27日（水）、  
11月19日（金）の5日間

b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター

c 受診者数 271人

d 検診内容 診察、X線検査、循環器検査、生理検査、尿検査、血液学検査、身体測定  
視聴覚検査、便検査など

(ウ) 日帰り人間ドック検診（成人病）

a 実施日 平成22年4月1日（木）から随時実施

b 健診機関 宇都宮東病院健康推進事業部、宇都宮記念病院総合健診センター

c 受診者数 20人

- d 検査内容 診察、身体測定、視聴覚検査、循環器検査、呼吸器検査、消化器検査、肝機能検査、腎機能検査、膵機能検査、血液学検査、脂質代謝、免疫学血清糖代謝、尿酸、検便、腹部超音波検査、甲状腺、前立腺、血液型、腫瘍マーカー3項目、直腸検査、婦人科検査、骨密度検査など

## ケ 還元事業

### (ア) 国内外企業信用調査特別割引サービス

- a 実施日 随時実施  
 b 提携機関 (株)帝国データバンク  
 c 調査内容 企業概要、登記事項、従業員、設備内容、代表者プロフィール、系列沿革、業績、取引先など  
 d 利用者数 なし  
 e 内容 普通共済加入者に対し、信用調査会社のサービスを割引価格で提供する。

### (イ) 都内日帰りバスツアー

- a 実施日 平成22年11月19日(金)  
 b コース 品川プリンスホテル リュクスダイニング・ハプナ ランチブッフェ  
 ルミネ the よしもと  
 c 参加者数 35人  
 d 内容 普通共済加入事業所へのサービス及び、加入促進を目的として、魅力ある食事・観劇をテーマにバスツアーを実施した。

#### 本事業により得られた成果（福祉事業+還元事業）

中期事業計画の成果目標である360件（福祉事業及び還元事業の合算件数）に対し、504件の実績であった。

## (12) 視察受入状況

NO	年月日	視察団体	人数	内容	担当部
1	H22. 5. 21	栃木県(県議会・県政経営委員会)	15	宮カフェの運営等について	地域振興部
2	H22. 5. 25	下館商工会議所青年部	20	宮カフェの設置・運営等について	地域振興部
3	H22. 6. 5	明治大学	15	中心商店街活性化への取り組みについて 空き店舗対策について	地域振興部

NO	年月日	視察団体	人数	内 容	担 当 部
4	H22. 6. 7	川崎市役所	3	宮カフェの運営等について	地域振興部
5	H22. 7. 2	中津商工会議所青年部	2	餃子によるまちづくりについて	地域振興部
6	H22. 8. 19	石岡市役所、石岡商工会議所	3	宮カフェの設置・運営等について	地域振興部
7	H22. 9. 2	韓国視察団	28	宇都宮ユニオン通り商店街振興組合について	地域振興部
8	H22. 9. 8	水戸商工会議所	12	栃木SCとリンク栃木ブレイクスへの支援内容について 中心市街地活性化事業について	地域振興部 総務部
9	H22. 10. 15	日本橋横山町奉仕会	10	餃子によるまちづくりについて	地域振興部
10	H22. 11. 12	上越市役所、上越商工会議所	3	宮カフェの設置・運営等について	地域振興部
11	H22. 12. 2	栃木県商工会議所連合会	9	宮カフェの設置・運営等について	地域振興部
12	H23. 1. 20	塩原温泉活性化協議会	18	宮カフェの運営等について	地域振興部
13	H23. 3. 10	しののめ信用金庫	3	北関東自動車道全線開通への期待・効果・メリット等について	地域振興部 総務部

## 8 会館・事務所等

### (1) 事務所所在地

宇都宮市中央3丁目1番4号

### (2) 建物の概要

栃木県産業会館（鉄骨、鉄筋コンクリート）地下1階、地上8階の内、1階、2階及び7階の一部（区分所有1，280.66㎡）

※ 専用面積の内訳

1階 437.99㎡ 事務室、厚生室、印刷室、貸事務室

2階 713.68㎡ 役員室、大会議室、常議員会室、会員談話室、書庫、貸事務室  
 7階 128.99㎡ 貸事務室

## 9 関係団体への加入及び連携

### (1) 日本商工会議所

ア 地位 常議員

イ 所属委員会 産業経済委員会(共同委員長)、国際経済委員会、税制委員会  
 情報化委員会、国民生活委員会、教育委員会  
 金融専門委員会(委員長－築前会頭)  
 中小企業政策専門委員会(委員－北村会頭)  
 日本・東京商工会議所政策委員会(委員－築前会頭)

### ウ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
H22. 4. 13	日本・東京商工会議所 第22回政策委員会	会頭
14	第10回観光・第23回地域活性化・第12回環境・エネルギー・第6回国民生活合同委員会、第27回産業経済・第14回税制・第10回情報化合同委員会	専務理事、理事・事務局長
15	第592回常議員会	会頭
19	業務災害保障プラン事業説明会(兼共済・保険セミナー)	総務部担当職員
5. 12	平成22年度商工会議所会報編集担当者研修会(～14日)	総務部担当職員
17	日本・東京商工会議所 第23回政策委員会	会頭
〃	日本・東京商工会議所 社会保障制度改革と財源問題等に関する政策委員会・関係委員会合同会議	会頭
19	第4回中小企業政策専門委員会	理事・事務局長
20	第64回全国商工会議所専務理事・事務局長会議(～21日)	常務理事
24	ジョブ・カード制度普及促進事業担当者研修会(新任者向け)(～25日)	地域振興部担当職員
31	平成22年度商工会議所農商工連携担当職員研修会(～2日)	経営支援部次長・担当職員
6. 2	平成22年度第1回商工会議所貿易証明業務担当者研修会(～3日)	地域振興部担当職員
7. 6	平成22年度経営安定対策事業研修(～7日)	経営支援部担当職員

開催年月日	会 議 名	出席者名
12	第5回中小企業政策専門委員会	北村副会頭
14	夏季政策懇談会	会頭
〃	第11回観光・第24回地域活性化・第12回情報化合同委員会、第29回産業経済・第32回中小企業・第15回税制合同委員会	理事・事務局長
15	第594回常議員会・第216回議員総会	会頭
28	平成22年度中小企業応援センター関係商工会議所連絡会議（平成22年度中小企業先進事例普及研修会）	経営支援部次長
29	日本・東京商工会議所 第26回政策委員会	会頭
9. 8	日本・東京商工会議所 第27回政策委員会	会頭
15	第34回中小企業・第33回運営合同委員会	常務理事
〃	第595回常議員会・第217回議員総会	会頭、専務理事
16	第112回通常会員総会	中小企業相談所長・経営支援部長
27	平成22年度特定商工会議所中小企業相談所直面問題会議（～28日）	中小企業相談所長・経営支援部長
10. 4	日本・東京商工会議所 第28回政策委員会	会頭
〃	日本・東京商工会議所 規制・制度改革に関する関係委員会合同会議	会頭
6	平成22年度「商工会議所経理担当職員研修会」（～8日）	総務部担当職員
20	第12回観光・第26回地域活性化合同委員会、第12回労働・第15回環境・エネルギー・第6回国民生活・第34回運営合同委員会	常務理事
21	第596回常議員会	会頭、専務理事
11.11	APEC中小企業サミット2010	会頭
18	第597回常議員会・第218回議員総会および第598回常議員会・第219回議員総会	会頭、専務理事
〃	臨時会員総会	会頭、専務理事
12.15	第1回産業経済・第1回国際経済・第1回地域活性化・第1回税制・第1回労働・第1回運営・第1回情報化合同委員会、第1回観光・第1回環境・エネルギー・第1回行政改革特別	常務理事

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
	合同委員会	
16	第599回常議員会	会頭
H23. 1. 14	平成23年秋の褒章候補者推薦に関する個別説明会	専務理事、総務部次長
19	平成22年度全国商工会議所専務理事研修会（～20日）	専務理事
〃	第2回産業経済・第2回国際経済・第1回国民生活・第2回 運営合同委員会、第2回地域活性化・第2回税制合同委員会	専務理事
〃	第28期議員・委員長・副委員長商工会議所専務理事・平成 22年度全国商工会議所専務理事研修会 合同懇談会	専務理事
20	第2回中小企業・第3回地域活性化・第2回環境・エネルギ ー合同委員会	専務理事
〃	第600回常議員会・第220回議員総会	会頭、専務理事
25	「平成22年度政令指定都市および都道府県庁所在地商工会 議所中小企業相談所長会議」	中小企業相談所長・経営支 援部長
2. 3	全国商工会議所観光振興大会2010 in 青森（～4日）	会頭、斎藤・増淵各副会頭 専務理事、理事・事務局長
9	とちぎレジ袋削減推進協議会第2回宇都宮部会	地域振興部長
17	第601回常議員会	会頭
3. 3	公害健康被害補償業務担当者研修会	総務部担当職員
17	第602回常議員会・第221回議員総会・第113回通常 会員総会	会頭、専務理事

## (2) 関東商工会議所連合会

ア 地位 理事 北村 光 弘  
幹事 倉持 和 司

### イ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
H22. 4. 14	第1回幹事会	専務理事
6. 2	理事会	会頭、専務理事
〃	第53回総会	会頭、専務理事
7. 15	第2回幹事会	専務理事
9. 15	第3回幹事会	専務理事
10. 1	平成22年度関東ブロック中小企業相談所長会議・平成22	中小企業相談所長・経営支

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
21	年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会	援部長
12. 10	第4回幹事会	専務理事
H23. 2. 16	宮崎支援視察(～11日)	専務理事
3. 2	第5回幹事会	専務理事
	平成22年度運営研究会(～3日)	専務理事

### (3) 栃木県商工会議所連合会

**ア 地位** 会 長 北 村 光 弘

専務理事 倉 持 和 司

**イ 所属委員会** 政策委員会(委員一須賀副会頭、若月常議員、常務理事)

政策委員会起草小委員会(委員一常務理事)

#### ウ 会議等出席状況

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
H22. 4. 16	平成22年度第1回政策委員会	専務理事、常務理事、若月常議員
23	平成22年度・第1回事務局長会議	理事・事務局長
27	4月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
5. 12	政策委員会 平成22年度第1回起草小委員会	専務理事、常務理事
18	平成22年度栃木県商工会議所振興委員研修集会に係る担当者会議	経営支援部担当職員
25	第2回起草小委員会	専務理事、常務理事
〃	5月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
6. 8	第2回政策委員会	須賀副会頭、若月常議員、専務理事、常務理事
〃	政策委員会 日本銀行と政策委員との意見交換会	若月常議員、専務理事、常務理事
11	平成22年度・第1回理事会並びに第106回通常総会及び正副会頭セミナー	会頭、須賀副会頭、専務理事、常務理事
22	政策委員会 第3回起草小委員会	専務理事、常務理事
〃	6月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
7. 5	茨城・栃木・群馬三県商工会議所交流会議(～6日)	会頭、北村・松尾・須賀各副会頭、専務理事、常務理事
9	平成22年度第3回政策委員会	若月常議員、常務理事
15	平成22年度前期経営指導員等県外先進地調査研修(鹿児島市、鹿児島商工会議所)(～16日)	地域振興部次長、総務部担当職員
21	平成22年度経営指導員等技術研修会 事業再生「事業再生計画の策定について」(～22日)	経営支援部担当職員、総務部担当職員

開催年月日	会 議 名	出 席 者 名
22	平成22年度・第2回事務局長会議・研修会（～23日）	総務部長
27	7月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
29	平成22年度第2回理事会	会頭、専務理事、常務理事
9. 3	平成22年度・第47回栃木県商工会議所議員大会	会頭、専務理事、常務理事 理事・事務局長、総務部長 総務部次長
28	9月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
〃	平成22年度経営指導員等技術研修会 商業部門「小売店・飲食店の経営改善および経営戦略の助言について」（～29日）	経営支援部担当職員、地域振興部担当職員
10. 6	平成22年度商工会議所新規採用職員継続研修（～7日）	総務部担当職員
26	10月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
11. 29	平成22年度臨時理事会・臨時総会並びに役員歓送迎会	会頭、会長、専務、常務
12. 2	平成22年度専務理事研修会（～3日）	専務理事、常務理事
〃	平成22年度後期経営指導員等県外先進地調査研修（～3日）	総務部次長、経営支援部担当職員
9	平成22年度・第3回事務局長会議・研修会	理事・事務局長
H23. 1. 7	平成23年知事との新春懇談会	会頭、須賀・藤沢・斎藤・増 淵各副会頭、専務理事、常務 理事
25	1月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
2. 22	2月定例専務理事会議	専務理事、常務理事
3. 11	平成22年度第3回理事会及び第107回通常総会並びに正副会頭セミナー	会頭、斎藤・増淵各副会頭 専務理事、常務理事
30	東北関東大震災への対応に係る臨時理事会	会頭、専務理事、常務理事

#### (4) 宇都宮観光コンベンション協会

**ア 概 要** 宇都宮観光コンベンション協会は、昭和29年に設立された「宇都宮観光協会」と平成元年設立の「宇都宮コンベンションビューロー」を、平成12年4月に発展的に再編。観光とコンベンションの事業を一元的に推進するため組織された。

当協会は、宇都宮市及び栃木県内に有する自然環境及び文化的・社会的・経済的特性を活かし、観光客・コンベンションの誘致等を行うことにより、宇都宮市における観光及びコンベンションの振興を図るとともに、地域経済の活性化及び文化の向上に資することを目的としている。

**イ 設 立** 平成12年4月1日

**ウ 所 在 地** 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

**エ 地 位** 会長 北村 光弘、常任理事 渡辺 政行、理事 福田 泰子

**オ 業 務**

- (ア) 誘致宣伝事業
  - a 広報・宣伝印刷物等の作製
  - b 機関紙（Uめ〜る）の発行、配布（第21号・第22号発行、各3,500部）
  - c 「やすらぎの栃木路」共同宣伝事業への参加
  - d 首都圏観光PRキャンペーンの推進
  - e パブリシティ（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等）の活用
  - f 協会ホームページの充実
  - g フィルムコミッション事業の推進
  - h 「お帰りは宇都宮へ」キャンペーン事業の実施
  - i 観光ボランティアガイドの活用促進
  - j おもてなし推進事業の実施
- (イ) 観光推進事業
  - a 「ジャズの街 宇都宮」の普及啓発と観光集客交流の推進
  - b 広域観光事業の推進
  - c 宇都宮観光フォトコンテストの実施
  - d 観光イベントの開催
  - e 各種イベントへの協力
  - f 観光案内所の運営
  - g 後援及び協賛
- (ウ) コンベンション推進事業
  - a 誘致セールスの実施
  - b 支援サービスの提供
- (エ) ふるさと雇用再生特別事業
- (オ) 連絡協調
  - a 国際観光振興機構との連携
  - b 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー及び会員との情報交換
  - c 栃木県フィルムコミッション、宇都宮ホテル旅館協同組合などとの連携協力
- (カ) その他
  - a 新規会員の加入促進

**カ 主な開催コンベンション**

- (ア) 第27回日本核医学技術学会関東地方会（300人）

- (イ) 宇都宮大学教育学部附属小学校初等教育公開研究発表会（750人）
- (ウ) 平成22年度第58回関東高等学校ラグビーフットボール大会（800人）
- (エ) 平成22年度第57回関東高等学校剣道大会（1,200人）
- (オ) 平成22年度関東高等学校卓球大会（800人）
- (カ) 第46回日本小児放射線学会総会（300人）
- (キ) 第27回全日本教職員連盟教育研究全国大会栃木大会（2,100人）
- (ク) 日本蘇生学会第29回大会（500人）
- (ケ) 日本自閉症スペクトラム学会第9回研究大会（800人）
- (コ) 平成22年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会（800人）
- (サ) 第75回日本泌尿器科学会東部総会（1,200人）
- (シ) 第40回日本腎臓学会東部学術大会（1,100人）
- (ス) 第24回法人会全国青年の集いとちぎ大会（2,300人）
- (セ) 第63回全国装蹄競技大会（300人）
- (ソ) 第63回済生会学会・平成22年度済生会総会（2,100人）
- (タ) 第14回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会（2,000人）
- (チ) 第46回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会（1,000人）
- (ツ) 第41回全国ばら切花研究大会栃木大会（300人）
- (テ) 第41回全国仏教徒会議栃木大会（2,200人）
- (ト) 第51回関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会栃木大会（1,600人）
- (ナ) 第29回関東甲信越糖尿病セミナー（500人）
- (ニ) 第21回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会（600人）

## (5) 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構

**ア 概要** 宇都宮まちづくり推進機構は、平成11年10月5日に、中心部に公共の持つ信頼性と民間の持つ経営力のもと、多くのネットワークが活用できる第三セクター（任意組織）として設立された。

しかしながら、郊外への大型集客施設の進出や経済の停滞により、中心市街地における商業・業務の活力は低下し、人口減少や小売販売額の減少、都市機能の更新など、中心部の活力向上への新たな取り組みが課題となった。

このため、現在まで培ってきた経験、知識、意欲を持つ企業や個人が継続して参加しやすく、第3セクターという枠を超え、様々な課題に柔軟に対応できるよう、自主的で自立的な民間組織「特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構」を創設した。

イ 設立 平成21年9月1日

ウ 所在地 宇都宮市中央3丁目1番4号（栃木県産業会館2階）

エ 会員構成（平成23年3月31日現在）

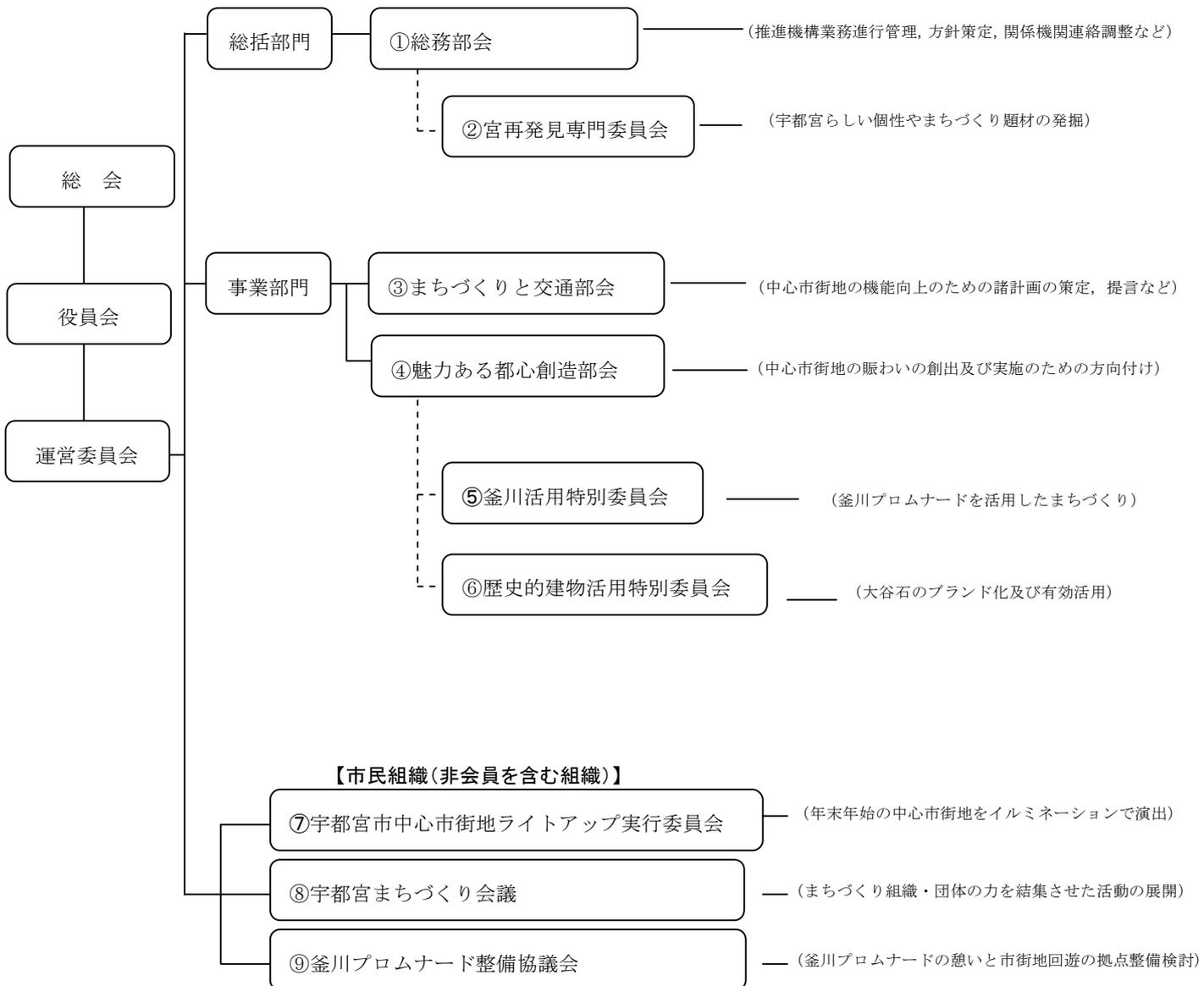
(ア) 団体・企業会員 76件

(イ) 個人会員 55件

オ 組織の位置づけ 「まちづくり」という共通目的のもとに集う会員の集合体

⇒ 特定非営利活動法人

## カ 組織



(6) その他の団体

ア 各種委員等就任関係団体

団 体 名	委 嘱 者 名
宇都宮市民憲章推進協議会副会長	会頭 北村 光弘
(社)鉄道貨物協会宇都宮支部支部長	会頭 北村 光弘
(社)鉄道貨物協会評議員	会頭 北村 光弘
宇都宮地区電信電話ユーザ協会会長	会頭 北村 光弘
(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部支部長	会頭 北村 光弘
(財)日本電信電話ユーザ協会評議員	会頭 北村 光弘
宇都宮市民の日実行委員会副会長	会頭 北村 光弘
宇都宮マラソン大会実行委員会理事	会頭 北村 光弘
「よみがえれ！宇都宮城」市民の会副会長	会頭 北村 光弘
宇都宮少年剣道大会顧問	会頭 北村 光弘
宇都宮防犯協会理事	会頭 北村 光弘
栃木県火災共済協同組合総代	会頭 北村 光弘
うつのみやアグリネットワーク運営委員会委員	会頭 北村 光弘
独占禁止政策協力委員委員	会頭 北村 光弘
宇都宮市道路見える化計画推進懇談会委員	会頭 北村 光弘
宇都宮地区雇用協会会長	名誉会頭 築 郁夫
(株)とちぎ産業交流センター取締役	名誉会頭 築 郁夫
ふるさと宮まつり開催委員会副会長	副会頭 須賀 英之
宇都宮駅東口地区整備推進懇談会委員	副会頭 須賀 英之
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 藤澤 智
(財)大谷地区整備公社理事	副会頭 斎藤 高藏
宇都宮市行政改革推進懇談会委員	副会頭 斎藤 高藏
(財)宇都宮市医療保険事業団理事	副会頭 斎藤 高藏
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 斎藤 高藏
宇都宮市公平委員会委員会員	副会頭 増渕 正二
ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会委員	副会頭 増渕 正二
ふるさと宮まつり開催委員会会員	副会頭 増渕 正二
(財)全国商工会議所共済会年金委員会委員	専務理事 倉持 和司
(財)全国商工会議所共済会評議員	専務理事 倉持 和司
宇都宮少年剣道大会顧問	専務理事 倉持 和司

団 体 名	委 嘱 者 名
栃木県地域ジョブ・カード運営本部議長	専務理事 倉持 和司
ふるさと宮まつり開催委員会会員	専務理事 倉持 和司
とちぎ中小企業応援センター運営委員会委員	専務理事 倉持 和司
うつのみや食育フェア実行委員会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市個人情報保護審査会委員	常務理事 渡辺 政行
「小さな親切」運動宇都宮支部副代表	常務理事 渡辺 政行
(財)グリーントラストうつのみや理事	常務理事 渡辺 政行
県立高等学校評議員	常務理事 渡辺 政行
栃木県労働保険事務組合連合会会長	常務理事 渡辺 政行
栃木県肢体不自由児協会監事	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市景観審議会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮歩け歩け大会実行委員会	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会委員	常務理事 渡辺 政行
(社)栃木県産業会館監事	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市食育推進会議委員	常務理事 渡辺 政行
旧公益質屋の活用に係る事業パートナー選考委員会委員	常務理事 渡辺 政行
宮っこフェスタ実行委員会委員	常務理事 渡辺 政行
指定管理者選考等専門委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市民憲章表彰に係る選考委員会委員	常務理事 渡辺 政行
(仮称)宇都宮市都心部地区市街地総合再生計画策定懇談会委員	常務理事 渡辺 政行
宇都宮市都市交通戦略推進懇談会委員	理事 小関 秀明
栃木県宇都宮交通圏タクシー特定地域協議会委員	理事 小関 秀明
(社)栃木県産業会館幹事	理事 小関 秀明
宇都宮市中心市街地ライトアップ実行委員会委員	理事 小関 秀明
ふるさと宮まつり開催委員会運営副委員長	理事 小関 秀明
栃木県火災共済協同組合専門委員	理事 小関 秀明
宇都宮餃子祭り実行委員会委員	理事 小関 秀明
学校評議員	理事 小関 秀明
宇都宮市住居表示等審議会委員	監事 八城 光男
宇都宮市保健衛生審議会委員	常議員 青木 直樹
宇都宮市中央卸売市場運営協議会委員	常議員 大谷 伸
宮っこ子育て・子育て推進協議会委員	常議員 加治 康正

団 体 名	委 嘱 者 名
独立禁止政策協力委員委員	常議員 笠原 正人
宇都宮市都市計画審議会委員	議員 安藤 英夫
宇都宮市男女共同参画審議会委員	議員 横松 宏明
(社)宇都宮市シルバー人材センター理事	議員 深澤 雄一
健康づくり推進協議会委員	議員 佐畑 浩二
宇都宮家庭裁判所委員会委員	議員 柿沼 光子
宇都宮市バイオマスタウン構想策定検討委員会委員	議員 高橋 和夫
宇都宮市小中一貫教育推進会議委員	議員 石島 洋
宇都宮市もったいない運動市民会議委員	議員 村上 篤三郎
宇都宮市上下水道事業懇話会委員	青年部会長 金柿 説生
ふるさと宮まつり開催委員会運営委員	青年部会長 金柿 説生
宇都宮城社参行列実行委員会委員	青年部会長 金柿 説生
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	青年部直前会長 木内 裕祐
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	青年部副会長 阿部 幸央
宇都宮城址まつり企画委員会委員	青年部運営専務 伴 靖
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	青年部会員 井上 尉央
宇都宮市ワークライフバランス推進のための意見交換会委員	女性部副会長 花田 静子
宇都宮市交通安全審議会委員	女性部副会長 花田 静子
(仮称)第2次宇都宮市緑の基本計画策定懇談会委員	女性部副会長 渡辺 幸子
人権擁護委員	女性部常任理事 永井 京子
第4回ときめく未来へ参画会議実行委員	女性部理事 伊澤 志乃婦
宇都宮市文化会館自主事業懇談会委員	女性部理事 薄井 洋子
子育てしやすい職場づくり推進協力員	女性部理事 大谷 和江
雇用均等行政協助力員	女性部理事 大谷 和江
宇都宮市国民健康保険運営協議会委員	女性部理事 鹿野 順子
栃木地方労働審議会委員	女性部理事 田中 朝子
宇都宮城社参行列実行委員会委員	女性部理事 増淵 容子
(財)グリーントラストうつのみや理事	女性部会員 相澤 美知子
うつのみやアグリネットワーク審査委員	女性部会員 高橋 啓子
宇都宮市環境審議会委員	女性部会員 豊崎 喜美子
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	遠藤健二(株)ヨークベニマル 御幸ヶ原店)

団 体 名	委 嘱 者 名
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	佐瀬 敦(株東武宇都宮百貨店)
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員	石島 孝夫(株かましん)
宇都宮地区労働問題懇話会会員	藤沼千春(株東武宇都宮百貨店)
宇都宮市入札適正化委員会委員	松下 正直(株足利銀行)
宇都宮CSR推進委員会委員	CSR委員会委員 村上 篤三郎
栃木県行政改革推進委員会委員	会員 鍋島勝子
第24回全国スポーツ・レクリエーション祭宇都宮市実行委員会おもてなし部会員	総務部長 小松 信一
栃木県産業再生委員会委員	経営支援部長 金子 敏
「宇都宮市UJIターン起業促進補助金」交付審査会に係る委員	経営支援部長 金子 敏
とちぎ中小企業応援センター連絡協議会委員	経営支援部長 金子 敏
うつのみやジャズのまち委員会委員	地域振興部長 大垣 博行
精神障害者雇用支援連絡協議会委員	地域振興部長 大垣 博行
子育てしやすい職場づくり推進協力員	地域振興部長 大垣 博行
(仮称)とちぎレジ袋削減推進協議会宇都宮部会委員	地域振興部長 大垣 博行
とちぎ中小企業応援センター業務担当責任者	経営支援部次長 金田 勝
宇都宮中央地区安全運転管理者協議会監事	総務部次長 大町 純一
次世代モビリティ産業集積推進会議副会長	地域振興部次長 村上 幸雄
歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会委員	地域振興部次長 村上 幸雄
社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」推進委員会委員	地域振興部担当 手塚 忠之
(仮称)空き店舗対策連絡会議委員	地域振興部担当 手塚 忠之
歴史と光のフュージョンプロジェクトワーキンググループ委員	地域振興部担当 手塚 忠之
大型直売所等の整備に係るプロジェクトメンバー	地域振興部担当 手塚 忠之
新現役チャレンジ支援栃木協議会(人材発掘委員会)委員	地域振興部担当 黒後 忠利
第5回うつのみや食育フェア実行委員会運営部会員	地域振興部担当 中島 寿典
(仮称)宇都宮市地産地消実践委員会委員	地域振興部担当 中島 寿典
WRO Japan うつのみや実行委員会委員	地域振興部担当 岡村 仁美
宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会委員	地域振興部担当 鈴木 千穂
宇都宮城址まつり企画委員会委員	地域振興部担当 山本 薫
宇都宮市観光ポスター企画制作・掲出業務実施に係る審査委員	地域振興部担当 山本 薫
宇都宮ブランド戦略推進ワーキンググループワーキングメンバー	地域振興部担当 山本 薫

## イ 諸会議等出席状況

### (ア) 諸会議

開催年月日	会 議 名	出 席 者
H22. 4. 8	関東五県商工会議所共済事業運営協議会役員会、平成22年度総会および情報交換会（～9日）	総務部長
14	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 平成22年度第1回理事会	会頭
16	東京商工会議所 第8回ザ・商談！し・ご・と発掘市 工業版 連携会議	地域振興部担当職員
19	宇都宮財務事務所ヒアリング	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
20	宇都宮市民の日実行委員会 「フェスタ my 宇都宮2010」参加団体打合せ会議	地域振興部担当職員
21	平成22年度（第35回）ふるさと宮まつり「第1回運営委員会」	常務理事
22	第3回宇都宮ブランド戦略推進ワーキンググループ会議	地域振興部担当職員
〃	（財）栃木県産業センター 平成22年度とちぎ中小企業応援センター業務処理委員会	経営支援部次長
〃	WRO Japan うつのみや実行委員会	地域振興部担当職員
23	㈱足利銀行 監査委員会、㈱足利ホールディングス 監査委員会	会頭
24	平成22年度「よみがえれ！宇都宮城」市民の会通常総会	常務理事
26	㈱足利銀行 取締役会・指名委員会、㈱足利ホールディングス 取締役会・指名委員会	会頭
〃	平成22年度（第35回）ふるさと宮まつり開催委員会総会	会頭、専務、理事
〃	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 旧公益質屋の活用に係る事業パートナー選考委員会	常務理事
〃	（社）栃木県産業振興センター 平成22年度とちぎ中小企業応援センター運営委員会及び連絡協議会	中小企業相談所長・経営支援部長、経営支援部次長
〃	平成22年度（第35回）ふるさと宮まつり開催委員会総会	専務理事、理事・事務局長
〃	平成22年度第1回まちづくり委員会	常務理事
28	（社）栃木県産業会館 平成22年度第1回幹事会	理事・事務局長

開催年月日	会 議 名	出席者
5. 19	(社)栃木県雇用開発協会 第34回通常総会	総務部担当職員
〃	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第1回理事会	常務理事
20	(財)栃木県産業センター 平成22年度第2回とちぎ中小企業 応援センター業務処理委員会	経営支援部次長
〃	(社)栃木県安全運転管理者協議会 平成22年度通常総会	総務部次長
24	(社)宇都宮法人会 第43回通常総会	会頭
25	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 平成22年度 通常総会	専務理事、常務理事
26	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
〃	「よみがえれ!宇都宮城」市民の会 平成22年度第1回合同委員 会(宇都宮城社参行列実行委員会、宇都宮城址まつり企画委員会)	
27	宇都宮労政事務所 雇用調整等地域連絡会議	地域振興部長
28	うつのみやアグリネットワーク 平成22年度第1回運営委員会	地域振興部担当職員
6. 2	平成22年度第1回宇都宮ブランド推進協議会	理事・事務局長
3	平成22年度「社会を明るくする運動」・「青少年の非行問題に 取り組む運動」強調月間宇都宮市推進委員会	総務部次長
4	宇都宮税務署管内納税貯蓄組合連合会 第55回定時総会	経営支援部次長
〃	平成22年度宇都宮防犯協会定期総会	常務理事
〃	東京商工会議所 平成22年度第1回関東圏M&A提携商工会 議所連絡協議会	経営支援部担当職員
〃	第3回大通り景観づくり推進協議会	総務部担当職員
8	宇都宮地区日本電信電話ユーザ協会 平成22年度理事会及び 定期総会	会頭、総務部長
9	栃木県火災共済協同組合 第24回通常総代会	会頭
〃	宇都宮機械工業会新役員会議	地域振興部長
10	(社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成22年度第1回幹事会	会頭
〃	(社)鉄道貨物協会宇都宮支部 平成22年度通常総会	会頭
〃	宇都宮公共職業安定所 高等学校進路指導主事会議	地域振興部担当職員
11	(株)足利銀行 報酬委員会、(株)足利ホールディングス 報酬委員会	会頭
16	関東信越税理士会宇都宮支部 第30回定期総会・懇親会	会頭
17	「小さな親切」運動宇都宮支部 平成22年度定期総会	常務理事

開催年月日	会 議 名	出 席 者
18	平成22年度栃木県中小企業経営革新支援ネットワーク会議	経営支援部次長
〃	(株)足利銀行 監査委員会、(株)足利ホールディングス 監査委員会	会頭
25	(株)足利銀行 株主総会	会頭
〃	(株)とちぎ産業交流センター 第16回定時株主総会・第62回取締役会	会頭
〃	(株)とちぎテレビ 第13回定時株主総会	理事・事務局長
28	宇都宮ケーブルテレビ(株) 第22回定時株主総会	総務部長
〃	うつのみやジャズのまち委員会総会	地域振興部長
〃	「第24回宇都宮マラソン大会」第1回実行委員会	常務理事
29	おもてなし推進委員会総会	地域振興部長
〃	栃木県肢体不自由児協会 監査	常務理事
30	(財)栃木県産業センター 平成22年度第3回とちぎ中小企業 応援センター業務処理委員会	経営支援部次長
7. 2	宮っこフェスタ実行委員会 (第1回)	常務理事
〃	第2回 (仮称) 自転車のまち推進計画策定懇談会	常務理事
8	栃木県立宇都宮白楊高等学校 平成22年度第1回学校評議員会	常務理事
12	経済団体新春講演会実行委員会 平成22年度新春経済講演会 実行委員会	会頭
13	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会 中心市街地専門 部会 (第1回)	地域振興部長
〃	栃木県産業技術センター機械電子・材料関係産業技術交流会議	地域振興部次長
16	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 理事会	会頭
〃	(財)栃木県産業センター 平成22年度第2回とちぎ中小企業 応援センター連絡協議会	中小企業相談所長・ 経営支援部長、経営 支援部次長
〃	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構栃木障害者職業センター 平成22年度第1回精神障害者雇用支援連絡協議会	地域振興部長
〃	アクサ生命保険(株)関東営業局「関東地区ベストウィズクラブ共済 会議」	総務部担当職員
20	宇都宮財務事務所 景気動向ヒアリング	会頭、専務理事、常 務理事、理事・事務

開催年月日	会 議 名	出 席 者
21	平成22年度宇都宮歩け歩け大会実行委員会 総会	局長 常務理事
26	日本政策金融公庫宇都宮支店国民生活事業「経営改善貸付連絡協議会」	経営支援部担当職員
〃	平成22年度第1回宇都宮市中心市街地活性化協議会	常務理事
29	宇都宮農業協同組合 大型直売所等の整備に係るプロジェクト会議	地域振興部長
〃	WRO Japan うつのみや実行委員会	地域振興部担当職員
30	「宮っこフェスタ2010」第1回総務部会	常務理事
〃	平成22年度(第35回)ふるさと宮まつり開催委員会臨時総会	会頭、常務理事
8. 4	第3回(仮称)自転車のまち推進計画策定懇談会	常務理事
〃	第5回うつのみや食育フェア実行委員会運営部会(第2回)	地域振興部担当職員
〃	第24回全国スポーツ・レクリエーション祭宇都宮市実行委員会おもてなし部会	総務部長
10	宇都宮中央地区安全運転管理者協議会 正副会長監事会議	総務部次長
11	宇都宮市保健所 第1回「宇都宮市自殺対策ネットワーク会議」	総務部次長
31	第24回全国スポーツ・レクリエーション祭宇都宮市実行委員会第2回おもてなし部会	総務部長
9. 2	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第1回総務部会・運営委員会	常務理事
8	(社)栃木県産業会館 平成22年度第2回幹事会	理事・事務局長
〃	第44回宇都宮税務行政協力会総会	経営支援部次長
10	うつのみやアグリネットワーク運営委員会 平成22年度アグリビジネス創出促進事業に係る審査部会	地域振興部担当職員
14	(財)全国商工会議所共済会 第98回年金委員会・第43回評議員会	専務理事
16	平成22年度歴史と光のフュージョンプロジェクト実行委員会	地域振興部次長
27	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第3回理事会	専務理事
30	第4回(仮称)自転車のまち推進計画策定懇談会	常務理事
〃	平成22年度第2回うつのみやアグリネットワーク運営委員会	会頭、地域振興部担当職員

開催年月日	会 議 名	出 席 者
10. 1	第24回全国スポーツ・レクリエーション祭宇都宮市実行員会第3回おもてなし部会	総務部長
5	平成22年度宇都宮市民憲章推進協議会第2回理事会	会頭
8	宇都宮市モビリティ・マネジメント実行委員会	地域振興部長
〃	宇都宮市民の日実行委員会第2回理事会	理事・事務局長
13	平成22年度第3回宇都宮ブランド推進協議会	理事・事務局長
14	うつのみやジャズのまち委員会総会	地域振興部長
18	第2回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事・事務局長
19	平成22年度宮のものづくり達人認定審査委員会	専務理事
20	宇都宮財務事務所 景気動向ヒアリング	会頭、理事・事務局長
〃	(財)全国商工会議所共済会 第99回年金委員会	総務部長
〃	(財)栃木県産業振興センター 平成22年度第3回とちぎ中小企業応援センター連絡協議会	中小企業相談所長・経営支援部長、経営支援部次長
〃	宇都宮おもてなし情報発信事業推進協議会(第12回)	地域振興部担当職員
28	宇都宮農業協同組合 大型直売所等の整備に係るプロジェクト会議	地域振興部担当職員
11. 5	(財)栃木県産業振興センター 平成22年度第5回とちぎ中小企業応援センター業務処理委員会	経営支援部次長
8	「第24回宇都宮マラソン大会」第2回実行委員会	会頭、常務理事
9	宇都宮市地産地消推進会議審査部会	地域振興部次長
〃	栃木労働局 個別労働紛争に関する事業主団体との連絡会議	地域振興部長
12	平成22年度食品安全関係団体連絡会議	地域振興部担当職員
16	宮のものづくり達人認定審査委員会	専務理事
18	宇都宮おもてなし情報発信事業推進協議会(第13回)	地域振興部担当職員
19	フードバレーとちぎ推進協議会設立総会	常務理事
26	平成22年度第2回宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会及び第2回宇都宮圏域障害者雇用支援合同会議	地域振興部担当職員
12. 3	栃木県中小企業団体中央会 平成22年度組織化推進連携会議	地域振興部担当職員
13	関東信越税理士会宇都宮支部、宇都宮商工会議所及び宇都宮青色	経営支援部次長・担

開催年月日	会 議 名	出 席 者
	申告会との協議会	当職員
15	(財)全国商工会議所共済会 第100回年金委員会・第44回評議員会	専務理事
21	平成22年度宇都宮市民の日実行委員会第3回理事会	常務理事
H23. 1. 7	第5回うつのみや食育フェア実行委員会(第3回)	常務理事
11	商工団体の機能強化のための方策検討に係る第2回担当者打合せ	中小企業相談所長・ 経営支援部長、経営 支援部次長
〃	宇都宮財務事務所 ヒアリング(平成23年度予算案・税制改正案に対する評価等について)	専務理事
17	(財)栃木県産業振興センター 平成22年度第6回とちぎ中小企業応援センター業務処理委員会	経営支援部次長
18	宇都宮税務署管内小企業納税者税務指導協議会	経営支援部次長・担 当職員
19	宇都宮財務事務所「地域経済動向」についてのヒアリング	会頭
28	平成23年度東京商工会議所企画検定試験担当者会議	総務部担当職員
2. 3	緑が丘商店会総会	地域振興部担当職員
4	第4回宇都宮市景観審議会	常務理事
〃	(社)栃木県産業会館 平成22年度第3回幹事会	総務部長
10	「宮っこフェスタ2010」第3回実行委員会	常務理事
14	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 第4回理事会	会頭
15	宇都宮市教育委員会 平成22年度社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」推進委員会	地域振興部担当職員
〃	第3回宇都宮餃子祭り実行委員会	理事・事務局長
16	(社)鉄道貨物協会宇都宮支部 利用促進会議(第2回幹事会)	会頭
21	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成22年度学校評議員会	理事・事務局長
〃	平成22年度第3回宇都宮市障がい者自立支援協議会就労支援部会及び第3回宇都宮圏域障害者雇用支援合同会議	地域振興部長
22	平成22年度宇都宮市食育推進会議	常務理事
23	平成22年度第3回うつのみやアグリネットワーク運営委員会	常務理事、地域振興 部担当職員

開催年月日	会 議 名	出席者
24	(仮称) 宇都宮市都心部地区市街地総合再生計画策定懇談会	常務理事
〃	うつのみやジャズのまち委員会第4回総会	地域振興部長
25	宇都宮市民憲章表彰選考委員会	常務理事
〃	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 栃木障害者職業センター 平成22年第2回精神障害者雇用支援連絡協議会	地域振興部長
3. 2	(財) 日本電信電話ユーザ協会栃木支部 理事会	会頭、総務部長
3	(社) 栃木県雇用開発協会 平成22年度「臨時総会」	総務部担当職員
4	公正取引委員会との懇談会	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局 局長
10	(社) 栃木県産業会館 平成22年度第2回理事会並びに総会	会頭、常務理事
〃	(財) 日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成22年度地区協会 事務局長会議	総務部長
11	平成22年度宇都宮牛協会通常総会	地域振興部次長
17	(財) 全国商工会議所共済会 第101回年金委員会・第45回評 議員会	専務理事
18	(財) 栃木県産業振興センター 平成22年度とちぎ中小企業応 援センター第2回運営委員会及び第4回連絡協議会	中小企業相談所長・ 経営支援部長、経営 支援部次長
25	栃とちぎ産業交流センター 第64回取締役会	築名誉会頭
〃	(財) グリーントラストうつのみや 平成22年度第2回理事会	常務理事
29	第24回宇都宮マラソン大会第3回実行委員会	会頭、常務理事

(イ) その他の会議（行事等）

開催年月日	会 議 名 (行事名)	出席者
H22. 4. 1	「4月木曜会」例会	会頭
3	歴史文化を伝承する市民の会第3回少年奉納相撲大会実行委員 会 初代横綱明石志賀之助杯「第3回少年奉納相撲大会」	理事・事務局 局長
23	東京商工会議所 企画検定試験施行研修会	総務部担当職員
5. 13	宇都宮機械工業会 第55回定時総会「懇親会」	地域振興部長
26	平成22年度宇都宮ホテル旅館協同組合通常総会「懇親会」	理事・事務局 局長

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
28	宇都宮卸商業団地協同組合 第43回通常総会「懇親会」	会頭
〃	大谷商工観光協力会 平成22年度総会「懇親会」	地域振興部担当職員
〃	宇都宮税務署 平成22年度分新規青色申告者等に対する記帳開始説明会	経営支援部担当職員
6. 2	宇都宮公共職業安定所 平成23年3月新規学校卒業者を対象とする求人事業者向け説明会	地域振興部担当職員
6	第15回「宇都宮さつき&花フェア」のさつき展示品評会表彰式	常務理事
8	(財)栃木県産業センター とちぎ中小企業応援センターコーディネーターと中小企業支援機関担当者との情報交換会	経営支援部次長
15	みどり野町商店会 平成22年6月研修会(～16日)	地域振興部担当職員
21	宇都宮二荒山神社 責任役員会	会頭
22	宇都宮遊技組合連合協議会 第60回定時総会「祝賀会」	会頭、理事・事務局長
7. 8	宇都宮商工中金会 第48回通総総会「講演会並びに懇親会」	会頭
13	とちぎ再就職支援合同面接会	地域振興部担当職員
14	栃木県日経懇話会7月例会	専務理事
22	宇都宮ユニオン通り商店街振興組合「ユニオン通り街づくり懇談会」	地域振興部担当職員
8. 6	宇都宮地区日本電信電話ユーザ協会「第41回電話対応コンクール宇都宮地区大会」	会頭、総務部長
7	平成22年度(第35回)ふるさと宮まつり(～8日)	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
8	オリオン七夕まつり実行委員会 平成22年度「オリオン七夕まつり」表彰式	会頭、専務理事、常務理事、理事・事務局長
19	次世代モビリティ産業集積推進会議 夏休み子ども科学体験バスツアー	地域振興部担当職員
24	J A うつのみや第11回(夏季)「地元市場農産物トップセールス」	会頭、常務理事、地域振興部担当職員
9. 2	「9月木曜会」例会	会頭
10	LINK TOCHIGI BREX Tip-off Party	理事・事務局長

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
	2010	
22	栃木県日経懇話会 設立33周年講演会と懇親パーティー	会頭、専務理事
26	宇都宮地域商業振興協議会 先進商業地視察研修会(～29日)	地域振興部担当職員
30	(財)栃木県産業振興センター 産学交流連携フォーラム	地域振興部次長
10. 1	(財)栃木県農業振興公社 いちご需要拡大プロジェクト研究会	地域振興部担当職員
3	第5回うつのみや食育フェア	常務理事、地域振興部担当職員
〃	2010 MotoGP世界選手権シリーズ第14戦日本グランプリ決勝レース	会頭
6	日本電信電話ユーザ協会栃木支部 電話対応コンクール	会頭、総務部長
11	宇都宮防犯協会「平成22年度宇都宮地域安全のつどい」表彰式	常務理事
14	(社)栃木県産業会館 役職員視察研修(調査研究事業)(～15日)	理事・事務局長
23	2010ジャパンカップサイクルードレース クリテリウム	会頭
27	栃木労働局 とちぎ求人企業合同説明会	地域振興部担当職員
30	栃木県立宇都宮商業高等学校 平成22年宇商祭	理事・事務局長
11. 4	「11月木曜日」例会	会頭
6	宇都宮餃子祭り くす玉割り	会頭
8	栃木県まちなか元気会議 第13回まちなか元気実現研修会	地域振興部長・担当職員
〃	平成22年度地方行政講演会	常務理事
14	栃木県立宇都宮白楊高等学校 白楊祭	常務理事
16	特定非営利活動法人宇都宮中心商店街活性化委員会「特定非営利活動法人認可報告会」及び「バンパ・イルミネーション点灯式」	地域振興部長・担当職員
17	宇都宮税務署 平成22年度納税表彰式	中小企業相談所長・経営支援部長
20	第16回宇都宮歩け歩け大会	常務理事
21	第24回宇都宮マラソン大会	会頭、常務理事
22	宇都宮農業協同組合 大型直売所等整備に係るプロジェクト中間報告会	地域振興部担当職員
24	栃木県税務連絡協議会 関東信越国税局長講演会	経営支援部次長、担当職員

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
29	(社)栃木県産業会館 消防総合訓練の実施に伴う「防火管理者打 合会」	総務部担当職員
12. 3	平成22年度第1回うつのみや産業振興懇談会	常務理事
4	二荒山神社神輿保存会 渡御祭礼振興懇談会	理事・事務局長
5	南高砂通り商店会 12月研修会	地域振興部担当職員
8	栃木県日経懇話会 12月例会	会頭
10	(財)栃木県農業振興公社 第2回いちご需要拡大プロジェクト 研究会	地域振興部担当職員
14	ベストウイズクラブ平成22年度「幹事会」(表彰式)(~15日)	専務理事
16	関東農政局栃木農政事務所 農山漁村の6次産業化推進に係る 説明会	地域振興部担当職員
H23. 1. 4	(社)栃木県産業会館 平成23年「産業会館・賀詞交歓会」	会頭、専務理事、常 務理事、理事・事務 局長
〃	新年賀詞交歓会	会頭、専務理事、常 務理事、理事・事務 局長
6	平成23年宇都宮市消防出初式	会頭
〃	(株)足利銀行 新店舗内覧会	会頭、専務理事、常 務理事
7	平成23年度宇都宮畳工組合新年会	地域振興部長
11	(社)宇都宮法人会 新年賀詞交歓会	会頭
12	経済団体新春講演会実行委員会 平成22年度新春経済講演会 「2011年日本経済の展望」	会頭、総務部担当職 員
14	宇都宮卸商業団地協同組合 平成23年新春賀詞交歓会	会頭、総務部長
17	2011年度(社)宇都宮青年会議所 新春懇談会	会頭、専務理事、常 務理事、中小企業相 談所長・経営支援部 長、総務部長、地域 振興部次長
〃	バンバ通り商店街・新年会	会頭、理事・事務局

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
18	宇都宮機械工業会 新年会	長 地域振興部長、次長
19	宇都宮税務署管内青色申告会連合会 税務実務研修会	経営支援部次長、担 当職員
〃	宇都宮地域商業振興協議会 新年会	会頭、常務理事、理 事・事務局長
20	第4回栃木県産農産物等展示商談会	地域振興部担当職員
〃	大谷商工観光協力会 新年会	地域振興部担当職員
24	(財)栃木県農業振興公社 アグリビジネスシンポジウム	地域振興部担当職員
〃	宇都宮衣料小売協同組合 新年会	会頭、理事・事務局 長
〃	清原ふれあい商工会 新年会	地域振興部担当職員
〃	みどり野町商店会 平成23年新年会	地域振興部次長
25	宇都宮商工中金会／宇都宮中金ユース会 新春講演会並びに賀 詞交歓会	会頭
26	平成22年度ワーク・ライフ・バランス企業啓発セミナー「ワー ク・ライフ・バランスとは ～経営戦略としてのワーク・ライフ・ バランス～」	総務部担当職員
28	宇都宮税務行政協力会「税の百人一首」表彰式	経営支援部次長
2. 1	平成22年度まちなか元気講演会	地域振興部担当職員
2	宇都宮オリオン通り商店街 近代化講習会・新年会	会頭、地域振興部担 当職員
6	「よみがえれ！宇都宮城」市民の会 宇都宮城歴史講演会「江戸 時代前期の宇都宮城と城下成立について」	会頭
7	商工団体の機能強化のための方策検討に係る第3回担当者打合せ	中小企業相談所長・ 経営支援部長、経営 支援部次長
8	あいおいニッセイ同和損害保険(株)栃木支店 栃木自動車営業部 栃木AD倶楽部設立記念講演会・交流会	地域振興部担当職員
〃	中小企業向け情報セキュリティ対策指導者育成セミナー	経営支援部担当職員
9	栃木県日経懇話会 2月例会	会頭、専務理事

開催年月日	会 議 名 (行 事 名)	出 席 者
14	特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構 旧公益質屋(大谷石蔵)の内覧会-「ダイニング蔵 おしゃらく」-	会頭
〃	(財)日本電信電話ユーザ協会栃木支部 平成22年度「ブロードバンド時代のICTセミナー」	会頭
16	宇都宮市UJIターン起業促進補助金審査会	中小企業相談所長・ 経営支援部長
17	宇都宮市保健所 食品安全講演会	地域振興部担当職員
18	(財)国際研修協力機構 技能実習実施担当者講習会	地域振興部担当職員
〃	小規模企業等パワーアップ人材育成支援事業説明会	地域振興部担当職員
22	JAうつのみや第12回(春季)「地元市場農産物トップセールス」	会頭、常務理事、地 域振興部担当職員
〃	関東農政局栃木農政事務所 農山漁村6次産業化の推進に係る事業等の説明会	地域振興部担当職員
25	宇都宮青色申告会 確定申告書作成相談	経営支援部担当職員
3. 3	「3月の木曜会」例会	会頭
10	栃木県商店街振興組合連合会「組織化推進事業」講演会	地域振興部担当職員
28	宇都宮二荒山神社 責任役員会	会頭